



EcoRiAL

(WRS-EMS-A1)
運用マニュアル

第 1.44 版

2016 年 3 月 1 日

watanabe
渡辺電機工業株式会社

1. はじめに	5
2. 画面の基本操作方法	6
3. 操作手順	7
4. ログイン画面	12
5. トップ画面	14
5-1. 一覧表示	14
5-1-1. 今月のエネルギー使用量	16
5-1-2. 目標のエネルギー使用量	17
5-1-3. 目標との差異	18
5-1-4. 前月比	18
5-1-5. 進捗グラフ	19
5-1-6. 目標との差異の累積	21
5-1-7. 達成効果	21
5-2. システムメニュー	22
5-3. 上部メニュー	25
5-3-1. 印刷プレビュー	26
5-3-2. データ復旧	29
5-3-3. ログアウト	30
6. グラフィック監視	31
7. リアルタイムトレンド	32
7-1. リアルタイムグループ選択	32
7-2. リアルタイムトレンドグラフ	33
8. ヒストリカルトレンド	36
8-1. ヒストリカルトレンドグラフグループ選択	36
8-2. ヒストリカルトレンドグラフ	38
8-3. ヒストリカルトレンド	42
9. リアルタイムモニタ	44
10. アラームサマリー	46
10-1. リアルタイムモニタの場合	46
10-2. デマンド監視の場合	48
11. 日報、月報、年報一覧	50
11-1. 日報・月報・年報グループ選択	50
11-2. 日報	51
11-3. 月報	54
11-4. 年報	57
11-5. カレンダーアイコン	60
11-6. グループ選択ポップアップ	61
12. 日報、月報、年報グラフ	62
12-1. 日報・月報・年報グラフグループ選択	62

12-2. 日報グラフ	64
12-3. 月報グラフ	67
12-4. 年報グラフ	70
13. 日報比較グラフ	73
13-1. 日報比較メニュー	73
13-2. 日報比較グラフ (指定日比較)	76
13-3. 日報比較グラフ (グループ比較)	80
13-4. 日報比較グラフ (過去比較)	84
14. 月報比較グラフ	88
14-1. 月報比較メニュー	88
14-2. 月報比較グラフ (指定月比較)	90
14-3. 月報比較グラフ (グループ比較)	93
14-4. 月報比較グラフ (過去比較)	96
15. 年報比較グラフ	99
15-1. 年報比較メニュー	99
15-2. 年報比較グラフ (指定年比較)	101
15-3. 年報比較グラフ (グループ比較)	104
15-4. 年報比較グラフ (過去比較)	107
16. 散布図	110
16-1. 散布図メニュー	110
16-2. 散布図 (時間別)	112
16-3. 散布図 (曜日別)	115
17. デマンド監視	118
17-1. デマンド監視	118
17-2. デマンドグラフ	120
18. 目標値データ入力	123
18-1. 目標値データグループ選択	123
18-2. 目標値データ変更	124
18-3. 目標値データー括作成	126
18-4. 目標値データ取込	128
19. 生産量／目標値取込	131
20. CSVデータ出力	136
20-1. CSVデータグループ選択	136
20-2. CSVデータ出力	137
21. トップ画面個別設定	140
22. DO手動制御	143
22-1. DO手動制御選択	143
22-2. DO手動制御	144
23. システムイベント	145
24. メンテナンス	147

24-1. システム設定	147
24-1-1. システム設定	147
24-1-2. メールサーバ設定	151
24-1-3. サービス依頼設定	153
24-2. トップ画面／システム	156
24-3. リアルタイムモニタ	159
24-3-1. リアルタイムモニタグループメンテナンス	159
24-3-2. リアルタイムモニタグループポイント選択	160
24-3-3. リアルタイムモニタグループ設定	164
24-4. デマンド監視	169
24-4-1. デマンド監視制御メンテナンス	171
24-4-2. デマンド監視制御設定	173
24-4-3. デマンド監視メール設定	181
24-5. メールアドレス	185
24-6. メール送信パターン	186
24-6-1. メール送信パターンメンテナンス	186
24-6-2. メール送信パターン登録	187
24-6-3. メール送信パターン変更	189
24-6-4. メール送信パターン削除	191
24-7. 帳票自動保存・印刷	193
24-8. イベントログ送信設定	194
24-9. 計測ポイント	195
24-9-1. 計測ポイントメンテナンス	195
24-9-2. 計測ポイント設定	196
24-10. 計測グループ	198
24-10-1. 計測グループメンテナンス	198
24-10-2. 計測グループポイント選択	200
24-10-3. 計測グループ設定変更	202
24-10-4. 計測グループ設定削除	205
24-11. 原単位ポイント	206
24-11-1. 原単位ポイントメンテナンス	206
24-11-2. 原単位ポイント登録	207
24-11-3. 原単位ポイント変更	209
24-11-4. 原単位ポイント削除	211
24-12. 計算ポイント	212
24-12-1. 計算ポイントメンテナンス	212
24-12-2. 計算ポイント登録	213
24-12-3. 計算ポイント変更	215
24-12-4. 計算ポイント削除	217
24-13. 単位	218

24-13-1.	単位メンテナンス.....	218
24-13-2.	単位登録	219
24-13-3.	単位変更	221
24-13-4.	単位削除	224
24-14.	単位換算	225
24-14-1.	単位換算メンテナンス	225
24-14-2.	単位換算登録	227
24-14-3.	単位換算変更	228
24-14-4.	単位換算削除	229
24-15.	料金換算	230
24-15-1.	料金換算メンテナンス	230
24-15-2.	料金換算登録	231
24-15-3.	料金換算変更	233
24-15-4.	料金換算削除	234
24-16.	計測計量値データ.....	235
24-17.	計測計量値取込	238
24-18.	ログインユーザ	241
24-18-1.	ログインユーザメンテナンス.....	241
24-18-2.	ログインユーザ登録	242
24-18-3.	ログインユーザ変更	243
24-18-4.	ログインユーザ削除	244
24-19.	制限付きユーザメニュー	245
25.	バージョン情報.....	246
26.	その他.....	247
26-1.	サンプリング間隔について	247
26-2.	集計処理依頼について.....	247
26-3.	EcoRiAL Win サービスについて.....	249
26-3-1.	EcoRiAL タスク管理	249
26-3-2.	EcoRiAL 集計処理.....	249
26-3-3.	EcoRiAL 定期収集.....	250
26-3-4.	EcoRiAL 蓄積収集.....	250
26-3-5.	EcoRiAL リモート処理	251
26-3-6.	システムイベント一覧.....	252
26-4.	データ欠損修復手順について	266
26-5.	集計処理の処理時間について	270

1. はじめに

本書は、EcoRiAL “WRS-EMS-A1”の使用方法について記述したものです。

セットアップに関しては、EcoRiAL セットアップマニュアルをご参照下さい。

動作環境

OS: Microsoft Windows Server 2003 (32 ビット) SP2 / Microsoft Windows Server 2008 (32 ビット) SP1
/ Microsoft Windows XP (32 ビット) SP3

ブラウザ: Internet Explorer 6.0 / Internet Explorer 7.0

モニタ: XGA (1024 × 768) 以上のビデオアダプタ及びモニタ

CPU: Core 2 Duo プロセッサー (2GHz) 以上

メモリ: 2GB 以上

HDD: 160GB RAID1 推奨

ネットワーク: 10Mbps / 100Mbps LAN

※パソコンは常時起動しての運用になります。

※パソコンを停止していた場合は、データ復旧ボタンからリカバリーが可能です。

※Excel 帳票を表示するには Excel 2002 / 2003 / 2007 が必要です。

※クライアント側の対応ブラウザは上記の対応ブラウザと同様です。

データの保存期間は下記の通りです。

計測計量値データ	: 2 ヶ月
日報データ	: 2 年
月報データ	: 2 年
年報データ	: 5 年
アラームログ	: 60 日 (アラームサマリー画面で表示)
イベントログ	: 60 日 (システムイベント画面で表示)

- 本ソフトウェア及び本書の内容について、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容は、万全を期して製作しましたが、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

Microsoft 及び Windows XP、Windows Server 2003、Windows Server 2008、Internet Explorer、Excel は米国マイクロソフト社の登録商標です。

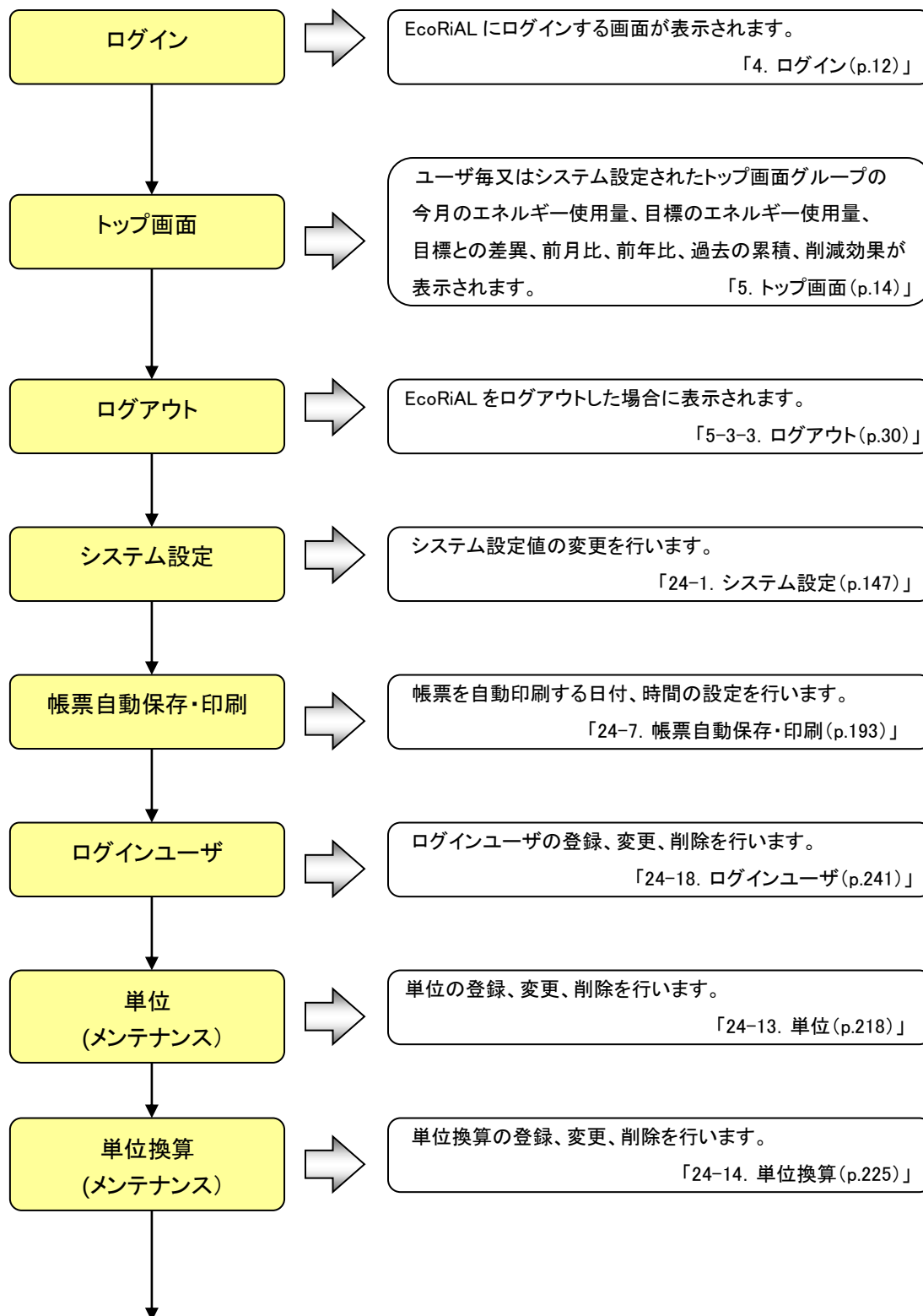
Core 2 Duo は米国インテル社の登録商標です。

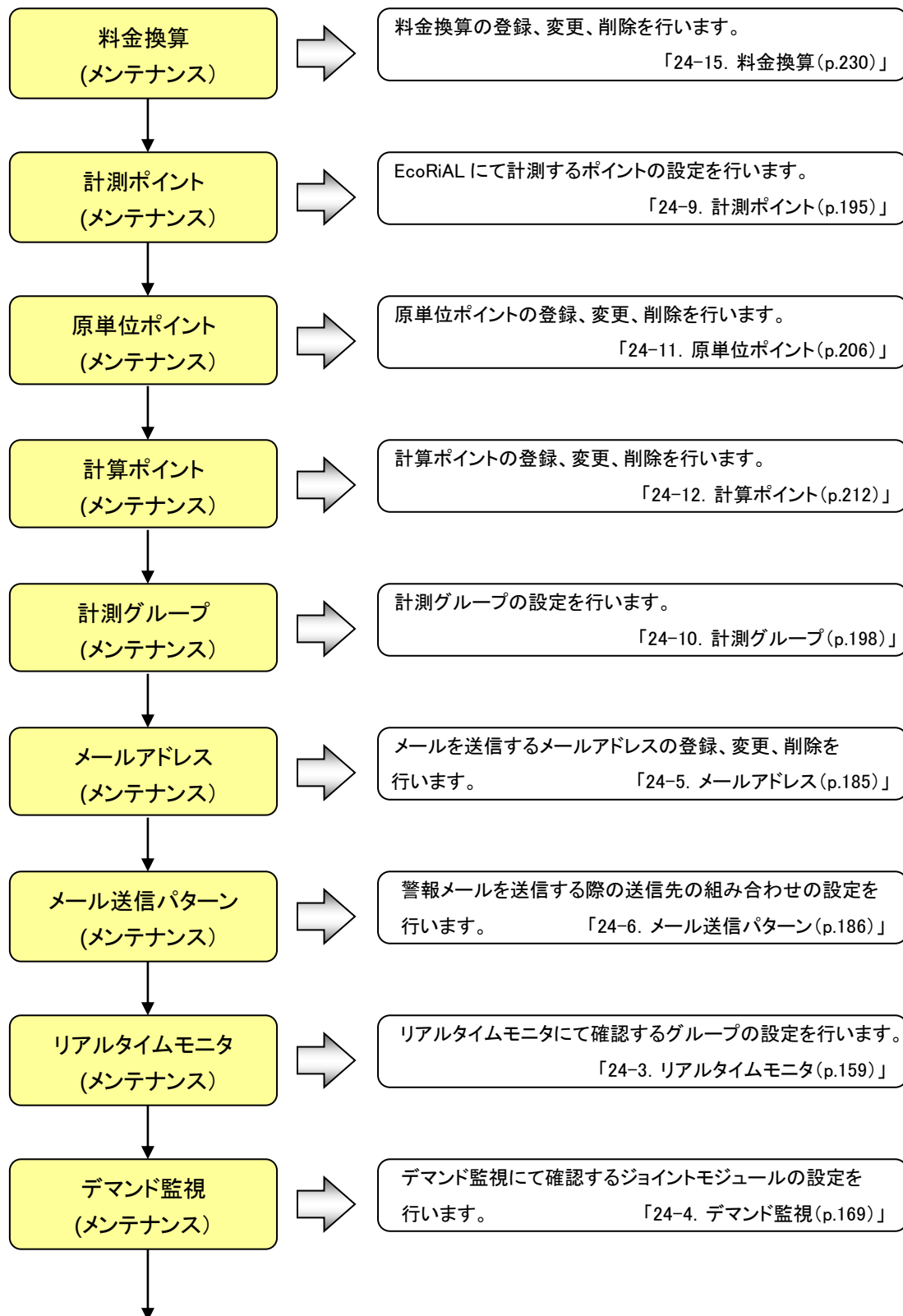
本文中の各社の登録商標または商標には、TM、®は表示していません。

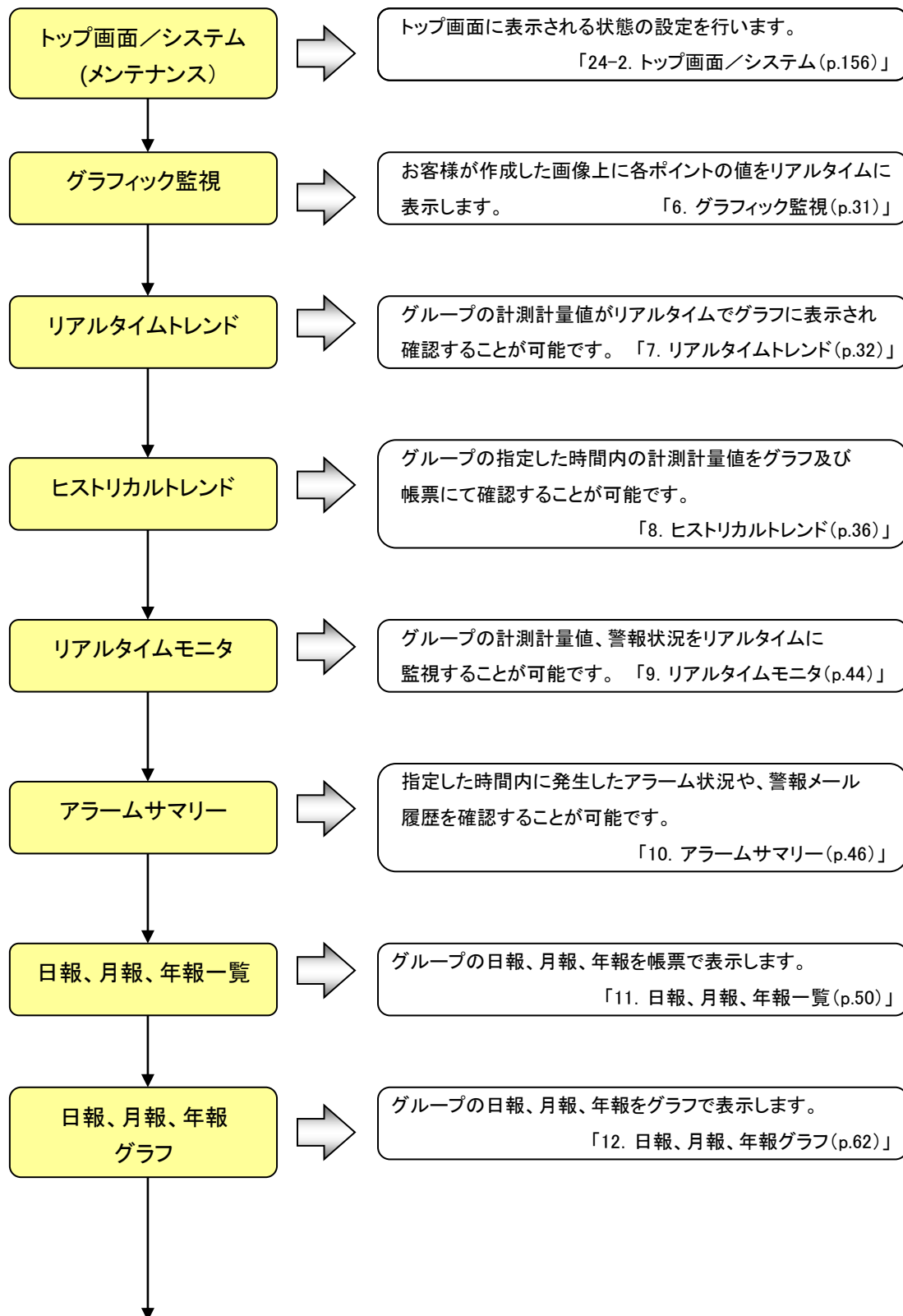
2. 画面の基本操作方法

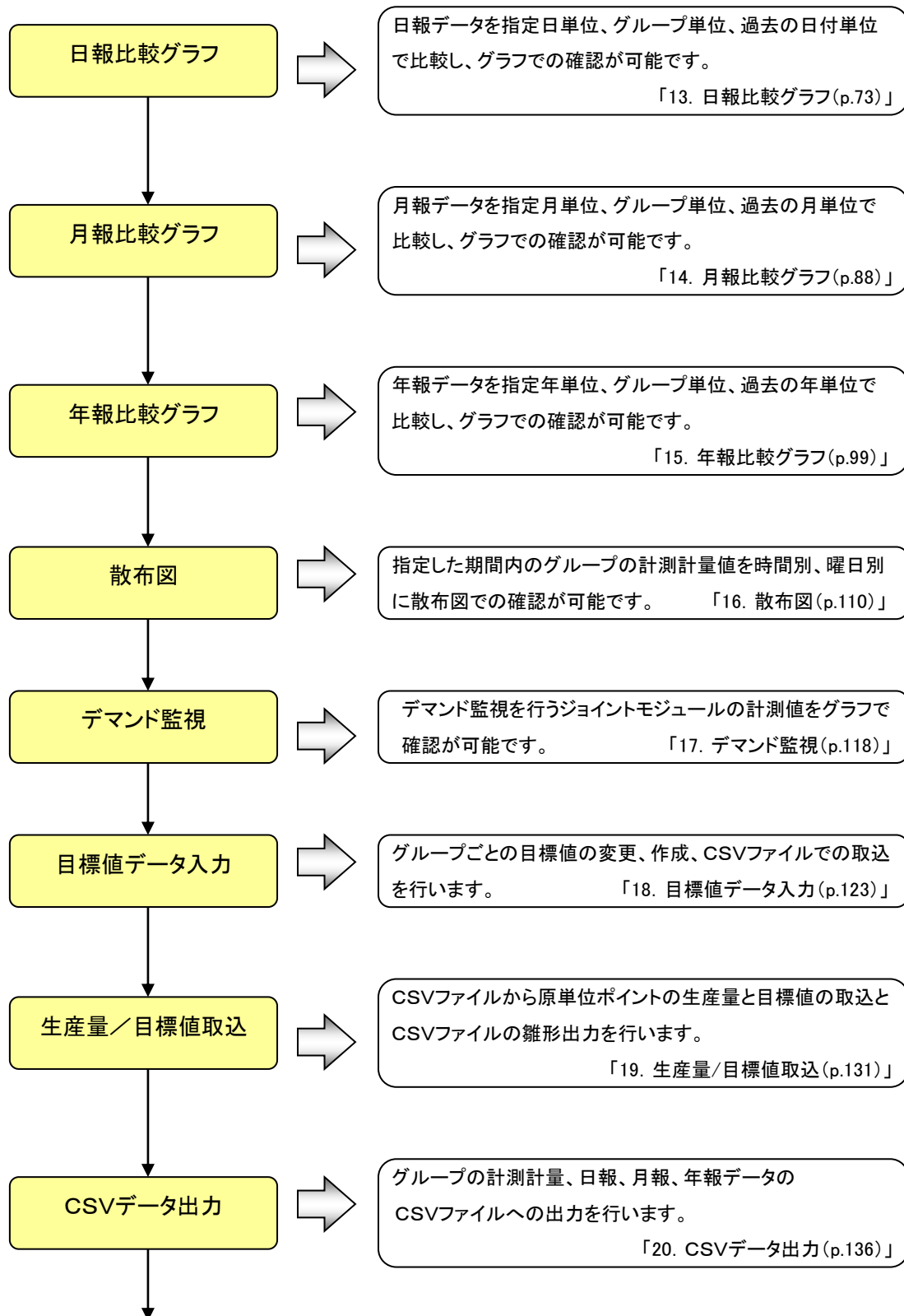
- | | |
|-------------|------------------------------------|
| ・マウス左クリック操作 | 画面上の部品を直接選択・実行します。 |
| ・マウス右クリック操作 | ライセンス認証でメールフォーム作成時に使用します。 |
| ・Spaceキー | データ入力の確定後、Spaceキー操作で機能を実行します。 |
| ・Tabキー | 画面上の機能部品（テキストボックス等）をキーボード操作で選択します。 |
| ・その他キー | Windowsの標準機能に従います。 |

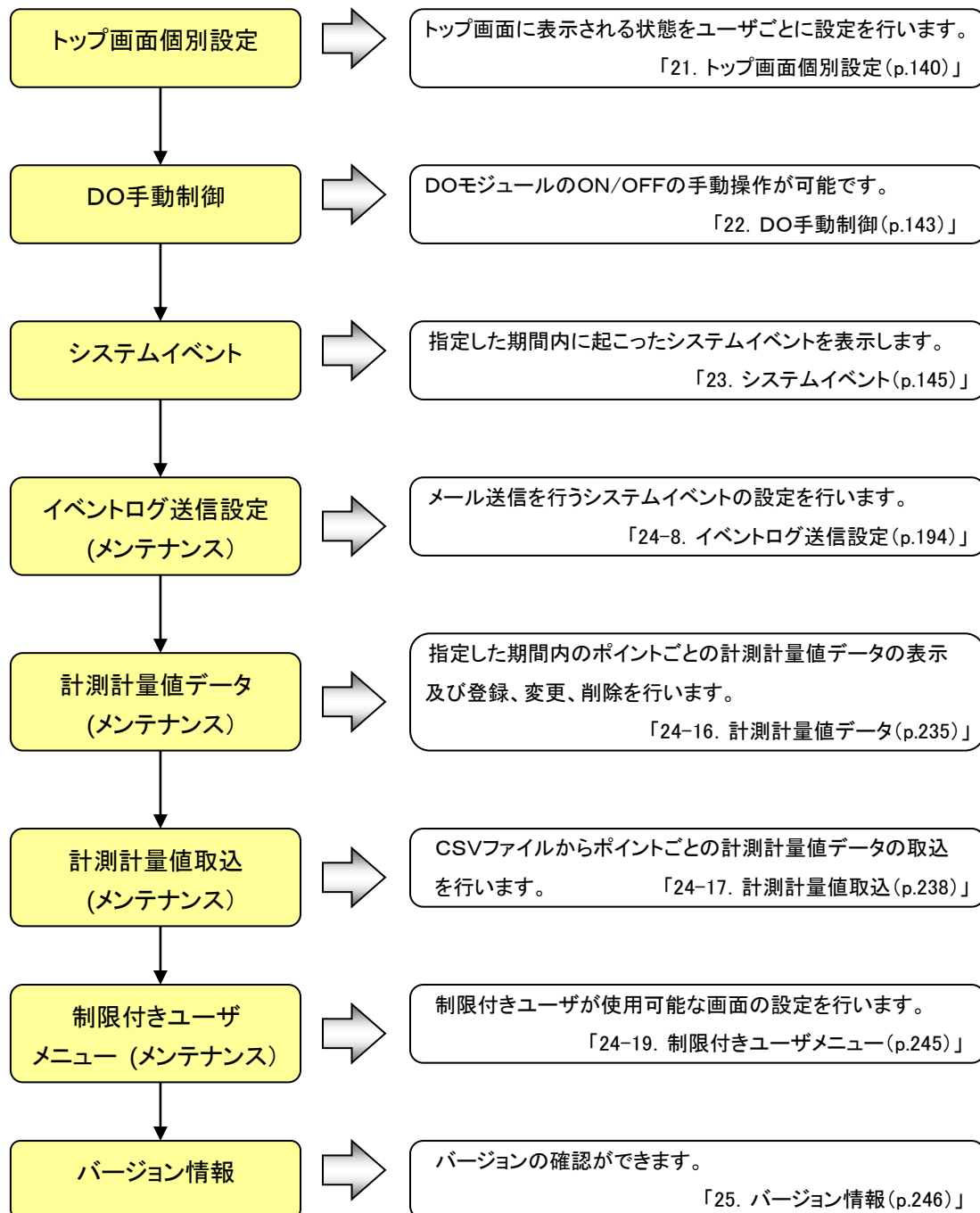
3. 操作手順











4. ログイン画面

Internet Explorer のアドレスバーに `http://localhost/EcoRiAL/` と入力すると、下記のログイン画面を表示します。EcoRiAL をインストールしたパソコン以外からアクセスする場合は”localhost”をインストールしたパソコンの IP アドレスに置き換えて入力して下さい。（サーバ IP アドレスが 192.168.1.1 の場合は Internet Explorer のアドレスバーに `http://192.168.1.1/EcoRiAL/` と入力）

上記アドレスをブックマークに登録することをお勧めします。



- ・ ユーザ ID には、システム管理者から割り振られた、ユーザ ID を入力します。
- ・ パスワードには、あらかじめ決められたパスワードを入力します。必ず大文字と小文字を区別して入力して下さい。
- ・ ユーザ ID、パスワードを入力した後に **ログイン** をクリックすると EcoRiAL にログインされ、トップ画面を表示します。

※ パスワード中にスペースが入力された場合は、ログインすることができません。

ライセンス認証が行われていない場合、下記の画面が表示されます。

認証

EcoRiAL

Copyright (C) Since 2010 Watanabe Electric Industry Co., Ltd. All right reserved

次の内容を認証窓口【渡辺電機工業株式会社(ems@watanabe-electric.co.jp)】へお知らせください。

件名: EcoRiALライセンス要求

御社名:

ご所属:

お名前:

ご住所:

TEL:

FAX:

製造No: (CDの表面に記載されております)

ライセンス要求キー: **00 12 3F 34 3B B3 00 05**

認証窓口から受け取ったライセンスキーを入力して下さい。

- - - - -

トップ画面

認証

ライセンス認証画面に表示されている「御社名」から「ライセンス要求キー」（16桁のコードを含む）をマウスでドラッグし、右クリックをしてクリックメニュー内の「コピー」を選択します。

電子メールのメッセージ欄で右クリックをしてクリックメニューから「貼り付け」を選択しメールフォームを作成します。

作成したメールフォームに内容を記入していただき、電子メールの件名を「EcoRiAL ライセンス要求」と記入して認証窓口（ems@watanabe-electric.co.jp）までお知らせ下さい。

認証窓口より受け取ったライセンスキーを入力して **認証** をクリックして下さい。

※ライセンスキーのアルファベットは必ず大文字と小文字を区別して入力して下さい。

認証されましたら **トップ画面** をクリックして下さい。

5. トップ画面

ログイン後、または上部メニューのトップ画面をクリックすると、下記の画面が表示されます。

上部メニュー

グラフィック監視

リアルタイムトレンド
ヒストリカルトレンド
リアルタイムモニタ
アラームサマリー
日報、月報、年報一覧
◇日報一覧
◇月報一覧
◇年報一覧
日報、月報、年報グラフ
◇日報グラフ
◇月報グラフ
◇年報グラフ
日報比較グラフ
月報比較グラフ
年報比較グラフ
散布図
デマンド監視
目標値データ入力
生産量/目標値取込
CSVデータ出力
トップ画面個別設定
DIO手動制御
システムイベント

メンテナンス
システム設定
トップ画面/システム
リアルタイムモニタ
デマンド監視
メールアドレス
メール送信パターン
帳票自動保存・印刷
イベントログ送信設定
計測ポイント
計測グループ
原単位ポイント
計算ポイント
単位
単位換算
料金換算
計測計量値データ
計測計量値取込
ログインユーザ
制限付きユーザメニュー
バージョン情報
×メニューを閉じる

電力料金 C02 ジュール 原油 料金

今月の使用電力量
24,877.78 kWh
円グラフ

目標の使用電力量
26,562.50 kWh
進捗グラフ

目標との差異
-1,684.72 kWh
積み上げグラフ

前月比
1,861.08 kWh
前月比 前年比
棒グラフ

目標との差異の累積
2009/01/01~2009/11/11
-5,840.60 kWh

達成効果
ジュール 21,028.95 MJ
料金 148,049.5 円
原油 1,357.97 円

ログインユーザ名: admin

グラフィック監視機能を設定された場合のみ、表示されます。

システムメニュー

システムメニューにつきましては、「5-2. システムメニュー (p.22)」をご参照下さい。

上部メニューにつきましては、「5-3. 上部メニュー (p.25)」をご参照下さい。

5-1. 一覧表示

換算ボタンにつきましてはトップ画面で表示しているグループの1軸単位に換算可能な換算ボタンが表示されます。グループの1軸単位が換算ボタンに存在しない単位の場合は **積上単位** が表示されます。

主な換算ボタンにつきましては、下記の通りです。

- ・ **電力量** で電力量に換算し表示されます。
- ・ **CO2** で CO2 排出量に換算し表示されます。
- ・ **ジュール** でジュールに換算し表示されます。
- ・ **原油** で原油に換算し表示されます。
- ・ **料金** で料金に換算し表示されます。
- ・ **水道量** で水道量に換算し表示されます。
- ・ **ガス量** でガス量に換算し表示されます。

選択されているボタンは赤で表示されます。

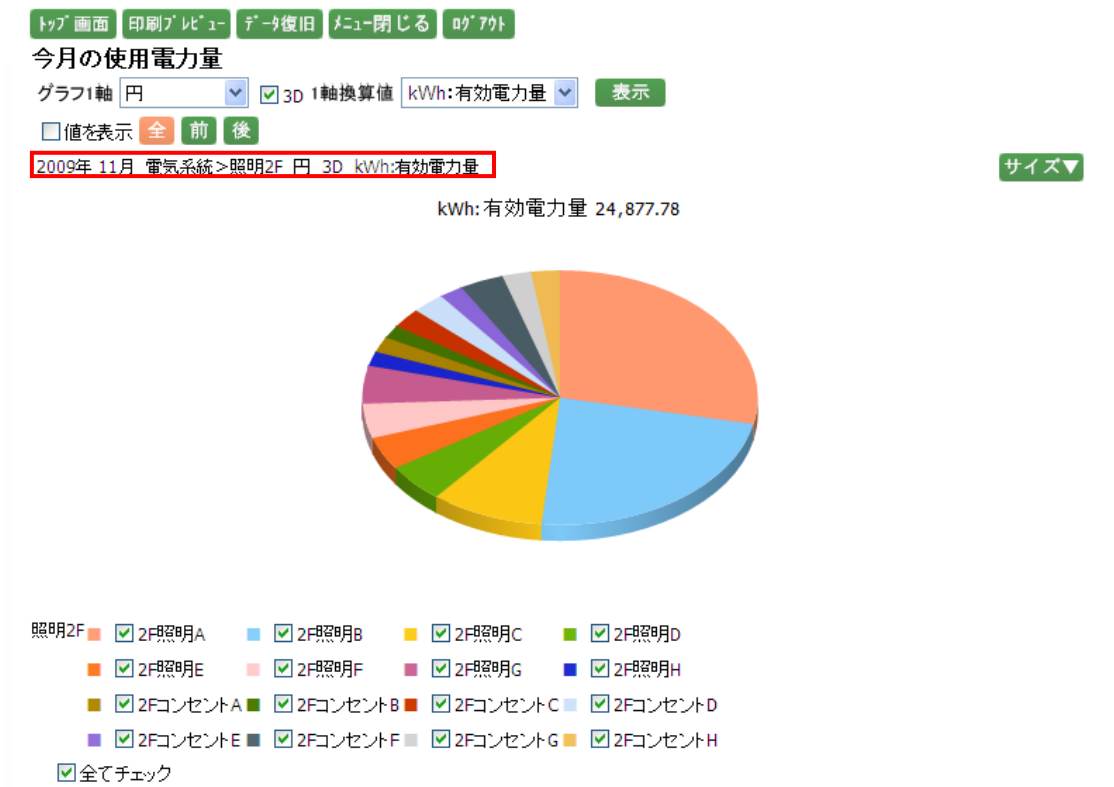
一覧表示の設定は、トップ画面個別設定またはトップ画面システム設定にて変更が可能です。

トップ画面個別設定につきましては、「21. トップ画面個別設定 (p.140)」を、トップ画面システム設定につきましては、「24-2. トップ画面／システム (p.156)」をそれぞれご参照下さい。

5-1-1. 今月のエネルギー使用量

締め日翌日から当日までの積算エネルギー使用量を表示します。

円グラフ で円グラフを表示します。



- ・ グラフ1軸には、表示されているグラフの種類が選択されています。
“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”、“表示しない”が選択可能です。表示させたいグラフを選択して下さい。
- ※ “表示しない”は、2軸が存在している場合のみ選択が可能です。
- ・ 1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。をクリックして換算したい単位を選択して下さい。
換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

値を表示チェックボックスにチェックをすると、表示しているグラフの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、当月の全ての月報データがグラフに表示されます。

前 をクリックすると、当月の前半の月報データがグラフに表示されます。

後 をクリックすると、当月の後半の月報データがグラフに表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

サイズ▼をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。



▼をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。
選択し、**設定**をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ 円グラフでは、**スケール▼** は表示されません。

5-1-2. 目標のエネルギー使用量

目標データ入力で設定された目標値を日数で均等割りし、本日までの日数で合計した値が表示されます。

目標データ入力につきましては、「18. 目標値データ入力 (p.123)」をご参照下さい。

進捗グラフ で進捗グラフを表示します。

5-1-3. 目標との差異

今月のエネルギー使用量から目標のエネルギー使用量を差し引き、目標に到達しているかどうかを表示します。

アイコン表示

エネルギー使用量と目標のエネルギー使用量との差異の比率に応じたアイコンを表示します。比率の設定は、「21. トップ画面個別設定 (p.140)」及び「24-2. トップ画面／システム (p.156)」で行います。

出荷時は、下記のように表示します。



: 差異の比率: -10%以下



: 差異の比率: -9から9%まで



: 差異の比率: 10%以上

目標のエネルギー使用量を設定していないとアイコンは表示されません。目標値データ入力で目標のエネルギー使用量を設定して下さい。目標データ入力につきましては、「18. 目標値データ入力 (p.123)」をご参照下さい。

積み上げグラフ で積み上げグラフを表示します。

5-1-4. 前月比

前月と比較した値を表示します。前月よりもエネルギー使用量が増えた場合はプラス（マイナス符号なし）表示をし、前月よりもエネルギー電力量が減った場合はマイナス表示をします。

前年比 で前年比に切り替えをします。

棒グラフ で棒グラフ表示をします。

5-1-5. 進捗グラフ

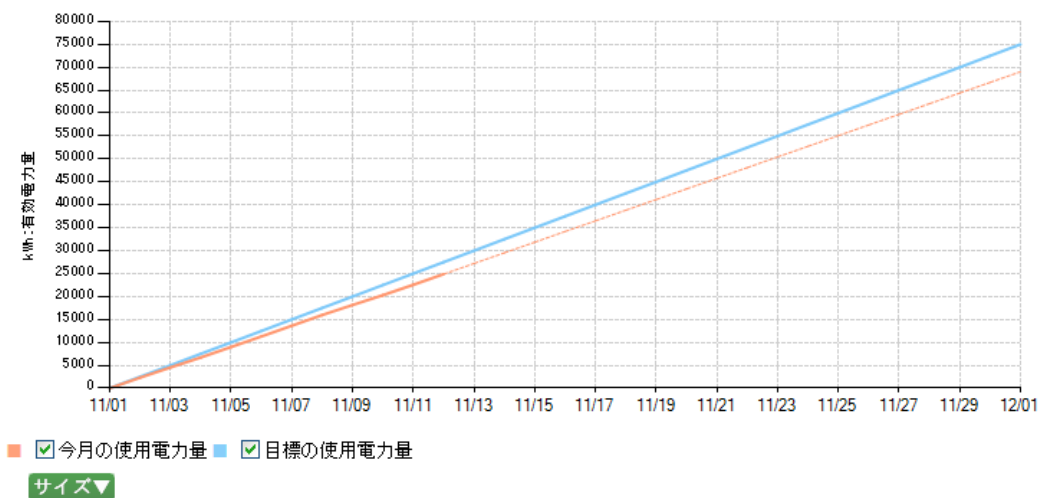
目標のエネルギー使用量に対し、今月のエネルギー使用量がどのぐらいで推移しているかを表示します。

進捗グラフ をクリックすると、拡大した進捗グラフを表示します。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

目標の使用電力量

1軸換算値



1 軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

1軸範囲 ~

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、 をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは今月の使用量と目標の使用量が表示されます。

今月の使用量につきましては、現在までの使用量の実績から月末までの使用量を予測し、予測部分は点線が表示されます。

画面下部の凡例のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

サイズ▼をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲



▼をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定**をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

5-1-6. 目標との差異の累積

目標との差異の累積は、「21. トップ画面個別設定 (p.140)」及び「24-2. トップ画面／システム (p.156)」で設定した累積開始事業年月から現在までの差異の累積を表示します。

これまでの省エネ効果を確認することに適しています。

5-1-7. 達成効果

削減した効果を設定した単位に換算して表示します。

※ 削減効果がない場合には表示しません。

5-2. システムメニュー

システムメニューにつきましては、下記の通りです。

- ・ グラフィック監視をクリックすると、グラフィック監視画面が表示されます。
グラフィック監視につきましては、「6. グラフィック監視(p.31)」をご参照下さい。
※ グラフィック監視機能を設定された場合のみ、表示されます。
 - ・ リアルタイムトレンドをクリックすると、リアルタイムグループ選択画面が表示されます。
リアルタイムトレンドにつきましては、「7. リアルタイムトレンド(p.32)」をご参照下さい。
 - ・ ヒストリカルトレンドをクリックすると、ヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面が表示されます。
ヒストリカルトレンドにつきましては、「8. ヒストリカルトレンド(p.36)」をご参照下さい。
 - ・ リアルタイムモニタをクリックすると、リアルタイムモニタ画面が表示されます。
リアルタイムモニタにつきましては、「9. リアルタイムモニタ(p.44)」をご参照下さい。
 - ・ アラームサマリーをクリックすると、アラームサマリー画面が表示されます。
アラームサマリーにつきましては、「10. アラームサマリー(p.46)」をご参照下さい。
 - ・ 日報、月報、年報一覧をクリックすると、日報・月報・年報グループ選択画面が表示されます。
日報、月報、年報一覧につきましては、「11. 日報、月報、年報一覧(p.50)」をご参照下さい。
 - 日報一覧をクリックすると、前回検索した条件で日報画面が表示されます。
日報につきましては、「11-2. 日報(p.51)」をご参照下さい。(ショートカットメニュー)
 - 月報一覧をクリックすると、前回検索した条件で月報画面が表示されます。
月報につきましては、「11-3. 月報(p.54)」をご参照下さい。(ショートカットメニュー)
 - 年報一覧をクリックすると、前回検索した条件で年報画面が表示されます。
年報につきましては、「11-4. 年報(p.57)」をご参照下さい。(ショートカットメニュー)
 - ・ 日報、月報、年報グラフをクリックすると、日報・月報・年報グラフグループ選択画面が表示されます。
日報、月報、年報グラフにつきましては、「12. 日報、月報、年報グラフ(p.62)」をご参照下さい。
 - 日報グラフをクリックすると、前回検索した条件で日報グラフ画面が表示されます。
日報グラフにつきましては、「12-2. 日報グラフ(p.64)」をご参照下さい。(ショートカットメニュー)
 - 月報グラフをクリックすると、前回検索した条件で月報グラフ画面が表示されます。
月報グラフにつきましては、「12-3. 月報グラフ(p.67)」をご参照下さい。(ショートカットメニュー)
 - 年報グラフをクリックすると、前回検索した条件で年報グラフ画面が表示されます。
年報グラフにつきましては、「12-4. 年報グラフ(p.70)」をご参照下さい。(ショートカットメニュー)
 - ・ 日報比較グラフをクリックすると、日報比較メニュー画面が表示されます。
日報比較グラフにつきましては、「13. 日報比較グラフ(p.73)」をご参照下さい。
 - ・ 月報比較グラフをクリックすると、月報比較メニュー画面が表示されます。
月報比較グラフにつきましては、「14. 月報比較グラフ(p.88)」をご参照下さい。
 - ・ 年報比較グラフをクリックすると、年報比較メニュー画面が表示されます。
年報比較グラフにつきましては、「15. 年報比較グラフ(p.99)」をご参照下さい。
 - ・ 散布図をクリックすると、散布図メニュー画面が表示されます。
散布図につきましては、「16. 散布図(p.110)」をご参照下さい。
 - ・ デマンド監視をクリックすると、デマンド監視画面が表示されます。
デマンド監視につきましては、「17. デマンド監視(p.118)」をご参照下さい。
-

-
- ・ 目標値データ入力をクリックすると、目標値データグループ選択画面が表示されます。
目標値データ入力につきましては、「18. 目標値データ入力(p.123)」をご参照下さい。
 - ・ 生産量/目標値取込をクリックすると、生産量・目標値取込画面が表示されます。
生産量/目標値取込につきましては、「19. 生産量/目標値取込(p.131)」をご参照下さい。
 - ・ CSVデータ出力をクリックすると、CSVデータグループ選択画面が表示されます。
CSVデータ出力につきましては、「20. CSVデータ出力(p.136)」をご参照下さい。
 - ・ トップ画面個別設定をクリックすると、トップ画面個別設定画面が表示されます。
トップ画面個別設定につきましては、「21. トップ画面個別設定(p.140)」をご参照下さい。
 - ・ DO手動制御をクリックすると、DO手動制御選択画面が表示されます。
DO手動制御につきましては、「22. DO手動制御(p.143)」をご参照下さい。
 - ・ システムイベントをクリックすると、システムイベント画面が表示されます。
システムイベント表示につきましては、「23. システムイベント(p.145)」をご参照下さい。
 - ・ メンテナンスをクリックすると、以下のメニューが表示されます。
 - システム設定をクリックすると、システム設定メンテナンス画面が表示されます。
システム設定につきましては、「24-1. システム設定(p.147)」をご参照下さい。
 - トップ画面／システムをクリックすると、トップ画面システム設定画面が表示されます。
トップ画面／システムにつきましては、「24-2. トップ画面／システム(p.156)」をご参照下さい。
 - リアルタイムモニタをクリックすると、リアルタイムモニタグループ選択画面が表示されます。
リアルタイムモニタにつきましては、「24-3. リアルタイムモニタ(p.159)」をご参照下さい。
 - デマンド監視をクリックすると、デマンド監視制御メンテナンス画面が表示されます。
デマンド監視につきましては、「24-4. デマンド監視(p.169)」をご参照下さい。
 - メールアドレスをクリックすると、メールアドレスメンテナンス画面が表示されます。
メールアドレスにつきましては、「24-5. メールアドレス(p.185)」をご参照下さい。
 - メール送信パターンをクリックすると、メール送信パターンメンテナンス画面が表示されます。
メール送信パターンにつきましては、「24-6. メール送信パターン(p.186)」をご参照下さい。
 - 帳票自動保存・印刷をクリックすると、帳票自動保存・印刷スケジュールメンテナンス画面が表示されます。
帳票自動保存・印刷につきましては、「24-7. 帳票自動保存・印刷(p.193)」をご参照下さい。
 - イベントログ送信設定をクリックすると、イベントログ送信設定画面が表示されます。
イベントログ送信設定につきましては、「24-8. イベントログ送信設定(p.194)」をご参照下さい。
 - 計測ポイントをクリックすると、計測ポイントメンテナンス画面が表示されます。
計測ポイントにつきましては、「24-9. 計測ポイント(p.195)」をご参照下さい。
 - 計測グループをクリックすると、計測グループメンテナンス画面が表示されます。
計測グループにつきましては、「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。
 - 原単位ポイントをクリックすると、原単位ポイントメンテナンス画面が表示されます。
原単位ポイントにつきましては、「24-11. 原単位ポイント(p.206)」をご参照下さい。
 - 計算ポイントをクリックすると、計算ポイントメンテナンス画面が表示されます。
計算ポイントにつきましては、「24-12. 計算ポイント(p.212)」をご参照下さい。
-

-
- 単位をクリックすると、単位メンテナンス画面が表示されます。
単位メンテナンスにつきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。
 - 単位換算をクリックすると、単位換算メンテナンス画面が表示されます。
単位換算につきましては、「24-14. 単位換算 (p.225)」をご参照下さい。
 - 料金換算をクリックすると、料金換算メンテナンス画面が表示されます。
料金換算につきましては、「24-15. 料金換算 (p.230)」をご参照下さい。
 - 計測計量値データをクリックすると、計測計量値メンテナンス画面が表示されます。
計測計量値データにつきましては、「24-16. 計測計量値データ (p.235)」をご参照下さい。
 - 計測計量値取込をクリックすると、計測計量値データ取込画面が表示されます。
計測計量値取込につきましては、「24-17. 計測計量値取込 (p.238)」をご参照下さい。
 - ログインユーザをクリックすると、ログインユーザメンテナンス画面が表示されます。
ログインユーザにつきましては、「24-18. ログインユーザ (p.241)」をご参照下さい。
 - 制限付きユーザメニューをクリックすると、制限付きユーザメニューメンテナンス画面が表示されます。
制限付きユーザメニューにつきましては、「24-19. 制限付きユーザメニュー (p.245)」をご参照下さい。
 - ・ バージョン情報をクリックすると、バージョン情報画面が表示されます。
バージョン情報につきましては、「25. バージョン情報 (p.246)」をご参照下さい。
 - ・ メニューを閉じるをクリックすると、システムメニューを閉じます。
再度システムメニューを表示したい場合は、上部メニューの  をクリックして下さい。
上部メニューにつきましては「5-3. 上部メニュー (p.25)」をご参照下さい。
-

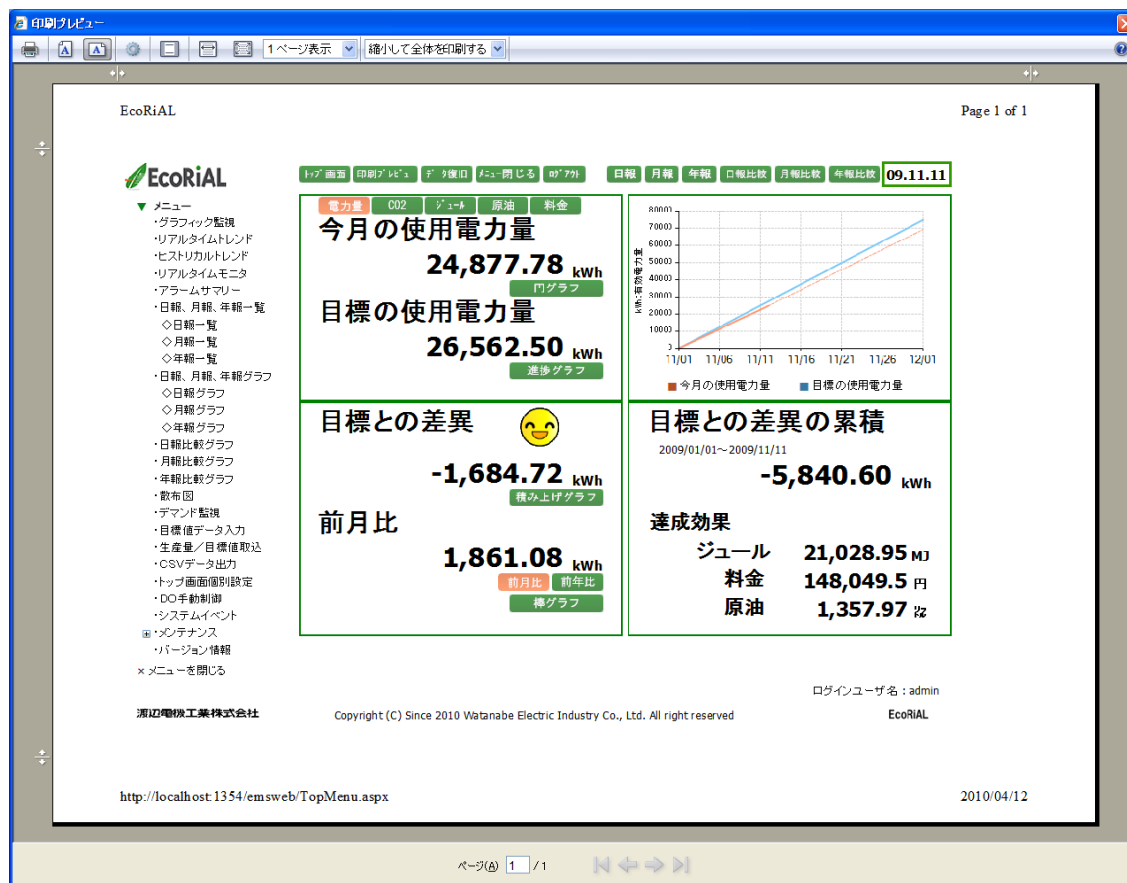
5-3. 上部メニュー

画面上部のメニューボタンにつきましては、下記の通りです。

- ・ **トップ画面** をクリックすると、トップ画面が表示されます。
- ・ **印刷プレビュー** をクリックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。
印刷プレビュー画面につきましては「5-3-1. 印刷プレビュー (p.26)」をご参照下さい。
- ・ **データ復旧** をクリックすると、パソコンが起動していない間またはデータが取れなかった期間のデータをジョイントモジュール、Web 対応ジョイントモジュール内部から吸い上げ、EcoRiAL に取り込みます。
データ復旧ボタン押下時の処理につきましては「26-3-4. EcoRiAL 蓄積収集 (p.250)」をご参照下さい。
- ・ **メニュー閉じる** をクリックすると、システムメニューを閉じます。（システムメニューが開いている場合表示されます。）
- ・ **メニュー開く** をクリックすると、システムメニューが開きます。（システムメニューが閉じている場合表示されます。）
- ・ **ログアウト** をクリックすると、EcoRiAL からログアウトします。
ログアウトにつきましては「5-3-3. ログアウト (p.30)」をご参照下さい。
- ・ **日報** をクリックすると、トップ画面に表示されているグループの日報が表示されます。
日報につきましては「11-2. 日報 (p.51)」をご参照下さい。
- ・ **月報** をクリックすると、トップ画面に表示されているグループの月報が表示されます。
月報につきましては「11-3. 月報 (p.54)」をご参照下さい。
- ・ **年報** をクリックすると、トップ画面に表示されているグループの年報が表示されます。
年報につきましては「11-4. 年報 (p.57)」をご参照下さい。
- ・ **日報比較** をクリックすると日報比較メニュー画面が表示されます。
日報比較メニューにつきましては「13-1. 日報比較メニュー (p.73)」をご参照下さい。
- ・ **月報比較** をクリックすると月報比較メニュー画面が表示されます。
月報比較メニューにつきましては「14-1. 月報比較メニュー (p.88)」をご参照下さい。
- ・ **年報比較** をクリックすると年報比較メニュー画面が表示されます。
年報比較メニューにつきましては「15-1. 年報比較メニュー (p.99)」をご参照下さい。

5-3-1. 印刷プレビュー

印刷プレビュー をクリックすると、下記の印刷プレビューが表示されます。



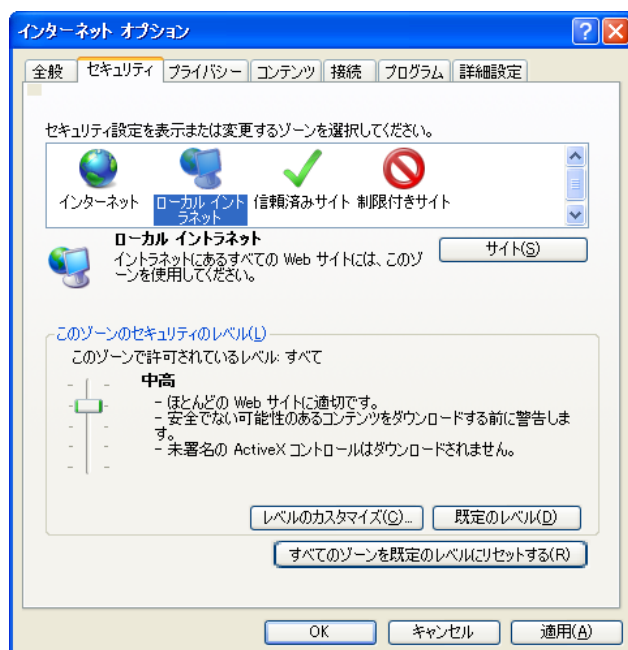
印刷プレビュー画面のドキュメントの印刷をクリックすると印刷のダイアログが立ち上がり、パソコンで設定されているプリンタから、現在表示している画面を出力することができます。

エラー表示が出た場合

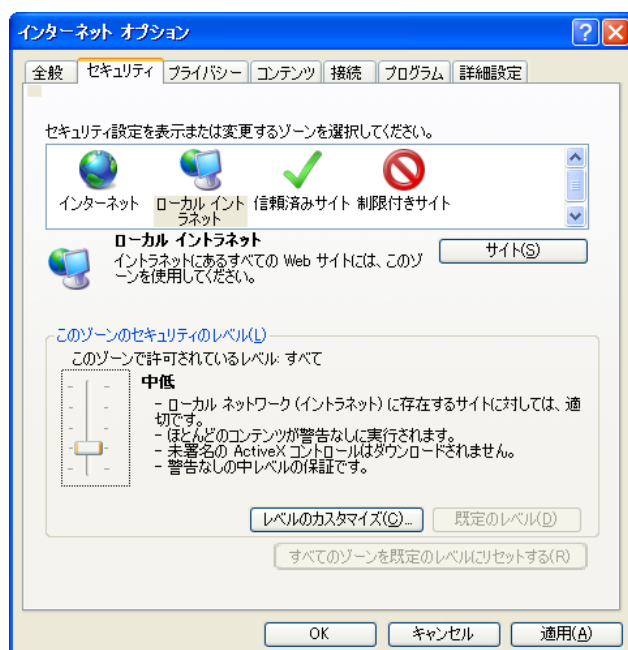
このサイトによる、安全でない方法での ActiveX コントロールの使用は Internet Explorer でブロックされています。このため、このページが正しく表示されない可能性があります。

上記のようなエラーが出た場合は、以下の処理を行って下さい。

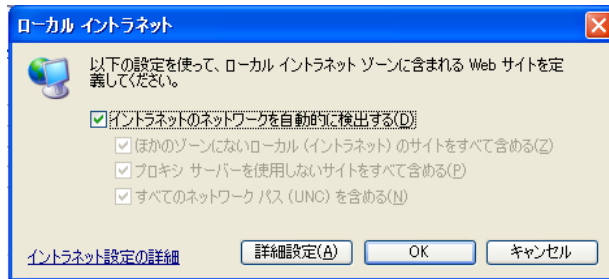
- ・メニューバーから[ツール]を選択し、インターネットオプションを開きます。
- ・セキュリティ を選択し、ローカルイントラネットを選択します。



- ・既定のレベルボタンをクリックし、セキュリティレベルを中低に変更して下さい。(既に中低に設定されている場合は、そのまま構いません。)



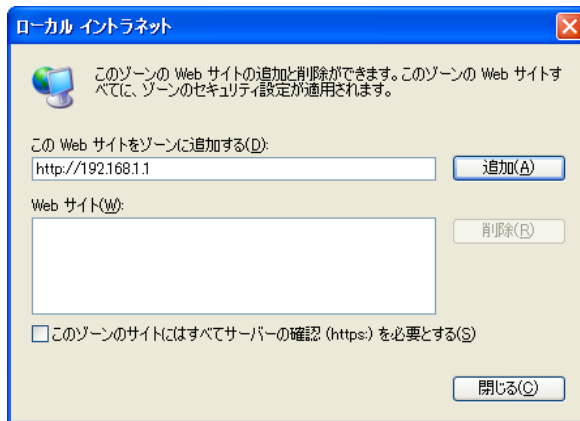
- ・サイトボタンをクリックすると以下の画面が開きます。



- ・一番上のチェックを外し、他の3つにチェックをつけ、OK ボタンをクリックします。

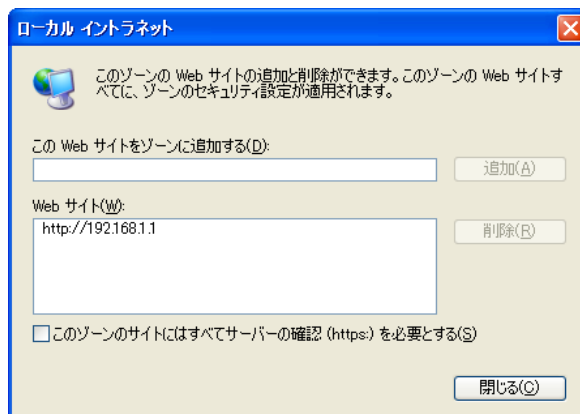
※ アドレスが <http://localhost/> でない場合

- ・一番上のチェックを外し、他の3つにチェックをつけ、詳細設定ボタンをクリックします。
- ・詳細設定ボタンをクリックすると以下の画面が開きます。



- ・入力したアドレスの EcoRiAL の前の部分までが表示されているので、追加ボタンをクリックします。

(<http://192.168.1.1/EcoRiAL> の場合 http://192.168.1.1)



- ・クリックすると Web サイトに追加されるので、閉じるボタンをクリックし、OK ボタンをクリックします。
- ・インターネットオプションの OK ボタンをクリックし、再度 **印刷プレビュー** をクリックすると、印刷プレビューが開きます。印刷プレビュー画面のドキュメントの印刷をクリックすると印刷のダイアログが立ち上がります。

5-3-2. データ復旧

システム設定の復旧モードを手動に設定している場合のみ、有効です。

システム設定につきましては「24-1. システム設定 (p.147)」をご参照下さい。

データ復旧 が赤く表示されている場合、過去のデータが欠損していることを示しています。

データ復旧 をクリックすると、ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュール内からデータの収集が始まり、欠損しているデータを復旧します。復旧が完了すると、**データ復旧** が緑に戻ります。

※ データ復旧中は、データ復旧ボタンが点滅します。

※ データ復旧ボタンが緑の時は、クリックができません。

※ データ復旧ボタン押下時の処理につきましては「26-3-4. EcoRiAL 蓄積収集 (p.250)」をご参照下さい。

5-3-3. ログアウト

ログアウト をクリックすると下記の画面が表示されます。ブラウザを終了して下さい。

EcoRiAL のデータ収集は継続して行われます。

再度 EcoRiAL の機能を使用する場合には、**ログイン画面** をクリックしログインをして下さい。



ログアウトしました。

ログイン画面

6. グラフィック監視

システムメニューのグラフィック監視をクリックすると、お客様が作成した画像上に各ポイントの値をリアルタイムに表示します。グラフィック監視機能を設定された場合のみ、表示されます。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

グラフィック監視



最新の計測計量値が表示されます。

デジタル入出力の場合は、ON/OFF の状態が表示されます。

最新の状態でない場合は、計測計量値が表示されません。またデータの欠損が発生しているポイントは、ハイフン (-----) で表示されます。

※ 3 回続けてデータの取得ができなかった際は、最新の状態でないとみなされます。

7. リアルタイムトレンド

7-1. リアルタイムグループ選択

システムメニューのリアルタイムトレンドをクリックすると、下記の画面が表示されます。

トップ画面

印刷プレビュー

データ復旧

メニュー閉じる

ログアウト

リアルタイムグループ選択

☒ グループ名
 ☐ ポイント名

抽出

グループ名	ポイント数	表示区間			
リアルタイム電力監視1	16 ▼	3H	6H	12H	24H
リアルタイム電力監視2	16 ▼	3H	6H	12H	24H
空調系統					

グループ設定時にリアルタイムトレンドで使用するチェックボックスにチェックをつけたグループ名が表示されます。グループの設定につきましては「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

抽出 をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

▼ をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

表示区間ボタンをクリックすると、リアルタイムトレンドグラフ画面が表示されます。

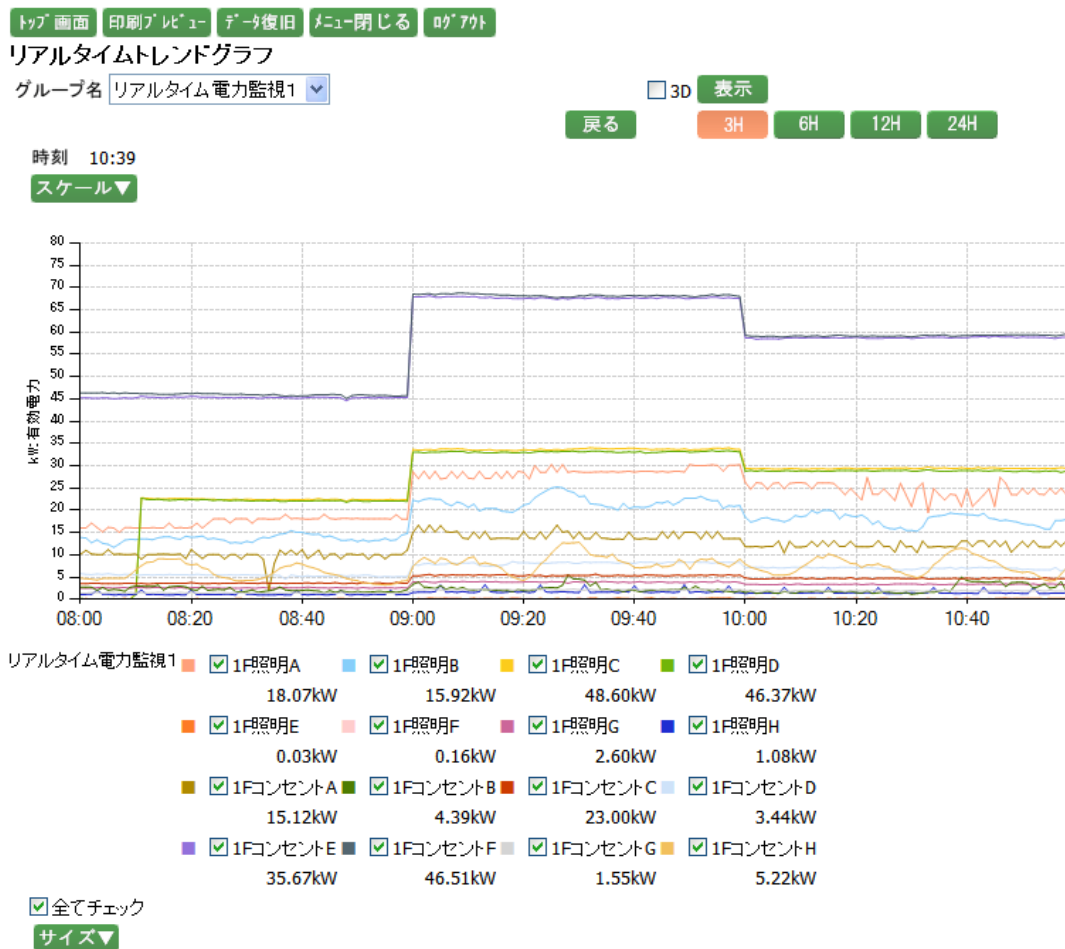
- 3H** をクリックした場合、グラフの初期表示の時間範囲が 3 時間となります。
- 6H** をクリックした場合、グラフの初期表示の時間範囲が 6 時間となります。
- 12H** をクリックした場合、グラフの初期表示の時間範囲が 12 時間となります。
- 24H** をクリックした場合、グラフの初期表示の時間範囲が 24 時間となります。

※ 明細表示ボタン、表示区間ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

※ 表示区間の時間は現在から過去の範囲を指定します。

7-2. リアルタイムトレンドグラフ

リアルタイムグループ選択画面の表示区間ボタンをクリックすると、下記の画面が表示されます。



現在の時間から選択した過去の範囲のデータを折れ線グラフで表示されます。

グループ名の▼をクリックすると、グループ設定時にリアルタイムトレンドで使用するチェックボックスにチェックをつけたグループ名を選択することができます。グループの設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

グループ名を変更した場合と、3D チェックボックスのチェックを変更した場合は、**表示** をクリックすると、グラフの表示条件を更新し表示されます。

表示したい区間のボタンをクリックすると赤に変わります。

初期表示はリアルタイムグループ選択画面でクリックした表示区間のボタンがクリックされた状態です。

3H をクリックした場合、グラフ表示の時間範囲は過去 3 時間です。

6H をクリックした場合、グラフ表示の時間範囲は過去 6 時間です。

12H をクリックした場合、グラフ表示の時間範囲は過去 12 時間です。

24H をクリックした場合、グラフ表示の時間範囲は過去 24 時間です。

時刻は現在の時間が表示されます。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの色は、グラフの凡例の色にそれぞれ対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1 軸のポイントは黒字、2 軸のポイントは赤字で表示されます。

ポイント名の下値は最新の計測計量値が表示されます。

デジタル入出力の場合は、ON/OFF の状態が表示されます。

最新の状態でない場合は、計測計量値が表示されません。またデータの欠損が発生しているポイントは、ハイフン (-----) で表示されます。

※ 3 回続けてデータの取得ができなかった際は、最新の状態でないとみなされます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

※ グラフで表示される範囲は、現在の時間が 00 分でない場合、次の 00 分から選択した過去の範囲が表示されます。

例：表示区間3時間、現在の時間が 10 時 30 分の場合、グラフは8時～11 時のグラフが表示されます。

8. ヒストリカルトレンド

8-1. ヒストリカルトレンドグラフグループ選択

システムメニューのヒストリカルトレンドをクリックすると、下記の画面が表示されます。

ヒストリカルトレンドグラフグループ選択

開始日時 2009 年 11 月 11 日 00 00

終了日時 2009 年 11 月 12 日 00 00

グラフ1軸 グラフ2軸 ☐ 3D

☒ グループ名 ☐ ポイント名

グループ名	ポイント数	抽出単位					
空調系統							
└ 空調1F	16						
└ 空調2F	16						
電気系統							
└ 照明1F	16						
└ 照明2F	16						
リアルタイム電力監視1	16						
リアルタイム電力監視2	16						

開始日時及び終了日時を選択します。

- 開始日時には本日の日付、終了日時には翌日の日付が表示されますので、年月日はで変更するか、 をクリックして1日ずつ変更して下さい。
また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- 時分は00時00分が表示されますので、 をクリックし、変更して下さい。

※ 分は10分単位で選択が可能です。

グラフの1軸種類と2軸種類の選択が可能です。それぞれをクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”、“表示しない”が選択可能ですが、1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“表示しない”が選択可能です。
- 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“表示しない”が選択可能です。
- 1軸で“円”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- 1軸で“散布図”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- 1軸で“ヒストグラム”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

抽出 をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

▼ をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

※ 明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

1分 をクリックすると、1 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

5分 をクリックすると、5 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

10分 をクリックすると、10 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

30分 をクリックすると、30 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

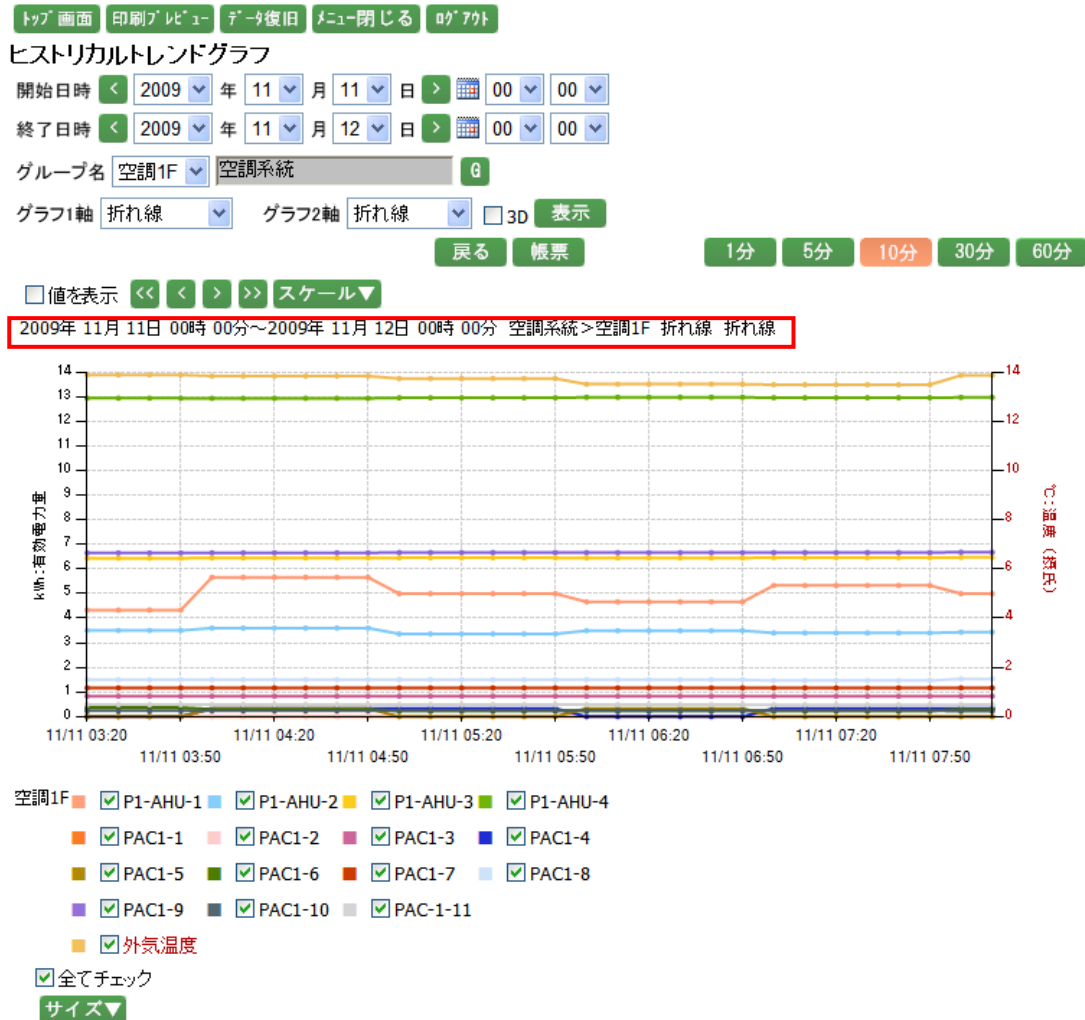
60分 をクリックすると、60 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

※ 明細表示ボタン、抽出単位ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

※ 一度ヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面を表示した場合、次回表示時に日付以外の選択項目は前回選択した条件が表示されます。（表示される選択条件はユーザ ID によって異なります。）

8-2. ヒストリカルトレンドグラフ

ヒストリカルトレンドグラフが表示されます。



ヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面で選択したグループのグラフが表示されます。

開始日時及び終了日時を選択します。

- 開始日時、終了日時には、それぞれヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面で選択した日付が表示されますので、年月日は▼で変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。
また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- 時分は00時00分が表示されますので、▼をクリックし、変更して下さい。

※ 分は10分単位で選択が可能です。

グループ名には、ヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面で選択したグループ名が表示されています。

をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

グラフの1軸種類と2軸種類の選択が可能です。グラフ1軸、グラフ2軸はヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面で選択した種類が表示されています。それぞれ▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”、“表示しない”が選択可能ですが、1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“円”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“散布図”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“ヒストグラム”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月日を▼で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 時分を▼で変更した場合。
- ・ グラフ1軸及びグラフ2軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。

日時を、< > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された日時のヒストリカルトレンドグラフを表示します。

戻る をクリックすると、ヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面に戻ります。

帳票 をクリックすると、ヒストリカルトレンド画面が表示されます。ヒストリカルトレンドにつきましては「8-3. ヒストリカルトレンド(p.42)」をご参照下さい。

1分 をクリックすると、1 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

5分 をクリックすると、5 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

10分 をクリックすると、10 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

30分 をクリックすると、30 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

60分 をクリックすると、60 分ごとのヒストリカルトレンドグラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフ表示している値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

選択した範囲内グラフデータが複数ページになる場合、    が表示されます。

- ・  をクリックすると、一番初めのページが表示されます。
- ・  をクリックすると、一つ前のページが表示されます。
- ・  をクリックすると、一つ後のページが表示されます。
- ・  をクリックすると、一番最後のページが表示されます。

 をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲		~		
2軸範囲		~		

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、 をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

 をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 

 をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、 をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

- ※ 一度ヒストリカルトレンドグラフグループ選択画面を表示した場合、ヒストリカルトレンド画面より遷移した時の表示時に日付以外の選択項目は前回選択した条件が表示されます。（表示される選択条件はユーザIDによって異なります。）
- ※ データが 1500 件を超える場合、グラフは表示されません。

8-3. ヒストリカルトレンド

ヒストリカルトレンドが表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

ヒストリカルトレンド

開始日時 年 月 日 時 分
 終了日時 年 月 日 時 分

グループ名

2009年 11月 11日 00時 00分～2009年 11月 12日 00時 00分 空調系統>空調1F

日時	P1-AHU-1 [kWh] 合計値	P1-AHU-2 [kWh] 合計値	P1-AHU-3 [kWh] 合計値	P1-AHU-4 [kWh] 合計値	PAC1-1 [kWh] 合計値	PAC1-2 [kWh] 合計値	PAC1-3 [kWh] 合計値	PAC1-4 [kWh] 合計値	PAC1-5 [kWh] 合計値	PAC1-6 [kWh] 合計値	PAC1-7 [kWh] 合計値	PAC1-8 [kWh] 合計値	PAC1-9 [kWh] 合計値	PAC1-10 [kWh] 合計値	PAC1-11 [kWh] 合計値	外気温度 [℃] 平均値
2009/11/11 00:00	13.99	12.43	19.33	38.76	0.03	0.01	2.50	1.00	1.00	1.20	3.49	4.60	19.98	0.70	1.42	16.8
2009/11/11 00:30	13.99	12.43	19.33	38.76	0.03	0.01	2.50	1.00	1.00	1.20	3.49	4.60	19.98	0.70	1.42	16.8
2009/11/11 01:00	16.00	11.82	19.33	38.80	0.01	0.01	2.50	0.00	0.00	1.09	3.49	4.50	19.98	0.73	1.45	15.5
2009/11/11 01:30	16.00	11.82	19.33	38.80	0.01	0.01	2.50	0.00	0.00	1.09	3.49	4.50	19.98	0.73	1.45	15.5
2009/11/11 02:00	16.00	11.32	19.30	38.80	0.01	0.01	2.50	1.00	1.00	1.20	3.49	4.39	19.96	0.72	1.45	14.5
2009/11/11 02:30	16.00	11.32	19.30	38.80	0.01	0.01	2.50	1.00	1.00	1.20	3.49	4.39	19.96	0.72	1.45	14.5
2009/11/11 03:00	13.00	10.51	19.33	38.85	0.03	0.01	2.50	0.00	0.00	1.09	3.49	4.50	19.96	0.70	1.45	13.9
2009/11/11 03:30	13.00	10.51	19.33	38.85	0.03	0.01	2.50	0.00	0.00	1.09	3.49	4.50	19.96	0.70	1.45	13.9
2009/11/11 04:00	16.99	10.80	19.36	38.83	0.01	0.01	2.50	1.00	1.00	0.90	3.49	4.50	19.99	0.73	1.45	13.8
2009/11/11 04:30	16.99	10.80	19.36	38.83	0.01	0.01	2.50	1.00	1.00	0.90	3.49	4.50	19.99	0.73	1.45	13.8
2009/11/11 05:00	15.00	10.09	19.38	38.89	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.70	3.49	4.50	20.02	0.73	1.45	13.7
2009/11/11 05:30	15.00	10.09	19.38	38.89	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.70	3.49	4.50	20.02	0.73	1.45	13.7
2009/11/11 06:00	13.99	10.48	19.36	38.95	0.01	0.01	2.50	0.00	1.00	0.70	3.49	4.50	20.01	0.72	1.45	13.5
2009/11/11 06:30	13.99	10.48	19.36	38.95	0.01	0.01	2.50	0.00	1.00	0.70	3.49	4.50	20.01	0.72	1.45	13.5
2009/11/11 07:00	16.00	10.21	19.39	38.91	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.70	3.49	4.39	20.02	0.72	1.44	13.5
2009/11/11 07:30	16.00	10.21	19.39	38.91	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.70	3.49	4.39	20.02	0.72	1.44	13.5
2009/11/11 08:00	15.00	10.30	19.42	38.95	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.90	3.49	4.60	20.05	0.69	1.45	13.8
2009/11/11 08:30	15.00	10.30	19.42	38.95	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.90	3.49	4.60	20.05	0.69	1.45	13.8
2009/11/11 09:00	12.00	10.63	19.44	39.01	0.01	0.01	2.50	0.00	1.00	0.70	3.49	4.50	20.08	0.73	1.44	14.2
2009/11/11 09:30	12.00	10.63	19.44	39.01	0.01	0.01	2.50	0.00	1.00	0.70	3.49	4.50	20.08	0.73	1.44	14.2
2009/11/11 10:00	16.00	11.31	19.42	39.00	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.90	3.49	4.60	20.05	0.69	1.42	14.9
2009/11/11 10:30	16.00	11.31	19.42	39.00	0.01	0.01	2.50	1.00	0.00	0.90	3.49	4.60	20.05	0.69	1.42	14.9
2009/11/11 11:00	16.00	13.39	19.42	38.94	0.01	0.01	2.50	1.00	1.00	2.10	3.49	4.69	20.01	0.67	1.44	15.4

開始日時及び終了日時を選択します。

- ・ 開始日時、終了日時には、それぞれヒストリカルトレンドグラフ画面で選択した日付が表示されますので、年月日は▼で変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。
また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 時分は 00 時 00 分が表示されますので、▼をクリックし、変更して下さい。

※ 分は 10 分単位で選択が可能です。

グループ名には、ヒストリカルトレンドグラフ画面で選択したグループ名が表示されています。

 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

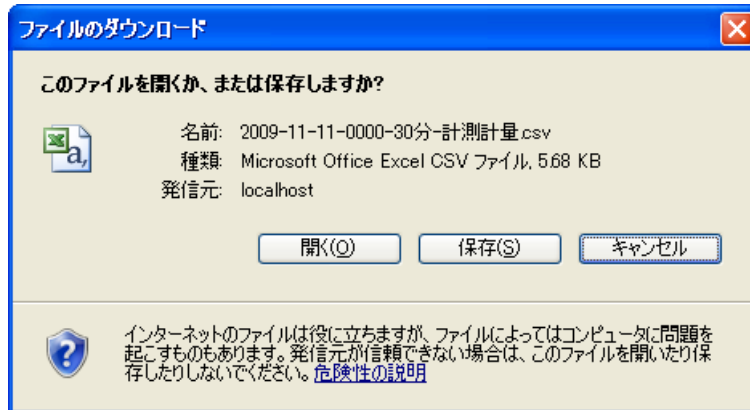
以下の条件を変更した場合には、 をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 年月日を▼で変更、または 📅 でカレンダーから指定した場合。
- ・ 時分を▼で変更した場合。
- ・ 表示するグループを変更した場合。

表示しているヒストリカルトレンドの条件は、一覧の上の赤枠内に表示されます。

グラフ をクリックすると、ヒストリカルトレンドグラフ画面が表示されます。

CSV をクリックすると、選択した条件で一覧が表示されます。その後、以下のポップアップが表示され、選択した条件のデータをCSVファイルで保存することが可能です。



エラー表示が出た場合

セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードが Internet Explorer によりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください。

上記のようなエラーが出た場合は、「5-3-1. 印刷プレビュー (p.26)」の「エラー表示が出た場合」の操作を行い、再度 **CSV** をクリックして下さい。

1分 をクリックすると、1 分ごとのヒストリカルトレンドが表示されます。

5分 をクリックすると、5 分ごとのヒストリカルトレンドが表示されます。

10分 をクリックすると、10 分ごとのヒストリカルトレンドが表示されます。

30分 をクリックすると、30 分ごとのヒストリカルトレンドが表示されます。

60分 をクリックすると、60 分ごとのヒストリカルトレンドが表示されます。

一覧で表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

※ データが 30 件を超える場合には、一覧上部にページングボタンが表示されますので、表示させたいページをクリックして下さい。

※ データが 1500 件を超える場合には、一覧は表示されません。

9. リアルタイムモニタ

システムメニューのリアルタイムモニタをクリックすると、下記の画面が表示されます。

トップ画面
印刷プレビュー
データ復旧
メニュー閉じる
ログアウト

リアルタイムモニタ

1

警報中

空調系統

2

警報中

空調1F

3

警報中

空調2F

4

リアルタイム監視

時刻 15:26
 ■ LL
 ■ L
 ■ H
 ■ HH
 ■ ON→OFF
 ■ OFF→ON

ポイント名	現在値	単位	ポイント名	現在値	単位
P1-AHU-1	28.50	kW	P2-AHU-2	0.00	kW
P1-AHU-2	25.38	kW	P2-AHU-3	39.30	kW
P1-AHU-3	38.66	kW	P2-AHU-4	39.94	kW
P1-AHU-4	77.52	kW	PAC2-1	0.00	kW
PAC1-1	0.06	kW	PAC2-2	0.00	kW
PAC1-2	0.04	kW	PAC2-3	0.48	kW
PAC1-3	5.50	kW	PAC2-4	18.50	kW
PAC1-4		kW	PAC2-5	0.00	kW
PAC1-5	2.50	kW	PAC2-6	0.00	kW
PAC1-6	2.90	kW	PAC2-7	5.70	kW
PAC1-7	7.50	kW	PAC2-8	8.70	kW
PAC1-8	9.70	kW	PAC2-9	-----	kW
PAC1-9	39.96	kW	PAC2-10	4.26	kW
PAC1-10	1.92	kW	PAC2-11	0.16	kWh
PAC1-11	3.36	kW	JSSPOINT3-H-デジタル入力11	ON	SW
P2-AHU-1	32.72	kW	JSSPOINT3-H-デジタル入力1	OFF	SW

「24-3. リアルタイムモニタ(p.159)」で登録されたグループの計測計量値がリアルタイムで表示されます。
 一覧はリアルタイムサンプリング間隔ごとに更新されます。

表示しているグループのボタンは赤で表示されます。

グループに存在しているポイントのうち、一つでも警報が発生しているポイントがあれば、グループ名の横に、
 警報中が表示されます。

時刻は現在の時間が表示されます。

背景色の色の情報を警報ごとに表示されます。

現在値は最新の計測計量値が表示されます。

デジタル入出力の場合は、ON/OFF の状態が表示されます。

最新の状態でない場合は、計測計量値が表示されません。またデータの欠損が発生しているポイントは、ハイ
 フン (-----)で表示されます。

※ 3 回続けてデータの取得ができなかった際は、最新の状態でないとみなされます。

警報が出ているポイントは一覧の背景色を変えます。背景色と警報については一覧上部に表示されます。

- ・  LL : 警報 LL が発生している場合の背景色です。
- ・  L : 警報 L が発生している場合の背景色です。
- ・  H : 警報 H が発生している場合の背景色です。
- ・  HH : 警報 HH が発生している場合の背景色です。
- ・  ON→OFF : 警報 ON→OFF が発生している場合の背景色です。
- ・  OFF→ON : 警報 OFF→ON が発生している場合の背景色です。

※ 一度、リアルタイムモニタ画面を表示した場合は、次回リアルタイムモニタ画面表示時に、前回選択していたグループが、表示されます。（前回選択していたグループはユーザ ID ごとに記憶されます。）

10. アラームサマリー

システムメニューのアラームサマリーをクリックすると、下記の画面が表示されます。

10-1. リアルタイムモニタの場合

リアルタイムモニタに設定されているポイントのアラーム状況や、警報メール履歴が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

アラームサマリー

アラーム種類 リアルタイムモニタ 並び順 発生日時降順 ☒ 発生中は常に上へ表示

発生開始日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 📅 00 00

発生終了日時 < 2009 年 11 月 12 日 > 📅 00 00 表示

■ LL
■ L
■ H
■ HH
■ ON→OFF
■ OFF→ON

発生日時	復旧日時	ポイント名	内容
2009/11/11 18:55:00		WKM-C-1相電流最小	アラーム警報(L) 測定値(0.8 A) 警報閾値(0.83)
2009/11/11 18:52:00		WKM-C-1相電流最大	アラーム警報(LL) 測定値(0.8 A) 警報閾値(0.81)
2009/11/11 13:40:04		WKM-B-2相電流最大	アラーム警報(H) 測定値(1.01 A) 警報閾値(0.87)
2009/11/11 13:40:04		WKM-C-1相電流最小	アラーム警報(HH) 測定値(1.01 A) 警報閾値(0.89)
2009/11/11 10:54:00		JSSPOINT3-H-デジタル入力11	アラーム警報(OFFON)
2009/11/11 10:00:35		JSSPOINT3-H-デジタル入力1	アラーム警報(ONOFF)
2009/11/11 10:59:00	2009/11/11 10:05:35	WKM-C-1相電流最大	アラーム警報(HH) 測定値(0.89 A) 警報閾値(0.89)
2009/11/11 10:59:00	2009/11/11 10:05:35	WKM-C-2相電流最大	アラーム警報(H) 測定値(0.89 A) 警報閾値(0.87)
2009/11/11 10:57:00	2009/11/11 18:58:00	WKM-C-2相電流最小	アラーム警報(H) 測定値(0.88 A) 警報閾値(0.87)
2009/11/11 10:55:00	2009/11/11 18:56:00	WKM-B-2相電流最大	アラーム警報(LL) 測定値(0.8 A) 警報閾値(0.81)
2009/11/11 10:54:00	2009/11/11 18:55:00	WKM-B-1相電流最大	アラーム警報(H) 測定値(0.89 A) 警報閾値(0.87)
2009/11/11 10:38:00	2009/11/11 18:49:00	WKM-C-2相電流最小	アラーム警報(H) 測定値(0.87 A) 警報閾値(0.87)
2009/11/11 10:36:05	2009/11/11 18:37:00	WKM-B-2相電流最大	アラーム警報(HH) 測定値(0.89 A) 警報閾値(0.89)
2009/11/11 10:36:05	2009/11/11 18:37:00	WKM-C-1相電流最小	アラーム警報(H) 測定値(0.89 A) 警報閾値(0.87)

アラーム種類は、リアルタイムモニタが選択されています。▼ をクリックすると、“リアルタイムモニタ”、“デマンド監視”が選択可能となるので、表示させたいアラーム種類を選択して下さい。

並び順にてデータの並び順を指定することが可能です。▼ をクリックすると、“発生日時降順”、“復旧日時降順”が選択可能となるので、表示させたい並び順を選択して下さい。

発生中は常に上へ表示チェックボックスにチェックがついている場合、警報が発生しているデータが初めに表示されます。発生中のデータは選択した時間に関係なく、表示されます。

チェックがついていない場合は、選択した並び順で表示されます。

開始日時及び終了日時を選択します。

- 開始日時には本日の日付、終了日時には翌日の日付が表示されますので、年月日は▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。

- ・ 時分は 00 時 00 分が表示されますので、▼ をクリックし、変更して下さい。
- ※ 開始日時、終了日時は、並び順が発生日時の降順の場合は発生開始日時、発生終了日時と表示され、並び順が復旧日時の降順の場合、復旧開始日時、復旧終了日時と表示されます。
- ※ 分は 10 分単位で選択が可能です。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 並び順を▼で変更した場合。
- ・ 年月日時分を▼で変更、または  でカレンダーから指定した場合。

日付を   で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された日付のデータを表示します。

発生中のデータはアラーム警報の種類によって文字色を変えます。文字色と警報については一覧上部に表示されます。

- ・  LL : アラーム警報 LL が発生している場合の文字色です。
- ・  L : アラーム警報 L が発生している場合の文字色です。
- ・  H : アラーム警報 H が発生している場合の文字色です。
- ・  HH : アラーム警報 HH が発生している場合の文字色です。
- ・  ON→OFF : アラーム警報 ON→OFF が発生している場合の文字色です。
- ・  OFF→ON : アラーム警報 OFF→ON が発生している場合の文字色です。

- ※ データが 30 件を超える場合には、一覧上部にページングボタンが表示されますので、表示させたいページをクリックして下さい。
- ※ 一覧には 300 件までしか表示されません。
- ※ 一度アラームサマリー画面を表示した場合は、次回アラームサマリー画面表示時に前回選択したアラーム種類のデータが表示されます。(表示されるアラーム種類はユーザ ID によって異なります。)

10-2. デマンド監視の場合

デマンド監視を行っているモジュールの警報履歴が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

アラームサマリー

アラーム種類 デマンド監視 モジュール名称 全て

開始日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 00 00

終了日時 < 2009 年 11 月 12 日 > 00 00

☒ 注意警報発生
 ☒ 遮断警報発生
 ☒ 警報電力超過警報発生
 ☒ 通信異常
☒ 注意警報復旧
 ☒ 遮断警報復旧
 ☒ 警報電力超過警報復旧
 ☒ 遮断チャンネル復帰
 表示

1 2 3 4 5

日時	モジュール名称	内容
2009/11/11 18:00:00	ジョイント232C-LONWJM-LON1	遮断警報
2009/11/11 18:00:00	ジョイント232C-LONWJM-LON1	遮断チャンネル復帰2(デマンドデータ:400Kw)
2009/11/11 18:00:00	ジョイント232C-LONWJM-LON1	異常発生 xxx/yyyy(S/N)
2009/11/11 18:00:00	ジョイント232C-LONWJM-LON1	警報電力超過
2009/11/11 18:00:00	ジョイント232C-LONWJM-LON1	注意警報発生(デマンドデータ:470Kw)
2009/11/11 18:00:00	ジョイント232C-LONWJM-LON1	遮断警報発生3(デマンドデータ:480Kw)
2009/11/11 18:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	異常発生 xxx/yyyy(S/N)
2009/11/11 06:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	異常発生 xxx/yyyy(S/N)
2009/11/11 06:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	異常発生 xxx/yyyy(S/N)
2009/11/11 06:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	異常発生 xxx/yyyy(S/N)
2009/11/11 06:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	遮断チャンネル復帰2(デマンドデータ:400Kw)
2009/11/11 06:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	遮断チャンネル復帰2(デマンドデータ:400Kw)
2009/11/11 06:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	遮断チャンネル復帰2(デマンドデータ:400Kw)
2009/11/11 06:00:00	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	遮断チャンネル復帰2(デマンドデータ:400Kw)

アラーム種類は、デマンド監視が選択されています。☒ をクリックすると、“リアルタイムモニタ”、“デマンド監視”が選択可能となるので、表示させたいアラーム種類を選択して下さい。

モジュール名称は、デマンド監視を行うジョイントモジュール名が選択可能ですので、☒ をクリックして、表示させたいモジュール名称を選択して下さい。

開始日時及び終了日時を選択します。

- 開始日時には本日の日付、終了日時には翌日の日付が表示されますので、年月日は☒ で変更するか、☒ ☒ をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、☒ をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
 - 時分は 00 時 00 分が表示されますので、☒ をクリックし、変更して下さい。
- ※ 開始日時、終了日時は、並び順が発生日時の降順の場合は発生開始日時、発生終了日時と表示され、並び順が復旧日時の降順の場合、復旧開始日時、復旧終了日時と表示されます。
- ※ 分は 10 分単位で選択が可能です。

警報の種類によって、データを抽出することが可能です。抽出したい警報種類にチェックをつけて下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ モジュール名称を▼で変更した場合。
- ・ 年月日時分を▼で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 警報種類のチェックを変更した場合。

日付を   で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された日付のデータを表示します。

データは警報の種類によって文字色を変えます。文字色と警報については抽出条件の警報種類に表示されます。

- ・  注意警報発生 : 警報種類が注意警報発生の場合の文字色です。
- ・  遮断警報発生 : 警報種類が遮断警報発生の場合の文字色です。
- ・  警報電力超過警報発生 : 警報種類が警報電力超過警報発生の場合の文字色です。
- ・  通信異常 : 警報種類が通信異常の場合の文字色です。
- ・  注意警報復旧 : 警報種類が注意警報復旧の場合の文字色です。
- ・  遮断警報復旧 : 警報種類が遮断警報復旧の場合の文字色です。
- ・  警報電力超過警報復旧 : 警報種類が警報電力超過警報復旧の場合の文字色です。
- ・  遮断チャンネル復帰 : 警報種類が遮断チャンネル復帰の場合の文字色です。

※ データが 30 件を超える場合には、一覧上部にページングボタンが表示されますので、表示させたいページをクリックして下さい。

※ 一覧には 300 件までしか表示されません。

※ 一度アラームサマリー画面を表示した場合は、次回アラームサマリー画面表示時に前回選択したアラーム種類のデータが表示されます。(表示されるアラーム種類はユーザ ID によって異なります。)

11. 日報、月報、年報一覧

11-1. 日報・月報・年報グループ選択

システムメニューの日報、月報、年報一覧をクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

日報・月報・年報グループ選択

年月日 [<](#) 2009 年 [11](#) 月 [11](#) 日 [>](#)

☒ グループ名
 ☐ ポイント名

[抽出](#)

グループ名	ポイント数	日報	月報	年報
空調系統		日報	月報	年報
└ 空調1F	16 ▼	日報	月報	年報
└ 空調2F	16 ▼	日報	月報	年報
電気系統		日報	月報	年報
└ 照明1F	16 ▼	日報	月報	年報
└ 照明2F	16 ▼	日報	月報	年報
リアルタイム電力監視1	16 ▼	日報	月報	年報
リアルタイム電力監視2	16 ▼	日報	月報	年報

年月日を選択します。

年月日には本日の日付が表示されますので、[▼](#)で変更するか、[<](#) [>](#) をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

[抽出](#) をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

[▼](#) をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

※ 明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

[日報](#) をクリックすると、日報画面が表示されます。

[月報](#) をクリックすると、月報画面が表示されます。

[年報](#) をクリックすると、年報画面が表示されます。

※ 画面表示は、それぞれボタンの押された行のグループに対して有効です。

11-2. 日報

日報・月報・年報グループ選択画面で選択した日報が表示されます。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

日報

年月日 年 月 日 ☐ 30分単位 ☒ 60分単位

グループ名 換算値

電気系統>照明2F 2009年 11月 11日 換算なし

日時	2F照明 A [kWh] 合計値	2F照明 B [kWh] 合計値	2F照明 C [kWh] 合計値	2F照明 D [kWh] 合計値	2F照明 E [kWh] 合計値	2F照明 F [kWh] 合計値	2F照明 G [kWh] 合計値	2F照明 H [kWh] 合計値	2Fコン セントA [kWh] 合計値	2Fコン セントB [kWh] 合計値	2Fコン セントC [kWh] 合計値	2Fコン セントD [kWh] 合計値	2Fコン セントE [kWh] 合計値	2Fコン セントF [kWh] 合計値	2Fコン セントG [kWh] 合計値	2Fコン セントH [kWh] 合計値	有効電力 量 [kWh] 換算合計値
2009/11/11 00:00	8.40	7.64	1.58	1.58	1.30	1.34	1.44	0.56	0.58	0.50	1.06	0.84	0.60	1.06	0.76	0.76	30.00
2009/11/11 01:00	8.52	7.46	1.56	1.44	1.26	1.36	1.52	0.56	0.66	0.52	1.08	0.80	0.62	1.14	0.72	0.72	29.94
2009/11/11 02:00	9.20	7.32	1.10	1.54	1.32	1.36	1.46	0.56	0.62	0.54	1.04	0.82	0.58	1.10	0.76	0.76	30.08
2009/11/11 03:00	9.00	6.92	1.56	1.46	1.36	1.38	1.44	0.56	0.64	0.52	1.02	0.86	0.60	1.06	0.76	0.76	29.90
2009/11/11 04:00	8.48	7.92	1.08	1.56	1.34	1.36	1.48	0.56	0.64	0.52	1.10	0.86	0.60	1.12	0.74	0.74	30.10
2009/11/11 05:00	8.38	7.74	0.80	1.44	1.32	1.40	1.48	0.58	0.62	0.52	1.08	0.86	0.64	1.14	0.70	0.70	29.40
2009/11/11 06:00	8.54	7.54	1.18	1.56	1.26	1.38	1.48	0.58	0.62	0.52	1.06	0.80	0.60	1.14	0.70	0.70	29.66
2009/11/11 07:00	8.90	7.26	0.80	1.48	1.28	1.34	1.56	0.56	0.64	0.54	1.10	0.80	0.60	1.06	0.72	0.72	29.36
2009/11/11 08:00	46.00	40.00	12.00	7.98	6.84	7.08	7.78	2.96	3.12	2.70	5.40	4.38	3.20	5.86	3.68	3.68	162.66
2009/11/11 09:00	46.00	40.00	10.00	7.90	6.84	7.06	7.80	2.96	2.98	2.70	5.60	4.38	3.20	5.88	3.64	3.64	160.58
2009/11/11 10:00	46.00	38.00	14.00	7.94	6.84	7.06	7.80	2.96	3.08	2.70	5.40	4.38	3.18	5.86	3.64	3.64	162.48
2009/11/11 11:00	46.00	40.00	14.00	7.94	6.82	7.06	7.78	2.94	3.56	2.70	5.60	4.38	3.18	5.86	3.64	3.64	165.10
2009/11/11 12:00	46.00	40.00	20.00	7.94	6.80	7.04	7.74	2.92	3.32	2.70	5.40	4.36	3.16	5.86	3.64	3.64	170.52
2009/11/11 13:00	46.00	40.00	18.00	7.92	6.78	7.04	7.78	2.94	3.36	2.70	5.60	4.36	3.14	5.86	3.64	3.64	168.76
2009/11/11 14:00	46.00	40.00	18.00	7.94	6.76	7.04	7.76	2.92	3.56	2.68	5.40	4.34	3.14	5.86	3.64	3.64	168.68
2009/11/11 15:00	46.00	40.00	18.00	7.94	6.80	7.04	7.78	2.92	3.20	2.68	5.60	4.36	3.14	5.86	3.64	3.64	168.60
2009/11/11 16:00	44.00	40.00	20.00	7.94	6.80	7.04	7.78	2.92	3.28	2.70	5.60	4.36	3.14	5.86	3.64	3.64	168.70
2009/11/11 17:00	46.00	40.00	20.00	7.94	6.80	7.04	7.78	2.94	3.36	2.70	5.40	4.36	3.16	5.86	3.64	3.64	170.62
2009/11/11 18:00	46.00	40.00	18.00	7.94	6.82	7.04	7.80	2.94	3.14	2.70	5.60	4.38	3.16	5.88	3.64	3.64	168.68
2009/11/11 19:00	20.24	17.08	8.90	3.18	3.38	3.30	3.50	1.24	1.48	1.30	2.32	2.04	1.32	2.42	1.74	1.74	75.18
2009/11/11 20:00	19.72	16.44	7.62	3.72	3.00	3.32	3.30	1.20	1.58	1.14	2.60	2.08	1.32	2.62	1.76	1.76	73.18
2009/11/11 21:00	8.56	7.62	3.78	1.44	1.30	1.30	1.56	0.58	0.54	0.52	0.98	0.84	0.62	1.12	0.72	0.72	32.20
2009/11/11 22:00	8.96	7.30	3.04	1.48	1.26	1.28	1.40	0.58	0.54	0.52	1.08	0.82	0.60	1.16	0.68	0.68	31.38
2009/11/11 23:00	8.90	7.54	2.88	1.48	1.30	1.34	1.48	0.54	0.64	0.52	0.98	0.84	0.58	1.12	0.68	0.68	31.50
合計値	639.80	553.78	217.88	110.68	95.58	99.00	108.68	40.98	45.76	37.84	77.10	61.30	44.08	81.76	51.52	51.52	2,317.26
最大値	46.00	40.00	20.00	7.94	6.84	7.06	7.80	2.96	3.56	2.70	5.60	4.38	3.20	5.88	3.64	3.64	170.62
最小値	19.72	16.44	7.62	3.18	3.00	3.30	3.30	1.20	1.48	1.14	2.32	2.04	1.32	2.42	1.74	1.74	29.36
平均値	41.49	35.96	15.54	7.18	6.20	6.42	7.05	2.65	2.99	2.45	5.01	3.98	2.85	5.30	3.32	3.32	96.55
負荷率	90.21	89.90	77.71	90.51	90.69	90.98	90.38	89.52	84.03	90.74	89.46	90.90	89.16	90.24	91.34	91.34	56.58

年月日には日報・月報・年報グループ選択画面で選択した年月日が表示されますので、▼で変更するか、 をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

30分単位、60分単位につきましては、30分ごとの日報を表示させたい場合は30分単位を選択し、60分ごとの日報を表示させたい場合は60分単位を選択して下さい。

グループ名には、日報・月報・年報グループ選択画面で選択したグループ名が表示されています。

をクリックするとグループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は「換算なし」を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月日を▼で変更、または📅でカレンダーから指定した場合。
- ・ 30 分単位、60 分単位を変更した場合。
- ・ 換算値を変更した場合。

日付を<>で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された日付の日報を表示します。
表示している日報の条件は、一覧の上の赤枠内に表示されます。

稼働時間が設定されているグループの場合、稼働時間内のデータは青で表示されます。

日報アラームが設定されているグループの場合、アラーム上限値以上のデータ、アラーム下限値以下のデータは赤で表示されます。稼働時間内で日報アラームが発生している場合、日報アラームが優先され赤で表示されます。稼働時間、日報アラームの設定につきましては、「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

※ 計算ポイントの場合、欠損データ発生時には、計測計量値の前に“*”が表示されます。

合計値、最大値、最小値、平均値、負荷率はポイントの日報データを元に表示されます。最大値、最小値、平均値は稼働時間が設定されている場合、稼働時間内の最大値、最小値、平均値が表示されます。

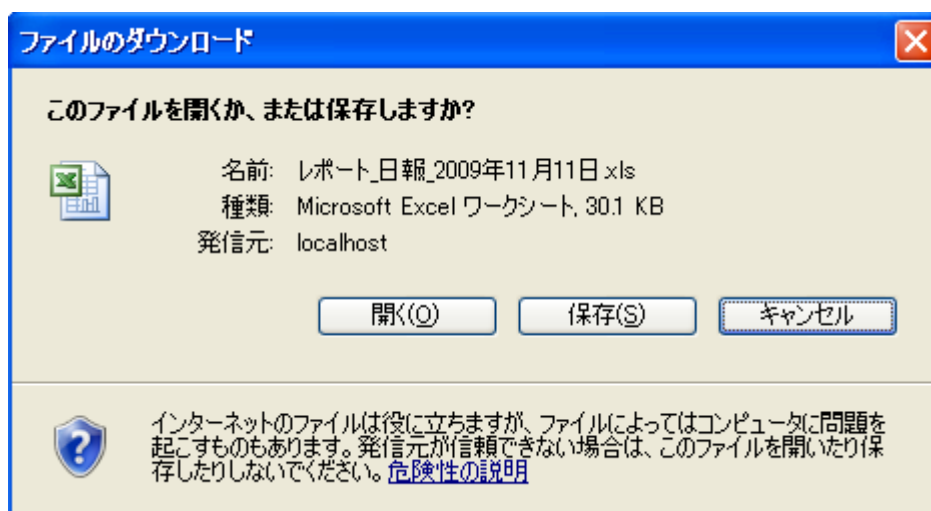
合計値はポイントの集計方法区分が合計値のポイントの場合のみ、表示されます。ポイントの集計方法区分につきましては、「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

合計値、負荷率は単位登録時に、帳票出力の合計値、負荷率を選択した単位の場合、表示されます。

単位につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

EXCEL をクリックすると、一覧の EXCEL ファイルが作成されます。

EXCEL ファイルが作成されると下記のダイアログが表示され、保存することが可能です。



Excel ファイルの例

Microsoft Excel - レポート日報2009年11月11日.xls

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) 質問を入力してください

MS Gothic 10 B I U

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										日報60分
3										
4										
5										
6	時間	2F照明A	2F照明B	2F照明C	2F照明D	2F照明E	2F照明F	2F照明G	2F照明H	2Fコンセン
7										
8										
9		[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]
10		合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値
11	00:00	8.40	7.64	1.58	1.58	1.30	1.34	1.44	0.56	0
12	01:00	8.52	7.46	1.56	1.44	1.26	1.36	1.52	0.56	0
13	02:00	9.20	7.32	1.10	1.54	1.32	1.36	1.46	0.56	0
14	03:00	9.00	6.92	1.56	1.46	1.36	1.36	1.44	0.56	0
15	04:00	8.48	7.92	1.08	1.56	1.34	1.36	1.48	0.56	0
16	05:00	8.38	7.74	0.80	1.44	1.32	1.40	1.48	0.58	0
17	06:00	8.54	7.54	1.18	1.56	1.26	1.38	1.48	0.58	0
18	07:00	8.90	7.26	0.80	1.48	1.28	1.34	1.56	0.56	0
19	08:00	46.00	40.00	12.00	7.98	6.84	7.08	7.78	2.96	3
20	09:00	46.00	40.00	10.00	7.90	6.84	7.06	7.80	2.96	2
21	10:00	46.00	38.00	14.00	7.94	6.84	7.06	7.80	2.96	3
22	11:00	46.00	40.00	14.00	7.94	6.82	7.06	7.78	2.94	3
23	12:00	46.00	40.00	20.00	7.94	6.80	7.04	7.74	2.92	3

図形の調整(B) オートシェイプ(W) コマンド NUM

※ EXCEL 帳票では稼働時間は斜体太字、アラームは下線、欠損は*で表示されます。

エラー表示が出た場合

セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードが Internet Explorer によりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください。

上記のようなエラーが出た場合は、「5-3-1. 印刷プレビュー(p.26)」の「エラー表示が出た場合」の操作を行い、再度 **EXCEL** をクリックして下さい。

グラフ をクリックすると、日報グラフ画面が表示されます。日報グラフ画面につきましては、「12-2. 日報グラフ(p.64)」をご参照下さい。

月報 をクリックすると、月報が表示されます。

年報 をクリックすると、年報が表示されます。

一覧で表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

※ 一度、日報画面を表示した場合は、システムメニューの日報一覧をクリックすると、前回選択した条件の日報データが、ユーザ ID ごとに表示されます。(戻るボタンは表示されません。)

11-3. 月報

日報・月報・年報グループ選択画面で選択した月報が表示されます。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト																	
月報																	
年月 < 2009 年 > 11 月 >																	
グループ名 空調1F 空調系統 6 換算値 換算なし 表示																	
空調系統>空調1F 2009年 11月 換算なし グラフ EXCEL 日報 月報 年報																	
年月日	P1-AHU-1 [kWh] 合計値	P1-AHU-2 [kWh] 合計値	P1-AHU-3 [kWh] 合計値	P1-AHU-4 [kWh] 合計値	PAC1-1 [kWh] 合計値	PAC1-2 [kWh] 合計値	PAC1-3 [kWh] 合計値	PAC1-4 [kWh] 合計値	PAC1-5 [kWh] 合計値	PAC1-6 [kWh] 合計値	PAC1-7 [kWh] 合計値	PAC1-8 [kWh] 合計値	PAC1-9 [kWh] 合計値	PAC1-10 [kWh] 合計値	PAC1-11 [kWh] 合計値	外気温 [℃] 平均値	有効電力 [kWh] 換算値
2009/11/01	726.00	593.44	985.24	1,916.96	0.92	0.88	119.80	32.00	22.00	76.20	166.00	231.00	992.06	38.58	68.24	16.4	5,969.32
2009/11/02	724.00	529.64	977.80	1,868.22	0.92	0.90	120.20	30.00	22.00	58.60	166.40	226.60	967.26	41.66	68.46	16.6	5,802.66
2009/11/03	742.00	472.46	928.40	1,829.28	0.88	0.88	119.60	32.00	22.00	52.40	165.60	226.80	950.94	36.16	68.26	17.2	5,647.66
2009/11/04	728.00	550.74	955.40	1,874.62	0.88	0.88	119.80	30.00	22.00	76.40	165.80	224.60	982.62	37.18	68.28	18.1	5,837.20
2009/11/05	732.00	571.32	917.46	1,846.24	0.88	0.88	120.20	30.00	22.00	83.60	167.40	229.00	955.24	36.14	68.76	18.9	5,781.12
2009/11/06	714.00	600.50	991.02	1,977.74	0.90	0.88	120.20	32.00	22.00	81.40	167.00	237.60	1,030.62	38.98	68.92	16.9	6,083.76
2009/11/07	736.00	611.52	994.88	1,969.20	0.92	0.88	119.40	30.00	22.00	61.40	165.80	232.00	1,024.60	39.12	68.44	18.8	6,076.16
2009/11/08	710.00	547.40	917.18	1,842.52	0.92	0.90	119.80	32.00	22.00	17.80	166.60	214.40	947.84	35.92	68.76	19.4	5,644.04
2009/11/09	672.00	492.40	924.32	1,855.22	0.88	0.88	120.00	30.00	20.00	6.00	168.00	220.80	954.96	36.14	68.80	17.5	5,570.40
2009/11/10	682.00	551.98	925.20	1,859.04	0.90	0.88	120.20	32.00	22.00	40.40	167.20	215.20	956.38	35.42	68.90	16.2	5,677.70
2009/11/11	704.00	576.70	930.42	1,866.24	0.92	0.90	120.60	30.00	22.00	67.80	167.40	219.60	960.40	35.30	69.12	15.5	5,771.40
2009/11/12																	
2009/11/13																	
2009/11/14																	
2009/11/15																	
2009/11/16																	
2009/11/17																	
2009/11/18																	
2009/11/19																	
2009/11/20																	
2009/11/21																	
2009/11/22																	
2009/11/23																	
2009/11/24																	
2009/11/25																	
2009/11/26																	
2009/11/27																	
2009/11/28																	
2009/11/29																	
2009/11/30																	
合計値	7,870.00	6,098.10	10,447.32	20,705.28	9.92	9.74	1,319.80	340.00	240.00	622.00	1,833.20	2,477.60	10,722.92	410.60	754.94		63,861.42
最大値	742.00	611.52	994.88	1,977.74	0.92	0.90	120.60	32.00	22.00	83.60	168.00	237.60	1,030.62	41.66	69.12	19.4	6,083.76
最小値	672.00	472.46	917.18	1,829.28	0.88	0.88	119.40	30.00	20.00	6.00	165.60	214.40	947.84	35.30	68.24	15.5	5,570.40
平均値	715.45	554.37	949.75	1,882.29	0.90	0.88	119.98	30.90	21.81	56.54	166.65	225.23	974.81	37.32	68.63	17.4	5,805.58
負荷率	96.42	90.65	95.46	95.17	98.02	98.38	99.48	96.59	99.17	67.63	99.19	94.79	94.58	89.59	99.29		95.42

年月には日報・月報・年報グループ選択画面で選択した年月日の年月が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして1月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

グループ名には、日報・月報・年報グループ選択画面で選択したグループ名が表示されています。

6 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月を▼で変更、または📅でカレンダーから指定した場合。
- ・ 換算値を変更した場合。

年月を<>で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された年月の月報を表示します。
表示している月報の条件は、一覧の上の赤枠内に表示されます。

合計値、最大値、最小値、平均値、負荷率は月報データを元に表示されます。

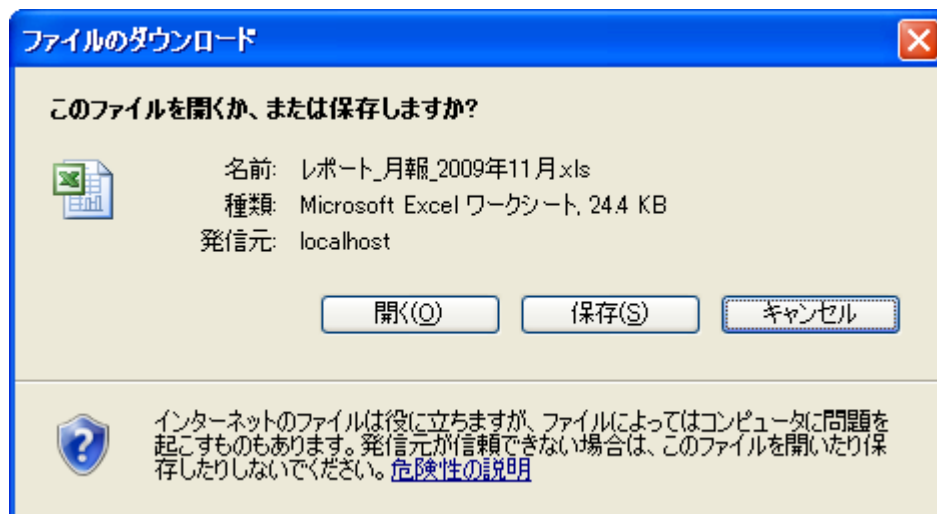
合計値はポイントの集計方法区分が合計値のポイントの場合のみ、表示されます。ポイントの集計方法区分につきましては、「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

合計値、負荷率は単位登録時に、帳票出力の合計値、負荷率を選択した単位の場合、表示されます。

単位につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

EXCEL をクリックすると、一覧の EXCEL ファイルが作成されます。

EXCEL ファイルが作成されると下記のダイアログが表示され、保存することが可能です。



Excel ファイルの例

月報										
2009年11月										
月日	P1-AHU-1	P1-AHU-2	P1-AHU-3	P1-AHU-4	PAC1-1	PAC1-2	PAC1-3	PAC1-4	PAC1-5	
	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]
	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値
11/01	726.00	593.44	985.24	1,916.96	0.92	0.88	119.80	32.00		22
11/02	724.00	529.64	977.80	1,868.22	0.92	0.90	120.20	30.00		22
11/03	742.00	472.46	928.40	1,829.28	0.88	0.88	119.60	32.00		22
11/04	728.00	550.74	955.40	1,874.62	0.88	0.88	119.80	30.00		22
11/05	732.00	571.32	917.46	1,846.24	0.88	0.88	120.20	30.00		22
11/06	714.00	600.50	991.02	1,977.74	0.90	0.88	120.20	32.00		22
11/07	736.00	611.52	994.88	1,969.20	0.92	0.88	119.40	30.00		22
11/08	710.00	547.40	917.18	1,842.52	0.92	0.90	119.80	32.00		22
11/09	672.00	492.40	924.32	1,855.22	0.88	0.88	120.00	30.00		20
11/10	682.00	551.98	925.20	1,859.04	0.90	0.88	120.20	32.00		22
11/11	704.00	576.70	930.42	1,866.24	0.92	0.90	120.60	30.00		22
11/12										
11/13										

エラー表示が出た場合

セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードが Internet Explorer によりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください。

上記のようなエラーが出た場合は、「5-3-1. 印刷プレビュー (p.26)」の「エラー表示が出た場合」の操作を行い、再度 **EXCEL** をクリックして下さい。

グラフ をクリックすると、月報グラフ画面が表示されます。月報グラフ画面につきましては、「12-3. 月報グラフ (p.67)」をご参照下さい。

日報 をクリックすると、日報が表示されます。

年報 をクリックすると、年報が表示されます。

一覧で表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

※ 一度、月報画面を表示した場合は、システムメニューの月報一覧をクリックすると、前回選択した条件の月報データが、ユーザ ID ごとに表示されます。(戻るボタンは表示されません。)

11-4. 年報

日報・月報・年報グループ選択画面で選択した年報が表示されます。

トップ画面

印刷/レビュー

データ復旧

メニュー閉じる

ログアウト

年報

事業年

<2009

年度

>

グループ名

空調1F

空調系統

Q

換算値

換算なし

表示

空調系統>空調1F 2009年度 換算なし

グラフ

EXCEL

日報

月報

年報

年月	P1-AHU-1 [kWh] 合計値	P1-AHU-2 [kWh] 合計値	P1-AHU-3 [kWh] 合計値	P1-AHU-4 [kWh] 合計値	PAC1-1 [kWh] 合計値	PAC1-2 [kWh] 合計値	PAC1-3 [kWh] 合計値	PAC1-4 [kWh] 合計値	PAC1-5 [kWh] 合計値	PAC1-6 [kWh] 合計値	PAC1-7 [kWh] 合計値	PAC1-8 [kWh] 合計値	PAC1-9 [kWh] 合計値	PAC1-10 [kWh] 合計値	PAC1-11 [kWh] 合計値	外気 温度 [℃] 平均値	有効電力量 [kWh] 換算合計値
2009/04	26,682.00	18,802.00	31,766.92	64,339.96	26.34	26.04	3,585.80	1,594.00	14,624.00	3,917.60	4,767.60	7,323.20	32,741.18	1,315.54	1,934.46	17.0	213,446.64
2009/05	22,498.00	18,409.38	33,685.82	33,006.24	27.60	27.12	3,729.20	1,656.00	14,974.00	3,975.60	5,240.60	8,046.80	30,812.90	32,086.20	2,039.70	19.7	210,215.16
2009/06	24,072.00	18,536.74	1,800.16	1,800.54	26.60	26.22	3,616.40	1,600.00	14,314.00	3,569.20	5,067.20	7,506.20	61,524.24	63,116.18	1,976.38	24.8	208,552.06
2009/07	26,602.00	21,558.70	42,029.34	49,427.50	27.58	27.20	3,722.00	1,644.00	14,530.00	3,067.60	4,882.60	7,713.20	60,717.74	60,704.76	2,045.18	27.1	298,699.40
2009/08	28,248.00	21,491.12	40,622.16	45,227.24	27.54	27.20	3,717.60	1,640.00	15,758.00	4,128.20	5,193.60	7,730.00	58,681.16	52,433.38	2,022.16	29.4	286,947.36
2009/09	26,470.00	18,786.38	31,690.20	64,018.38	26.32	26.02	3,585.80	1,594.00	14,662.00	3,828.00	4,767.80	7,313.60	32,665.94	1,310.62	1,934.48	26.3	212,679.54
2009/10	23,282.00	18,061.82	32,525.28	65,270.26	27.50	27.10	3,724.00	1,506.00	5,852.00	2,956.20	5,180.20	7,433.00	33,551.24	1,281.10	1,997.66	20.8	202,675.36
2009/11	7,870.00	6,098.10	10,447.32	20,705.28	9.92	9.74	1,319.80	340.00	240.00	622.00	1,833.20	2,477.60	10,722.92	410.60	754.94	17.4	63,861.42
2009/12																	
2010/01																	
2010/02																	
2010/03																	
合計値	185,724.00	141,744.24	224,567.20	343,795.40	199.40	196.64	27,000.60	11,574.00	94,954.00	26,064.40	36,932.80	55,543.60	321,417.32	212,658.38	14,704.96		1,697,076.94
最大値	28,248.00	21,558.70	42,029.34	65,270.26	27.60	27.20	3,729.20	1,656.00	15,758.00	4,128.20	5,240.60	8,046.80	61,524.24	63,116.18	2,045.18	29.4	298,699.40
最小値	7,870.00	6,098.10	1,800.16	1,800.54	9.92	9.74	1,319.80	340.00	240.00	622.00	1,833.20	2,477.60	10,722.92	410.60	754.94	17.0	63,861.42
平均値	23,215.50	17,718.03	28,070.90	42,974.42	24.92	24.58	3,375.07	1,446.75	11,869.25	3,258.05	4,616.60	6,942.95	40,177.16	26,582.29	1,838.12	22.8	212,134.61
負荷率	82.18	82.18	66.78	65.84	90.30	90.36	90.50	87.36	75.32	78.92	88.09	86.28	65.30	42.11	89.87		71.01

事業年には日報・月報・年報グループ選択画面で選択した年月日の年が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして1年ずつ変更して下さい。

グループ名には、日報・月報・年報グループ選択画面で選択したグループ名が表示されています。

Q をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、表示 をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 事業年を▼で変更した場合。
- ・ 換算値を変更した場合。

事業年を < > で変更した場合には、表示 をクリックすることなく、指定された事業年の年報を表示します。

表示している年報の条件は、一覧の上の赤枠内に表示されます。

合計値、最大値、最小値、平均値、負荷率は年報データを元に表示されます。

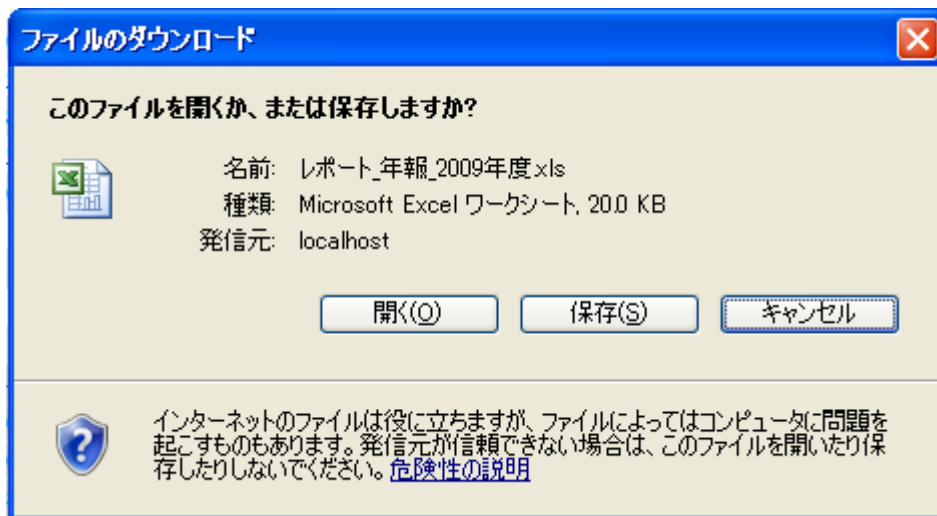
合計値はポイントの集計方法区分が合計値のポイントの場合のみ、表示されます。ポイントの集計方法区分につきましては、「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

合計値、負荷率は単位登録時に、帳票出力の合計値、負荷率を選択した単位の場合、表示されます。

単位につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

EXCEL をクリックすると、一覧の EXCEL ファイルが作成されます。

EXCEL ファイルが作成されると下記のダイアログが表示され、保存することが可能です。



Excel ファイルの例

年報										
2009年度										
年月	P1-AHU-1	P1-AHU-2	P1-AHU-3	P1-AHU-4	PAC1-1	PAC1-2	PAC1-3	PAC1-4	PAC1-5	
	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]
	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値	合計値
2009/04	26,682.00	18,802.00	31,766.92	64,339.96	26.34	26.04	3,585.80	1,594.00		14,624
2009/05	22,498.00	18,409.38	33,685.82	33,006.24	27.60	27.12	3,729.20	1,656.00		14,974
2009/06	24,072.00	18,536.74	1,800.16	1,800.54	26.60	26.22	3,616.40	1,600.00		14,314
2009/07	26,602.00	21,558.70	42,029.34	49,427.50	27.58	27.20	3,722.00	1,644.00		14,530
2009/08	28,248.00	21,491.12	40,622.16	45,227.24	27.54	27.20	3,717.60	1,640.00		15,758
2009/09	26,470.00	18,786.38	31,690.20	64,018.38	26.32	26.02	3,585.80	1,594.00		14,662
2009/10	23,282.00	18,061.82	32,525.28	65,270.26	27.50	27.10	3,724.00	1,506.00		5,852
2009/11	7,870.00	6,098.10	10,447.32	20,705.28	9.92	9.74	1,319.80	340.00		240
2009/12										
2010/01										
2010/02										
2010/03										
合計値	185,724.00	141,744.24	224,567.20	343,795.40	199.40	196.64	27,000.60	11,574.00		94,954

エラー表示が出た場合

セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードが Internet Explorer によりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください。

上記のようなエラーが出た場合は、「5-3-1. 印刷プレビュー (p.26)」の「エラー表示が出た場合」の操作を行い、再度 **EXCEL** をクリックして下さい。

グラフ をクリックすると、年報グラフ画面が表示されます。年報グラフ画面につきましては、「12-4. 年報グラフ (p.70)」をご参照下さい。

日報 をクリックすると、日報が表示されます。

月報 をクリックすると、月報が表示されます。

一覧で表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

※ 一度、年報画面を表示した場合は、システムメニューの年報一覧をクリックすると、前回選択した条件の年報データが、ユーザ ID ごとに表示されます。(戻るボタンは表示されません。)

11-5. カレンダーアイコン



 をクリックすると上記のようなカレンダーが表示されます。カレンダー内の日付をクリックすると▼内の年月日をクリックした日付に指定されます。

◀で前月、▶で翌月のカレンダーが表示されます。

Today をクリックすると当日が指定されます。

11-6. グループ選択ポップアップ

グループ選択ポップアップ

☒ グループ名 ☐ ポイント名 抽出 閉じる

グループ名	ポイント数	
空調系統		
└ 空調1F	16 ▼	選択
└ 空調2F	16 ▼	選択
電気系統		
└ 照明1F	16 ▼	選択
└ 照明2F	16 ▼	選択
リアルタイム電力監視1	16 ▼	選択
リアルタイム電力監視2	16 ▼	選択

抽出 をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

閉じる をクリックすると、ポップアップを閉じます。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

▼ をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

選択 をクリックすると、グループが選択されます。

12. 日報、月報、年報グラフ

12-1. 日報・月報・年報グラフグループ選択

システムメニューの日報、月報、年報グラフをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

日報・月報・年報グラフグループ選択

年月日 [<](#) 2009 年 11 月 11 日 [>](#) [📅](#)

グラフ1軸 [折れ線](#) グラフ2軸 [折れ線](#) ☐ 3D

☒ グループ名 ☐ ポイント名 [抽出](#)

グループ名	ポイント数	日報	月報	年報
空調系統		日報	月報	年報
└ 空調1F	16 ▼	日報	月報	年報
└ 空調2F	16 ▼	日報	月報	年報
電気系統		日報	月報	年報
└ 照明1F	16 ▼	日報	月報	年報
└ 照明2F	16 ▼	日報	月報	年報
リアルタイム電力監視1	16 ▼	日報	月報	年報
リアルタイム電力監視2	16 ▼	日報	月報	年報

年月日を選択します。

年月日には本日の日付が表示されますので、[▼](#)で変更するか、[<](#) [>](#) をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、[📅](#) をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

グラフの1軸種類と2軸種類の選択が可能です。それぞれ[▼](#)をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”、“表示しない”が選択可能ですが、1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“円”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“散布図”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“ヒストグラム”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

抽出 をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

 をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

※ 明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

日報 をクリックすると、日報グラフ画面が表示されます。

月報 をクリックすると、月報グラフ画面が表示されます。

年報 をクリックすると、年報グラフ画面が表示されます。

※ 画面表示は、それぞれボタンの押された行のグループに対して有効です。

※ 一度日報・月報・年報グラフグループ選択画面を表示した場合、次回表示時に日付以外の選択項目は前回選択した条件が表示されます。（表示される選択条件はユーザ ID によって異なります。）

12-2. 日報グラフ

日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した日報グラフが表示されます。



年月日には日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した年月日が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

30分単位、60分単位につきましては、30分ごとの日報グラフを表示させたい場合は30分単位を選択し、60分ごとの日報グラフを表示させたい場合は60分単位を選択して下さい。

グループ名には、日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択したグループ名が表示されています。

📁 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

グラフの1軸種類と2軸種類の選択が可能です。グラフ1軸、グラフ2軸は日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した種類が表示されています。それぞれ▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”、“表示しない”が選択可能ですが、1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“円”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“散布図”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“ヒストグラム”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月日を▼で変更、または📅でカレンダーから指定した場合。
- ・ 30分単位、60分単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸及びグラフ2軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1軸換算値を変更した場合。

日付を< > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された日付の日報グラフを表示します。

帳票 をクリックすると、日報が表示されます。日報画面につきましては、「11-2. 日報 (p.51)」をご参照下さい。

月報 をクリックすると、月報グラフが表示されます。

年報 をクリックすると、年報グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフ表示している値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月日の全ての日報データがグラフに表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月日の前半の日報データがグラフに表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月日の後半の日報データがグラフに表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲		~		設定
------	----------------------	---	----------------------	-----------

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

×	1倍	▼	設定
---	----	---	-----------

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

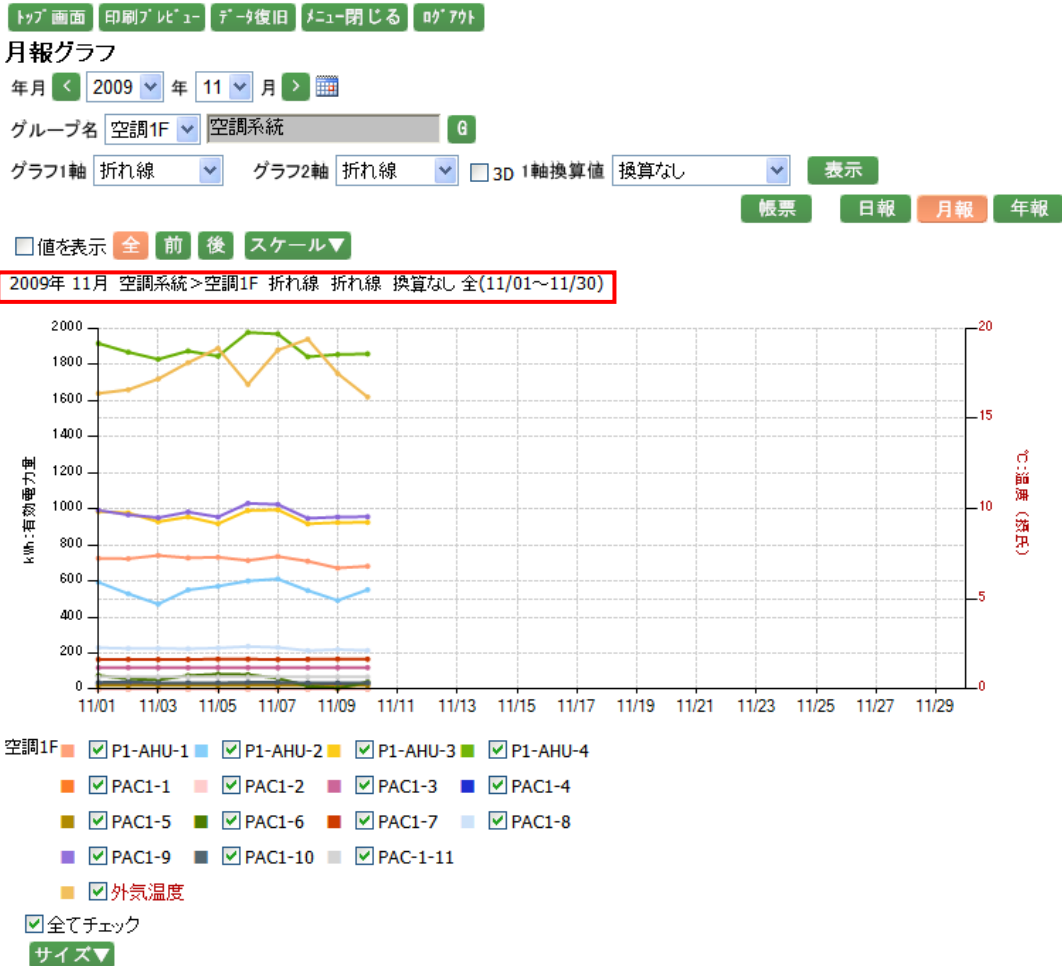
グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフに表示されるデータは収集が完了した時間帯のみです。現在収集しているデータはグラフには表示されませんのでご注意ください。

※ 一度、日報グラフ画面を表示した場合は、システムメニューの日報グラフをクリックすると、前回選択した条件の日報グラフが、ユーザ ID ごとに表示されます。(戻るボタンは表示されません。)

12-3. 月報グラフ

日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した月報グラフが表示されます。



年月には日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した年月日の年月が表示されますので、 で変更するか、 をクリックして1月ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

グループ名には、日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択したグループ名が表示されています。

をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、 をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

グラフの1軸種類と2軸種類の選択が可能です。グラフ1軸、グラフ2軸は日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した種類が表示されています。それぞれ▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”、“表示しない”が選択可能ですが、1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“円”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“散布図”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“ヒストグラム”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月を▼で変更、または📅でカレンダーから指定した場合。
- ・ グラフ1軸及びグラフ2軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1軸換算値を変更した場合。

年月を< > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された年月の月報グラフを表示します。

帳票 をクリックすると、月報が表示されます。月報画面につきましては、「11-3. 月報 (p.54)」をご参照下さい。

日報 をクリックすると、日報グラフが表示されます。

年報 をクリックすると、年報グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフ表示している値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月の全ての月報データがグラフに表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月の前半の月報データがグラフに表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月の後半の月報データがグラフに表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲		~		設定
------	----------------------	---	----------------------	-----------

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ(p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

×	1倍	▼	設定
---	----	---	-----------

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

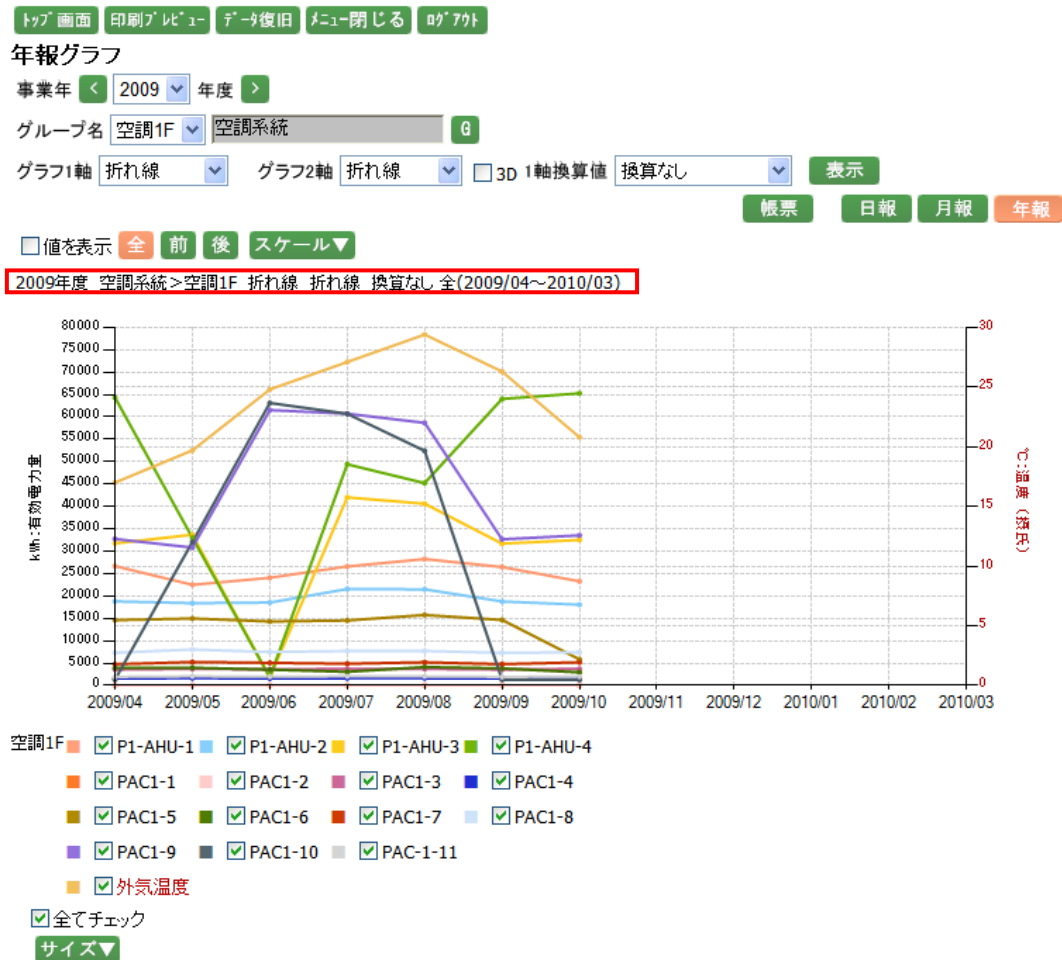
グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフに表示されるデータは収集が完了した日付のみです。現在収集しているデータはグラフには表示されませんのでご注意ください。

※ 一度、月報グラフ画面を表示した場合は、システムメニューの月報グラフをクリックすると、前回選択した条件の月報グラフが、ユーザ ID ごとに表示されます。(戻るボタンは表示されません。)

12-4. 年報グラフ

日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した年報グラフが表示されます。



事業年には日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した年月日の年が表示されますので、で変更するか、 をクリックして1年ずつ変更して下さい。

グループ名には、日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択したグループ名が表示されています。

をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、 をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

グラフの1軸種類と2軸種類の選択が可能です。グラフ1軸、グラフ2軸は日報・月報・年報グラフグループ選択画面で選択した種類が表示されています。それぞれ をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”、“表示しない”が選択可能ですが、1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“円”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“散布図”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“ヒストグラム”を選択した場合、2軸では“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“円”、“散布図”、“ヒストグラム”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、 をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 事業年をで変更した場合。
- ・ グラフ1軸及びグラフ2軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1軸換算値を変更した場合。

事業年を   で変更した場合には、 をクリックすることなく、指定された事業年の年報グラフを表示します。

 をクリックすると、年報が表示されます。年報画面につきましては、「11-4. 年報 (p.57)」をご参照下さい。

 をクリックすると、日報グラフが表示されます。

 をクリックすると、月報グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフ表示している値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

 をクリックすると、選択した事業年の全ての年報データがグラフに表示されます。

 をクリックすると、選択した事業年の前半の年報データがグラフに表示されます。

 をクリックすると、選択した事業年の後半の年報データがグラフに表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲
1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲
× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフに表示されるデータは収集が完了した年月のみです。現在収集しているデータはグラフには表示されませんのでご注意ください。

※ 一度、年報グラフ画面を表示した場合は、システムメニューの年報グラフをクリックすると、前回選択した条件の年報グラフが、ユーザ ID ごとに表示されます。(戻るボタンは表示されません。)

13. 日報比較グラフ

13-1. 日報比較メニュー

システムメニューの日報比較グラフをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷メニュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

日報比較メニュー

指定日比較

比較先年月日 年 月 日

 比較元年月日 年 月 日

 グループ名
 表示単位

 グラフ1軸
 グラフ2軸
☐ 3D

グループ比較

年月日 年 月 日
 表示単位

グループ名 空調1F 空調系統 G	グループ名 空調2F 空調系統 G
グループ名 照明1F 電気系統 G	グループ名 照明2F 電気系統 G

グラフ1軸
 グラフ2軸
☐ 3D

過去比較

年月日 年 月 日
 表示単位

グループ名
 比較期間 日

グラフ1軸
 グラフ2軸
☐ 3D

指定日比較につきましては、下記の通りです。

- 比較先年月日及び比較元年月日を選択します。
比較先年月日には前日の日付、比較元年月日には本日の日付が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
- をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。
グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。
ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。
- 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- グラフの1軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- 選択したグループに2軸が存在している場合、グラフ2軸の選択が可能です。
- グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- をクリックすると、選択した条件で、日報比較グラフ（指定日比較）画面が表示されます。

グループ比較につきましては、下記の通りです。

- ・ 年月日を選択します。
年月日には本日の日付が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- ・ **G** をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。
グループを選択すると、グループに存在するグループ選択リストボックスが表示されるので、表示したいグループを選択して下さい。グループは最大 4 グループまで選択可能です。
- ・ グラフの 1 軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- ・ 選択したグループに 2 軸が存在している場合、グラフ 2 軸の選択が可能です。
- ・ グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・ **グラフ** をクリックすると、選択した条件で、日報比較グラフ（グループ比較）画面が表示されます。

過去比較につきましては、下記の通りです。

- ・ 年月日を選択します。
年月日には本日の日付が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- ・ **G** をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。
グループを選択すると、グループに存在するグループ選択リストボックスが表示されるので、表示したいグループを選択して下さい。
- ・ 比較期間は“2”、“3”、“4”が選択可能です。比較する期間を選択して下さい。
- ・ グラフの 1 軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- ・ 選択したグループに 2 軸が存在している場合、グラフ 2 軸の選択が可能です。
- ・ グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・ **グラフ** をクリックすると、選択した条件で、日報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

※ 一度日報比較メニュー画面を表示した場合、次回表示時に日付以外の選択項目は前回選択した条件が表示されます。（表示される選択条件はユーザ ID によって異なります。）

※ グラフ 2 軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1 軸で選択したグラフによって、2 軸で選択可能なグラフが変わります。

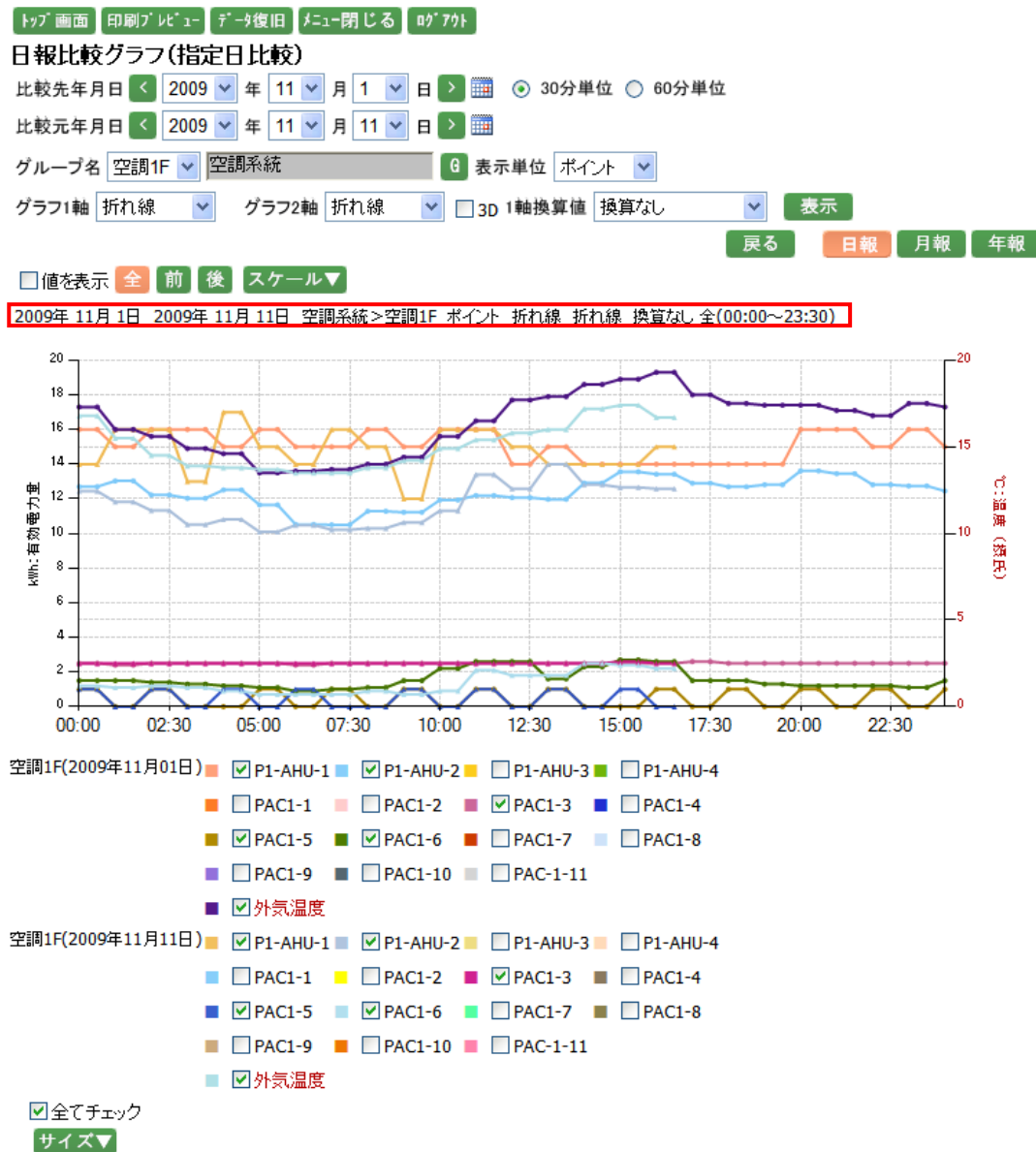
組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1 軸で“折れ線”を選択した場合、2 軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。

- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

13-2. 日報比較グラフ (指定日比較)

指定した日付の日報データを比較したグラフを表示します。



日報比較メニュー画面の指定日比較で選択した条件の日報比較グラフが表示されます。

比較先年月日及び比較元年月日には日報比較メニューの指定日比較で選択した年月日が表示されますので▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

30 分単位、60 分単位につきましては、30 分ごとの日報比較グラフを表示させたい場合は 30 分単位を選択し、60 分ごとの日報比較グラフを表示させたい場合は 60 分単位を選択して下さい。

グループ名には、日報比較メニュー画面の指定日比較で選択したグループ名が表示されています。

 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、 をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

表示単位には、日報比較メニュー画面の指定日比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は  をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は日報比較メニュー画面の指定日比較で選択した種類が表示されています。 をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。 をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、 をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月日を  で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 30 分単位、60 分単位を変更した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

日付を   で変更した場合には、 をクリックすることなく、指定された日付の日報比較グラフを表示します。

 をクリックすると、日報比較メニュー画面に戻ります。

 をクリックすると、月報比較グラフ（指定月比較）画面が表示されます。

 をクリックすると、年報比較グラフ（指定年比較）画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフデータの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月日の全ての日報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月日の前半の日報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月日の後半の日報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

比較先が上に表示され、比較元が下に表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

☒ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。

-
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
 - ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
 - ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

13-3. 日報比較グラフ (グループ比較)

グループの日報データを比較したグラフを表示します。



日報比較メニュー画面のグループ比較で選択した条件の日報比較グラフが表示されます。

年月日には日報比較メニューのグループ比較で選択した年月日が表示されますので、▼で変更するか、[<](#) [>](#) をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、[カレンダー](#) をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。

30 分単位、60 分単位につきましては、30 分ごとの日報比較グラフを表示させたい場合は 30 分単位を選択し、60 分ごとの日報比較グラフを表示させたい場合は 60 分単位を選択して下さい。

表示単位には、日報比較メニュー画面のグループ比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グループ名には、日報比較メニュー画面のグループ比較で選択したグループ名が表示されています。

 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、 をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。(グループは最大4つまで選択可能です。)

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は日報比較メニュー画面のグループ比較で選択した種類が表示されています。 をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。 をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、 をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月日を で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 30 分単位、60 分単位を変更した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

日付を   で変更した場合には、 をクリックすることなく、指定された日付の日報比較グラフを表示します。

 をクリックすると、日報比較メニュー画面に戻ります。

 をクリックすると、月報比較グラフ (グループ比較) 画面が表示されます。

 をクリックすると、年報比較グラフ (グループ比較) 画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフデータの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月日の全ての日報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月日の前半の日報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月日の後半の日報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グループごとにポイント名が表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

13-4. 日報比較グラフ (過去比較)

グループの指定した日付から連続した過去の日付ごとの日報データを比較するグラフを表示します。



日報比較メニュー画面の過去比較で選択した条件の日報比較グラフが表示されます。

年月日には日報比較メニューの過去比較で選択した年月日が表示されますので、[▼](#)で変更するか、[<](#) [>](#) をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、[カレンダー](#) をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。

30 分単位、60 分単位につきましては、30 分ごとの日報比較グラフを表示させたい場合は 30 分単位を選択し、60 分ごとの日報比較グラフを表示させたい場合は 60 分単位を選択して下さい。

比較期間には、日報比較メニュー画面の過去比較で選択した比較期間が表示されています。変更する場合は [▼](#) をクリックすると“2”、“3”、“4”が選択可能ですので、比較する期間を新たに選択して下さい。

グループ名には、日報比較メニュー画面の過去比較で選択したグループ名が表示されています。

[g](#) をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

表示単位には、日報比較メニュー画面の過去比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は日報比較メニュー画面の過去比較で選択した種類が表示されています。▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月日を▼で変更、または📅でカレンダーから指定した場合。
- ・ 30 分単位、60 分単位を変更した場合。
- ・ 比較期間を変更した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

日付を<>で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された日付の日報比較グラフを表示します。

戻る をクリックすると、日報比較メニュー画面に戻ります。

月報 をクリックすると、月報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

年報 をクリックすると、年報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフデータの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月日の全ての日報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月日の前半の日報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月日の後半の日報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

日付ごとにポイント名が表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

☒ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。

- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

14. 月報比較グラフ

14-1. 月報比較メニュー

システムメニューの月報比較グラフをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

月報比較メニュー

指定月比較

比較先年月 2009 年 10 月

比較元年月 2009 年 11 月

グループ名 表示単位

グラフ1軸 グラフ2軸 ☐ 3D

グループ比較

年月日 2009 年 11 月 表示単位

グループ名 グループ名

グループ名 グループ名

グラフ1軸 グラフ2軸 ☐ 3D

過去比較

年月日 2009 年 11 月 表示単位

グループ名 比較期間 月

グラフ1軸 グラフ2軸 ☐ 3D

指定月比較につきましては、下記の通りです。

- 比較先年月及び比較元年月を選択します。
比較先年月には前月、比較元年月には本日の年月が表示されますので、▼で変更するか、◀ ▶ をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
- をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。
グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。
ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。
- 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- グラフの 1 軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- をクリックすると、選択した条件で、月報比較グラフ（指定月比較）画面が表示されます。

グループ比較につきましては、下記の通りです。

- ・ 年月を選択します。
年月には本日の年月が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- ・ **G** をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。
グループを選択すると、グループに存在するグループ選択リストボックスが表示されるので、表示したいグループを選択して下さい。グループは最大 4 グループまで選択可能です。
- ・ グラフの 1 軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- ・ グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・ **グラフ** をクリックすると、選択した条件で、月報比較グラフ（グループ比較）画面が表示されます。

過去比較につきましては、下記の通りです。

- ・ 年月を選択します。
年月には本日の年月が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- ・ **G** をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。グループを選択すると、グループに存在するグループ選択リストボックスが表示されるので、表示したいグループを選択して下さい。
- ・ 比較期間は“2”、“3”、“4”が選択可能です。比較する期間を選択して下さい。
- ・ グラフの 1 軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- ・ グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・ **グラフ** をクリックすると、選択した条件で、月報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

※ 一度月報比較メニュー画面を表示した場合、次回表示時に日付以外の選択項目は前回選択した条件が表示されます。（表示される選択条件はユーザ ID によって異なります。）

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

14-2. 月報比較グラフ (指定月比較)

指定した年月の月報データを比較したグラフを表示します。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる 時刻

月報比較グラフ(指定月比較)

比較先年月 < 2009 年 10 月 >

比較元年月 < 2009 年 11 月 >

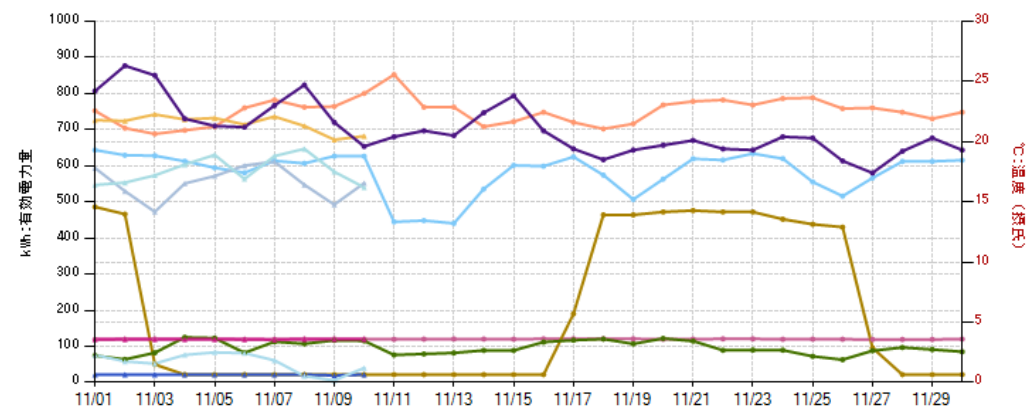
グループ名 空調1F 空調系統 G 表示単位 ポイント

グラフ1軸 折れ線 グラフ2軸 折れ線 3D 1軸換算値 換算なし 表示

戻る 日報 月報 年報

☐ 値を表示 ☒ 全 ☐ 前 ☐ 後 ☐ スケール

2009年10月 2009年11月 空調系統>空調1F ポイント 折れ線 折れ線 換算なし 全(11/01~11/30)



空調1F(2009年10月) ☒ P1-AHU-1 ☒ P1-AHU-2 ☒ P1-AHU-3 ☒ P1-AHU-4
☒ PAC1-1 ☒ PAC1-2 ☒ PAC1-3 ☒ PAC1-4
☒ PAC1-5 ☒ PAC1-6 ☒ PAC1-7 ☒ PAC1-8
☒ PAC1-9 ☒ PAC1-10 ☒ PAC1-11
☒ 外気温度

空調1F(2009年11月) ☒ P1-AHU-1 ☒ P1-AHU-2 ☒ P1-AHU-3 ☒ P1-AHU-4
☒ PAC1-1 ☒ PAC1-2 ☒ PAC1-3 ☒ PAC1-4
☒ PAC1-5 ☒ PAC1-6 ☒ PAC1-7 ☒ PAC1-8
☒ PAC1-9 ☒ PAC1-10 ☒ PAC1-11
☒ 外気温度

☒ 全てチェック

サイズ

月報比較メニュー画面の指定月比較で選択した条件の月報比較グラフが表示されます。

比較先年月及び比較元年月には月報比較メニュー画面の指定月比較で選択した年月が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

グループ名には、月報比較メニュー画面の指定月比較で選択したグループ名が表示されています。

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

表示単位には、月報比較メニュー画面の指定月比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は月報比較メニュー画面の指定月比較で選択した種類が表示されています。▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月を▼で変更、または📅でカレンダーから指定した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

年月を< > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された年月の月報比較グラフを表示します。

戻る をクリックすると、月報比較メニュー画面に戻ります。

日報 をクリックすると、日報比較グラフ（指定日比較）画面が表示されます。

年報 をクリックすると、年報比較グラフ（指定年比較）画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフ表示している値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月の全ての月報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月の前半の月報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月の後半の月報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

比較先が上に表示され、比較元が下に表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

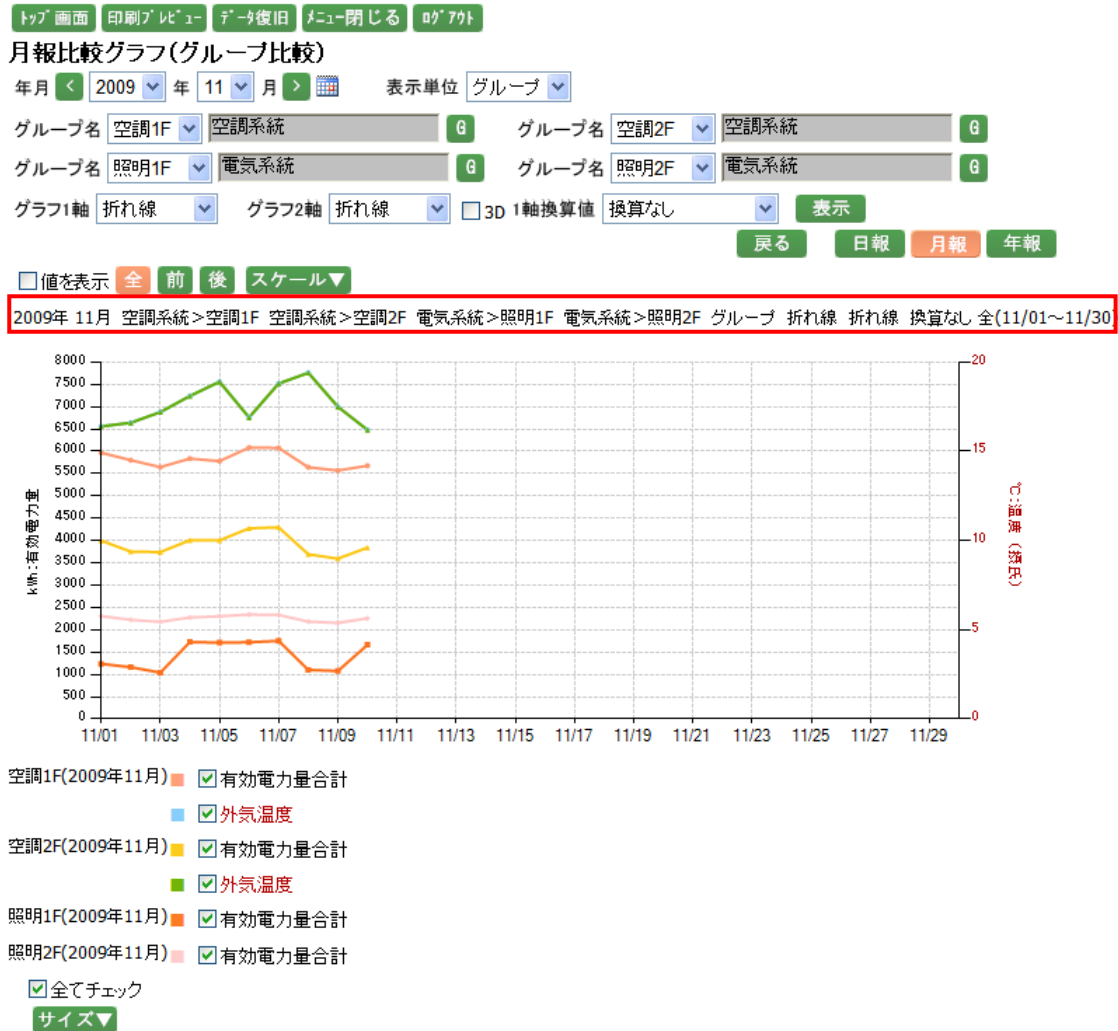
※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

14-3. 月報比較グラフ (グループ比較)

グループの月報データを比較したグラフを表示します。



月報比較メニュー画面のグループ比較で選択した条件の月報比較グラフが表示されます。

年月には月報比較メニュー画面のグループ比較で選択した年月が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして1月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

表示単位には、月報比較メニュー画面のグループ比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グループ名には、月報比較メニュー画面のグループ比較で選択したグループ名が表示されています。

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。(グループは最大4つまで選択可能です。)

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は月報比較メニュー画面のグループ比較で選択した種類が表示されています。▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月を▼で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

日付を < > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された年月の月報比較グラフを表示します。

戻る をクリックすると、月報比較メニュー画面に戻ります。

日報 をクリックすると、日報比較グラフ (グループ比較) 画面が表示されます。

年報 をクリックすると、年報比較グラフ (グループ比較) 画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフデータの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月の全ての月報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月の前半の月報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月の後半の月報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グループごとにポイント名が表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

14-4. 月報比較グラフ (過去比較)

グループの指定した年月から連続した過去の年月ごとの月報データを比較するグラフを表示します。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

月報比較グラフ(過去比較)

年月 < 2009 年 11 月 > 比較期間 2 月

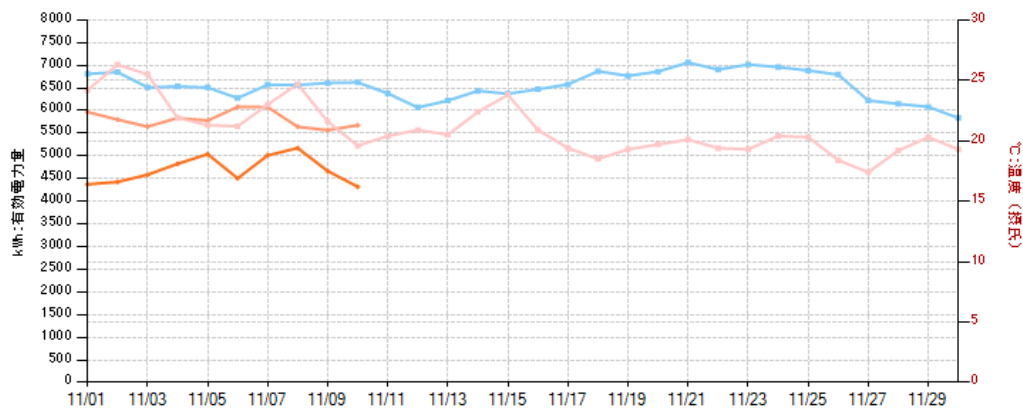
グループ名 空調1F 空調系統 G 表示単位 グループ

グラフ1軸 折れ線 グラフ2軸 折れ線 3D 1軸換算値 換算なし 表示

戻る 日報 月報 年報

☐ 値を表示 全 前 後 スケール▼

2009年 11月 過去2ヶ月 空調系統>空調1F グループ 折れ線 折れ線 換算なし 全(11/01~11/30)



空調1F(2009年10月) ☒ 有効電力量合計

☒ 外気温度

空調1F(2009年11月) ☒ 有効電力量合計

☒ 外気温度

☒ 全てチェック

サイズ▼

月報比較メニュー画面の過去比較で選択した条件の月報比較グラフが表示されます。

年月には月報比較メニューの過去比較で選択した年月が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

比較期間には、月報比較メニュー画面の過去比較で選択した比較期間が表示されています。変更する場合は▼ をクリックすると“2”、“3”、“4”が選択可能ですので、比較する期間を新たに選択して下さい。

グループ名には、月報比較メニュー画面の過去比較で選択したグループ名が表示されています。

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

表示単位には、月報比較メニュー画面の過去比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は月報比較メニュー画面の過去比較で選択した種類が表示されています。▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 年月日を▼で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 比較期間を変更した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

日付を   で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された年月の月報比較グラフを表示します。

戻る をクリックすると、日報比較メニュー画面に戻ります。

日報 をクリックすると、日報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

年報 をクリックすると、年報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフデータの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した年月日の全ての月報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した年月日の前半の月報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した年月日の後半の月報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

年月ごとにポイント名が表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

15. 年報比較グラフ

15-1. 年報比較メニュー

システムメニューの年報比較グラフをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

年報比較メニュー

指定年比較

比較先事業年 < 2008 > 年度 >
 比較元事業年 < 2009 > 年度 >
 グループ名 空調1F > 空調系統 G 表示単位 ポイント >
 グラフ1軸 折れ線 > グラフ2軸 折れ線 > ☐ 3D G グラフ

グループ比較

年月日 < 2009 > 年度 > 表示単位 グループ >
 グループ名 空調1F > 空調系統 G グループ名 空調2F > 空調系統 G
 グループ名 照明1F > 電気系統 G グループ名 照明2F > 電気系統 G
 グラフ1軸 折れ線 > グラフ2軸 折れ線 > ☐ 3D G グラフ

過去比較

年月日 < 2009 > 年度 > 表示単位 グループ >
 グループ名 空調1F > 空調系統 G 比較期間 2 > 年
 グラフ1軸 折れ線 > グラフ2軸 折れ線 > ☐ 3D G グラフ

指定年比較につきましては、下記の通りです。

- 比較先事業年及び比較元事業年を選択します。
比較先事業年には前年、比較元事業年には現在の事業年が表示されますので、>で変更するか、< > をクリックして1年ずつ変更して下さい。
- G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。
グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。
ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、>をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。
- 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- グラフの1軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- グラフ をクリックすると、選択した条件で、年報比較グラフ（指定年比較）画面が表示されます。

グループ比較につきましては、下記の通りです。

- ・ 事業年を選択します。
事業年には現在の事業年が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 年ずつ変更して下さい。
- ・ 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- ・  をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。
グループを選択すると、グループに存在するグループ選択リストボックスが表示されるので、表示したいグループを選択して下さい。グループは最大 4 グループまで選択可能です。
- ・ グラフの 1 軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- ・ グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・  をクリックすると、選択した条件で、年報比較グラフ（グループ比較）画面が表示されます。

過去比較につきましては、下記の通りです。

- ・ 事業年を選択します。
事業年には現在の事業年が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 年ずつ変更して下さい。
- ・ 表示単位にてグラフを表示するデータの取得単位を指定可能です。“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を選択して下さい。
- ・  をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。
グループを選択すると、グループに存在するグループ選択リストボックスが表示されるので、表示したいグループを選択して下さい。
- ・ 比較期間は“2”、“3”、“4”が選択可能です。比較する期間を選択して下さい。
- ・ グラフの 1 軸は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能ですので、グラフの種類を選択して下さい。
- ・ グラフを立体的に表示させたい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・  をクリックすると、選択した条件で、年報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

※ 一度年報比較メニュー画面を表示した場合、次回表示時に日付以外の選択項目は前回選択した条件が表示されます。（表示される選択条件はユーザ ID によって異なります。）

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

15-2. 年報比較グラフ (指定年比較)

指定した事業年の年報データを比較したグラフを表示します。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

年報比較グラフ(指定年比較)

比較先事業年 < 2008 年度 >

比較元事業年 < 2009 年度 >

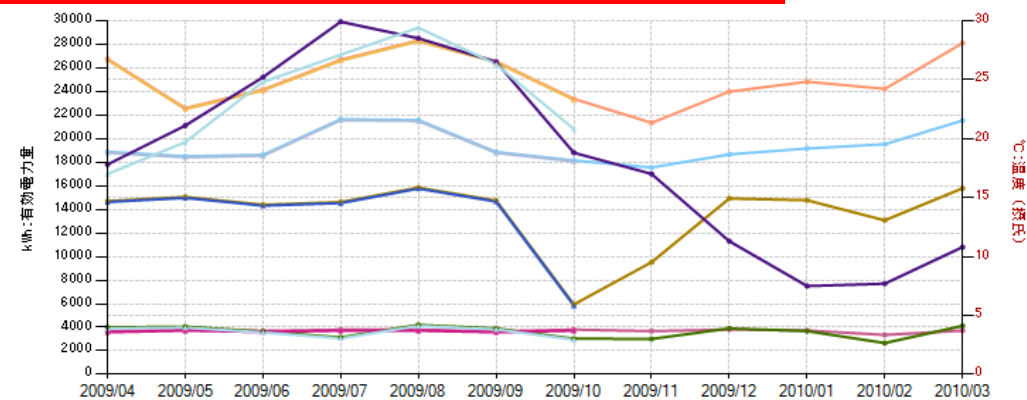
グループ名 空調1F 空調系統 6 表示単位 ポイント

グラフ1軸 折れ線 グラフ2軸 折れ線 3D 1軸換算値 換算なし 表示

戻る 日報 月報 年報

☐ 値を表示 全 前 後 スケール▼

2008年度 2009年度 空調系統>空調1F ポイント 折れ線 折れ線 換算なし 全(2009/04~2010/03)



空調1F(2008年度) ☒ P1-AHU-1 ☒ P1-AHU-2 ☒ P1-AHU-3 ☒ P1-AHU-4
☒ PAC1-1 ☒ PAC1-2 ☒ PAC1-3 ☒ PAC1-4
☒ PAC1-5 ☒ PAC1-6 ☒ PAC1-7 ☒ PAC1-8
☒ PAC1-9 ☒ PAC1-10 ☒ PAC1-11
☒ 外気温度

空調1F(2009年度) ☒ P1-AHU-1 ☒ P1-AHU-2 ☒ P1-AHU-3 ☒ P1-AHU-4
☒ PAC1-1 ☒ PAC1-2 ☒ PAC1-3 ☒ PAC1-4
☒ PAC1-5 ☒ PAC1-6 ☒ PAC1-7 ☒ PAC1-8
☒ PAC1-9 ☒ PAC1-10 ☒ PAC1-11
☒ 外気温度

☒ 全てチェック

サイズ▼

年報比較メニュー画面の指定年比較で選択した条件の年報比較グラフが表示されます。

比較先事業年及び比較元事業年には年報比較メニュー画面の指定年比較で選択した事業年が表示されますので、それぞれ▼で変更するか、< > をクリックして1年ずつ変更して下さい。

グループ名には、年報比較メニュー画面の指定年比較で選択したグループ名が表示されています。

6 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一

階層グループの場合は表示されません。

表示単位には、年報比較メニュー画面の指定年比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は年報比較メニュー画面の指定年比較で選択した種類が表示されています。▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 事業年を▼で変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

事業年を < > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された事業年の年報比較グラフを表示します。

戻る をクリックすると、年報比較メニュー画面に戻ります。

日報 をクリックすると、日報比較グラフ（指定日比較）画面が表示されます。

月報 をクリックすると、月報比較グラフ（指定月比較）画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフ表示している値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した事業年の全ての年報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した事業年の前半の年報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した事業年の後半の年報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲
1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲
× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

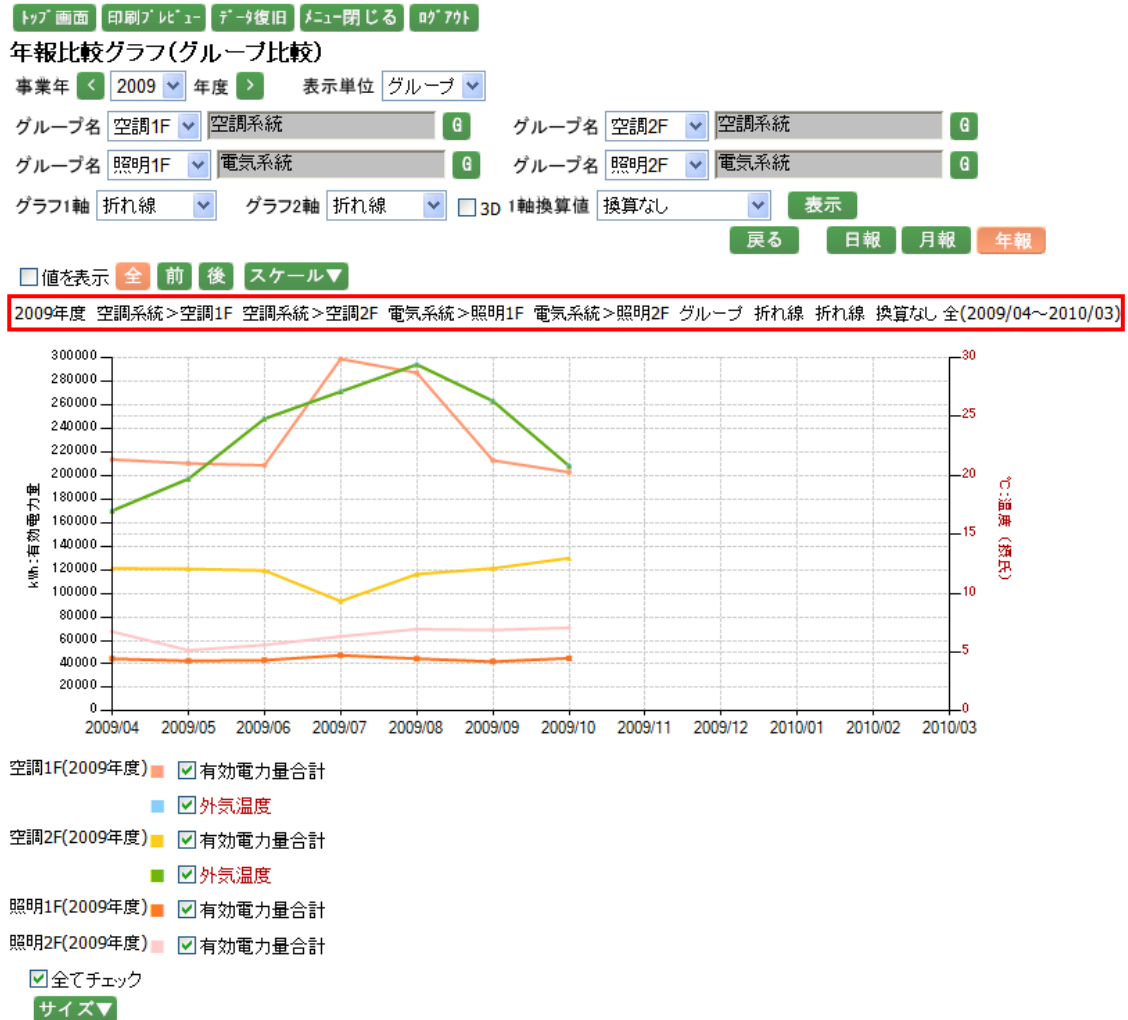
※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

15-3. 年報比較グラフ (グループ比較)

グループの年報データを比較したグラフを表示します。



年報比較メニュー画面のグループ比較で選択した条件の年報比較グラフが表示されます。

事業年には年報比較メニューのグループ比較で選択した事業年が表示されますので、[▼](#)で変更するか、

[<](#) [>](#) をクリックして1年ずつ変更して下さい。

表示単位には、年報比較メニュー画面のグループ比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は[▼](#)をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グループ名には、年報比較メニュー画面のグループ比較で選択したグループ名が表示されています。

[G](#) をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。(グループは最大4つまで選択可能です。)

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は年報比較メニュー画面のグループ比較で選択した種類が表示されています。▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 事業年を▼で変更した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1軸換算値を変更した場合。

事業年を < > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された事業年の年報比較グラフを表示します。

戻る をクリックすると、年報比較メニュー画面に戻ります。

日報 をクリックすると、日報比較グラフ (グループ比較) 画面が表示されます。

月報 をクリックすると、月報比較グラフ (グループ比較) 画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフデータの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した事業年の全ての年報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した事業年の前半の年報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した事業年の後半の年報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

グループごとにポイント名が表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

15-4. 年報比較グラフ (過去比較)

グループの指定した事業年から連続した過去の事業年ごとの年報データを比較するグラフを表示します。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

年報比較グラフ(過去比較)

事業年 < 2009 年度 > 比較期間 2 年

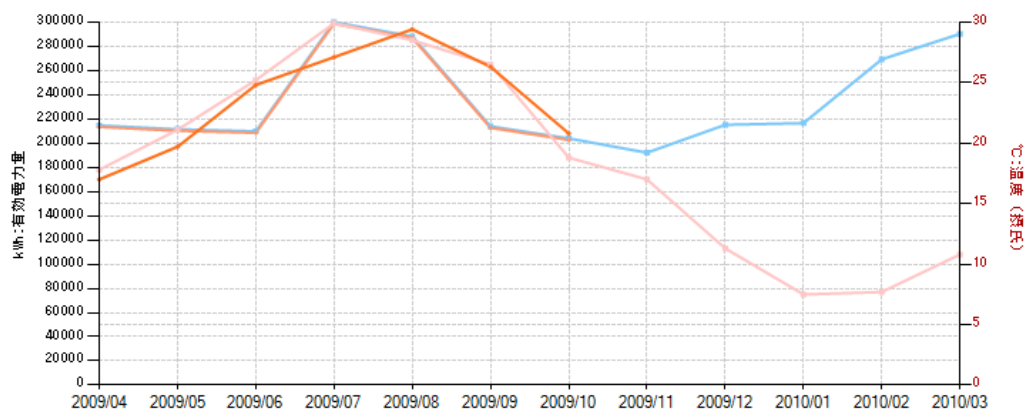
グループ名 空調1F 空調系統 G 表示単位 グループ

グラフ1軸 折れ線 グラフ2軸 折れ線 3D 1軸換算値 換算なし 表示

戻る 日報 月報 年報

☐ 値を表示 全 前 後 スケール▼

2009年度 過去2年 空調系統>空調1F グループ 折れ線 折れ線 換算なし 全(2009/04~2010/03)



空調1F(2008年度) ☒ 有効電力合計

☒ 外気温度

空調1F(2009年度) ☒ 有効電力合計

☒ 外気温度

☒ 全てチェック

サイズ▼

年報比較メニュー画面の過去比較で選択した条件の年報比較グラフが表示されます。

事業年には年報比較メニューの過去比較で選択した事業年が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして1年ずつ変更して下さい。

比較期間には、年報比較メニュー画面の過去比較で選択した比較期間が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“2”、“3”、“4”が選択可能ですので、比較する期間を新たに選択して下さい。

グループ名には、年報比較メニュー画面の過去比較で選択したグループ名が表示されています。

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

表示単位には、年報比較メニュー画面の過去比較で選択した表示単位が表示されています。変更する場合は▼をクリックすると“グループ”と“ポイント”が選択可能ですので、表示させたいデータの単位を新たに選択して下さい。

グラフの1軸種類の選択が可能です。グラフ1軸は年報比較メニュー画面の過去比較で選択した種類が表示されています。▼をクリックして、表示させたいグラフの種類を選択して下さい。グラフの種類は“折れ線”、“積み上げ”、“棒”が選択可能です。

グラフを立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

1軸換算値は、換算可能な単位が選択可能です。▼をクリックして換算したい単位を選択して下さい。換算を行わない場合は“換算なし”を選択して下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 事業年を▼で変更した場合。
- ・ 比較期間を変更した場合。
- ・ 表示単位を変更した場合。
- ・ グラフ1軸を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。
- ・ 1 軸換算値を変更した場合。

事業年を < > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された事業年の年報比較グラフを表示します。

戻る をクリックすると、年報比較メニュー画面に戻ります。

日報 をクリックすると、日報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

月報 をクリックすると、月報比較グラフ（過去比較）画面が表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

値を表示のチェックボックスにチェックをすると、グラフデータの値を表示します。

※ 計測グループのポイント数、データによっては値が重なってしまい見えづらくなる事があります。

全 をクリックすると、選択した事業年の全ての年報データで比較グラフが表示されます。

前 をクリックすると、選択した事業年の前半の年報データで比較グラフが表示されます。

後 をクリックすると、選択した事業年の後半の年報データで比較グラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲
1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

事業年ごとにポイント名が表示されます。

グラフの線の色は、グラフの凡例の色に対応し、表示されます。

ポイント名の文字は、1軸のポイントは黒字、2軸のポイントは赤字で表示されます。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲
× 1倍 ▼ **設定**

▼ をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフ2軸が存在している場合、グラフ 1 軸は“表示しない”が選択可能です。

※ 1軸で選択したグラフによって、2軸で選択可能なグラフが変わります。

組み合わせは下記の通りです。

- ・ 1軸で“折れ線”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“積み上げ”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“棒”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、“表示しない”が選択可能です。
- ・ 1軸で“表示しない”を選択した場合、2軸では“折れ線”、“積み上げ”、“棒”、が選択可能です。

16. 散布図

16-1. 散布図メニュー

システムメニューの散布図をクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

散布図メニュー

時間別

開始年月日 年 月 日 ～ 終了年月日 年 月 日

グループ名

条件1 時 ～ 時

条件2 時 ～ 時

条件3 時 ～ 時 ☐ 3D

曜日別

開始年月日 年 月 ～ 終了年月日 年 月

グループ名

条件1 ☒ 月 ☒ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日

条件2 ☐ 月 ☐ 火 ☒ 水 ☒ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日

条件3 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☒ 金 ☒ 土 ☒ 日 ☐ 3D

時間別の場合は、下記の通りです。

- ・ 開始年月日及び終了年月日を選択します。開始年月日、終了年月日には本日の日付が表示されています。変更する場合は、それぞれ▼をクリックして変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。
また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ グループ名を選択します。 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。
- ・ 条件1、条件2、条件3には、散布図に表示するデータの条件を指定します。それぞれ▼をクリックして時間を選択して下さい。“なし”を選択する場合は、左右で“なし”を選択して下さい。
- ・ 散布図を立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・ をクリックすると、選択した条件で、散布図（時間別）画面が表示されます。

曜日別の場合は、下記の通りです。

- ・ 開始年月及び終了年月を選択します。開始年月、終了年月には本日の年月がそれぞれ表示されています。変更する場合は、それぞれ▼をクリックして変更するか、◀▶をクリックして1月ずつ変更して下さい。また、📅をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ グループ名を選択します。👤をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。グループを選択すると、グループに存在するグループ選択リストボックスが表示されるので、グループを選択して下さい。
- ・ 条件1、条件2、条件3には、散布図に表示するデータの曜日を選択します。表示させる曜日にチェックをつけて下さい。
- ・ 散布図を立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。
- ・ 📊をクリックすると、選択した条件で、散布図（曜日別）画面が表示されます。

※ 一度散布図メニュー画面を表示した場合は、次回散布図メニュー画面表示時に前回選択した条件が表示されます。(表示される選択条件はユーザIDによって異なります。)

16-2. 散布図 (時間別)

時間別の散布図が表示されます。



開始年月日、終了年月日には、散布図メニュー画面で選択した年月日がそれぞれ表示されます。変更する場合は、それぞれ▼をクリックして変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。

グループ名には、散布図メニュー画面で選択したグループ名が表示されます。変更する場合は、グループ選択リストボックスの▼をクリックして変更するか、G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

条件1、条件2、条件3には、散布図メニュー画面で選択した時間範囲がそれぞれ表示されます。変更する場合は、それぞれ▼をクリックして変更して下さい。

散布図を立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 開始年月日、終了年月日を  で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 条件 1、条件 2、条件 3 を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。

開始年月日及び終了年月日を   で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された範囲の散布図を表示します。

戻る をクリックすると、散布図メニュー画面に戻ります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍  **設定**

 をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

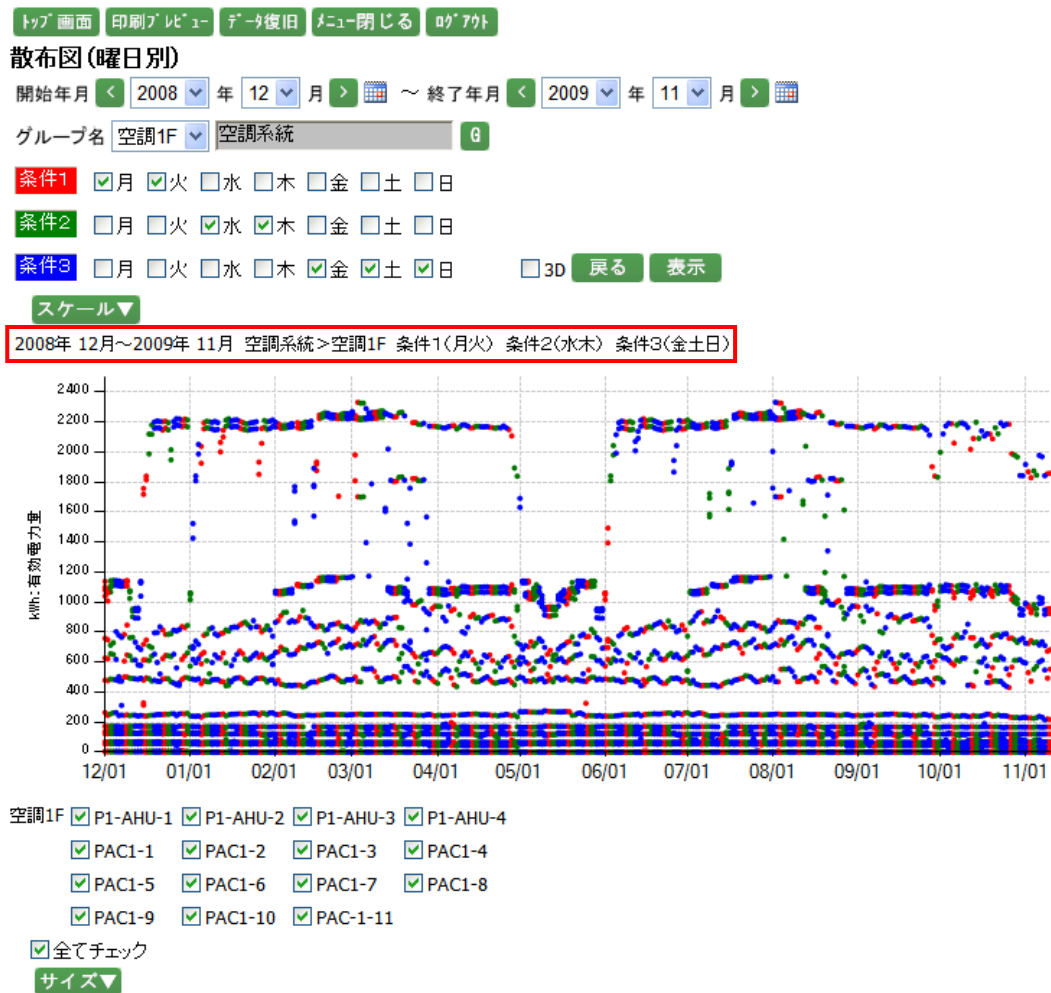
選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフに表示されるデータは収集が完了した時間帯のみです。現在収集しているデータはグラフには表示されませんのでご注意ください。

16-3. 散布図 (曜日別)

曜日別の散布図が表示されます。



開始年月、終了年月には、散布図メニュー画面で選択した年月がそれぞれ表示されます。変更する場合は、それぞれ▼をクリックして変更するか、< > をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。

グループ名には、散布図メニュー画面で選択したグループ名が表示されます。変更する場合は、グループ選択リストボックスの▼をクリックして変更するか、G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

条件 1、条件 2、条件 3 には、散布図メニュー画面で選択した曜日がそれぞれチェックされています。
変更する場合は、それぞれチェックして変更して下さい。

散布図を立体的に表示したい場合は、3D チェックボックスにチェックをつけて下さい。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ 表示するグループを変更した場合。
- ・ 開始年月、終了年月を▼で変更、または  でカレンダーから指定した場合。
- ・ 条件 1、条件 2、条件 3 を変更した場合。
- ・ 3D チェックボックスのチェックを変更した場合。

開始年月及び終了年月を < > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、選択した指定した範囲の散布図を表示します。

戻る をクリックすると、散布図メニュー画面に戻ります。

スケール▼ をクリックすると、以下の入力ボックスが表示され、グラフのスケールの範囲を設定することができます。

スケール▲

1軸範囲 ~ **設定**

グループ設定の際、自動スケールを選択していた場合は、初期表示は空白で表示されます。

また、手動スケールを選択していた場合は、設定した値が表示されます。

スケールを設定する場合、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

値を入力し、**設定** をクリックすると、入力したスケールでグラフが表示されます。

グループ設定につきましては「24-10. 計測グループ (p.198)」をご参照下さい。

グラフは、ポイントごとに表示されます。

ポイント名のチェックボックスにチェックがついている場合はグラフに表示され、チェックが外れている場合は表示されません。

全てチェックにチェックをつけると全てのポイントが選択状態となり、外すと全てのポイントのチェックが外れます。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

▼をクリックすると、「1 倍」、「1.1 倍」、「1.2 倍」、「1.3 倍」、「1.4 倍」、「1.5 倍」の選択が可能です。

選択し、**設定**をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフに表示されている条件は、グラフの上の赤枠内に表示されます。

※ グラフに表示されるデータは収集が完了した時間帯のみです。現在収集しているデータはグラフには表示されませんのでご注意ください。

17. デマンド監視

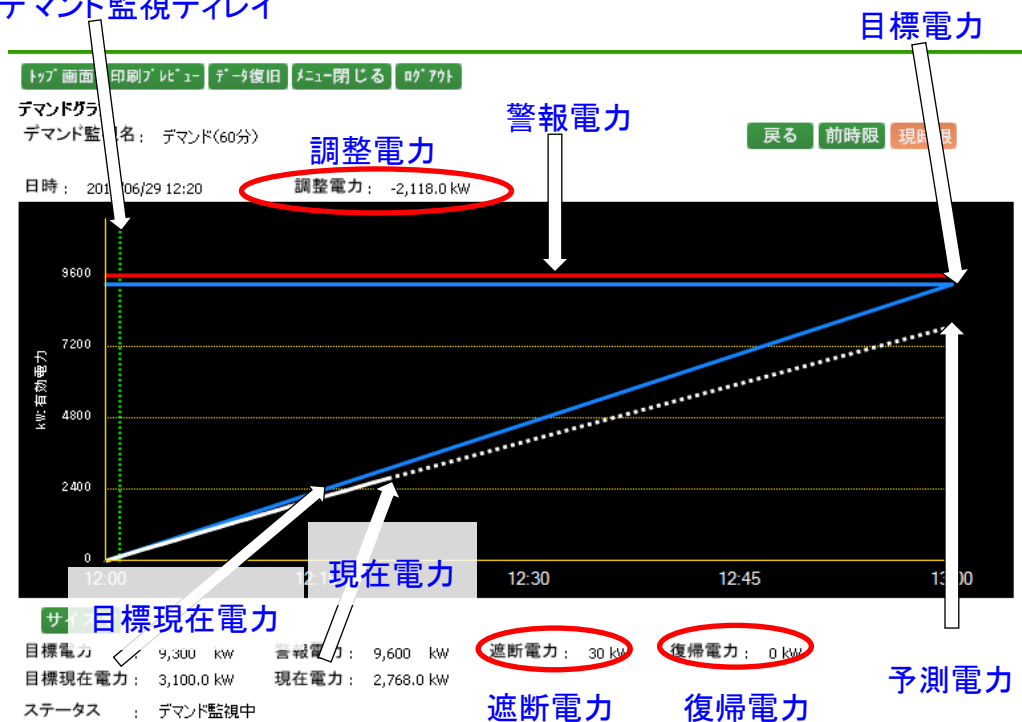
17-1. デマンド監視

デマンド監視とは、現在使用されている電力が設定された目標電力以上に消費しないように監視します。
EcoRiAL では、警報値として『目標電力』、『警報電力』、『遮断電力』、『復帰電力』を設定し、デマンド監視を行っています。

主なデマンドのステータス

- デマンド監視中
警報等が何も起きていない時の状態
- デマンド監視ディレイ中
時限の始めでデマンド監視を始めるまでの間の状態
ただし、警報電力超過の場合のみ警報発生します。
- 注意警報
現在電力が目標現在電力を超過した際の状態
- 警報電力超過
現在電力が警報電力を超過した際の状態
- 遮断警報
調整電力が遮断電力を超過した際の状態
- 遮断チャンネル復帰
調整電力が復帰電力を下回った際の状態

デマンド監視ディレイ



システムメニューのデマンドをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

デマンド監視

設定済みデマンド監視数 4 [再表示](#)

ネットワークNo	モジュール名称	監視No	デマンド監視名	ステータス	
1	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST	1	デマンド監視C1	デマンド監視準備中	グラフ
		2	デマンド監視C2	注意警報発生	グラフ
2	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST2	2	デマンド監視C3		グラフ
4	ジョイント232C-LONWJM-LON1	1	デマンド監視P2	遮断警報発生	グラフ

設定済みデマンド監視数は、設定されたデマンド監視数が表示されます。

ネットワーク No は、ジョイントモジュールのネットワーク No が表示されます。

モジュール名称は、ジョイントモジュールの名称が表示されます。

監視 No は、ジョイントモジュールに設定されている監視 No が表示されます。

デマンド監視名は、ジョイントモジュールに設定されている監視 No のデマンド監視名が表示されます。

ステータスは、ジョイントモジュールのデマンドステータスによって文字色を変えます。ステータスと文字色については下記の通りです。

- ・ デマンド監視停止中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ デマンド監視準備中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ デマンド監視デレイ中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ デマンド監視中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ 注意警報発生の場合 : 赤で表示されます。
- ・ 遮断警報発生の場合 : 赤で表示されます。
- ・ 警報電力超過の場合 : 赤で表示されます。
- ・ 遮断チャンネル復帰の場合 : 青で表示されます。

[再表示](#) をクリックすると、最新の状態が表示されます。

[グラフ](#) をクリックすると、デマンドグラフ画面が表示されます。

17-2. デマンドグラフ

デマンド監視画面で選択したデマンドグラフが表示されます。

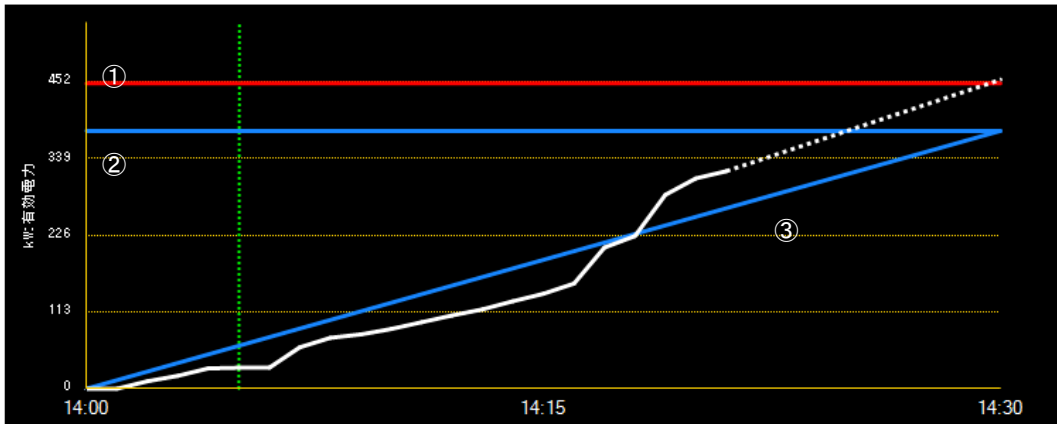
トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる 時刻

デマンドグラフ

デマンド監視名: デマンド監視P2

戻る 前時限 現時限

日時: 2010/03/30 14:21 調整電力: 38.8 kW



サイズ▼

目標電力: 380 kW 警報電力: 450 kW 遮断電力: 30 kW 復帰電力: 50 kW

目標現在電力: 250.3 kW 現在電力: 320.6 kW

ステータス: 遮断警報発生 確認

遮断情報

No1 復帰	No2 遮断	No3 遮断	No4 遮断	No5 復帰	No6 遮断	No7 遮断	No8 遮断
No9 復帰	No10 復帰	No11 復帰	No12 遮断	No13 復帰	No14 復帰	No15 復帰	No16 復帰

現在の時限のデマンドデータが折れ線グラフで表示されます。

デマンド監視名は、デマンド監視画面で選択したデマンド監視名が表示されます。

日時は、デマンド監視を行った日時が表示されます。

調整電力は、調整電力値が表示されます。

※ 調整電力とは、 $\{(\text{予測電力} - \text{目標電力}) \times \text{デマンド時限}\} \div \text{残り時間}$ で算出される値です。

この時、算出された値が“+”の時は調整電力超過となり、以降「調整電力(超過)」と記載します。

また、算出された値が“-”の時、調整電力余裕になり、以降「調整電力(余裕)」と記載します。

また、予測電力とは、 $\text{現在電力} + \{(\text{電力変化量} \times \text{残り時間}) \div \text{サンプリング時間}\}$ で算出される値です。

現在の時限のグラフを表示します。

デマンドディレイを設定している場合、緑の点線が表示されます。設定していない場合は、表示されません。

時限及びデマンドディレイにつきましては、「24-4-2. デマンド監視制御設定(p.173)」をご参照下さい。

①の赤い線は警報電力を表し、②の青い線は目標電力を表しています。

白い線が実際の使用電力を表しており、現在の電力量から時限の終わりまでの電力量を予測し、予測部分は点線で表示されます。

目標電力を基準とした、目標電力使用量が③のグラフで表示されます。

戻る をクリックすると、デマンド監視画面に戻ります。

前時限 をクリックすると、現在よりも一つ前の時限のデマンドグラフが表示されます。

現時限 をクリックすると、現在の時限のデマンドグラフが表示されます。

グラフで表示したいボタンをクリックすると、ボタンが赤に変わります。

サイズ▼ をクリックすると、以下の選択ボックスが表示され、グラフ表示の倍率を選択することができます。

サイズ▲

× 1倍 ▼ **設定**

▼をクリックすると、“1 倍”、“1.1 倍”、“1.2 倍”、“1.3 倍”、“1.4 倍”、“1.5 倍”の選択が可能です。

選択し、**設定** をクリックすると、選択した倍率でグラフが表示されます。

グラフの下部に表示されるデータについては、下記の通りです。

- ・ 目標電力 : 目標電力値が表示されます。
- ・ 警報電力 : 警報電力値が表示されます。
- ・ 遮断電力 : 遮断電力値が表示されます。
- ・ 復帰電力 : 復帰電力値が表示されます。173
- ・ 目標現在電力 : 目標現在電力値が表示されます。
- ・ 現在電力 : 現在電力値が表示されます。

目標現在電力、現在電力以外の上記のデータにつきましては、「24-4-2. デマンド監視制御設定 (p.173)」をご参照下さい。

ステータスは、ジョイントモジュールのデマンドステータスによって文字色を変えます。ステータスと文字色については下記の通りです。

- ・ デマンド監視停止中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ デマンド監視準備中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ デマンド監視ディレイ中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ デマンド監視中の場合 : 黒で表示されます。
- ・ 注意警報発生の場合 : 赤で表示されます。
- ・ 遮断警報発生の場合 : 赤で表示されます。
- ・ 警報電力超過の場合 : 赤で表示されます。
- ・ 遮断チャンネル復帰の場合 : 青で表示されます。

ステータスが“注意警報発生”、“遮断警報発生”、“警報電力超過”の場合に警報音が鳴り、**確認**が表示されます。警報音につきましては、「セットアップマニュアルの 2-5. 警報音についてシステム設定」をご参照下さい。

確認 をクリックすると、警報音が停止し、ボタンが非表示になります。再度、上記のステータスが発生した場合、**確認** が再表示されます。

遮断情報は、遮断状態の場合は赤文字で表示され、復帰状態の場合は青文字で表示されます。

18. 目標値データ入力

18-1. 目標値データグループ選択

システムメニューの目標値データ入力をクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

目標値データグループ選択

事業年 [<](#) 2009 [v](#) 年度 [>](#)

☒ グループ名
 ☐ ポイント名

[抽出](#)

グループ名	ポイント数		変更	作成	取込
空調系統					
└ 空調1F	16 ▼		変更	作成	取込
└ 空調2F	16 ▼		変更	作成	取込
電気系統					
└ 照明1F	16 ▼		変更	作成	取込
└ 照明2F	16 ▼		変更	作成	取込
リアルタイム電力監視1	16 ▼		変更	作成	取込
リアルタイム電力監視2	16 ▼		変更	作成	取込

事業年を選択します。

[▼](#) をクリックすると、選択可能な事業年が表示されますので、選択して下さい。また、[<](#) [>](#) をクリックし、1年ごとに事業年を選択することも可能です。

[抽出](#) をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

[▼](#) をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

※ 明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

[変更](#) をクリックすると、目標値データ変更画面が表示されます。

[作成](#) をクリックすると、目標値データ一括作成画面が表示されます。

[取込](#) をクリックすると、目標値データ取込画面が表示されます。

18-2. 目標値データ変更

グループに対するエネルギー使用量及び料金の目標値データの変更を行います。

トップ画面 印刷/レビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

目標値データ変更

戻る 更新

事業年 < 2009 年度 >

グループ名 空調1F 空調系統 G

2008年度				2009年度				2010年度			
月	目標値			月	目標値			月	目標値		
4月		kWh	円	4月		kWh	円	4月		kWh	円
5月		kWh	円	5月		kWh	円	5月		kWh	円
6月		kWh	円	6月		kWh	円	6月		kWh	円
7月		kWh	円	7月		kWh	円	7月		kWh	円
8月		kWh	円	8月		kWh	円	8月		kWh	円
9月		kWh	円	9月		kWh	円	9月		kWh	円
10月		kWh	円	10月	25,781.65	kWh	602,001.5	10月		kWh	円
11月		kWh	円	11月	26,145.83	kWh	610,505.1	11月		kWh	円
12月		kWh	円	12月	26,145.83	kWh	610,505.1	12月		kWh	円
1月		kWh	円	1月	26,895.64	kWh	628,013.1	1月		kWh	円
2月		kWh	円	2月	28,961.65	kWh	676,254.5	2月		kWh	円
3月		kWh	円	3月	27,685.69	kWh	646,460.8	3月		kWh	円
合計		kWh	円	合計	161,616.29	kWh	3,773,740.	合計		kWh	円

kWh ⇒ 円 換算係数 23

計算

※ 換算係数を元に kWh を 円 に自動計算します。

画面にはすでに設定された目標値が表示されます。

事業年を選択します。

▼ をクリックすると、選択可能な事業年が表示されますので、選択して下さい。また、< > をクリックし、1年ごとに事業年を選択することも可能です。

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

各月の目標値を入力します。

- ・ 目標値は、半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

-
- ・ 目標値料金は、半角数字で整数 10 桁以内、小数は料金単位の表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。
 - ※ 目標値は一か月前から入力が可能です。それ以前の月の記入欄は、グレーで表示され入力することができません。
 - ※ 翌月の目標値が未設定の場合、データベースメンテナンス時刻にデータベースメンテナンス処理が実行されて、一年前の目標値を自動作成します。自動作成された目標値は青字で表示されます。データベースメンテナンス機能につきましては「26-3-1. EcoRiAL タスク管理 (p.249)」をご参照下さい。

目標値、目標値料金それぞれの年度ごとの合計が一覧の最後に表示されます。合計を直接入力することはできません。

換算係数は、初期値には現在の料金換算係数の平均値が入力されています。変更する場合は、半角数字で整数 5 桁、小数 3 桁以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。

換算係数欄を入力し **計算** をクリックすると、入力した目標値から自動で料金換算した値が空白の目標値料金にセットされます。

※ 目標値に値が入力されていないと自動計算はされませんのでご注意下さい。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

戻る をクリックすると、目標値データグループ選択画面に戻ります。

18-3. 目標値データ一括作成

グループに対するエネルギー使用量及び料金の目標値データの一括作成を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

目標値データ一括作成

[戻る](#)

グループ名

入力された値で一括作成

作成開始年月 年 月 ~ 作成終了年月 年 月

月合計 kWh 円

過去の実績から一括作成

基準開始年月 年 月 ~ 基準終了年月 年 月

作成開始年月 年 月 ~ 作成終了年月 年 月

割合 %

をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、 をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

入力された値で一括作成を行う場合は、下記の通りです。

- ・ 作成開始年月と作成終了年月を選択し、目標値を作成する範囲を指定します。年月をで変更するか、 をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
- ・ 月合計は、目標の月合計エネルギー使用量を半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。
- ・ 料金は目標の月合計金額を半角数字で整数 10 桁以内、小数は料金単位の表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。
- ・ をクリックすると、選択した期間の目標値を入力した内容で作成します。

過去の実績から一括作成を行う場合は、下記の通りです。

- ・ 基準開始年月と基準終了年月を選択し、過去の実績とする範囲を指定します。年月をで変更するか、 をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。

-
- ・ 作成開始年月と作成終了年月を選択します。実際に目標値を作成する範囲を指定して下さい。
年月を▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
 - ・ 割合には整数 3 桁、小数 2 桁以内の半角数字のみ入力して下さい。マイナスは入力できません。
 - ・ **作成** をクリックすると、過去のエネルギー使用量から入力した割合の値を選択した期間の目標値データとして作成します。

18-4. 目標値データ取込

CSVファイルから、グループに対するエネルギー使用量及び料金の目標値データの取込を行います。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

目標値データ取込

事業年 < 2009 年度 > 雛形出力

グループ名 空調1F 空調系統 G

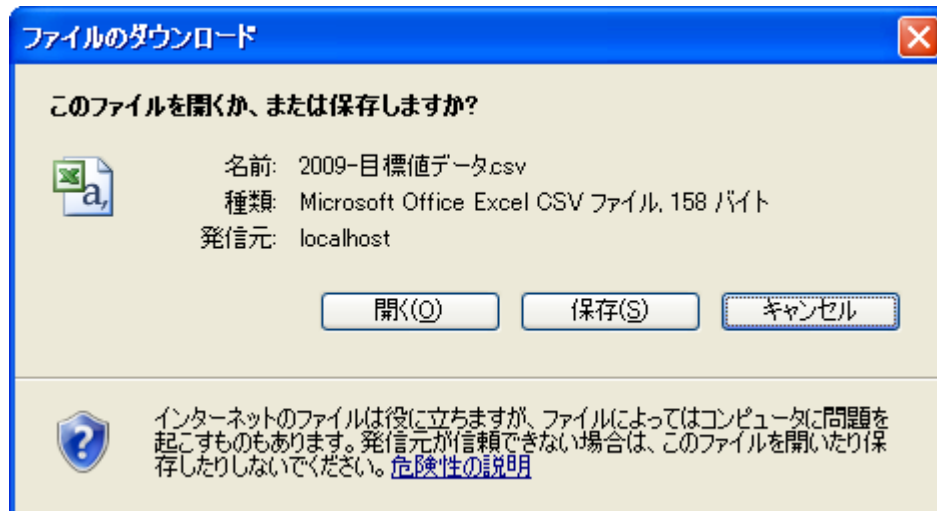
ファイル名 参照...

戻る 取込

事業年を選択します。事業年には現在の事業年が表示されていますので、▼で変更するか、< > をクリックして1年ずつ変更して下さい。

雛形出力 をクリックすると、選択した事業年の雛形が出力されます。

雛形が出力されると下記のダイアログが表示され、保存することが可能です。

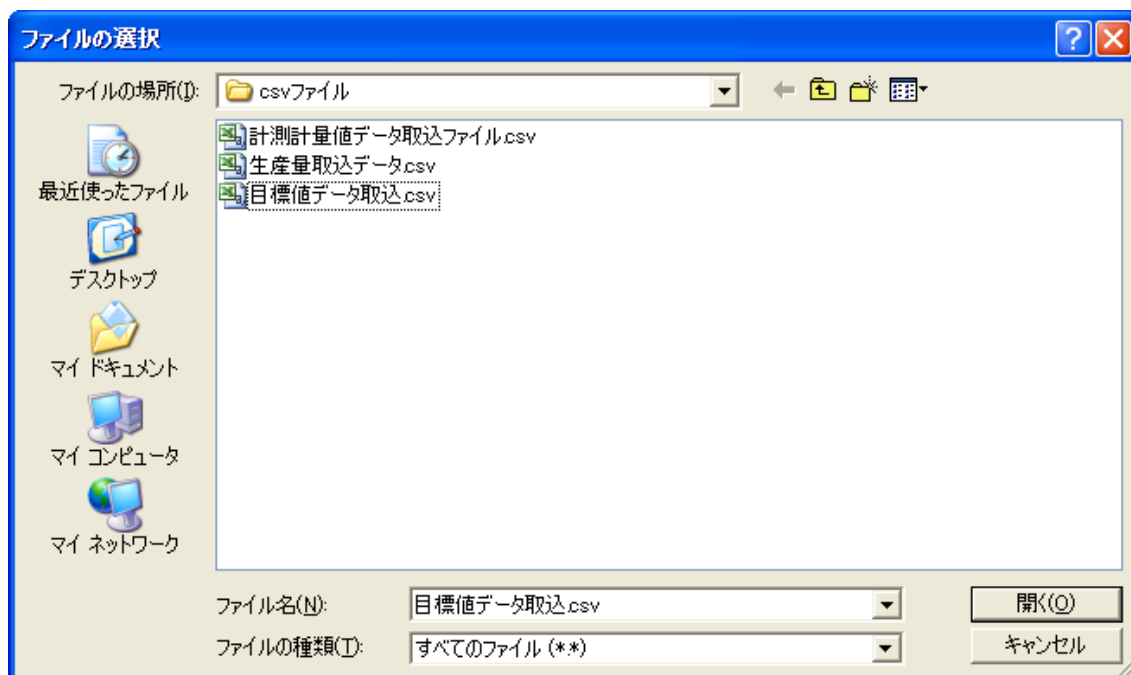


G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

参照... をクリックすると、下記のファイル選択ダイアログが表示されます。



取込を行うCSVファイルを選択し、開くボタンをクリックすると、ファイル名に設定されます。

取込 をクリックすると、選択したCSVファイルのデータを、選択したグループ名の目標値データとして登録します。

戻る をクリックすると、目標値データグループ選択画面に戻ります。

取込可能なCSVファイルのフォーマット例

年	月	エネルギー目標値	料金目標値
2009	09	4000	350
2009	10	5250	400
2009	11	3100	200

“年” : 『YYYY』形式で入力して下さい。

“月” : 『MM』形式で入力して下さい。先月まで入力可能です。

“エネルギー目標値”：目標値を半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

“料金目標値” : 料金を半角数字で整数 10 桁以内、小数は料金単位の表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

以下のファイルは取込ができません。

- ・ 年月が入力されていない場合
- ・ 先月より以前の年月が入力されている場合
- ・ 年月が現在の年度+1年以内でない場合
- ・ 年月が半角で入力されていない場合
- ・ 連続した年月が入力されていない場合
- ・ 重複する年月が入力されている場合

※ CSVファイルの文字コードは SHIFT-JIS です。

※ 取込可能なファイルの容量は4MBまでです。4MBを超える場合はエラーとなります。

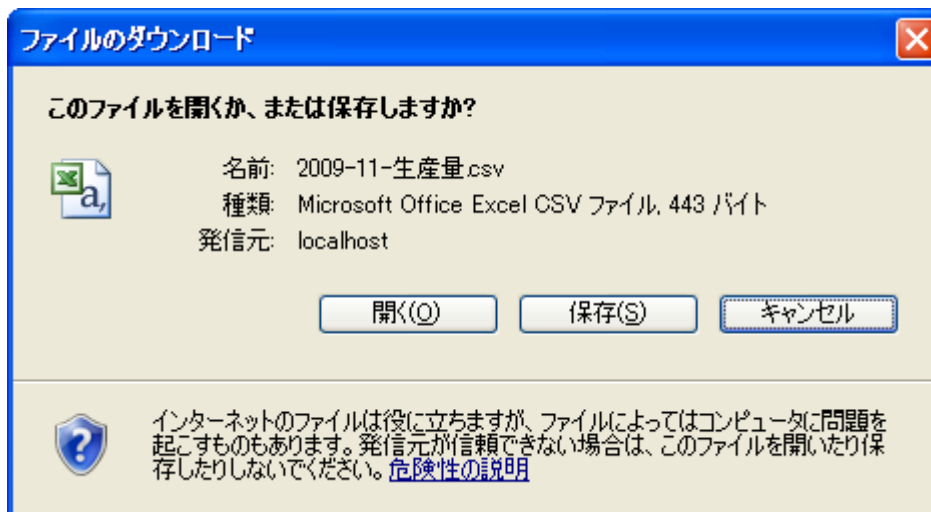
19. 生産量／目標値取込

システムメニューの生産量／目標値取込をクリックすると、下記の画面が表示されます。

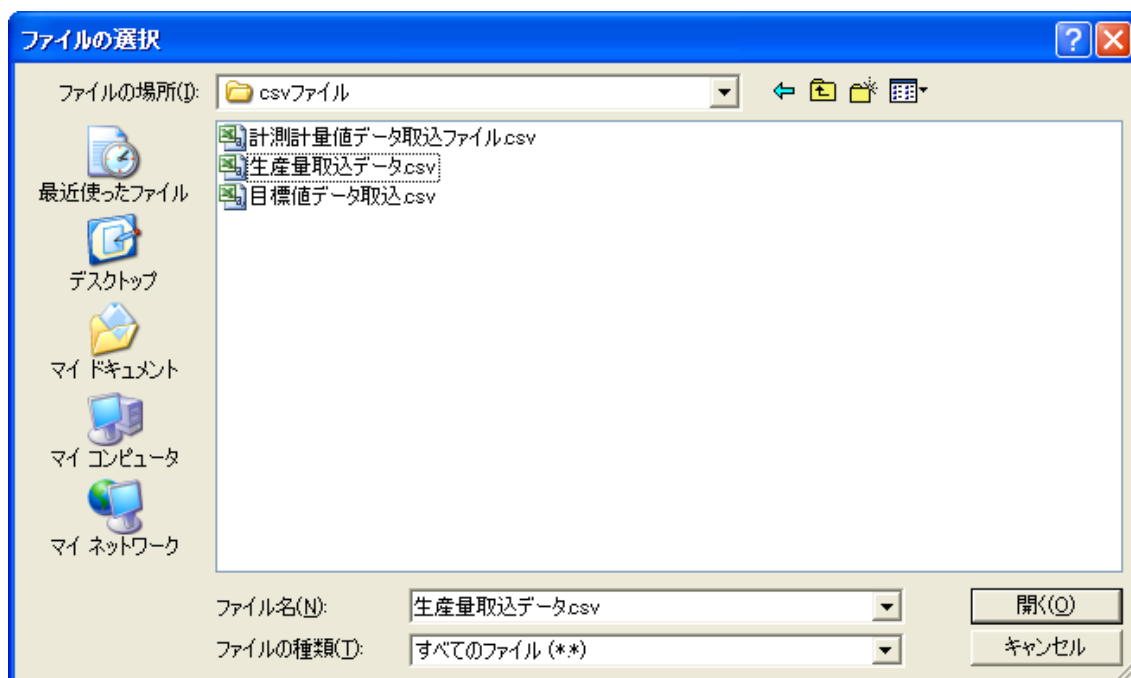
トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト			
生産量・目標値取込			
生産量	年月 < 2010 年 1 月 >	雛形出力	
	事業年 < 2009 年度 >	雛形出力	
生産量ファイル名		参照...	取込
目標値	年月 < 2010 年 1 月 >	雛形出力	
	事業年 < 2009 年度 >	雛形出力	
目標値ファイル名		参照...	取込

生産量につきましては、下記の通りです。

- ・ 年月を選択します。年月には本日の年月が表示されていますので、[▼](#)で変更するか、[<](#) [>](#) をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、[📅](#) をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 事業年を選択します。事業年には現在の事業年が表示されていますので、[▼](#)で変更するか、[<](#) [>](#) をクリックして 1 年ずつ変更して下さい。
- ・ 年月及び事業年の [雛形出力](#) をクリックすると、選択した年月または事業年の雛形が出力されます。
- ・ 雛形が出力されると下記のダイアログが表示され、保存することが可能です。



参照... をクリックすると、下記のファイル選択ダイアログが表示されます。

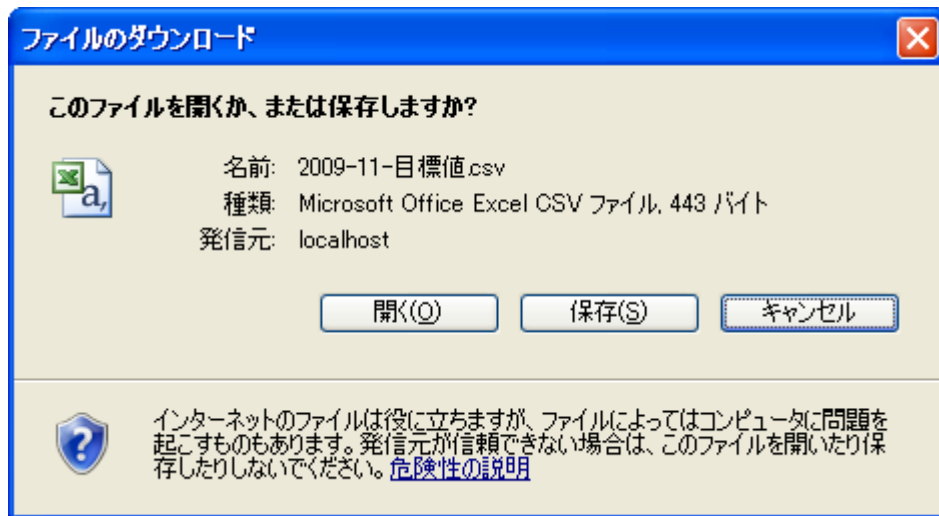


取込を行うCSVファイルを選択し、開くボタンをクリックすると、生産量ファイル名に設定されます。

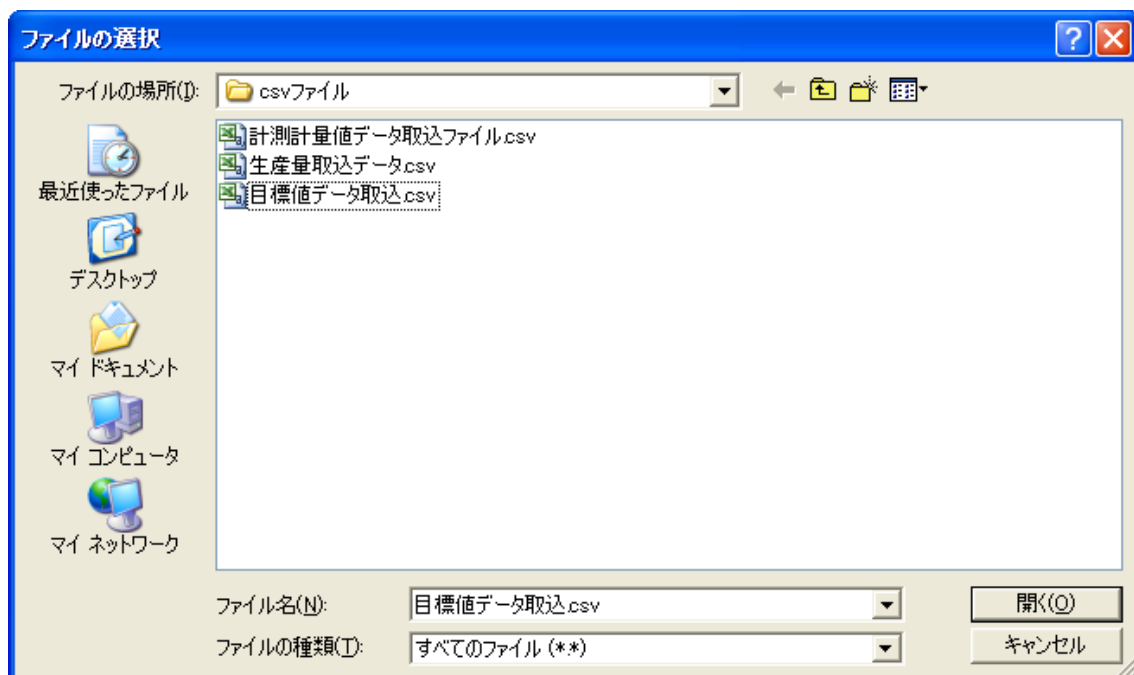
取込 をクリックすると選択したCSVファイルのデータを取込み、原単位ポイントとして登録された要素ポイントが使用したエネルギー量と取込まれた生産量とで原単位を計算し登録します。

目標値につきましては、下記の通りです。

- ・ 年月を選択します。年月には本日の年月が表示されていますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 事業年を選択します。事業年には現在の事業年が表示されていますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 年ずつ変更して下さい。
- ・ 年月及び事業年の **雛形出力** をクリックすると、選択した年月または事業年の雛形が出力されます。
- ・ 雛形が出力されると下記のダイアログが表示され、保存することが可能です。



参照... をクリックすると、下記のファイル選択ダイアログが表示されます。



取込を行うCSVファイルを選択し、開くボタンをクリックすると、目標値ファイル名に設定されます。

取込 をクリックすると、選択したCSVファイルのデータを、CSVファイルに入力されている年月日の原単位の目標値として登録します。

取込可能なCSVファイルのフォーマット例(年月日の場合)

年	,	月	,	日	,	商品 1	,	商品 2
2009	,	11	,	01	,	1200	,	1000
2009	,	11	,	02	,	1300	,	1000
2009	,	11	,	03	,	1300	,	1050

“年” : 『YYYY』形式で入力して下さい。

“月” : 『MM』形式で入力して下さい。

“日” : 『DD』形式で入力して下さい。

“商品 1” : 商品 1 の生産量及び原単位の目標値を半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

“商品 2” : 商品 2 の生産量及び原単位の目標値を半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

※ “商品 1”、“商品 2”は登録されている原単位ポイント名が表示されます。

以下のファイルは取込ができません。

- ・ 年月日が入力されていない場合
- ・ 年月日が現在よりの未来の場合
- ・ 年月日が半角で入力されていない場合
- ・ 重複する年月日が入力されている場合
- ・ 原単位ポイント名が登録されていないポイント名の場合
- ・ 原単位ポイント名が重複している場合

※ 原単位ポイント名につきましては「24-11. 原単位ポイント(p.206)」をご参照下さい。

※ CSVファイルの文字コードは SHIFT-JIS です。

※ 取込可能なファイルの容量は4MBまでです。4MBを超える場合はエラーとなります。

取込可能なCSVファイルのフォーマット例(事業年の場合)

年	月	商品 1	商品 2
2009	09	1200	1000
2009	10	1300	1000
2009	11	1300	1050

“年” : 『YYYY』形式で入力して下さい。

“月” : 『MM』形式で入力して下さい。

“商品 1” : 商品 1 の生産量及び原単位の目標値を半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

“商品 2” : 商品 2 の生産量及び原単位の目標値を半角数字で整数 10 桁以内、小数は単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位(p.218)」をご参照下さい。

※ “商品 1”、“商品 2”は登録されている原単位ポイント名が表示されます。

以下のファイルは取込ができません。

- ・ 年月が入力されていない場合
- ・ 年月が現在よりの未来の場合
- ・ 年月が半角で入力されていない場合
- ・ 重複する年月が入力されている場合
- ・ 原単位ポイント名が登録されていないポイント名の場合
- ・ 原単位ポイント名が重複している場合

※ 原単位ポイント名につきましては「24-11. 原単位ポイント(p.206)」をご参照下さい。

※ CSVファイルの文字コードは SHIFT-JIS です。

※ 取込可能なファイルの容量は4MBまでです。4MBを超える場合はエラーとなります。

エラー表示が出た場合

 セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードが Internet Explorer によりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください...

上記のようなエラーが出た場合は、「5-3-1. 印刷プレビュー(p.26)」の「エラー表示が出た場合」の操作を行い、再度 **雛形出力** をクリックして下さい。

20. CSVデータ出力

20-1. CSVデータグループ選択

システムメニューのCSVデータ出力をクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

CSVデータグループ選択

☒ グループ名
 ☐ ポイント名

[抽出](#)

グループ名	ポイント数	
空調系統		選択
└ 空調1F	16	▼ 選択
└ 空調2F	16	▼ 選択
電気系統		選択
└ 照明1F	16	▼ 選択
└ 照明2F	16	▼ 選択
リアルタイム電力監視1	16	▼ 選択
リアルタイム電力監視2	16	▼ 選択

[抽出](#) をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数が表示されます。

[▼](#) をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

※ 明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

[選択](#) をクリックすると、CSVデータ出力画面が表示されます。

20-2. CSVデータ出力

CSVデータの出力を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

CSVデータ出力

[戻る](#)

グループ名 空調1F 空調系統 G

計測計量データ

開始日時 < 2009 > 年 11 月 11 日 > 00 00

終了日時 < 2009 > 年 11 月 12 日 > 00 00

抽出間隔 5分 > CSV出力

日報データ

開始年月日 < 2009 > 年 11 月 11 日 >

終了年月日 < 2009 > 年 11 月 11 日 >

抽出間隔 30分 > CSV出力

月報データ

開始年月 < 2009 > 年 11 月 >

終了年月 < 2009 > 年 11 月 > CSV出力

年報データ

開始事業年 < 2009 > 年度 >

終了事業年 < 2009 > 年度 > CSV出力

グループ名には、CSVデータグループ選択画面で選択したグループが表示されています。

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼ をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

計測計量データのCSV出力を行う場合は、下記の通りです。

- 開始日時及び終了日時を選択します。
開始日時、終了日時には本日の日付が表示されますので、年月日は▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
時分は 00 時 00 分が表示されますので、▼ をクリックし、変更して下さい。
- ※ 分は 10 分単位で選択が可能です。
- 抽出間隔は、▼ をクリックすると“1 分”、“5 分”、“10 分”、“30 分”、“60 分”が選択可能ですので、CSV ファイルに抽出したい間隔を選択して下さい。

日報データのCSV出力を行う場合は、下記の通りです。

- ・ 開始日時及び終了日時を選択します。
開始日時及び終了日時には本日の日付が表示されますので、年月日は▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 抽出間隔は、▼ をクリックすると “30 分”、“60 分” が選択可能ですので、CSV ファイルに抽出したい間隔を選択して下さい。

月報データのCSV出力を行う場合は、下記の通りです。

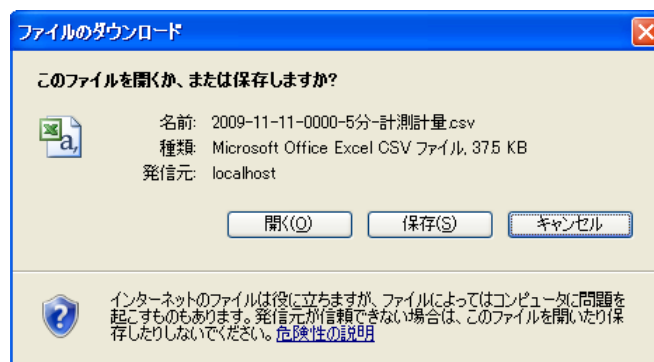
- ・ 開始年月及び終了年月を選択します。
開始年月、終了年月には本日の年月が表示されますので、年月▼で変更するか、< > をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

年報データのCSV出力を行う場合は、下記の通りです。

- ・ 開始事業年及び終了事業年を選択します。
開始事業年、終了事業年には現在の事業年が表示されますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 年ずつ変更して下さい。

それぞれの **CSV出力** をクリックすると下記のダイアログが表示され、選択した期間及び抽出間隔でそれぞれのデータをCSV形式で保存することができます。

例：計測計量データ



エラー表示が出た場合

セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードが Internet Explorer によりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください。

上記のようなエラーが出た場合は、「5-3-1. 印刷プレビュー(p.26)」の「エラー表示が出た場合」の操作を行い、再度 **CSV出力** をクリックして下さい。

戻る をクリックすると、CSVデータグループ選択画面に戻ります。

※ CSVファイルの出力は 1500 件まで可能です。

CSVファイルのフォーマット

・ 計測計量データ

“日時”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”…

“2009/11/11 00:00”, “2.33”, “2.07”, “3.22”, “6.46”, “0.00”, “0.00”, …

“2009/11/11 00:05”, “2.33”, “2.07”, “3.22”, “6.46”, “0.00”, “0.00”, …

・ 日報データ

“日時”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”…

“2009/11/11 00:00”, “14.00”, “12.44”, “19.33”, “38.76”, “0.03”, “0.02”, …

“2009/11/11 00:30”, “14.00”, “12.44”, “19.33”, “38.76”, “0.03”, “0.02”, …

・ 月報データ

“年月日”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”…

“2009/11/01”, “726.00”, “593.44”, “985.24”, “1,916.96”, “0.92”, “0.88”, …

“2009/11/02”, “724.00”, “529.64”, “977.80”, “1,868.22”, “0.92”, “0.90”, …

・ 年報データ

“年月”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”, “ポイント名[単位記号]集計方法”…

“2009/04”, “26,682.00”, “18,802.00”, “31,766.92”, “64,339.96”, “26.34”, “26.04”, …

“2009/05”, “22,498.00”, “18,409.38”, “33,685.82”, “33,006.24”, “27.60”, “27.12”, …

21. トップ画面個別設定

システムメニューのトップ画面個別設定をクリックすると下記の画面が表示されます。

トップ画面 印刷/レビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

トップ画面個別設定

更新 削除

グループ グループ選択して下さい。⇒ G

① タイトル1 今月の使用電力量 グラフ種類 折れ線 3D ②

③ タイトル2 目標の使用電力量 グラフ種類 進捗グラフ

④ タイトル3 目標との差異 グラフ種類 折れ線 3D ⑤

⑥ { タイトル4 前月比 グラフ種類 折れ線 3D ⑦
 タイトル5 前年比 グラフ種類 折れ線 3D }

⑧ タイトル6 目標との差異の累積

⑨ タイトル7 達成効果

⑩ 累積開始年月 2009 年 11 月

削減効果換算単位

効果1のタイトル 効果1の単位 換算なし

効果2のタイトル 効果2の単位 換算なし

効果3のタイトル 効果3の単位 換算なし

⑪

⑫ 目標との差異のアイコン表示

-10 % 10 %

トップ画面の表示内容の設定を行います。

トップ画面個別設定画面では、ユーザ ID ごとにトップ画面の表示内容を設定することが可能です。設定内容は、設定したユーザ ID でログインした場合に有効となります。

トップ画面システム設定画面では、システム全体でのトップ画面の表示内容を設定することが可能です。トップ画面個別設定にて設定していないユーザ ID でログインした場合は、トップ画面システム設定画面の設定が有効となります。トップ画面システム設定画面につきましては、「24-2. トップ画面／システム(p.156)」をご参照下さい。

(ユーザ ID が“user1”と“user 2”のログインユーザが存在し、トップ画面システム設定画面で表示するグループに“A”、ユーザ ID が“user1”でトップ画面個別設定画面にて表示するグループに“B”が設定されている場合、“user1”でログインすると個別設定されているグループ“B”がトップ画面に表示されますが、“user2”でログインすると個別設定されていないためトップ画面システム設定のグループ“A”が表示されます。また“user1”の個別設定を削除するとトップ画面システム設定のグループに“A”が表示されるようになります。)

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

累積開始年月を選択します。本日の年月が表示されますので、年月を▼で変更するか、< > をクリックして1月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。

カレンダーアイコンにつきましては、「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

①、③、④、⑥、⑧、⑨ではタイトル1～7の表示ラベルをどのように表示するかを変更することが可能です。

①、③、④、⑥、⑧、⑨は、半角20文字、全角10文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

②、⑤、⑦の選択可能なグラフの種類は下記の通りです。

- ・ ②で選択可能なグラフは、折れ線グラフ、積み上げグラフ、円グラフ、散布図、ヒストグラムです。
- ・ ⑤、⑦で選択可能なグラフは、折れ線グラフ、積み上げグラフ、棒グラフです。

⑪では削減効果のタイトル及び換算する単位を選択可能です。

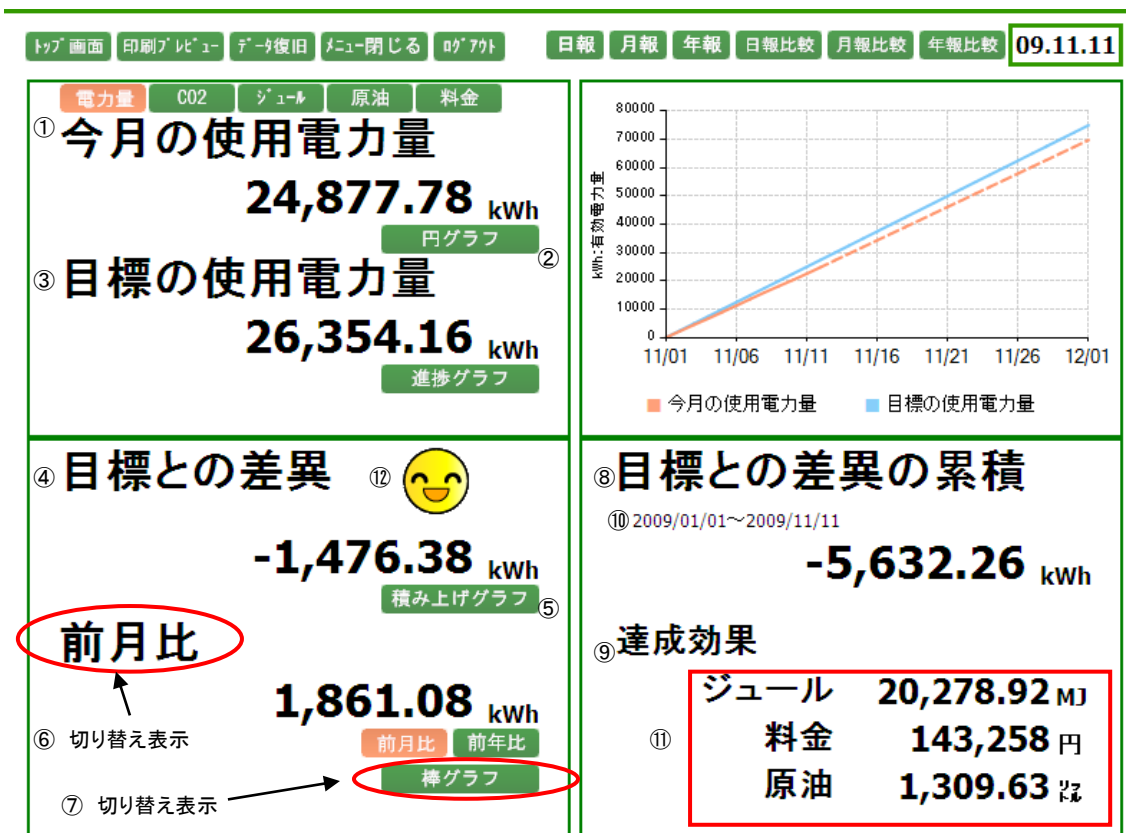
- ・ タイトルは半角12文字、全角6文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。
- ・ 単位は、▼ をクリックすると選択したグループの単位から換算が可能な単位が選択可能となるので、換算する単位を選択して下さい。換算可能な単位につきましては「24-14. 単位換算(p.225)」をご参照下さい。

⑫目標との差異のアイコン表示の比率には、左右とも半角数字、整数3桁、小数3桁（マイナスも入力可能）以内で入力して下さい。左側が右側よりも大きい値を入力した場合は登録することができません。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

削除 をクリックすると、個別設定が削除されます。

トップ画面にて、どのように反映されるかは下図の通りです。



22. DO手動制御

22-1. DO手動制御選択

システムメニューのDO手動制御をクリックすると、下記の画面が表示されます。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

DO手動制御選択

ネットワークNo	モジュール名	ユニット	
3	JSSTEST3 ジョイントLAN-232C-LON	H	選択

DOモジュールが一覧で表示されます。

ネットワーク No はDOモジュールが接続されているネットワーク No が表示されます。

モジュール名はDOモジュールの名称が表示されます。

ユニットの表示はジョイントモジュールの場合に表示されます。

選択 をクリックすると、DO手動制御画面が表示されます。

22-2. DO手動制御

DOモジュールの手動制御を行います。

[トップ画面](#)
[印刷](#)
[レビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

DO手動制御

モジュール名称 ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3
戻る
再表示

ユニット H

時刻 09:43

JSSTEST3-H-デジタル出力1	OFF	OFF → ON	JSSTEST3-H-デジタル出力9	OFF	OFF → ON	手動解除
JSSTEST3-H-デジタル出力2	ON	ON → OFF	JSSTEST3-H-デジタル出力10	ON	ON → OFF	手動解除
JSSTEST3-H-デジタル出力3	OFF	OFF → ON	JSSTEST3-H-デジタル出力11	OFF	OFF → ON	
JSSTEST3-H-デジタル出力4	ON	ON → OFF	JSSTEST3-H-デジタル出力12	ON	ON → OFF	
JSSTEST3-H-デジタル出力5	OFF	OFF → ON	JSSTEST3-H-デジタル出力13	OFF	OFF → ON	
JSSTEST3-H-デジタル出力6	ON	ON → OFF	JSSTEST3-H-デジタル出力14	ON	ON → OFF	
JSSTEST3-H-デジタル出力7	OFF	OFF → ON	JSSTEST3-H-デジタル出力15	OFF	OFF → ON	
JSSTEST3-H-デジタル出力8	ON	ON → OFF	JSSTEST3-H-デジタル出力16	ON	ON → OFF	

選択したモジュールに所属するポイントの状態が表示されます。

モジュール名称はDO手動制御選択画面で選択したモジュール名称とユニット名が表示されます。

時刻は現在の時刻が表示されます。

OFF 状態のポイントは、**OFF → ON** が表示され、ON 状態のポイントは、**ON → OFF** が表示されます。また、既に手動制御が行われているポイントの場合は、**手動解除** が表示されます。

それぞれのボタンをクリックすると **依頼中** ラベルが点滅し、手動制御依頼が掛かります。

再表示 をクリックすると、最新の状態が表示されます。

戻る をクリックすると、DO手動制御選択画面に戻ります。

23. システムイベント

システムメニューのシステムイベントをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[時刻](#)

システムイベント

イベント種類 全て 内容

開始日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 00 00

終了日時 < 2009 年 11 月 12 日 > 00 00 [表示](#)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

発生日時	イベント種類	ユーザ	機能	内容
2009/11/11 17:42:37	情報	管理ユーザ	DO手動制御	DO手動制御を依頼しました。モジュール名:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 ユニット名:H ポイント名:JSSTEST3-Hデジタル出力5 操作内容:手動解除
2009/11/11 17:35:31	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 19:00:00 から 2010/01/10 19:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:35:18	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 18:00:00 から 2010/01/10 18:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:35:05	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 17:00:00 から 2010/01/10 17:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:34:52	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 16:00:00 から 2010/01/10 16:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:34:42	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 15:00:00 から 2010/01/10 15:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:34:31	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 14:00:00 から 2010/01/10 14:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:34:19	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 13:00:00 から 2010/01/10 13:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:34:05	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 12:00:00 から 2010/01/10 12:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:336 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:33:50	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 11:00:00 から 2010/01/10 11:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:33:40	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 10:00:00 から 2010/01/10 10:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:33:28	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 9:00:00 から 2010/01/10 9:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63
2009/11/11 17:33:15	情報	EcoRIAL Windows Service	EMSAccDataService	2010/01/10 8:00:00 から 2010/01/10 8:59:59 のデータの復旧処理が終了しました。更新件数:224 モジュール名称:ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3 IPアドレス:192.168.100.63

イベント種類は、▼ をクリックすると、“全て”、“情報”、“警告”、“エラー”、“システム”が選択可能となりますので、表示させたいイベントの種類を選択して下さい。

内容によってデータを抽出することが可能です。内容は 50 文字まで入力できます。

内容を入力した場合は、他の検索条件に該当するデータのうち、入力した内容に一致するデータが表示されます。

何も入力していない場合は、他の検索条件に該当する全てのデータが表示されます。

※ [表示](#) をクリックすると、入力内容で検索されます。

開始日時及び終了日時を選択します。

- ・ 開始日時には本日の日付、終了日時には翌日の日付が表示されますので、年月日は▼で変更するか、  をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
- ・ 分は▼をクリックし、変更して下さい。

※ 分は 10 分単位で選択が可能です。

以下の条件を変更した場合には、 をクリックしてデータ表示条件の更新を行います。

- ・ イベント種類を▼で変更した場合。
- ・ 内容を入力した場合。
- ・ 年月日時分を▼で変更、または  でカレンダーから指定した場合。

日付を   で変更した場合には、 をクリックすることなく、指定された日付のデータを表示します。

※ データが 30 件を超える場合には、一覧上部にページングボタンが表示されますので、表示させたいページをクリックして下さい。

※ 一覧には 300 件までしか表示されません。

※ 一覧の内容につきましては、「26-3-6. システムイベント一覧 (p.252)」をご参照下さい。

24. メンテナンス

24-1. システム設定

24-1-1. システム設定

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

システム設定メンテナンス

[システム設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[サービス依頼設定](#)

更新

事業年開始月 月
締め日 日
開始時間 時
時間間隔
リアルタイムサンプリング間隔
日報サンプリング間隔
リスト開始年 年
トップ画面自動更新間隔
日時補正時刻 時 分
データベースメンテナンス時刻 時 分
データベースバックアップフォルダ
データベースバックアップ世代数
レポート保存場所
自動集計処理時間
復旧モード ☒ 自動 ☐ 手動
☒ 定期周期 ☐ 指定時刻
1 時 分
2 時 分
3 時 分
グラフの横幅 左メニューありの状態 px
左メニューなしの状態 px
グラフの縦幅 px
デマンド警報音種類 ☒ WAVファイル ☐ Beep音

事業年開始月は、セットアップ時に設定された事業年開始月が表示されます。

締め日は、セットアップ時に設定された締め日が表示されます。

開始時間は、セットアップ時に設定された開始時間が表示されます。

時間間隔は、セットアップ時に設定された時間間隔が表示されます。

※ 事業年開始月、締め日、開始時間、時間間隔はデータ収集開始後に変更はできません。

※ セットアップ時とはセットアップマニュアルの 2-4-2 システム設定でセットアップした時の事。

リアルタイムサンプリング間隔は、リアルタイムモニタグループ、計測グループで“リアルタイムトレンドで使用する”を選択したグループ、あるいはグラフィック監視に所属するポイントのデータ収集を行う間隔を設定します。 をクリックすると“1 分”、“5 分”、“10 分”、“30 分”、“60 分”が選択可能ですので、設定したい間隔を選択して下さい。

日報サンプリング間隔は、日報データを作成するためにデータを収集する間隔を設定します。 をクリックすると“1 分”、“5 分”、“10 分”、“30 分”、“60 分”が選択可能ですので、設定したい間隔を選択して下さい。

※ 日報サンプリング間隔は、蓄積設定ツールで設定した瞬時蓄積時間のインターバルの時間と同じ、5分に設定して下さい。

※ 月報は 30 分日報を元に集計を行います。

リスト開始年は、リスト表示年、単位換算や料金換算の適用開始日等を設定する際の開始年になります。出荷時の 2010 年のままで特に変更する必要はありません。（設定可能範囲は 2010 年から現在までの範囲です。）

トップ画面自動更新間隔は、トップ画面の表示を更新する間隔を設定します。 をクリックすると“自動更新しない”、“1 分”、“5 分”、“10 分”、“30 分”、“60 分”が選択可能ですので、設定したい間隔を選択して下さい。

日時補正時刻は、ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュール内の日時を自動的に補正する時間を設定します。 をクリックし補正を行いたい時間を選択して下さい。

データベースメンテナンス時刻は、データベースのバックアップを作成する時刻を設定します。バックアップを作成する時刻を選択して下さい。

データベースバックアップフォルダには、EcoRiAL がインストールされた場所からの相対パスが入力可能です。ネットワークパスは使用できません。（半角 247 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“*”、“?”、“|”、“””は使用できません。）

※ 相対パスとは、起点となる位置から目的のファイルやフォルダまでの道筋を記述する方式のことです。

例：EcoRiAL のインストール先が「C:¥RiALHost¥EcoRiAL」の時、相対パスで「..¥DBBackup」と入力した場合、「C:¥RiALHost¥EcoRiAL」が起点となり、データベースバックアップフォルダは「C:¥RiALHost¥EcoRiAL¥DBBackup」に設定されます。（“¥”は入力するとバックスラッシュで表示されます。）

※ 入力できる文字数は絶対パスの場合の文字数です。相対パスの場合は入力できる文字数は少なくなります。

※ 長すぎるデータベースバックアップフォルダを指定すると Windows の認識するデータベースバックアップファイル名が長くなりすぎるため、長すぎるファイル名は作成できないという Windows の制限により、データベースバックアップが行われなかったことがあります。

例: EcoRiAL ではデータベースバックアップファイルを「backupfile_日時.sql」という名前で作成します。データベースバックアップフォルダに「C:\RiALHost\EcoRiAL\DBBackup」と入力した場合、Windows は「C:\RiALHost\EcoRiAL\DBBackup\backupfile_日時.sql」というファイル名と認識してファイルを作成しようとします。この Windows の認識するデータベースバックアップファイル名が長すぎると、データベースバックアップができないことがあります。

データベースバックアップ世代数には、いくつ前までのバックアップファイルを保持するかを設定します。 をクリックすると“1”～“10”が選択可能ですので、保持する数を選択して下さい。(例: 最新のデータのみ保持する場合は“1”、3 つ前まで保持する場合は“3”を選択)

レポート保存場所は、自動作成された帳票を保存するフォルダを設定します。EcoRiAL がインストールされた場所からの相対パスが入力可能です。ネットワークパスは使用できません。(半角 247 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“*”、“?”、“|”、“/”は使用できません。)

※ 相対パスとは、起点となる位置から目的のファイルやフォルダまでの道筋を記述する方式のことです。

例: EcoRiAL のインストール先が「C:\RiALHost\EcoRiAL」の時、相対パスで「..\Reports」と入力した場合、「C:\RiALHost\EcoRiAL」が起点となり、レポート保存場所は「C:\RiALHost\EcoRiAL\Reports」に設定されます。(“\”は入力するとバックスラッシュで表示されます。)

※ 入力できる文字数は絶対パスの場合の文字数です。相対パスの場合は入力できる文字数は少なくなります。

※ 長すぎるレポート保存場所を指定すると Windows の認識するデータベースバックアップファイル名が長くなりすぎるため、長すぎるファイル名は作成できないという Windows の制限により、帳票の保存がされないことがあります。

例: 第3階層のグループの日報の帳票の場合 EcoRiAL では「レポート_日報_第1階層のグループ名>第2階層のグループ名>第3階層のグループ名_年月日.xls」という名前で作成します。レポート保存場所に「C:\RiALHost\EcoRiAL\Reports」と入力した場合、Windows は「C:\RiALHost\EcoRiAL\Reports \レポート_日報_第1階層のグループ名>第2階層のグループ名>第3階層のグループ名_年月日.xls」というファイル名と認識してファイルを作成しようとします。この Windows の認識するファイル名が長すぎると、帳票の保存がされないことがあります。

自動集計処理時間は自動集計処理を行う時間を設定します。 をクリックすると“すぐに開始する”、“00”～“23”が選択可能ですので、設定したい時間を選択して下さい。

自動集計処理につきましては「26-2. 集計処理依頼について(p.247)」をご参照下さい。

復旧モードは、データ復旧の方法を設定することができます。

復旧モードの設定では「自動／手動」と「定期周期／指定時刻」の2種類選択します。

- ・ 自動かつ定期周期の場合
1時間ごとにデータ復旧が必要かどうかチェックを行います。
データ復旧が必要である場合、システムが自動でデータ復旧を行います。
- ・ 自動かつ指定時刻の場合
指定時刻で選択した時刻にデータ復旧が必要かどうかチェックを行います。
指定時刻は3つまで選択可能です。
データ復旧が必要である場合、システムが自動でデータ復旧を行います。
- ・ 手動かつ定期周期の場合
1時間ごとにデータ復旧が必要かどうかチェックを行います。
データ復旧が必要である場合、データ復旧ボタンを赤く表示させます。
赤になったデータ復旧ボタンが押下されたタイミングで、データ復旧を行います。
- ・ 手動かつ指定時刻の場合
指定時刻で選択した時刻にデータ復旧が必要かどうかチェックを行います。
指定時刻は3つまで選択可能です。
データ復旧が必要である場合、データ復旧ボタンを赤く表示させます。
赤になったデータ復旧ボタンが押下されたタイミングで、データ復旧を行います。

※ データ復旧処理とは欠損した EcoRiAL のデータをジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュール内に蓄積されたデータから取得する処理です。

グラフの横幅、縦幅は、それぞれグラフのサイズを設定します。横幅はシステムメニューの有無によつてのサイズの設定が可能です。

グラフの横幅は、システムメニューありの状態は“750～2000”、システムメニューなしの状態は“930～2000”、グラフの縦幅は“300～2000”の範囲で設定が可能です。

各グラフ画面で表示される **サイズ▼** の倍率は、メニューありの場合は横 750px・縦 300px、メニューなしの場合は横 930px・縦 300pxを基準として、倍率が設定されています。

デマンド警報音種類は、デマンドグラフで使用する警報音を選択して下さい。デマンドグラフにつきましては、「17-2. デマンドグラフ(p.120)」を、警報音につきましては、「セットアップマニュアルの 2-5. 警報音についてシステム設定」をご参照下さい。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新され、定期収集サービスの再起動が行われます。

定期収集サービスにつきましては、「26-3-3. EcoRiAL 定期収集(p.250)」をご参照下さい。

24-1-2. メールサーバ設定

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

システム設定メンテナンス

システム設定 メールサーバ設定 サービス依頼設定

更新

☐ メールサーバ設定1を使用する

メールアドレス

SMTPサーバIPアドレス/FQDN

SMTPサーバ接続ポート

SMTPサーバ認証方法 ☒ SMTP認証なし ☐ SMTP認証 ☐ POP before SMTP

SMTPメールアカウント

SMTPメールアカウントパスワード

POPサーバIPアドレス/FQDN

POPサーバ接続ポート

POPメールアカウント

POPメールアカウントパスワード

☐ メールサーバ設定2を使用する

メールアドレス

SMTPサーバIPアドレス/FQDN

SMTPサーバ接続ポート

SMTPサーバ認証方法 ☒ SMTP認証なし ☐ SMTP認証 ☐ POP before SMTP

SMTPメールアカウント

SMTPメールアカウントパスワード

POPサーバIPアドレス/FQDN

POPサーバ接続ポート

POPメールアカウント

POPメールアカウントパスワード

「メールサーバ設定1を使用する」にチェックをした場合、メールサーバ設定1の項目内容でメールサーバの設定を行います。

「メールサーバ設定2を使用する」にチェックをした場合、メールサーバ設定2の項目内容でメールサーバの設定を行います。

※「メールサーバ設定1を使用する」及び「メールサーバ設定2を使用する」の両方にチェックをした場合、第一に「メールサーバ設定1を使用する」の項目内容が適用されますが、「メールサーバ設定1を使用する」が使用不能の場合、「メールサーバ設定2を使用する」の項目内容が適用されます。

メールアドレスは、送信元メールアドレスを半角 50 文字以内で入力して下さい。

SMTP サーバ IP アドレス/FQDN は、SMTP サーバの IP アドレスまたは FQDN を半角 256 文字以内で入力して下さい。

SMTP サーバ接続ポートは、SMTP サーバの接続ポートを整数 4 桁以内入力して下さい。

SMTP サーバ認証方法は、SMTP 認証なし、SMTP 認証、POP before SMTP から選択して下さい。

SMTP メールアカウントは、認証方法が SMTP 認証の場合に SMTP メールアカウントを半角 50 文字以内で入力して下さい。

SMTP メールアカウントパスワードは、認証方法が SMTP 認証の場合にメールアカウントパスワードを半角 20 文字以内で入力して下さい。

POP サーバ IP アドレス/FQDN は、認証方法が POP before SMTP の場合に POP サーバの IP アドレスまたは FQDN を半角 256 文字以内で入力して下さい。

POP サーバ接続ポートは、認証方法が POP before SMTP の場合に POP サーバの接続ポートを半角数字 4 桁以内で入力して下さい。

POP メールアカウントは、認証方法が POP before SMTP の場合に POP メールアカウントを半角 50 文字以内で入力して下さい。

POP メールアカウントパスワードは、認証方法が POP before SMTP の場合に POP メールアカウントパスワードを半角 20 文字以内で入力して下さい。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

※ メールサーバ設定を変更した場合、デマンド監視メール設定は変更されないため、デマンド監視メール設定画面から、再度設定して下さい。デマンド監視メール設定画面につきましては「24-4-3. デマンド監視メール設定 (p.181)」をご参照下さい。

24-1-3. サービス依頼設定

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

システム設定メンテナンス

システム設定 メールサーバ設定 サービス依頼設定

データ復旧依頼

開始日時 年 月 日 時
終了日時 年 月 日 時

集計処理依頼

開始年月 年 月
終了年月 年 月
集計処理開始時間

集計処理依頼中 開始年月2009年11月 終了年月2009年11月
開始日時2009年11月11日(水) 10時45分

データ補完依頼

ポイント名
開始日時 年 月 日 時
終了日時 年 月 日 時

サービス再起動

データ復旧依頼につきましては、下記の通りです。

- データ復旧を行う開始日時及び終了日時を選択します。
開始日時、終了日時には本日の日時が表示されますので、年月日は▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
時間は▼をクリックし、変更して下さい。
- をクリックすると、データ復旧依頼を行います。
- データ復旧依頼が完了した場合、システムイベント画面に以下のメッセージが表示されます。

発生日時	イベント種類	ユーザ	機能	内容
依頼完了日時	情報	EcoRiAL Windows Service	EcoRiAL 蓄積収集	[開始日時:[開始日時] から終了日時:[終了日時] のデータの復旧処理が終了しました。 件数:[件数]/[総件数] モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス]

メッセージはデータ復旧依頼の開始日時から終了日時まで1時間単位で表示されます。

例)「2009/11/11 15 時 ~ 2009/11/11 17 時」までデータ復旧依頼した場合

メッセージ内容①: 開始日時[2009/11/11 15:00:00] から 終了日時[2009/11/11 15:59:59] ~

メッセージ内容②: 開始日時[2009/11/11 16:00:00] から 終了日時[2009/11/11 16:59:59] ~

メッセージ内容③: 開始日時[2009/11/11 17:00:00] から 終了日時[2009/11/11 17:59:59] ~

- ※ データ復旧とは欠損した EcoRiAL のデータをジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュール内に蓄積されたデータから取得する処理です。
- ※ データ復旧が完了してもデータ欠損が修復できない場合は、「26-4. データ欠損修復手順について (p.266)」をご参照下さい。

集計処理依頼につきましては、下記の通りです。

- ・ 集計処理を行う開始年月及び終了年月を選択します。
開始年月、終了年月には本日 of 年月が表示されますので、▼で変更するか、◀▶をクリックして 1 月ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。
- ・ 集計処理開始時間は、“すぐに開始する”、“0”～“23”が選択可能です。▼ をクリックし、開始する時間を選択して下さい。
- ・ **依頼** をクリックすると、集計処理依頼が行われ、依頼した内容が赤字で表示されます。
- ・ **取消** をクリックすると、行われている集計処理依頼を取り消すことが可能です。(集計処理が開始してしまった場合は取り消すことはできません。)
- ・ **取消** は、依頼が行われている場合のみ、表示されます。
- ・ 集計処理依頼が完了した場合、赤字で表示されている依頼内容が以下のメッセージに切り替えます。

集計処理依頼中 開始年月 20XX 年 X 月 終了年月 20XX 年 X 月
開始日時 20XX 年 X 月 XX 日(金) XX 時 XX 分



集計処理依頼中のデータはありません。

- ※ 集計処理とは計測計量値から日報、月報、年報データを作成する処理です。エネルギーに対する料金の計算も集計処理で行われます。
- ※ 手動で集計処理を行う必要があるのは、下記の画面にて修正を行った場合です。

計測計量値メンテナンス

計測計量値データ取込

- ※ おおよその処理時間は以下の式で算出できます。

サービス設定の集計処理依頼による集計処理(分)

$$= (\text{計測ポイント数} + \text{計算ポイント数}) \times 46 \times \text{指定期間(月)} \div 100 + 70$$

例えば、計測ポイント 480 ポイント、計算ポイント 20 ポイントで指定期間 2 カ月の場合は

下記の通りとなります。

$$(480 + 20) \times 46 \times 2 \div 100 + 70 = 600 \text{ 分} = 10 \text{ 時間}$$

データ補完依頼につきましては、下記の通りです。

- ・ データ補完を行うグループ名を選択します。📍 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリック

クして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

- ・ 開始日時及び終了日時を選択します。
開始日時、終了日時には本日の日時が表示されますので、年月日は▼で変更するか、  を

クリックして1日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
時間は▼をクリックし、変更して下さい。

- ・  をクリックすると、データ補完依頼を行います。
- ・ データ補完依頼が完了した場合、システムイベント画面に以下のメッセージが表示されます。

発生日時	イベント種類	ユーザ	機能	内容
依頼完了日時	情報	EcoRiAL Windows Service	EcoRiAL 蓄積収集	データ補完処理が終了しました。ポイント No: [ポイント No] ポイント名:[ポイント名] 補完期 間:[補完依頼開始日時] ~ [補完依頼終了 日時] 件数:[補完件数]

- ※ データ補完依頼は積算データのみ行われます。
- ※ データ補完とは欠損から復帰してからの直近の収集値を取得し処理依頼の開始日時から終了日時の時間帯の欠損データ数分+1の平均値で欠損している時間の収集値を補完することです。

サービス再起動につきましては、下記の通りです。

- ・  をクリックすると、サービス【EcoRiAL 定期収集】の再起動依頼を行います。
EcoRiAL 定期収集につきましては「26-3-3. EcoRiAL 定期収集(p.250)」をご参照下さい。
- ・ サービス再起動依頼が完了した場合、システムイベント画面に以下のメッセージが表示されます。

発生日時	イベント種類	ユーザ	機能	内容
サービス起動日時	情報	EcoRiAL Windows Service	EcoRiAL 定期収集	定期収集の処理が開始しました。モジュール 名称:[モジュール名称]アドレス:[アドレス]
サービス停止日時	情報	EcoRiAL Windows Service	EcoRiAL 定期収集	定期収集の処理が終了しました。モジュール 名称:[モジュール名称]アドレス:[アドレス]

サービス停止メッセージとサービス起動メッセージはジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュール単位に1対で表示されます。

サービス停止メッセージ表示後に、サービス起動メッセージが表示されます。

- ※ サービス再起動とは EcoRiAL 定期収集サービスの処理停止⇒処理開始を行うことです。
サービスの再起動を行うことで、ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュール情報及びサービス設定情報の更新を行います。

24-2. トップ画面／システム

システムメニューのメンテナンスからトップ画面／システムをクリックすると下記の画面が表示されます。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

トップ画面システム設定

更新

グループ 照明2F 電気系統 G

① タイトル1 今月の使用電力量 グラフ種類 円 3D ②

③ タイトル2 目標の使用電力量 グラフ種類 進捗グラフ

④ タイトル3 目標との差異 グラフ種類 積み上げ 3D ⑤

⑥ { タイトル4 前月比 グラフ種類 棒 3D } ⑦

⑧ タイトル5 前年比 グラフ種類 折れ線 3D

⑧ タイトル6 目標との差異の累積

⑨ タイトル7 達成効果

⑩ 累積開始年月 2009 年 1 月

削減効果換算単位

効果1のタイトル	ジュール	効果1の単位	MJ:ジュール
効果2のタイトル	料金	効果2の単位	円:料金
効果3のタイトル	原油	効果3の単位	円:原油

⑪

⑫ 目標との差異のアイコン表示

😊 -5 % 😊 5 % 😞

トップ画面の表示内容の設定を行います。

トップ画面個別設定画面では、ユーザ ID ごとにトップ画面の表示内容を設定することが可能です。設定内容は、設定したユーザ ID でログインした場合に有効となります。トップ画面個別設定につきましては、「21. トップ画面個別設定 (p.140)」をご参照下さい。

トップ画面システム設定画面では、システム全体でのトップ画面の表示内容を設定することが可能です。トップ画面個別設定にて設定していないユーザ ID でログインした場合は、トップ画面システム設定画面の設定が有効となります。

(ユーザ ID が“user1”と“user 2”のログインユーザが存在し、トップ画面システム設定画面で表示するグループに“A”、ユーザ ID が“user1”でトップ画面個別設定画面にて表示するグループに“B”が設定されている場合、“user1”でログインすると個別設定されているグループ“B”がトップ画面に表示されますが、“user2”でログインすると個別設定されていないためトップ画面システム設定のグループ“A”が表示されます。また“user1”の個別設定を削除するとトップ画面システム設定のグループに“A”が表示されるようになります。)

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

累積開始年月を選択します。本日の年月が表示されますので、年月を▼で変更するか、  をクリックして1月ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては、「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

①、③、④、⑥、⑧、⑨ではタイトル1～7の表示ラベルをどのように表示するかを変更することが可能です。

①、③、④、⑥、⑧、⑨は、半角20文字、全角10文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

②、⑤、⑦の選択可能なグラフの種類は下記の通りです。

- ・ ②で選択可能なグラフは、折れ線グラフ、積み上げグラフ、円グラフ、散布図、ヒストグラムです。
- ・ ⑤、⑦で選択可能なグラフは、折れ線グラフ、積み上げグラフ、棒グラフです。

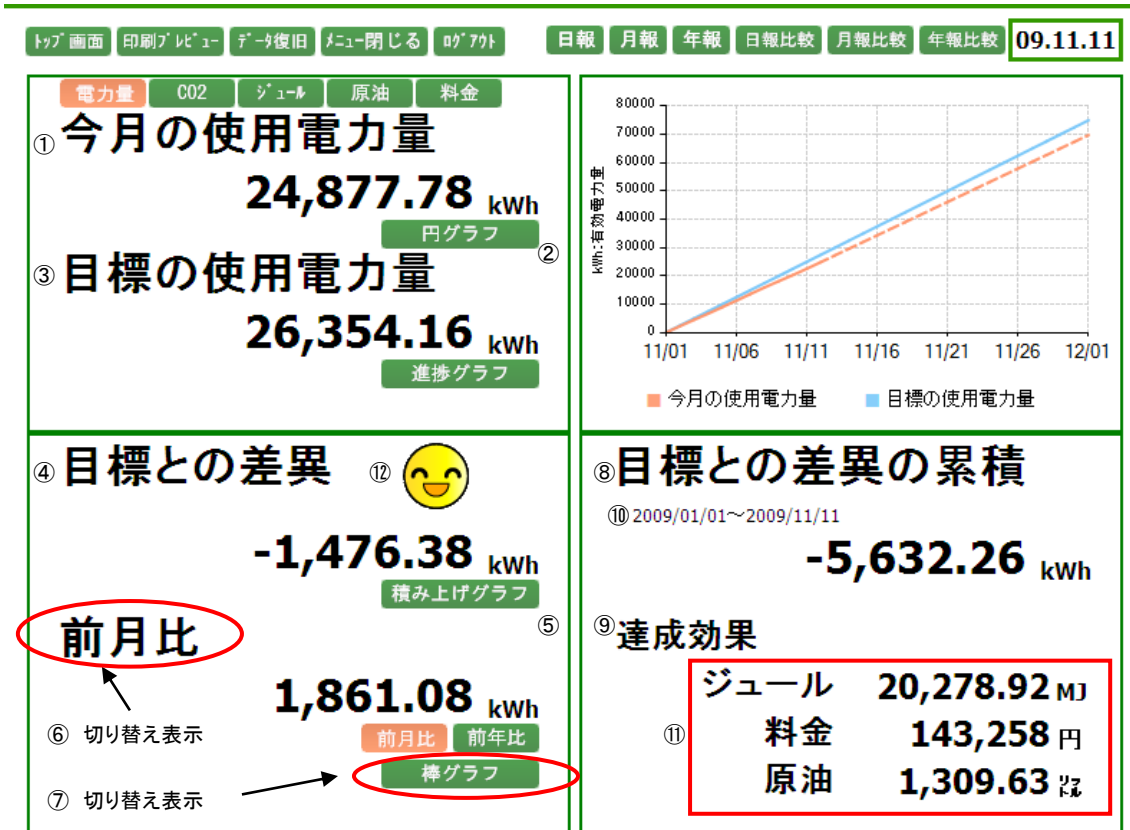
⑪では削減効果のタイトル及び換算する単位を選択可能です。

- ・ タイトルは半角12文字、全角6文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。
- ・ 単位は、▼をクリックすると選択したグループの単位から換算が可能な単位が選択可能となるので、換算する単位を選択して下さい。換算可能な単位につきましては「24-14. 単位換算(p.225)」をご参照下さい。

⑫目標との差異のアイコン表示の比率には、左右とも半角数字、整数3桁、小数3桁（マイナスも入力可能）以内で入力して下さい。左側が右側よりも大きい値を入力した場合は登録することができません。

 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

トップ画面にて、どのように反映されるかは下図の通りです。



24-3. リアルタイムモニタ

24-3-1. リアルタイムモニタグループメンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、リアルタイムモニタをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

リアルタイムモニタグループメンテナンス

[新規登録](#)
[表示順更新](#)

グループ名	ポイント数	表示順		
空調系統	32 ▼	1	変更	削除
空調1F	16 ▼	2	変更	削除
空調2F	16 ▼	3	変更	削除

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

▼ をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

※ 明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

表示順には一覧で表示したいグループの順番を入力して下さい。(半角数字 1 桁のみ入力可能です。マイナスは入力できません。)

[表示順更新](#) をクリックすると、入力した表示順で一覧が表示されます。

[新規登録](#) をクリックすると、リアルタイムモニタグループポイント登録画面となり、新しいグループを登録することができます。

[変更](#) をクリックすると、リアルタイムグループポイント変更画面となり、設定されたグループを変更することができます。

[削除](#) をクリックすると、リアルタイムモニタグループ削除画面となり、設定されたグループを削除することができます。

※ リアルタイムモニタは 4 グループまで登録可能です。

24-3-2. リアルタイムモニタグループポイント選択

※ 登録、変更の場合のみ表示される画面です。

(1) リアルタイムグループポイント登録

リアルタイムグループポイントの登録を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

リアルタイムモニタグループポイント選択

[戻る](#)
[次の設定](#)

ポイント種類

抽出条件

ネットワークNo

モジュール名称

単位

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... >>

ポイント名	単位	
1FコンセントA	kW:有効電力	追加>>
1FコンセントA	kWh:有効電力量	追加>>
1FコンセントB	kW:有効電力	追加>>
1FコンセントB	kWh:有効電力量	追加>>
1FコンセントC	kWh:有効電力量	追加>>
1FコンセントC	kW:有効電力	追加>>
1FコンセントD	kW:有効電力	追加>>

グループに所属するポイント 0

ポイント種類は、▼ をクリックすると“計測ポイント”、“計算ポイント”が選択可能ですので、表示させるポイントの種類を選択して下さい。

抽出条件は、▼ をクリックすると、以下の選択が可能です。

- ・ ネットワーク No は、接続済みの全てのネットワーク No が選択可能です。抽出したいネットワーク No を選択して下さい。
- ・ モジュール名称は、選択したネットワーク No に繋がっているモジュール名称が選択可能です。抽出したいモジュール名称を選択して下さい。
- ・ 単位は登録されている円以外の全ての単位の選択が可能です。抽出したい単位を選択して下さい。

全ての抽出条件で“全て”を選択すると、登録されている全てのポイントが表示されます。

[追加>>](#) をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、一覧の右側に移動します。

[<<除外](#) をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、一覧の左側に移動します。

ポイントを追加すると、グループに所属するポイントが加算されていきます。

ポイントを選択し、**次の設定** をクリックすると、リアルタイムモニタグループ登録画面が表示されます。

戻る をクリックすると、リアルタイムモニタグループメンテナンス画面に戻ります。

※ 1 グループは 32 ポイントまで登録可能です。

(2) リアルタイムグループポイント変更

リアルタイムグループポイントの変更を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

リアルタイムモニタグループポイント選択

[戻る](#)

[次の設定](#)

ポイント種類

抽出条件

ネットワークNo

モジュール名称

単位

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... >>

グループに所属するポイント 16

ポイント名	単位			ポイント名	単位
1FコンセントA	kW:有効電力	追加>>	<<除外	P1-AHU-1	kW:有効電力
1FコンセントA	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	P1-AHU-2	kW:有効電力
1FコンセントB	kW:有効電力	追加>>	<<除外	P1-AHU-3	kW:有効電力
1FコンセントB	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	P1-AHU-4	kW:有効電力
1FコンセントC	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	PAC1-1	kW:有効電力
1FコンセントC	kW:有効電力	追加>>	<<除外	PAC1-2	kW:有効電力
1FコンセントD	kW:有効電力	追加>>	<<除外	PAC1-3	kW:有効電力

ポイント種類は、 をクリックすると“計測ポイント”、“計算ポイント”が選択可能ですので、表示させるポイントの種類を選択して下さい。

抽出条件は、 をクリックすると、以下の選択が可能です。

- ・ ネットワークNo は、接続済みの全てのネットワークNo が選択可能です。抽出したいネットワークNo を選択して下さい。
- ・ モジュール名称は、選択したネットワーク No に繋がっているモジュール名称が選択可能です。抽出したいモジュール名称を選択して下さい。
- ・ 単位は登録されている円以外の全ての単位の選択が可能です。抽出したい単位を選択して下さい。

全ての抽出条件で“全て”を選択すると、登録されている全てのポイントが表示されます。

[追加>>](#) をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、一覧の右側に移動します。

[<<除外](#) をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、一覧の左側に移動します。

ポイントを追加すると、グループに所属するポイントが加算されていきます。

ポイントを追加し、**次の設定** をクリックすると、リアルタイムモニタグループ変更画面が表示されます。

戻る をクリックすると、リアルタイムモニタグループメンテナンス画面に戻ります。

24-3-3. リアルタイムモニタグループ設定

(1) リアルタイムモニタグループ登録

リアルタイムモニタグループの登録を行います。

トップ画面 印刷 リセット データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

リアルタイムモニタグループ設定

一覧へ戻る 戻る 登録

グループ名
 グループ表示順
並べ替え

ポイント名	単位	表示順	L	HH	ON→OFF	メール送信パターン 警告メール件名
			LL	H	OFF→ON	
1FコンセントA	kWh	1				
1FコンセントB	kWh	2				
1FコンセントC	kWh	3				
JSSPOINT3-H-デジタル 入力1	SW	4			☐	
JSSPOINT3-H-デジタル 入力10	SW	5			☐	
JSSPOINT3-H-デジタル 入力11	SW	6			☐	

リアルタイムグループポイント登録画面で選択したポイントが表示されます。

グループ名には、リアルタイムモニタグループの名称を入力して下さい。（半角 50 文字、全角 25 文字以内、“<”、“>”、“&”は使用できません。）

グループ表示順には、リアルタイムモニタグループメンテナンス画面の一覧で表示される際の表示順を、入力して下さい。（半角数字 1 桁で入力して下さい。マイナスは入力できません。）

表示順が同じ場合は、ポイント名順で表示されます。

一覧の入力項目につきましては、下記の通りです。

- ・ 表示順には、ポイントの表示したい順番を入力して下さい。（半角数字 2 桁以内、マイナスは入力できません。）
- ・ LL には警報 LL の閾値を入力して下さい。閾値以下の場合警報が発生します。（半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。）
- ・ L には警報 L の閾値を入力して下さい。閾値以下の場合警報が発生します。（半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。）
- ・ H には警報 H の閾値を入力して下さい。閾値以上の場合警報が発生します。（半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。）

-
- ・ HH には警報HHの閾値を入力して下さい。閾値以上の場合警報が発生します。(半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。)
 - ・ ON→OFF チェックボックスは、ON から OFF へ切り替わった際、警報を発生させる場合にチェックをつけて下さい。
 - ・ OFF→ON チェックボックスは、OFF から ON へ切り替わった際、警報を発生させる場合にチェックをつけて下さい。
 - ・ メール送信パターンの▼をクリックすると、警報発生時のメール送信パターンが選択可能となるので、送信したいパターンを選択して下さい。
 - ・ 警告メール件名には、メール送信する際の件名を入力して下さい。(半角 64 文字、全角 32 文字以内、“<”、“>”、“&”は使用できません。)

※ LL、L、H、HH の入力が可能となるのは、アナログ入出力ポイントの場合です。また、入力する際には、入力値が $HH > H > L > LL$ になるように入力して下さい。

※ ON→OFF、OFF→ON のチェックが可能となるのは、デジタル入出力ポイントの場合です。

※ メール送信パターンにつきましては「24-6. メール送信パターン(p.186)」をご参照下さい。

並べ替え をクリックすると、入力したポイントの表示順で一覧が表示されます。

一覧へ戻る をクリックすると、リアルタイムモニタグループメンテナンス画面に戻ります。

登録 をクリックすると、入力した内容で登録されます。

戻る をクリックすると、リアルタイムグループポイント登録画面に戻ります。

(2) リアルタイムモニタグループ変更

リアルタイムモニタグループの変更を行います。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

リアルタイムモニタグループ設定

一覧へ戻る

戻る

更新

グループ名

グループ表示順

並べ替え

ポイント名	単位	表示順	L	HH	ON→OFF	メール送信パターン 警告メール件名
			LL	H	OFF→ON	
1FコンセントA	kWh	1	50.000	500.000		すべて送信
			10.000	100.000		警報発生中
1FコンセントB	kWh	2	10.000	100.000		HHのみ
			5.000	80.000		警報発生中
1FコンセントC	kWh	3	10.000	100.000		Lのみ
			5.000	80.000		警報発生中
JSSPOINT3-H-デジタル 入力1	SW	4			☒	すべて送信
					☒	デジタル警報発生中
JSSPOINT3-H-デジタル 入力10	SW	5			☒	ON→OFFのみ
					☐	デジタル警報発生中
JSSPOINT3-H-デジタル 入力11	SW	6			☐	
					☐	

リアルタイムグループポイント変更画面で選択したポイントが表示されます。

グループ名には、リアルタイムモニタグループの名称を入力して下さい。（半角 50 文字、全角 25 文字以内、“<”、“>”、“&”は使用できません。）

グループ表示順には、リアルタイムモニタグループメンテナンス画面の一覧で表示される際の表示順を、入力して下さい。（半角数字 1 桁で入力して下さい。マイナスは入力できません。）

表示順が同じ場合は、ポイント名順で表示されます。

一覧の入力項目につきましては、下記の通りです。

- ・ 表示順には、ポイントの表示したい順番を入力して下さい。（半角数字 2 桁以内、マイナスは入力できません。）
- ・ LL には警報 LL の閾値を入力して下さい。閾値以下の場合警報が発生します。（半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。）
- ・ L には警報 L の閾値を入力して下さい。閾値以下の場合警報が発生します。（半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。）
- ・ H には警報 H の閾値を入力して下さい。閾値以上の場合警報が発生します。（半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。）

-
- ・ HH には警報HHの閾値を入力して下さい。閾値以上の場合警報が発生します。(半角数字のみ入力可能です。マイナスも入力可能です。)
 - ・ ON→OFF チェックボックスは、ON から OFF へ切り替わった際、警報を発生させる場合にチェックをつけて下さい。
 - ・ OFF→ON チェックボックスは、OFF から ON へ切り替わった際、警報を発生させる場合にチェックをつけて下さい。
 - ・ メール送信パターンの▼をクリックすると、警報発生時のメール送信パターンが選択可能となるので、送信したいパターンを選択して下さい。
 - ・ 警告メール件名には、メール送信する際の件名を入力して下さい。(半角 64 文字、全角 32 文字以内、“<”、“>”、“&”は使用できません。)

※ LL、L、H、HH の入力が可能となるのは、アナログ入出力ポイントの場合です。また、入力する際には、入力値が $HH > H > L > LL$ になるように入力して下さい。

※ ON→OFF、OFF→ON のチェックが可能となるのは、デジタル入出力ポイントの場合です。

※ メール送信パターンにつきましては「24-6. メール送信パターン(p.186)」をご参照下さい。

並べ替え をクリックすると、入力したポイントの表示順で一覧が表示されます。

一覧へ戻る をクリックすると、リアルタイムモニタグループメンテナンス画面に戻ります。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

戻る をクリックすると、リアルタイムグループポイント変更画面に戻ります。

(3) リアルタイムモニタグループ削除

リアルタイムモニタグループの削除を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

リアルタイムモニタグループ設定

[戻る](#)
[削除](#)

グループ名

グループ表示順

ポイント名	単位	表示順	L	HH	ON→OFF	メール送信パターン 警告メール件名
			LL	H	OFF→ON	
1FコンセントA	kWh	1	50.000	500.000		すべて送信
			10.000	100.000		警報発生中
1FコンセントB	kWh	2	10.000	100.000		HHのみ
			5.000	80.000		警報発生中
1FコンセントC	kWh	3	10.000	100.000		Lのみ
			5.000	80.000		警報発生中
JSSPOINT3-H-デジタル 入力1	SW	4			☒	すべて送信
					☒	デジタル警報発生中
JSSPOINT3-H-デジタル 入力10	SW	5			☒	ON→OFFのみ
					☐	デジタル警報発生中
JSSPOINT3-H-デジタル 入力11	SW	6			☐	
					☐	

[削除](#) をクリックすると表示されているリアルタイムモニタグループが削除されます。

[戻る](#) をクリックすると、リアルタイムモニタグループメンテナンス画面に戻ります。

24-4. デマンド監視

ジョイントモジュールのデマンド設定を行います。ジョイントモジュールのデマンド設定はオプション機能となります。「デマンド監視機能オプション」のあるメインユニットのみ、デマンド設定を行うことが可能です。

遮断、復帰電力設定

EcoRiAL のデマンド監視の設定の中で

「遮断、復帰電力設定方法」という項目があり「調整電力値」か「現在電力値」の

どちらかを選択する必要があります。選択した内容により遮断警報が発生する条件が異なります。

- 「調整電力値」を選択→調整電力と設定した遮断電力値との関係
- 「現在電力値」を選択→現在電力と設定した遮断電力値との関係

「調整電力値」を選択するのが一般的です。

この「調整電力値」の設定になっている場合の遮断電力、復帰電力の考え方についてご説明します。

調整電力とは

調整電力とはその時限の終了時に目標電力に一致させるために残り時間で調整する必要がある平均電力の値です。

- 調整電力がマイナスの時・・・時限終了までの間に上乗せ可能な電力の負荷
- 調整電力がプラスの時・・・時限終了までの間に抑えなければならない電力

例：

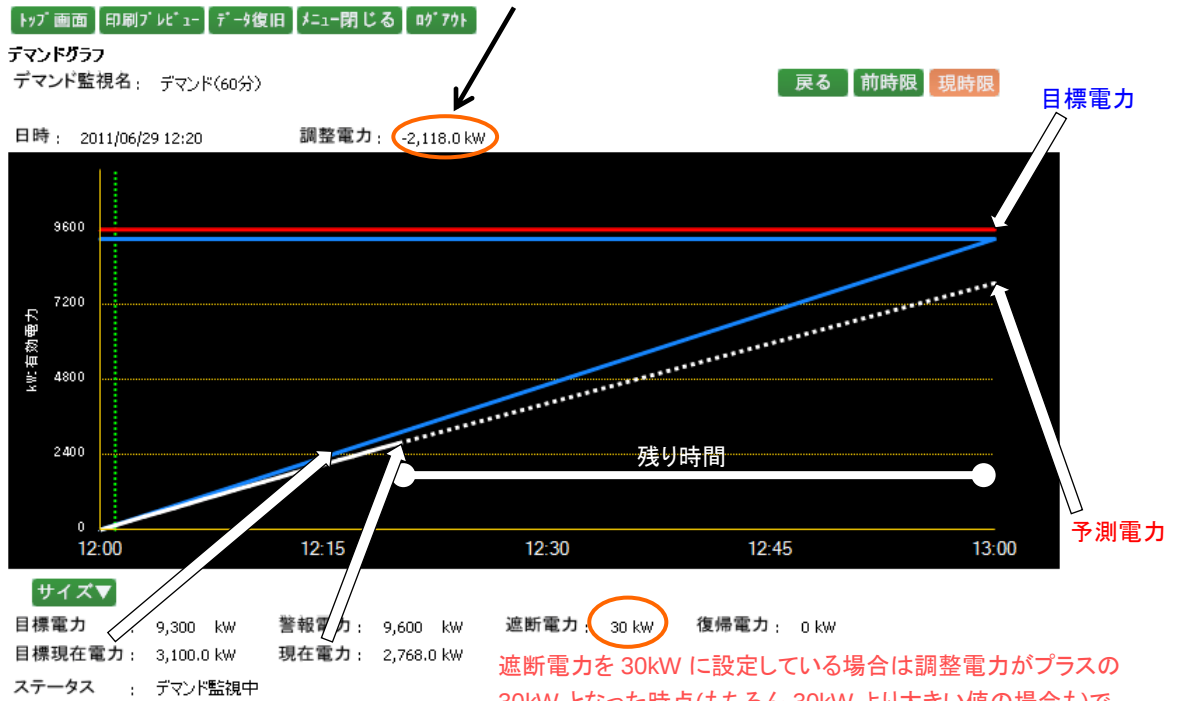
次ページの状態は調整電力がマイナス 2,118kW となっているので残りの 40 分間の間に 2,118kW の負荷の使用を上乗せしても目標の 9,300kW を超えないという意味です。調整電力の値がマイナスの場合は余裕があるということになります。

逆に調整電力が例えばプラス 300kW と表示されていた場合(実際の画面上ではプラスの符号は付きません)は残りの 40 分間の間で 300kW の負荷の使用を止め続けなければ目標の 9,300kW を超えてしまうという意味です。

ただし、調整電力の値は予測電力と目標電力の差と残り時間の関係なので刻々と変化していきます。

1 分後に表示される調整電力は大幅に変わっている可能性があります。

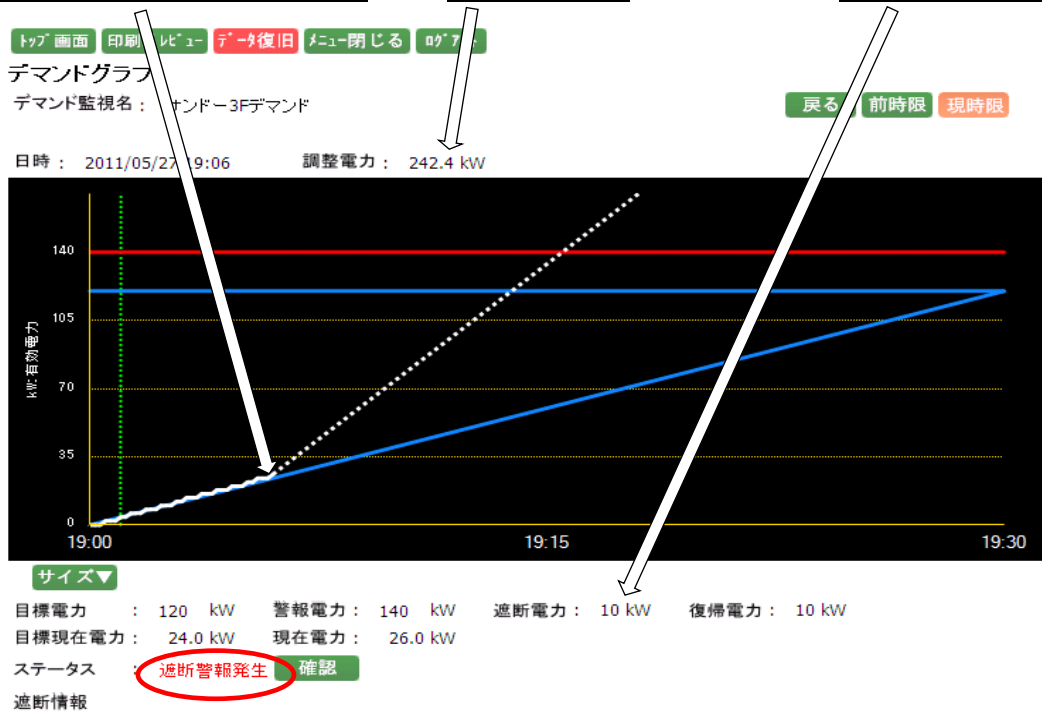
調整電力。マイナスなので余裕があるという意味。
 残りの 40 分間で 2,118kW の電力を追加で動かしても目標を超えない。
 逆にプラス(実際は符号なし)の場合はここに表示された値に相当する
 電力を止め続けないと目標電力を超える。



遮断電力を 30kW に設定している場合は調整電力がプラスの 30kW となった時点(もちろん 30kW より大きい値の場合も)で、かつ現在電力 ≥ 目標現在電力の時(つまり注意警報発生中)に遮断警報が発生します。

遮断警報が発生している例

現在電力が目標現在電力より大きい かつ 調整電力がプラスであり 設定してある遮断電力の値より大きい



24-4-1. デマンド監視制御メンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、デマンド監視をクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

デマンド監視制御メンテナンス

設定済みデマンド監視数 5

再表示

ネットワークNo	モジュール名称	監視No	デマンド監視名		設定済み メール数	
1	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST	1	デマンド監視C1	監視設定		メール 設定
		2	デマンド監視C2	監視設定		
2	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST2	1		監視設定		メール 設定
		2	デマンド監視C3	監視設定		
3	ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3	1	デマンド監視P1(設定失敗)	監視設定	2	メール 設定
		2		監視設定		
4	ジョイント232C-LONWJM-LON1	1	デマンド監視P2	監視設定	2 (設定中)	メール 設定
		2		監視設定		

デマンドとは、決められた時限の平均使用電力(kW)です。

デマンド監視とは、現在使用されている電力が設定された目標電力以上に消費しないように監視します。

時限終了時のデマンドを予測し、目標電力を超過するおそれが生じた時、警報を鳴らし自動遮断をします。

また、時限終了時のデマンドを予測した値が遮断後目標電力より余裕がある時、自動復帰をして負荷調整を行います。

設定済みデマンド監視数は、設定されたデマンド監視数が表示されます。

※ EcoRiAL でデマンド設定する場合は PMS のデマンド設定を削除してください。

※ デマンド監視を行うことが出来るモジュールは 5 台までです。またデマンド監視設定を行うことが出来る数は5つまでです。

ネットワーク No は、ジョイントモジュールのネットワーク No が表示されます。

モジュール名称は、ジョイントモジュールのモジュール名称が表示されます。

監視 No は、一つのジョイントモジュールに対して、“1”と“2”が表示されます。

デマンド監視名は、ジョイントモジュールの監視 No に設定されているデマンド監視名が表示されます。

※ デマンド監視名は設定されている場合のみ表示され、設定されていない場合は空白で表示されます。

※ 設定中または設定が失敗した場合は、赤字で表示されます。

設定済みメール数は、ジョイントモジュールに設定されているメールアドレス数が表示されます。

※ 設定中または設定が失敗した場合は、赤字で表示されます。

再表示 をクリックすると、最新の状態が表示されます。

監視設定 をクリックすると、デマンド監視制御設定画面が表示されます。

メール設定 をクリックすると、デマンド監視メール設定画面が表示されます。

※ デマンドメール設定を行ったあとメールアドレス、デマンドメール送信パターン、メールサーバが変更された場合、デマンドメール設定が古い設定のままになっている為、現在設定されている内容と現在のデマン

ドメール送信パターン及びメールサーバの設定内容が一致していない場合は、**メール設定** で表示されます。

24-4-2. デマンド監視制御設定

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したデマンド監視 No の設定の確認、変更、削除を行います。

(1) 設定確認

デマンド監視制御設定の確認を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

デマンド監視制御設定

ネットワークNo : 3
モジュール名称 : ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3
監視No : 1

[戻る](#)
[再表示](#)

※ 設定に失敗しました。再度設定変更あるいは設定削除を行って下さい。

[設定確認](#)
[設定変更](#)
[設定削除](#)

デマンド監視名

稼働停止状態 ☒ 稼働 ☐ 停止

サンプリング時間 秒 時限 分

デマンド監視リスト

No	ポイント名	計	係数
1	PAC1-2	+	1.000
2	2F照明F	+	1.000

警報値

	デマンド	開始(時)	終了(時)	警報電力(kW)	目標電力(kW)	遮断電力(kW)	復帰電力(kW)
☒	1	0	0	500	450	30	50
☐	2	0	12	500	450	30	50
☐	3	12	0	500	450	30	50

遮断、復帰電力設定方法 ☒ 調整電力値 ☐ 現在電力値

デマンドディレイ 分 遮断制御間隔 秒 復帰制御間隔 秒

遮断制御設定

No	ポイント名
1	JSSTEST3-H-デジタル出力1
2	JSSTEST3-H-デジタル出力2
3	JSSTEST3-H-デジタル出力3
4	JSSTEST3-H-デジタル出力4
5	JSSTEST3-H-デジタル出力5

遮断順序 ☒ 常にNo1から ☐ 前回最終遮断Noの次から

復帰順序 ☐ 遮断したNoから ☒ 最後に遮断したNoから

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したジョイントモジュールの監視 No のデマンド監視制御設定を確認することができます。

赤枠内には、下記の場合にメッセージが表示されます。

- ・ 設定変更、設定取消を依頼中の場合は、依頼中であることを示すメッセージが表示されます。
- ・ 設定に失敗した場合、失敗したこと及び再設定の必要があることを示すメッセージが表示されます。

戻る をクリックすると、デマンド監視制御メンテナンス画面に戻ります。

再表示 をクリックすると、最新の状態が表示されます。

※ デマンド監視が設定されているデマンド監視を選択した場合、設定確認画面が最初に表示されます。

(2) 設定変更

デマンド監視制御設定の変更を行います。

トップ画面印刷プレビューデータ復旧メニュー閉じるログアウト

デマンド監視制御設定

ネットワークNo : 3戻る再表示

モジュール名称 : ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3

監視No : 1

※ 設定に失敗しました。再度設定変更あるいは設定削除を行ってください。

設定確認設定変更設定削除

更新

デマンド監視名デマンド監視P1

稼働停止状態☒ 稼働☐ 停止

サンプリング時間10秒時限30分

ポイントリスト

デマンド監視リスト

ポイント名抽出

ポイント名	
1FコンセントA	追加>>
1FコンセントB	追加>>
1FコンセントC	追加>>
1F照明C	追加>>
1F照明D	追加>>

計算+係数1.000

警報値

デマンド	開始(時)	終了(時)	警報電力(kW)	目標電力(kW)	遮断電力(kW)	復帰電力(kW)
☒ 1	0	0	500	450	30	50
☐ 2	0	12	500	450	30	50
☐ 3	12	0	500	450	30	50

遮断、復帰電力設定方法☒ 調整電力値☐ 現在電力値

デマンドデレイ5分遮断制御間隔60秒復帰制御間隔60秒

ポイントリスト

遮断制御設定

ポイント名抽出

ポイント名	No	ポイント名		
JSSTEST3-H-デジタル出力1	<<除外 1	JSSTEST3-H-デジタル出力1		↓
JSSTEST3-H-デジタル出力10	<<除外 2	JSSTEST3-H-デジタル出力2	↑	↓
JSSTEST3-H-デジタル出力11	<<除外 3	JSSTEST3-H-デジタル出力3	↑	↓
JSSTEST3-H-デジタル出力12	<<除外 4	JSSTEST3-H-デジタル出力4	↑	↓
JSSTEST3-H-デジタル出力13	<<除外 5	JSSTEST3-H-デジタル出力5	↑	↓

遮断順序☒ 常にNo1から☐ 前回最終遮断Noの次から

復帰順序☐ 遮断したNoから☒ 最後に遮断したNoから

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したジョイントモジュールの監視 No のデマンド監視制御設定を変更することができます。

赤枠内には、下記の場合にメッセージが表示されます。

- ・ 設定変更、設定取消を依頼中の場合は、依頼中であることを示すメッセージが表示されます。
- ・ 設定に失敗した場合、失敗したこと及び再設定の必要があることを示すメッセージが表示されます。

デマンド監視名は、半角 50 文字、全角 25 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

デマンド監視を行う場合は、“稼動”を選択して下さい。デマンド監視を行わない場合は、“停止”を選択して下さい。

※ 稼動停止状態で“停止”を選択した場合、次の時限からデマンド監視は行われません。

サンプリング時間は、“10”、“30”、“60”、“300”が選択可能ですので、▼をクリックして設定したいサンプリング間隔を選択して下さい。

時限は、“15”、“30”、“60”が選択可能ですので、▼をクリックして設定したい時限を選択して下さい。

※ 15 分を選択した場合、電力を4倍にして計算します。

※ 30 分を選択した場合、電力を2倍にして計算します。

①のポイントリストは、ジョイントモジュールと同一ネットワーク上に存在する有効電力量のポイントが表示されます。抽出 をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ 抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるポイントが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合、全てのポイントが表示されます。

※ 抽出内容は、半角 50 文字、全角 25 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

追加>> をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、デマンド監視リストに移動します。

<<除外 をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、ポイントリストに移動します。

※ 最大 8 ポイントまで設定可能です。

計算は、“+”と“-”が選択可能ですので、▼をクリックして設定したい計算方法を選択して下さい。

※ デマンド監視リストに設定するポイントが1ポイントのみの場合は“+”を選択して下さい。

係数は、整数 5 桁、小数 3 桁以内で入力して下さい。“0”及びマイナスは入力できません。

警報値を設定します

- ・ 開始(時)、終了(時)は、ともに“0”～“23”までが選択可能ですので、▼をクリックしてそれぞれ選択して下さい。

※「デマンド1」で1日の時間を指定し、デマンド監視を行うことも可能です。

例) 『デマンド1』にチェックし「0 時～0 時」と設定した場合、デマンド監視は 24 時間行います。

※「デマンド1～3」で1日を 3 つに分けて、デマンド監視を行うことも可能ですが、重なった時間の設定はできません。

- ・ 警報電力は、半角数字で“1～32000”の範囲の整数で入力して下さい。

※現在使用している電力の値が設定した警報電力の値を超えた時、デマンド監視画面ステータスに「警報電力超過」と表示されます。デマンド監視画面につきましては「17-1. デマンド監視(p.118)」をご参照下さい。

※目標電力より大きい値を設定して下さい。

- ・ 目標電力は、半角数字で“1～32000”の範囲の整数で入力して下さい。

※警報電力より小さい値を設定して下さい。

- ・ 遮断電力は、半角数字で“0～32000”の範囲の整数で入力して下さい。

※遮断、復帰電力設定方法で「調整電力値」を選択時、設定した遮断電力の値より調整電力(超過)の値が大きくなった場合に、自動遮断を行います。

※遮断、復帰電力設定方法で「現在電力値」を選択時、設定した遮断電力の値より現在電力の値が大きくなった場合に、自動遮断を行います。

※遮断、復帰電力設定方法で現在電力を選択している場合、復帰電力より大きい値を設定して下さい。

- ・ 復帰電力は、半角数字で“0～32000”の範囲の整数で入力して下さい。

※遮断、復帰電力設定方法で「調整電力値」を選択時、設定した復帰電力の値より調整電力(余裕)の値が大きくなった場合に、自動復帰を行います。

※遮断、復帰電力設定方法で「現在電力値」を選択時、設定した復帰電力は無効となりますが、設定を行ってください。遮断を行った場合、次の時限の開始時に自動復帰します。

デマンド監視画面につきましては「17-1. デマンド監視(p.118)」をご参照下さい。

※遮断、復帰電力設定方法で現在電力を選択している場合、遮断電力より小さい値を設定して下さい。

- ・ 使用する警報値にチェックをつけて下さい。チェックしたデマンド設定が有効になりデマンド監視を行います。

遮断、復帰電力設定方法は、遮断及び復帰を行う基準の電力量を選択して下さい。

- ・ 調整電力値を選択した場合は、設定した遮断電力値より調整電力(超過)以上になった場合に、自動遮断を行います。また、設定した復帰電力値より調整電力(余裕)以上になった場合に、自動復帰を行います。
- ・ 現在電力値を選択した場合は、設定した遮断電力値より現在電力が大きくなった場合に、自動遮断を行います。また、設定した復帰電力値に関係なく、次の時限開始時に、自動復帰を行います。

※ 調整電力(超過)、調整電力(余裕)につきましては、「17-2. デマンドグラフ(p.120)」をご参照下さい。

デマンドディレイは、選択した時限の範囲内の時間を整数で入力して下さい。マイナスは入力できません。

※ 時限が始まってから、デマンドディレイで設定した時間の間は注意警報、遮断警報は行いません。デマンドディレイ中は、デマンド監視画面ステータスに「デマンド監視ディレイ中」と表示されます。デマンド監視画面につきましては「17-1. デマンド監視(p.118)」をご参照下さい。

※ デマンド監視ディレイ中に警報電力超過した場合、ディレイは解除されます。

遮断制御間隔は、遮断警報が発生した場合に遮断する間隔を設定します。

復帰制御間隔は、遮断チャンネル復帰時に復帰する間隔を設定します。

それぞれ“0～300”の範囲の整数で入力して下さい。

②のポイントリストは、ジョイントモジュールと同一ネットワーク上に存在するデジタル出力ポイントが表示されています。**抽出** をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ 抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデジタル出力ポイントが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合、全てのデジタル出力ポイントが表示されます。

※ 抽出内容は、半角 50 文字、全角 25 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

追加>> をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、遮断制御設定に移動します。

<<除外 をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、ポイントリストに移動します。

↑ をクリックすると、一行上のポイントと順番が入れ替わります。

↓ をクリックすると、一行下のポイントと順番が入れ替わります。

※ 最大 16 ポイントまで設定可能です。

※ 設定した遮断電力の値より調整電力(超過)の値が大きくなった時、または設定した遮断電力の値より現在電力の値が大きくなった時に、選択したポイントが上記の遮断制御間隔に入力した間隔で遮断します。

遮断順序は、警報が発生した場合に、遮断処理を行う順番を設定します。設定したい順序にチェックをつけて下さい。

復帰順序は、警報が収まった場合に、復帰処理を行う順番を設定します。設定したい順序にチェックをつけて下さい。

戻る をクリックすると、デマンド監視制御メンテナンス画面に戻ります。

再表示 をクリックすると、最新の状態が表示されます。

更新 をクリックすると、入力した内容でデマンド監視制御設定の変更依頼が掛かります。

※ デマンド監視が設定されていないデマンド監視を選択した場合、設定変更画面が最初に表示されます。

(3) 設定削除

デマンド監視制御設定の削除依頼を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

デマンド監視制御設定

ネットワークNo : 3 [戻る](#) [再表示](#)
 モジュール名称 : ジョイントLAN-232C-LONJSSTEST3
 監視No : 1

※ 設定に失敗しました。再度設定変更あるいは設定削除を行って下さい。

[設定確認](#)
[設定変更](#)
[設定削除](#)
[削除](#)

デマンド監視名

稼働停止状態 ☒ 稼働 ☐ 停止

サンプリング時間 秒 時限 分

デマンド監視リスト

No	ポイント名	計	係数
1	PAC1-2	+	1.000
2	2F照明F	+	1.000

警報値

	デマンド	開始(時)	終了(時)	警報電力(kW)	目標電力(kW)	遮断電力(kW)	復帰電力(kW)
☒	1	0	0	500	450	30	50
☐	2	0	12	500	450	30	50
☐	3	12	0	500	450	30	50

遮断、復帰電力設定方法 ☒ 調整電力値 ☐ 現在電力値

デマンドディレイ 分
 遮断制御間隔 秒
 復帰制御間隔 秒

遮断制御設定

No	ポイント名
1	JSSTEST3-H-デジタル出力1
2	JSSTEST3-H-デジタル出力2
3	JSSTEST3-H-デジタル出力3
4	JSSTEST3-H-デジタル出力4
5	JSSTEST3-H-デジタル出力5

遮断順序 ☒ 常にNo1から ☐ 前回最終遮断Noの次から
 復帰順序 ☐ 遮断したNoから ☒ 最後に遮断したNoから

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したジョイントモジュールの監視 No のデマンド監視制御設定を削除することができます。

赤枠内には、下記の場合にメッセージが表示されます。

- ・ 設定変更、設定取消を依頼中の場合は、依頼中であることを示すメッセージが表示されます。
- ・ 設定に失敗した場合、失敗したこと及び再設定の必要があることを示すメッセージが表示されます。

戻る をクリックすると、デマンド監視制御メンテナンス画面に戻ります。

再表示 をクリックすると、最新の状態が表示されます。

削除 をクリックすると表示されているデマンド監視制御設定の削除依頼が掛かります。

※ デマンド監視設定削除と稼働停止状態“停止”を選択した場合の違い

- ・ デマンド設定削除ボタンをクリックした場合、その場でデマンド監視設定を行わなくなり、デマンド設定データは削除されます。
- ・ 稼働停止状態で停止を選択した場合、次の時限からデマンド監視を行わなくなり、デマンド設定データは削除されません。デマンド設定画面は、稼働停止状態が停止を選択している状態が表示されます。

24-4-3. デマンド監視メール設定

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したジョイントモジュールに対して、メール設定の確認、変更、削除を行います。

(1) 設定確認

デマンド監視メール設定の確認を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

デマンド監視メール設定

ネットワークNo : 4

戻る 再表示

モジュール名称 : ジョイント232C-LONWJM-LON1

監視No : 1 デマンド監視名 : デマンド監視P2

監視No : 2 デマンド監視名 :

※ 設定変更を依頼中です。

[設定確認](#)
[設定変更](#)
[設定削除](#)

メール送信パターン : デマンド監視1

1 admin@xxxx.co.jp

2 guest@xxxx.co.jp

3

メールサーバ : メールサーバ設定1

SMTPサーバ認証方法 : SMTP認証なし

メールアドレス : xxx@xxx-xxxx.xx

SMTPサーバIPアドレス : 123.12.12.10

SMTPサーバ接続ポート : 25

SMTPメールアカウント : admin

SMTPメールアカウントパスワード : password

POPサーバIPアドレス :

POPサーバ接続ポート :

POPメールアカウント :

POPメールアカウントパスワード :

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したジョイントモジュールのメール設定を確認することができます。

赤枠内には、下記の場合にメッセージが表示されます。

- ・ 設定変更、設定取消を依頼中の場合は、依頼中であることを示すメッセージが表示されます。
- ・ 設定に失敗した場合、失敗したこと及び再設定の必要があることを示すメッセージが表示されます。

[戻る](#) をクリックすると、デマンド監視制御メンテナンス画面に戻ります。

[再表示](#) をクリックすると、最新の状態が表示されます。

※ デマンド監視メールが設定されているジョイントモジュールを選択した場合、設定確認画面が最初に表示されます。

(2) 設定変更

デマンド監視メール設定の変更依頼を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

デマンド監視メール設定

ネットワークNo : 4 戻る 再表示

モジュール名称 : ジョイント232C-LONWJM-LON1

監視No : 1 デマンド監視名 : デマンド監視P2

監視No : 2 デマンド監視名 :

※ 設定変更を依頼中です。

設定確認
設定変更
設定削除
更新

メール送信パターン : デマンド監視1

1	admin@xxxx.co.jp	} ②
2	user@xxxx.co.jp	

メールサーバ : メールサーバ設定1

SMTPサーバ認証方法	: SMTP認証なし	} ②
メールアドレス	: xxx@xxx-xxxx.xx	
SMTPサーバIPアドレス	: 123.12.12.10	
SMTPサーバ接続ポート	: 25	
SMTPメールアカウント	: admin	
SMTPメールアカウントパスワード	: password	
POPサーバIPアドレス	:	
POPサーバ接続ポート	:	
POPメールアカウント	:	
POPメールアカウントパスワード	:	

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したジョイントモジュールのメール設定を変更することができます。

赤枠内には、下記の場合にメッセージが表示されます。

- ・ 設定変更、設定取消を依頼中の場合は、依頼中であることを示すメッセージが表示されます。
- ・ 設定に失敗した場合、失敗したこと及び再設定の必要があることを示すメッセージが表示されます。

メール送信パターンは、登録されているデマンドメール送信パターンが選択可能ですので、▼をクリックして設定したいメール送信パターンを選択して下さい。選択したメール送信パターンに設定されているメールアドレスが①に表示されます。メール送信パターンにつきましては、「24-6. メール送信パターン(p.186)」をご参照下さい。

メールサーバは、使用可能なメールサーバが選択可能ですので、▼をクリックして設定したいメールサーバを選択して下さい。選択したメールサーバに設定されている内容が②に表示されます。

メールサーバ設定につきましては、「24-1-2. メールサーバ設定(p.151)」をご参照下さい。

※ SMTP サーバ認証方法が SMTP 認証の場合、設定することができません。

※ SMTP サーバ IP アドレスまたは POP サーバ IP アドレスが FQDN の場合、設定することができません。

戻る をクリックすると、デマンド監視制御メンテナンス画面に戻ります。

再表示 をクリックすると、最新の状態が表示されます。

更新 をクリックすると、入力した内容でメール設定の変更依頼が掛かります。

※ デマンド監視メールが設定されていないジョイントモジュールを選択した場合、設定変更画面が最初に表示されます。

(3) 設定削除

デマンド監視メール設定の削除依頼を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

デマンド監視メール設定

ネットワークNo : 4

戻る 再表示

モジュール名称 : ジョイント232C-LONWJM-LON1

監視No : 1 デマンド監視名 : デマンド監視P2

監視No : 2 デマンド監視名 :

※ 設定変更を依頼中です。

設定確認 設定変更 設定削除

削除

メール送信パターン : デマンド監視1

1 admin@xxxx.co.jp

2 guest@xxxx.co.jp

3

メールサーバ : メールサーバ設定1

SMTPサーバ認証方法 : SMTP認証なし

メールアドレス : xxx@xxx-xxxx.xx

SMTPサーバIPアドレス : 123.12.12.10

SMTPサーバ接続ポート : 25

SMTPメールアカウント : admin

SMTPメールアカウントパスワード : password

POPサーバIPアドレス :

POPサーバ接続ポート :

POPメールアカウント :

POPメールアカウントパスワード :

デマンド監視制御メンテナンス画面で選択したジョイントモジュールのメール設定を削除することができます。

赤枠内には、下記の場合にメッセージが表示されます。

- ・ 設定変更、設定取消を依頼中の場合は、依頼中であることを示すメッセージが表示されます。
- ・ 設定に失敗した場合、失敗したこと及び再設定の必要があることを示すメッセージが表示されます。

[戻る](#) をクリックすると、デマンド監視制御メンテナンス画面に戻ります。

[再表示](#) をクリックすると、最新の状態が表示されます。

[削除](#) をクリックすると表示されているメール設定の削除依頼が掛かります。

24-5. メールアドレス

システムメニューのメンテナンスから、メールアドレスをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

メールアドレスメンテナンス

[更新](#)

削除	システム 管理者	メールアドレス	氏名
☐	☒	admin@xxxx.co.jp	田中一郎
☐	☐	guest@xxxx.co.jp	田中次郎
☐	☐	user@xxxx.co.jp	田中花子
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		

メールアドレスには、登録するメールアドレスを入力して下さい。（半角英数 50 文字以内で入力して下さい。

“<”、“>”、“&”は使用できません。）

氏名には、メールアドレスの氏名を入力して下さい。（半角 50 文字、全角 25 文字以内、“<”、“>”、“&”、“,” は使用できません。）

既に登録済みのアドレスは、氏名のみ変更可能です。

システム管理者として登録する場合は、システム管理者チェックボックスにチェックをつけて下さい。

削除チェックボックスにチェックのついているアドレスは、削除対象となります。

[更新](#) をクリックすると、入力した内容で更新されます。

※ メールアドレスは 10 件まで登録可能です。

※ メールアドレスを変更、削除した場合、デマンド監視メール設定は変更されないで、デマンド監視メール設定画面から、再度設定して下さい。デマンド監視メール設定画面につきましては「24-4-3. デマンド監視メール設定(p.181)」をご参照下さい。

24-6. メール送信パターン

24-6-1. メール送信パターンメンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、メール送信パターンをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

メール送信パターンメンテナンス

警報種類 リアルタイムモニタ ▼
[新規登録](#)

設定名	送信対象メールアドレス数		
HHのみ	1	変更	削除
Hのみ	1	変更	削除
LLのみ	1	変更	削除
Lのみ	1	変更	削除
OFF→ONのみ	1	変更	削除
ON→OFFのみ	1	変更	削除
すべて送信	1	変更	削除

警報種類は、“リアルタイムモニタ”と“デマンド監視”が選択可能です。▼ をクリックして選択して下さい。

設定名には、メール送信パターンの設定名が表示されます。

送信対象メールアドレス数には、メールを送信するアドレス数が表示されます。

- [新規登録](#) をクリックすると、登録画面となり、新たにメール送信パターンの登録を行うことができます。
- [変更](#) をクリックすると、変更画面となり、登録されたメール送信パターンを変更することができます。
- [削除](#) をクリックすると、削除画面となり、登録されたメール送信パターンを削除することができます。

24-6-2. メール送信パターン登録

新たなメール送信パターンの登録を行います。

(1) リアルタイムモニタの場合

リアルタイムモニタの新たなメール送信パターンの登録を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

メール送信パターン登録

[戻る](#)
[登録](#)

設定名

		全てを選択 ☐					
メールアドレス	氏名	LL	L	H	HH	ON→OFF	OFF→ON
admin@xxxx.co.jp	田中一郎	☐	☐	☐	☐	☐	☐
user@xxxx.co.jp	田中花子	☐	☐	☐	☐	☐	☐
guest@xxxx.co.jp	田中次郎	☐	☐	☐	☐	☐	☐

設定名には、登録するメール送信パターンの名称を入力して下さい。(半角 20 文字、全角 10 文字以内です。
“<”、“>”、“&”、“,” は使用できません。)

一覧のチェックボックスにつきましては、下記の通りです。

- ・ LL は警報 LL が発生した場合を意味します。
- ・ L は警報 L が発生した場合を意味します。
- ・ H は警報 H が発生した場合を意味します。
- ・ HH は警報 HH が発生した場合を意味します。
- ・ ON→OFF は警報 ON→OFF が発生した場合を意味します。
- ・ OFF→ON は警報 OFF→ON が発生した場合を意味します。

メール送信を行う場合の警報発生状態をチェックして下さい。

チェックのついている警報が発生した場合にメールが送信されます。

各警報項目の上部にある全てを選択チェックボックスにチェックをすると、全てのメールアドレスに対して、該当する警報のチェックボックスにチェックがつきます。

[登録](#) をクリックすると、入力した内容で登録されます。
[戻る](#) をクリックすると、メール送信パターンメンテナンス画面に戻ります。

※ メール送信パターンは 30 件まで登録可能です。

(2) デマンド監視の場合

デマンド監視の新たなメール送信パターンの登録を行います。

トップ画面印刷レビューデータ復旧メニュー閉じるログアウト

メール送信パターン登録

戻る登録

設定名

全てを選択☐

メールアドレス	氏名	送信する
admin@xxxx.co.jp	田中一郎	☐
user@xxxx.co.jp	田中花子	☐
guest@xxxx.co.jp	田中次郎	☐

設定名には、登録するメール送信パターンの名称を入力して下さい。（半角 20 文字、全角 10 文字以内です。
“<”、“>”、“&”、“,” は使用できません。）

メール送信を行う場合はチェックして下さい。

項目の上部にある全てを選択チェックボックスにチェックをすると、全てのメールアドレスにチェックが付きま
す。

登録 をクリックすると、入力した内容で登録されます。

戻る をクリックすると、メール送信パターンメンテナンス画面に戻ります。

※ メール送信パターンは 30 件まで登録可能です。

※ 一つのデマンドメール送信パターンに登録可能なアドレスは 3 件までです。

24-6-3. メール送信パターン変更

登録されているメール送信パターンの変更を行います。

(1) リアルタイムモニタの場合

設定されたリアルタイムモニタのメール送信パターンの変更を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

メール送信パターン変更

[戻る](#)
[更新](#)

設定名

全てを選択 ☐

メールアドレス	氏名	LL	L	H	HH	ON→OFF	OFF→ON
admin@xxxx.co.jp	田中一郎	☒	☒	☒	☒	☒	☒
user@xxxx.co.jp	田中花子	☐	☐	☐	☐	☐	☐
guest@xxxx.co.jp	田中次郎	☐	☐	☐	☐	☐	☐

メール送信パターンメンテナンス画面で選択した設定名に登録済みのメールアドレスが表示されます。

設定名には、登録するメール送信パターンの名称を入力して下さい。（半角 20 文字、全角 10 文字以内です。
“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。）

一覧のチェックボックスにつきましては、下記の通りです。

- ・ LL は警報 LL が発生した場合を意味します。
- ・ L は警報 L が発生した場合を意味します。
- ・ H は警報 H が発生した場合を意味します。
- ・ HH は警報 HH が発生した場合を意味します。
- ・ ON→OFF は警報 ON→OFF が発生した場合を意味します。
- ・ OFF→ON は警報 OFF→ON が発生した場合を意味します。

メール送信を行う場合の警報発生状態をチェックして下さい。

チェックのついている警報が発生した場合にメールが送信されます。

各警報項目の上部にある全てを選択チェックボックスにチェックをすると、全てのメールアドレスに対して、該当する警報のチェックボックスにチェックが付きま。

[更新](#) をクリックすると、入力した内容で更新されます。

[戻る](#) をクリックすると、メール送信パターンメンテナンス画面に戻ります。

(2) デマンド監視の場合

設定されたデマンド監視のメール送信パターンの変更を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

メール送信パターン変更

設定名

全てを選択 ☐

メールアドレス	氏名	送信する
admin@xxxx.co.jp	田中一郎	☒
user@xxxx.co.jp	田中花子	☐
guest@xxxx.co.jp	田中次郎	☒

メール送信パターンメンテナンス画面で選択した設定名に登録済みのメールアドレスが表示されます。

設定名には、登録するメール送信パターンの名称を入力して下さい。(半角 20 文字、全角 10 文字以内です。
“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。)

メール送信を行う場合はチェックして下さい。

項目の上部にある全てを選択チェックボックスにチェックをすると、全てのメールアドレスのチェックボックスにチェックが付きま。

をクリックすると、入力した内容で登録されます。

をクリックすると、メール送信パターンメンテナンス画面に戻ります。

※ 一つのデマンドメール送信パターンに登録可能なアドレスは 3 件までです。

※ デマンドメール送信パターンを変更した場合、デマンド監視メール設定は変更されないで、デマンド監視メール設定画面から、再度設定して下さい。デマンド監視メール設定画面につきましては「24-4-3. デマンド監視メール設定(p.181)」をご参照下さい。

24-6-4. メール送信パターン削除

登録されているメール送信パターンの削除を行います。

(1) リアルタイムモニタの場合

設定されたリアルタイムモニタのメール送信パターンの削除を行います。

トップ画面

印刷プレビュー

データ復旧

メニュー閉じる

ログアウト

メール送信パターン削除

戻る

削除

設定名

すべて送信

メールアドレス	氏名	LL	L	H	HH	ON→OFF	OFF→ON
admin@xxxx.co.jp	田中一郎	☒	☒	☒	☒	☒	☒
user@xxxx.co.jp	田中花子	☐	☐	☐	☐	☐	☐
guest@xxxx.co.jp	田中次郎	☐	☐	☐	☐	☐	☐

削除

 をクリックすると表示されているメール送信パターンが削除されます。

戻る

 をクリックすると、メール送信パターンメンテナンス画面に戻ります。

(2) デマンド監視の場合

設定されたデマンド監視のメール送信パターンの削除を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

メール送信パターン削除

設定名

デマンド監視1

[戻る](#)

[削除](#)

メールアドレス	氏名	送信する
admin@xxxx.co.jp	田中一郎	☒
user@xxxx.co.jp	田中花子	☐
guest@xxxx.co.jp	田中次郎	☒

[削除](#)

をクリックすると表示されているメール送信パターンが削除されます。

[戻る](#)

をクリックすると、メール送信パターンメンテナンス画面に戻ります。

※ デマンドメール送信パターンを削除した場合、デマンド監視メール設定は変更されないので、デマンド監視メール設定画面から、再度設定して下さい。デマンド監視メール設定画面につきましては「24-4-3. デマンド監視メール設定(p.181)」をご参照下さい。

24-7. 帳票自動保存・印刷

システムメニューの帳票自動保存・印刷をクリックすると、下記の画面が表示されます。

トップ画面 印刷メニュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

帳票自動保存・印刷スケジュールメンテナンス

更新

日報

出力時刻 09 時 00 分 ☐ 稼働 ☒ 停止

月報

出力時刻 10 時 00 分

毎月 21 日に前月分を出力 ☐ 稼働 ☒ 停止

プリンター LP-9800C(ネットワーク)

日報、月報の出力時刻は、▼ をクリックし、出力する時分を選択して下さい。

月報の場合、前月分を出力する日付を設定することが可能です。▼ をクリックし日にちを選択して下さい。

帳票を選択した時刻に出力する場合は、稼働を選択して下さい。帳票の出力を停止する場合は、停止を選択して下さい。

プリンターは、サーバーに接続されているプリンターが選択可能となりますので、出力したいプリンターを選択して下さい。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

24-8. イベントログ送信設定

システムメニューのイベントログ送信設定をクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

イベントログ送信設定

イベント種類 全て

更新

送信する	システムイベント名	種類
☒	サービスアプリケーションで発生したシステム例外	システム
☒	Webアプリケーションで発生したシステム例外	システム
☐	定期収集サービスのインフォメーション	情報
☐	定期収集サービスの警告	警告
☐	集計処理サービスのインフォメーション	情報
☒	蓄積収集サービスのインフォメーション	情報
☐	蓄積収集サービスの復旧データ件数	情報
☒	蓄積収集サービスの警告	警告
☒	ジョイントモジュールとの通信異常	エラー
☐	ジョイントモジュールとの通信復旧	情報
☒	ジョイントモジュールのコマンドエラー	エラー
☒	有効範囲外の計測計量値の取得	エラー
☐	タスク管理サービスのインフォメーション	情報
☐	データベースバックアップ	情報
☐	グループ目標値の自動生成	情報
☐	ジョイントモジュールの時刻補正	情報
☐	レポートサービスのインフォメーション	情報
☒	レポートサービスの出力エラー	エラー
☐	リモートサービスのインフォメーション	情報
☒	計測計量値のデータインポート	情報
☐	計測計量値のデータメンテナンス(値の追加及び変更、削除)	情報
☒	生産量/目標値(原単位で使用)のデータインポート	情報
☒	DO手動制御の操作	情報

イベント種類は、 をクリックすると、“全て”、“情報”、“警告”、“エラー”、“システム”が選択可能となりますので、表示させたいイベントの種類を選択して下さい。

メールで送信したいシステムイベント名には、送信するチェックボックスにチェックをつけて下さい。

[更新](#) をクリックすると、入力した内容で更新されます。

※ メール送信の対象となるのは、メールアドレスが登録してあるうち、システム管理者として登録されているアドレスに対して送信されます。メールアドレスにつきましては、「24-5. メールアドレス(p.185)」をご参照下さい。

※ イベントログにつきましては、「23. システムイベント(p.145)」をご参照下さい。

24-9. 計測ポイント

24-9-1. 計測ポイントメンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、計測ポイントをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測ポイントメンテナンス

設定済みポイント数 397 ポイント

ネットワークNo 全て ▼

ネットワークNo	モジュール名称	設定済みポイント数	
1	JSSTEST ジョイントLAN-232C-LON	6	設定
2	JSSTEST2 ジョイントLAN-232C-LON	28	設定
3	JSSTEST3 ジョイントLAN-232C-LON	129	設定
3	WRM-PA2 電力監視マルチ(WRM-PA13A)	7	設定
3	WRMP2 2チャンネル電力監視(PA33+PA33)	2	設定
3	WKD-PA2 電力(三相3線)	1	設定
3	WKM 電力マルチメーター(単相3線)	12	設定
4	WRBT-PI カウ入出力 2CH	2	設定
4	WJM-LON1 ジョイント232C-LON	192	設定

設定済みポイント数は、現在 EcoRiAL に登録されているポイント数が表示されます。

ネットワークNo は、接続済みの全てのネットワークNo が選択可能です。▼ をクリックし、一覧に表示させたいネットワークNo を選択して下さい。

全てを選択した場合には、全てのデータが表示されます。

モジュール名称には、選択したネットワークNo に繋がっているモジュール名が表示されます。

設定済みのポイント数には、モジュールに設定されているポイント数が表示されます。

[設定](#) をクリックすると、計測ポイント設定画面が表示されます。

※ ポイントを設定していないモジュールは、表示されません。

24-9-2. 計測ポイント設定

計測ポイントの更新を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測ポイント設定

ネットワークNo. 3 [戻る](#) [更新](#)

モジュール名称 WRM-PA2 電力監視マルチ(WRM-PA13A) インターフェイス JSSTEST3 ジョイントLAN-232C-LON ▼

抽出条件 単位 全て ▼ ユニット 全て ▼

チャンネル名 ポイント名	スケールHI スケールLOW	スケール係数 積算最大値	単位 サンプリング間隔
1相電流 WRM-PA2-A-1相電流	50.00 0.00		A:電流 システム設定に従う ▼
2相電流 WRM-PA2-A-2相電流	50.00 0.00		A:電流 システム設定に従う ▼
1-N電圧 WRM-PA2-A-1-N電圧	110.00 0.00		V:電圧 システム設定に従う ▼
2-N電圧 WRM-PA2-A-2-N電圧	110.00 0.00		V:電圧 システム設定に従う ▼
1-2電圧 WRM-PA2-A-1-2電圧	220.00 0.00		V:電圧 システム設定に従う ▼
有効電力 WRM-PA2-A-有効電力	11.00 0.00		kW:有効電力 システム設定に従う ▼
無効電力 WRM-PA2-A-無効電力	11.00 0.00		kVar:無効電力 システム設定に従う ▼

ネットワークNo、モジュール名称には、計測ポイントメンテナンス画面で選択した、モジュール名称のネットワークNoとモジュール名称が表示されています。

選択したモジュールがジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュール以外の場合、インターフェースの選択が可能です。▼ をクリックし、選択して下さい。

抽出条件につきましては、単位、ユニットとともに“全て”の選択が可能です。全てを選択した場合は、全てのポイントが表示されます。▼ をクリックすると、以下の選択が可能です。

- 単位の場合は、単位登録時に計測用単位として登録された単位が選択可能となりますので、抽出したい単位を選択して下さい。単位登録につきましては「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。
- ユニットはモジュールに存在するユニットが選択可能ですので、抽出したいユニットを選択して下さい。

サンプリング間隔は、▼ をクリックすると、“システム設定に従う”、“1 分”、“5 分”、“10 分”、“30 分”、“60 分”が選択可能ですので、設定したいサンプリング間隔を選択して下さい。

※ サンプリング間隔につきましては、「26-1. サンプリング間隔について (p.247)」をご参照下さい。

※ 加減算ポイントのサンプリング間隔が一致しない計算ポイントが存在している場合は、警告が表示されます。計算ポイントにつきましては、「24-12. 計算ポイント (p.212)」をご参照下さい。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

戻る をクリックすると、計測ポイントメンテナンス画面が表示されます。

24-10. 計測グループ

24-10-1. 計測グループメンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、計測グループをクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測グループメンテナンス

グループ名

☒ グループ名
 ☐ ポイント名

[グループ追加](#)
[抽出](#)
[表示順更新](#)

グループ名	ポイント数	表示順
☒ 第1階層に追加する場合に選択		
☐ 空調系統	1	変更 移動
☐ L 空調1F	16 ▼	1 変更 移動 コピー 削除
☐ L 空調2F	16 ▼	2 変更 移動 コピー 削除
☐ 電気系統	2	変更 移動
☐ L 照明1F	16 ▼	1 変更 移動 コピー 削除
☐ L 照明2F	16 ▼	2 変更 移動 コピー 削除
☐ リアルタイム電力監視1	16 ▼	3 変更 移動 コピー 削除
☐ リアルタイム電力監視2	16 ▼	4 変更 移動 コピー 削除

グループを追加することが可能です。

グループ名に追加したいグループ名を入力して下さい。（半角 50 文字、全角 25 文字以内、“<”、“>”、“&”、“,”、“¥”、“/”、“:”、“*”、“?”、“|”、“'”は使用できません。）

第1階層以外に追加する場合は、第1階層に追加する場合に選択チェックボックスのチェックを外して、グループを追加するグループのチェックボックスにチェックをつけて下さい。

[グループ追加](#) をクリックすると、入力したグループ名がチェックをつけたグループ名に所属するグループとして追加されます。

※ 追加できる階層は第3階層までです。

※ 表示順はそのグループの一番後ろの表示順が自動的にふられます。

[抽出](#) をクリックすると、以下の処理を行います。

- ・ グループ名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、グループ名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ ポイント名にチェックがあり、抽出内容が入力されている場合、ポイント名に抽出内容が含まれるデータが表示されます。
- ・ 抽出内容が入力されていない場合は、チェックに関係なく、全てのデータが表示されます。

※ 抽出内容は、50 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”は使用できません。

[表示順更新](#) をクリックすると、入力された表示順で一覧が表示されます。

表示順は第1階層、第2階層、第3階層の順で並びます。

ポイント数は、グループに存在するポイントの数を表示します。

▼ をクリックすると、存在する全てのポイントのポイント名、単位記号、単位名称が表示されます。

※ 明細表示ボタンはポイントの存在しているグループのみ表示されます。

表示順には一覧で表示させたい表示順を入力して下さい。（半角数字 4 桁以内、マイナスは入力できません。）

移動 をクリックすると、クリックしたボタンが 移動元 となり、移動可能なグループの 移動 が、移動先 となりますので、移動させたいグループのボタンをクリックして下さい。

再度 移動元 をクリックすると、全て 移動 に戻ります。

コピー をクリックすると、クリックしたボタンが コピー元 となり、コピー可能なグループの コピー が、コピー先 となりますので、コピーさせたいグループのボタンをクリックして下さい。

再度 コピー元 をクリックすると、全て コピー に戻ります。

変更 をクリックすると、計測グループポイント選択画面が表示されます。

削除 をクリックすると、計測グループ設定削除画面が表示されます。

※ 計測グループは 100 グループまで登録可能です。

※ 1 グループに所属するポイントとグループの総数は 16 までです。

24-10-2. 計測グループポイント選択

計測グループに追加する計測ポイントの選択を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測グループポイント選択

[戻る](#)
[次の設定](#)

グループ名 空調系統>空調1F

ポイント種類 計測ポイント

抽出条件

ネットワークNo 全て

モジュール名称 全て

単位 全て

グループに所属するポイント 16

グループに所属するグループ 0

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ... >>

ポイント名	単位			ポイント名	単位
1FコンセントA	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	P1-AHU-1	kWh:有効電力量
1FコンセントB	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	P1-AHU-2	kWh:有効電力量
1FコンセントC	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	P1-AHU-3	kWh:有効電力量
1FコンセントD	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	P1-AHU-4	kWh:有効電力量
1FコンセントE	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	PAC1-1	kWh:有効電力量
1FコンセントF	kWh:有効電力量	追加>>	<<除外	PAC1-2	kWh:有効電力量

計測グループメンテナンス画面で選択したグループのポイント情報が表示されます。

ポイント種類は、▼ をクリックすると、“計測ポイント”、“計算ポイント”、“原単位ポイント”、“原単位目標ポイント”が選択可能となりますので、表示したいポイント種類を選択して下さい。

抽出条件は、▼ をクリックすると、以下の選択が可能です。

- ・ ネットワークNo は、接続済みの全てのネットワークNo が選択可能です。抽出したいネットワークNo を選択して下さい。
- ・ モジュール名称は、選択したネットワークNo に繋がっているモジュール名称が選択可能です。抽出したいモジュール名称を選択して下さい。
- ・ 単位は登録されている円以外の全ての単位の選択が可能です。抽出したい単位を選択して下さい。

全ての抽出条件で“全て”を選択すると、登録されている全てのポイントが表示されます。

グループに所属するポイントとグループには、それぞれ所属しているポイント数とグループ数が表示されます。

[追加>>](#) をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、一覧の右側に移動します。

[<<除外](#) をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、一覧の左側に移動します。

ポイントを追加すると、グループに所属するポイントが加算されていきます。

戻る をクリックすると、計測グループメンテナンス画面に戻ります。

次の設定 をクリックすると、計測グループ設定変更画面が表示されます。

※ 選択可能なポイント数が 30 を超える場合には、一覧上部にページングボタンが表示されますので、表示させたいページをクリックして下さい。

※ 1 グループに所属するポイントとグループの総数は 16 までです。

24-10-3. 計測グループ設定変更

計測グループ設定の変更を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

計測グループ設定変更

[一覧へ戻る](#) [戻る](#) [更新](#)

グループ名 空調系統> 空調1F

☐ リアルタイムトレンドで使用する

1軸単位(積上集計単位)	kWh:有効電力量	▼
☒ 自動スケール ☐ 手動スケール	スケールLOW	スケールHI
2軸単位	℃:温度(摂氏)	▼
☒ 自動スケール ☐ 手動スケール	スケールLOW	スケールHI

日報アラーム 下限値 上限値

自動印刷 ☐ 日報(30分) ☐ 日報(60分) ☐ 月報

自動保存 ☐ 日報(30分) ☐ 日報(60分) ☐ 月報

☐ 稼働時間を指定 00 時 ~ 00 時

ポイント名	単位	集計方法	積上集計対象	表示順
P1-AHU-1	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	1
P1-AHU-2	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	2
P1-AHU-3	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	3
P1-AHU-4	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	4
PAC1-1	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	5
PAC1-2	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	6
PAC1-3	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	7
PAC1-4	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	8
PAC1-5	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	9
PAC1-6	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	10
PAC1-7	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	11
PAC1-8	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	12
PAC1-9	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	13
PAC1-10	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	14
PAC1-11	kWh:有効電力量	合計値 ▼	☐	15
外気温度	℃:温度(摂氏)	平均値 ▼	☐	16

グループ名には、計測グループメンテナンス画面で選択したグループ名が表示されます。グループ名を変更する場合には、グループ名を入力して下さい。(半角 50 文字、全角 25 文字以内、“<”、“>”、“&”、“,”、“¥”、“/”、“:”、“*”、“?”、“|”、“'”は使用できません。)

グループをリアルタイムトレンドグループとして使用する場合は、リアルタイムトレンドで使用するチェックボックスにチェックをつけて下さい。

リアルタイムトレンドにつきましては、「7. リアルタイムトレンド(p.32)」をご参照下さい。

1軸単位、2軸単位はそれぞれグループに存在するポイントの単位が選択可能となるので、それぞれ選択して下さい。

グラフを表示する際のスケールの設定が可能です。

自動でスケールを表示したい場合は、自動スケールを選択して下さい。スケール LOW とスケール HI の入力はありません。

手動でスケールを表示したい場合は、手動スケールを選択し、スケール LOW とスケール HI には、半角数字で整数 10 桁以内、小数は 1 軸単位、2 軸単位でそれぞれ選択した単位ごとの表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

日報の値に対してアラームを発生させる場合には、日報アラームの下限值、上限値を半角数字で、整数 10 桁以内、小数は 1 軸単位の表示小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。表示小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

アラームは 1 軸単位にのみ有効です。日報では下限値以下のデータ、上限値以上のデータは赤で表示されません。

帳票の自動印刷及び自動保存を行う場合は、自動印刷及び自動保存を行うデータにチェックをつけて下さい。

帳票の自動印刷及び自動保存を行う時間につきましては、「24-7. 帳票自動保存・印刷 (p.193)」をご参照下さい。また自動保存の保存先につきましては、「24-1. システム設定 (p.147)」をご参照下さい。

※ 日報、月報両方の選択が可能です。日報は 30 分日報か 60 分日報のうち片方のみ選択が可能です。

稼働時間を指定チェックボックスにチェックをつけると、稼働時間の指定が可能となります。

☒ をクリックして稼働時間の範囲を指定して下さい。

同一のポイントが複数のグループに所属しそれぞれのグループで稼働時間が異なる場合、稼働開始時間が早いグループの稼働時間が有効となります。また稼働時間は設定後に作成された日報から有効となります。

日報では稼働時間内のデータは青で表示され、一日の最大値、最小値、平均値は稼働時間内のデータから計算されます。

集計方法は、☒ をクリックすると、“合計値”、“最大値”、“最小値”、“平均値”が選択可能となりますので、それぞれ選択して下さい。

原単位ポイント、原単位目標ポイントは“合計値”が表示されます。

単位が力率のポイントは“最大値”、“最小値”、“平均値”のみ選択可能となります。

積上集計の対象とするポイントの場合は、積上集計対象チェックボックスにチェックをつけて下さい。

集計方法が合計値で、グラフ1軸単位に換算可能なポイントのみ、積上集計の対象とすることが可能です。

積上集計対象となったポイントの合計値は上位グループからグループ合計として表示されます。

第一階層の場合は上位グループが存在しないので選択できません。

表示順はポイントを表示したい順番を入力して下さい。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新され、集計処理依頼が行われます。

集計処理につきましては「26-2. 集計処理依頼について (p.247)」をご参照下さい。

一覧へ戻る をクリックすると、計測グループメンテナンス画面に戻ります。

戻る をクリックすると、計測グループポイント選択画面に戻ります。

※ リアルタイムトレンドで使用するグループは 8 グループまで登録可能です。

※ グループの追加、変更を行うと集計処理が行われます。おおよその処理時間は以下の式で算出できます。

グループ追加、変更時の処理時間(分)

= (計測ポイント数 + 計算ポイント数) × 46 ÷ 100 + 70

例えば計測ポイント 480 ポイント、計算ポイント 20 ポイントの場合は下記の通りとなります。

$(480+20) \times 46 \div 100 + 70 = 300 \text{ 分} = 5 \text{ 時間}$

24-10-4. 計測グループ設定削除

計測グループ設定の削除を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測グループ設定削除

[戻る](#)
[削除](#)

グループ名 空調系統>空調1F

☐ リアルタイムトレンドで使用する

1軸単位(積上集計単位)	kWh:有効電力量		
☒ 自動スケール ☐ 手動スケール	スケールLOW		スケールHI
2軸単位	℃:温度(摂氏)		
☒ 自動スケール ☐ 手動スケール	スケールLOW		スケールHI

日報アラーム 下限値 上限値

自動印刷 ☐ 日報(30分) ☐ 日報(60分) ☐ 月報

自動保存 ☐ 日報(30分) ☐ 日報(60分) ☐ 月報

☐ 稼働時間を指定 時 ~ 時

ポイント名	単位	集計方法	積上集計対象	表示順
P1-AHU-1	kWh:有効電力量	合計値	☐	1
P1-AHU-2	kWh:有効電力量	合計値	☐	2
P1-AHU-3	kWh:有効電力量	合計値	☐	3
P1-AHU-4	kWh:有効電力量	合計値	☐	4
PAC1-1	kWh:有効電力量	合計値	☐	5
PAC1-2	kWh:有効電力量	合計値	☐	6
PAC1-3	kWh:有効電力量	合計値	☐	7
PAC1-4	kWh:有効電力量	合計値	☐	8
PAC1-5	kWh:有効電力量	合計値	☐	9
PAC1-6	kWh:有効電力量	合計値	☐	10
PAC1-7	kWh:有効電力量	合計値	☐	11
PAC1-8	kWh:有効電力量	合計値	☐	12
PAC1-9	kWh:有効電力量	合計値	☐	13
PAC1-10	kWh:有効電力量	合計値	☐	14
PAC1-11	kWh:有効電力量	合計値	☐	15
外気温度	℃:温度(摂氏)	平均値	☐	16

[削除](#) をクリックすると、表示されているグループが削除されます。

[戻る](#) をクリックすると、計測グループメンテナンス画面に戻ります。

24-11. 原単位ポイント

24-11-1. 原単位ポイントメンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、原単位ポイントをクリックすると、下記の画面が表示されます。

トップ画面	印刷プレビュー	データ復旧	メニュー閉じる	ログアウト
原単位ポイントメンテナンス				
登録済み原単位ポイント数 2				新規登録
原単位ポイント名		単位		
商品A		kWh:有効電力量	変更	削除
商品B		kWh:有効電力量	変更	削除

登録済みの原単位ポイントには、原単位ポイントとして登録されているポイント数が表示されます。

原単位ポイント名には原単位ポイントの名称が表示されます。

単位は、単位記号、単位名称が表示されます。

新規登録 をクリックすると、原単位ポイント登録画面となり、新しい原単位ポイントを登録することができます。

変更 をクリックすると、原単位ポイント変更画面となり、設定された原単位ポイントを変更することができます。

削除 をクリックすると、原単位ポイント削除画面となり、設定された原単位ポイントを削除することができます。

24-11-2. 原単位ポイント登録

新たな原単位ポイントの登録を行います。

トップ画面印刷プレビューデータ復旧メニュー閉じるログアウト

原単位ポイント登録

戻る登録

原単位ポイント名

単位kWh:有効電力量

ポイント選択先グループ

グループ空調1F空調系統G

要素ポイント

ポイント名	単位		ポイント名	単位	集計方法
P1-AHU-1	kWh		<<除外 P1-AHU-1	kWh	合計値
P1-AHU-2	kWh	追加>>	<<除外 P1-AHU-3	kWh	合計値
P1-AHU-3	kWh		<<除外 PAC1-1	kWh	合計値
P1-AHU-4	kWh	追加>>			
PAC1-1	kWh				
PAC1-2	kWh	追加>>			
PAC1-3	kWh	追加>>			

原単位ポイント名には、登録したい原単位ポイント名を半角 50 文字、全角 25 文字以内で入力して下さい。
(但し“年”、“月”、“日”を一文字でポイント名として登録することはできません。また“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。)

- ポイント選択先は、“グループ”、“無所属”が選択可能です。
- ポイント選択先に“グループ”を選択した場合、グループ選択が可能となります。
G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。
ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。
 - グループリストでグループを選択すると、選択したグループに存在するポイントが一覧の左側に表示されます。
 - ポイント選択先に“無所属”を選択した場合、どのグループにも所属していないポイントが一覧の左側に表示されます。

追加>> をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、一覧の右側に移動します。

<<除外 をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、一覧の左側に移動します。

※ 単位が力率のポイントは選択することができません。

要素ポイントとして追加されたポイントは、集計方法の選択が可能です。

集計方法は、▼ をクリックすると、“合計値”、“最大値”、“最小値”、“平均値”が選択可能となりますので、それぞれ選択して下さい。

登録 をクリックすると、入力した内容で登録されます。

戻る をクリックすると、原単位ポイントメンテナンス画面に戻ります。

※ 原単位ポイントは 150 ポイントまで登録可能です。

※ 原単位ポイントの要素ポイントは 150 ポイントまで登録可能です。

※ 追加したポイントの単位が選択した単位と異なる場合は、選択した単位に換算できない単位の登録はできませんので新たに換算係数を登録して下さい。換算係数につきましては「24-14. 単位換算 (p.225)」をご参照下さい。

24-11-3. 原単位ポイント変更

登録されている原単位ポイントの変更を行います。

トップ画面
印刷プレビュー
データ復旧
メニュー閉じる
ログアウト

原単位ポイント変更

戻る
更新

原単位ポイント名

単位 kWh:有効電力量

ポイント選択先 グループ

グループ 空調1F 空調系統 G

ポイント名			単位	要素ポイント			
ポイント名	単位		ポイント名	単位	集計方法		
P1-AHU-1	kWh		<<除外	P1-AHU-1	kWh 合計値		
P1-AHU-2	kWh		<<除外	P1-AHU-2	kWh 合計値		
P1-AHU-3	kWh		<<除外	P1-AHU-3	kWh 合計値		
P1-AHU-4	kWh		<<除外	P1-AHU-4	kWh 合計値		
PAC1-1	kWh		<<除外	PAC1-1	kWh 合計値		
PAC1-2	kWh	追加>>					
PAC1-3	kWh	追加>>					

原単位ポイントメンテナンス画面で選択された原単位ポイントの内容が表示されます。

原単位ポイント名は、原単位ポイントメンテナンス画面で選択された原単位ポイント名が表示されます。変更する場合は、半角 50 文字、全角 25 文字以内で入力して下さい。（但し“年”、“月”、“日”を一文字でポイント名として登録することはできません。また“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。）

一覧の右側には、選択した原単位ポイントに所属するポイントが要素ポイントとして表示されます。

ポイント選択先は、“グループ”、“無所属”が選択可能です。

- ポイント選択先に“グループ”を選択した場合、グループ選択が可能となります。

G をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

- グループリストでグループを選択すると、選択したグループに存在するポイントが一覧の左側に表示されます。
- ポイント選択先に“無所属”を選択した場合、どのグループにも所属していないポイントが一覧の左側に表示されます。

追加>> をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、一覧の右側に移動します。

<<除外 をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、一覧の左側に移動します。

※ 単位が力率のポイントは選択することができません。

要素ポイントとして追加されたポイントは、集計方法の選択が可能です。

集計方法は、▼ をクリックすると、“合計値”、“最大値”、“最小値”、“平均値”が選択可能となりますので、それぞれ選択して下さい。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

戻る をクリックすると、原単位ポイントメンテナンス画面に戻ります

※ 追加したポイントの単位が選択した単位と異なる場合は、選択した単位に換算できない単位の登録はできませんので新たに換算係数を登録して下さい。換算係数につきましては「24-14. 単位換算 (p.225)」をご参照下さい。

24-11-4. 原単位ポイント削除

登録されている原単位ポイントの削除を行います。

トップ画面 印刷/レビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

原単位ポイント削除

戻る 削除

原単位ポイント名

単位

要素ポイント

ポイント名	単位	集計方法
P1-AHU-1	kWh	合計値
P1-AHU-2	kWh	合計値
P1-AHU-3	kWh	合計値
P1-AHU-4	kWh	合計値
PAC1-1	kWh	合計値

削除 をクリックすると、表示されている原単位ポイントが削除されます。

戻る をクリックすると、原単位ポイントメンテナンス画面に戻ります。

24-12. 計算ポイント

24-12-1. 計算ポイントメンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、計算ポイントをクリックすると、下記の画面が表示されます。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト				
計算ポイントメンテナンス				新規登録
登録済み計算ポイント数 2				
計算ポイント名	単位	サンプリング間隔		
合計ポイント1	kWh:有効電力量		変更	削除
合計ポイント2	kWh:有効電力量		変更	削除

登録済みの計算ポイントには、計算ポイントとして登録されているポイント数が表示されます。

計算ポイント名は計算ポイントの名称が表示されます。

単位は、単位記号、単位名称が表示されます。

サンプリング間隔は、計算ポイントのサンプリング間隔が表示されます。サンプリング間隔につきましては、「26-1. サンプリング間隔について(p.247)」をご参照下さい。

[新規登録](#) をクリックすると、計算ポイント登録画面となり、新しい計算ポイントを登録することができます。

[変更](#) をクリックすると、計算ポイント変更画面となり、設定された計算ポイントを変更することができます。

[削除](#) をクリックすると、計算ポイント削除画面となり、設定された計算ポイントを削除することができます。

24-12-2. 計算ポイント登録

新たな計算ポイントの登録を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計算ポイント登録

[戻る](#)
[登録](#)

計算ポイント名

単位

計算開始日 年 月 日

ポイント選択先

グループ

加減算ポイント

ポイント名	単位		ポイント名	単位	サンプリング間隔	乗除	定数	加減
P1-AHU-1	kWh		<<除外 P1-AHU-1	kWh	5分	×	1.000	+
P1-AHU-2	kWh	追加>>	<<除外 P1-AHU-3	kWh	5分	×	1.000	+
P1-AHU-3	kWh		<<除外 PAC1-1	kWh	5分	×	1.000	+
P1-AHU-4	kWh	追加>>						
PAC1-1	kWh							
PAC1-2	kWh	追加>>						
PAC1-3	kWh	追加>>						

計算ポイント名には、登録したい計算ポイント名を半角 50 文字、全角 25 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。

計算開始日を選択します。

計算開始日には本日の日付が表示されていますので、▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン (p.60)」をご参照下さい。

ポイント選択先は、“グループ”、“無所属”が選択可能です。

- ポイント選択先に“グループ”を選択した場合、グループ選択が可能となります。
 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ (p.61)」をご参照下さい。
 ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。
- グループリストでグループを選択すると、選択したグループに存在するポイントが一覧の左側に表示されます。

- ・ ポイント選択先に“無所属”を選択した場合、どのグループにも所属していないポイントが一覧の左側に表示されます。

追加>> をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、一覧の右側に移動します。

<<除外 をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、一覧の左側に移動します。

※ 単位が力率のポイントは選択することができません。

加減算ポイントとして追加されたポイントは、以下の選択が可能です。

- ・ 乗除は▼をクリックすると、“×”、“÷”の選択が可能ですので、どちらかを選択して下さい。
- ・ 定数には、ポイントの計測計量値に乗除する値を整数5桁、小数3桁以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。
- ・ 加減は、▼をクリックすると、“+”、“-”の選択が可能ですので、どちらかを選択して下さい。

登録 をクリックすると入力した内容で登録されます。

戻る をクリックすると、計算ポイントメンテナンス画面に戻ります。

※ 計算ポイントは50ポイントまで登録可能です。

※ 計算ポイントの加減算ポイントは50ポイントまで登録可能です。

※ 追加したポイントの単位が選択した単位と異なる場合、選択した単位に換算できない単位は登録できませんので、換算係数を登録して下さい。換算係数につきましては「24-14. 単位換算 (p.225)」をご参照下さい。

※ サンプル間隔が異なるポイントは登録できません。

24-12-3. 計算ポイント変更

登録されている計算ポイントの変更を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計算ポイント変更

[戻る](#)
[更新](#)

計算ポイント名

単位

計算開始日 年 月 日

ポイント選択先

グループ

ポイント名		単位	加減算ポイント		単位	サンプリング間隔	乗除	定数	加減
1F照明A	kWh	追加>>	<<除外	P1-AHU-1	kWh	5分	×	1.000	+
1F照明B	kWh	追加>>	<<除外	P1-AHU-2	kWh	5分	×	1.000	+
1F照明C	kWh	追加>>	<<除外	P1-AHU-3	kWh	5分	×	1.000	+
1F照明D	kWh	追加>>	<<除外	P1-AHU-4	kWh	5分	×	1.000	+
1F照明E	kWh	追加>>	<<除外	PAC1-1	kWh	5分	×	1.000	+
1F照明F	kWh	追加>>							

計算ポイントメンテナンス画面で選択された計算ポイントの内容が表示されます。

計算ポイント名は、計算ポイントメンテナンス画面で選択された計算ポイント名が表示されます。変更する場合は、半角 50 文字、全角 25 文字以内で入力して下さい。“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。

一覧の右側には、選択した計算ポイントに所属するポイントが加減算ポイントとして表示されます。

単位は、計算ポイントメンテナンス画面で選択された計算ポイントの単位が選択されています。

をクリックして計算ポイントの単位を選択して下さい。

計算開始日を選択します。

計算開始日には本日の日付が表示されていますので、で変更するか、 をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

ポイント選択先は、“グループ”、“無所属”が選択可能です。

- ポイント選択先に“グループ”を選択した場合、グループ選択が可能となります。
 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとグループ選択リストボックスが表示されますので、▼をクリックして表示させたいグループを選択して下さい。グループの右側にグループが所属する階層が表示されます。但し、第一階層グループの場合は表示されません。

- ・ グループリストでグループを選択すると、選択したグループに存在するポイントが一覧の左側に表示されます。
- ・ ポイント選択先に“無所属”を選択した場合、どのグループにも所属していないポイントが一覧の左側に表示されます。

追加>> をクリックすると、追加するポイントとして扱われ、一覧の右側に移動します。

<<除外 をクリックすると、追加しないポイントとして扱われ、一覧の左側に移動します。

※ 単位が力率のポイントは選択することができません。

加減算ポイントとして追加されたポイントは、以下の選択が可能です。

- ・ 乗除は、▼をクリックすると、“×”、“÷”の選択が可能ですので、どちらかを選択して下さい。
- ・ 定数には、ポイントの計測計量値に乗除する値を整数5桁、小数3桁以内で入力して下さい。マイナスは入力できません。
- ・ 加減は、▼をクリックすると、“+”、“-”の選択が可能ですので、どちらかを選択して下さい。

更新 をクリックすると入力した内容で更新され、集計処理依頼が行われます。

集計処理につきましては「26-2. 集計処理依頼について(p.247)」をご参照下さい。

戻る をクリックすると、計算ポイントメンテナンス画面に戻ります

※ 追加したポイントの単位が選択した単位と異なる場合、選択した単位に換算できない単位は登録できませんので、換算係数を登録して下さい。換算係数につきましては「24-14. 単位換算(p.225)」をご参照下さい。

※ サンプル間隔が異なるポイントは登録できません。

※ 計算ポイントの変更を行うと集計処理が行われます。おおよその処理時間は以下の式で算出できます。

計算ポイントの集計処理時間(分)

$$= \text{計測ポイント数} \times 3 \div 100$$

$$+ \text{計測ポイント数} \times \text{計算開始日から今日までの日数} \div 100 + 13$$

例えば計測ポイント 500 ポイントで計算開始日を前月(日数=30)にした場合は

下記の通りとなります。

$$500 \times 3 \div 100 + 500 \times 30 \div 100 + 13 = 256 \text{ 分} \approx 4 \text{ 時間半}$$

24-12-4. 計算ポイント削除

登録されている計算ポイントの削除を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

計算ポイント削除

[戻る](#) [削除](#)

計算ポイント名

単位

計算開始日 年 月 日

加減算ポイント

ポイント名	単位	サンプリング間隔	乗除	定数	加減
P1-AHU-1	kWh	5分	x	1.000	+
P1-AHU-2	kWh	5分	x	1.000	+
P1-AHU-3	kWh	5分	x	1.000	+
P1-AHU-4	kWh	5分	x	1.000	+
PAC1-1	kWh	5分	x	1.000	+

[削除](#) をクリックすると、表示されている計算ポイントが削除されます。

[戻る](#) をクリックすると、計算ポイントメンテナンス画面に戻ります。

24-13. 単位

24-13-1. 単位メンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、単位をクリックすると下記の画面が表示されます。

単位メンテナンス							
トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト							
単位識別ID	単位記号	単位名称	表示 小数点 桁数	計算 小数点 桁数	ユーザ 単位	計測 単位	新規登録
CO2kg	kg	CO2	2	2			変更
CO2t	t	CO2	2	2			変更
sw	sw	ONOFF	0	0		○	変更
cnt	回	カウント	0	0		○	変更
gasm3	Nm3	ガス量	2	2		○	変更
GJ	GJ	ジュール	2	2			変更
MJ	MJ	ジュール	2	2			変更
tmp	℃	温度(摂氏)	1	1		○	変更
Crdkl	kl	原油	2	2		○	変更
Crdl	㏔	原油	2	2		○	変更
min	分	時間	0	0		○	変更
hmd	%	湿度	2	2		○	変更
Hz	Hz	周波数	2	2		○	変更
wtrm3	m3/h	水道量	2	2		○	変更
V	V	電圧	2	2		○	変更
A	A	電流	2	2		○	変更
kVar	kVar	無効電力	2	2		○	変更
kVarh	kVarh	無効電力量	2	2		○	変更
kW	kW	有効電力	2	2		○	変更
kWh	kWh	有効電力量	2	3		○	変更
yen	円	料金	1	1			変更
pf	pf	力率	2	2		○	変更
harm	%	歪率	2	2		○	変更

一覧に表示される項目につきましては、下記の通りです。

- ・ 単位識別 ID は、単位を識別する為の ID です。
- ・ 単位記号は、単位を表す記号が表示されます。
- ・ 単位名称は、単位名が表示されます。
- ・ 表示小数点桁数は、測定値を表示する際の小数点桁数が表示されます。
- ・ 計算小数点桁数は、測定値を表示する際の小数点桁数が表示されます。
- ・ ユーザ単位は、お客様が EcoRiAL で登録した単位に、○が表示されます。
- ・ 計測単位は、計測用の単位として登録したものに、○が表示されます。

[新規登録](#) をクリックすると、登録画面となり、新たな単位の設定を行うことができます。

[変更](#) をクリックすると、変更画面となり、設定された単位を変更することができます。

[削除](#) をクリックすると、削除画面となり、設定された単位を削除することができます。

※ 変更、削除はボタンをクリックした行のデータに対して有効です。

※ ユーザ単位でないものは、削除できません。

24-13-2. 単位登録

新しい単位の登録を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

単位登録

[戻る](#)
[登録](#)

単位識別ID

単位記号

単位名称

単位カナ

表示小数点桁数

計算小数点桁数

帳票出力 ☐ 合計値 ☐ 負荷率

単位種類 ☐ 計測用単位

集計方法 ☒ 積算値として日報を集計 ☐ 瞬時値として日報を集計

単位識別 ID には、任意の ID を入力して下さい。（半角英数 10 文字以内です。）

単位記号には、任意の単位記号を入力して下さい。（半角 10 文字、全角 5 文字以内です。“<”、“>”、“&”、“,” は使用できません。）

単位名称には、任意の単位名称を入力して下さい。（半角 20 文字、全角 10 文字以内です。“<”、“>”、“&”、“,” は使用できません。）

単位カナには、任意の単位のカタカナ表記を入力して下さい。（全角 10 文字以内です。“<”、“>”、“&”、“,” は使用できません。）

表示小数点桁数には、測定値を画面で表示する際の小数点桁数を選択します。

計算小数点桁数には、測定値を計算する際の小数点桁数を選択します。

表示小数点桁数、計算小数点桁数は をクリックすると、“0”、“1”、“2”、“3”、“4”が選択可能となりますので、それぞれ選択して下さい。

帳票出力は、帳票に出力する際に合計値及び負荷率を表示する場合、チェックをつけて下さい。

単位種類は、計測用の単位として使用する場合、チェックをつけて下さい。

集計方法は、日報を集計する方法を選択して下さい。積算値と瞬時値の考え方については、下記の通りです。

- ① システム設定にて、時間間隔を 1 時:1:00～1:59 と設定した場合
 - ・ 積算値の場合、1:01～2:00 のデータを 1 時のデータとして扱います。
 - ・ 瞬時値の場合、1:00～1:59 のデータを 1 時のデータとして扱います。
 - ② システム設定にて、時間間隔を 1 時: 0:01～1:00 と設定した場合
 - ・ 積算値、瞬時値ともに、0:01～1:00 のデータを 1 時のデータとして扱います。
- ※ システム設定につきましては、「24-1. システム設定 (p.147)」をご参照下さい。

登録 をクリックすると、入力した内容で登録されます。

戻る をクリックすると、単位メンテナンス画面に戻ります。

※ 単位の登録は、100 件まで可能です。

24-13-3. 単位変更

登録されている単位の変更を行います。

(1) ユーザ単位の場合

単位識別 ID 以外の変更が可能です。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

単位変更

[戻る](#) [更新](#)

単位識別ID	vm3
単位記号	m3
単位名称	体積
単位カナ	タイセキ
表示小数点桁数	2
計算小数点桁数	2
帳票出力	☒ 合計値 ☐ 負荷率
単位種類	☒ 計測用単位
集計方法	☒ 積算値として日報を集計 ☐ 瞬時値として日報を集計

単位記号には、任意の単位記号を入力して下さい。（半角 10 文字、全角 5 文字以内です。“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。）

単位名称には、任意の単位名称を入力して下さい。（半角 20 文字、全角 10 文字以内です。“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。）

単位カナには、任意の単位のカタカナ表記を入力して下さい。（全角 10 文字以内です。“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。）

表示小数点桁数には、測定値を画面で表示する際の小数点桁数を選択します。

計算小数点桁数には、測定値を計算する際の小数点桁数を選択します。

表示小数点桁数、計算小数点桁数は をクリックすると、“0”、“1”、“2”、“3”、“4”が選択可能となりますので、それぞれ選択して下さい。

帳票出力は、帳票に出力する際に合計値及び負荷率を表示する場合、チェックをつけて下さい。

単位種類は、計測用の単位として使用する場合、チェックをつけて下さい。

集計方法は、日報を集計する方法を選択して下さい。積算値と瞬時値の考え方については、下記の通りです。

- ① システム設定にて、時間間隔を 1 時:1:00～1:59 と設定した場合
 - ・ 積算値の場合、1:01～2:00 のデータを 1 時のデータとして扱います。
 - ・ 瞬時値の場合、1:00～1:59 のデータを 1 時のデータとして扱います。
 - ② システム設定にて、時間間隔を 1 時: 0:01～1:00 と設定した場合
 - ・ 積算値、瞬時値ともに、0:01～1:00 のデータを 1 時のデータとして扱います。
- ※ システム設定につきましては、「24-1. システム設定 (p.147)」をご参照下さい。

更新 をクリックすると入力した内容で更新されます。

戻る をクリックすると、単位メンテナンス画面に戻ります。

(2) ユーザ単位ではない場合

帳票出力の変更のみ可能です。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

単位変更

[戻る](#) [更新](#)

単位識別ID	kWh
単位記号	kWh
単位名称	有効電力量
単位カナ	ユウコウデンリョウリョウ
表示小数点桁数	2
計算小数点桁数	3
帳票出力	☒ 合計値 ☒ 負荷率
単位種類	☒ 計測用単位
集計方法	☒ 積算値として日報を集計 ☐ 瞬時値として日報を集計

帳票に出力する際に、合計値及び負荷率を表示する場合は、チェックをつけて下さい。

[更新](#) をクリックすると、入力した内容で更新されます。

[戻る](#) をクリックすると、単位メンテナンス画面に戻ります。

24-13-4. 単位削除

登録されている単位の削除を行います。

トップ画面

印刷プレビュー

データ復旧

メニュー閉じる

ログアウト

単位削除

戻る

削除

単位識別ID	vm3
単位記号	m3
単位名称	体積
単位カナ	タイセキ
表示小数点桁数	2
計算小数点桁数	2
帳票出力	☒ 合計値 ☐ 負荷率
単位種類	☒ 計測用単位
集計方法	☒ 積算値として日報を集計 ☐ 瞬時値として日報を集計

削除 をクリックすると表示されている単位が削除されます。

戻る をクリックすると単位メンテナンス画面に戻ります。

24-14. 単位換算

24-14-1. 単位換算メンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、単位換算をクリックすると下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

単位換算メンテナンス

換算元単位記号
 換算先単位記号
 並び順 換算元単位名称 ▼
抽出
クリア

新規登録

換算元		換算先		係数	適用開始年月		
単位記号	単位名称	単位記号	単位名称				
kWh	有効電力量	kg	CO2	0.555000	2009/01	変更	削除
kWh	有効電力量	MJ	ジュール	3.600000	2009/01	変更	削除
kWh	有効電力量	㏩	原油	0.232000	2009/01	変更	削除

画面にはすでに設定された単位換算の設定内容が表示されます。

- ・ 換算元/単位記号は、換算元の単位記号が表示されます。
- ・ 換算元/単位名称は、換算元の単位名称が表示されます。
- ・ 換算先/単位記号は、換算先の単位記号が表示されます。
- ・ 換算先/単位名称は、換算先の単位名称が表示されます。
- ・ 係数は、換算の際の係数が表示されます。
- ・ 適用開始年月は、換算が適用される年月が表示されます。

一覧は並び順で選択されている順番で表示されます。

- ・ 並び順に“換算元単位名称”を選択した場合は、換算元/単位名称の昇順、換算元/単位記号の昇順、適用開始年月の降順、換算先/単位名称の昇順、換算先/単位記号の昇順で表示されます。
- ・ 並び順に“換算先単位名称”を選択した場合は、換算先/単位名称の昇順、換算先/単位記号の昇順、適用開始年月の降順、換算元/単位名称の昇順、換算元/単位記号の昇順で表示されます。

換算元単位記号には、換算元単位記号のうち一覧に表示したい単位記号を入力して下さい。（半角 10 文字、全角 5 文字以内です。“<”、“>”、“&”は使用できません。）

換算先単位記号には、換算先単位記号のうち一覧に表示したい単位記号を入力して下さい。（半角 10 文字、全角 5 文字以内です。“<”、“>”、“&”は使用できません。）

表示するデータの並び順を指定することができます。▼をクリックすると“換算元単位名称”、“換算先単位名称”が選択可能となりますので、選択して下さい。

抽出 をクリックすると、以下のようにデータが表示されます。

- ・ 換算元単位記号、換算先単位記号を両方とも入力した場合は、換算元単位記号・換算先単位記号両方が含まれるデータが表示されます。
- ・ 換算元単位記号のみ入力した場合は、換算元単位記号が含まれるデータが表示されます。
- ・ 換算先単位記号のみ入力した場合は、換算先単位記号が含まれるデータが表示されます。

-
- ・ 何も入力していない場合は、全てのデータが表示されます。

クリア をクリックすると、換算元単位記号及び換算先単位記号の入力文字が削除されます。
表示されている一覧の内容はそのまま表示されます。

新規登録 をクリックすると、登録画面となり、新たな単位換算係数の設定を行うことができます。

変更 をクリックすると、変更画面となり、設定された単位換算係数の変更を行うことができます。

削除 をクリックすると、削除画面となり、設定された単位換算係数の削除を行うことができます。

※ 変更、削除はボタンをクリックした行のデータに対して有効です。

※ 一つの換算元単位から登録換算可能な換算先単位は料金を含めて4種類までです。

24-14-2. 単位換算登録

新たな単位換算の設定を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

単位換算登録

[戻る](#) [登録](#)

換算元単位

換算先単位

適用開始年月 [<](#) 2009 [>](#) 年 [11](#) [>](#) 月 [📅](#)

係数

換算元単位及び換算先単位の▼をクリックすると、登録されている単位が選択可能となるので、それぞれ単位を選択し設定して下さい。

- ・ 換算元単位は、換算の基準となる単位を選択して下さい。
- ・ 換算先単位は、換算の対象となる単位を選択して下さい。

※ 換算元単位と換算先単位が同じ単位の場合は登録できません。

適用開始年月を選択します。本日の年月が表示されますので、年月を▼で変更するか、[<](#) [>](#) をクリックして1月ずつ変更して下さい。また、[📅](#)をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。指定した年月以降は新たな係数で換算をします。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

係数の欄に値を入力して下さい。(半角数字で整数5桁、小数6桁以内、マイナスは入力できません。)

[登録](#) をクリックすると、入力した内容で登録されます。

[戻る](#) をクリックすると、単位換算メンテナンス画面に戻ります。

※ 単位換算の登録は、100件まで可能です。

※ 一つの換算元単位から登録換算可能な換算先単位は料金を含めて4種類までです。

24-14-3. 単位換算変更

設定された単位換算係数の変更を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

単位換算変更

[戻る](#) [更新](#)

換算元単位

換算先単位

適用開始年月 年 月

係数

係数の欄に値を入力して下さい。（半角数字で整数 5 桁、小数 6 桁以内、マイナスは入力できません。）

係数を入力し、[更新](#) をクリックすると、入力した内容で更新されます。

[戻る](#) をクリックすると、単位換算メンテナンス画面に戻ります。

24-14-4. 単位換算削除

設定された単位換算係数の削除を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

単位換算削除

[戻る](#)[削除](#)

換算元単位

換算先単位

適用開始年月 年 月

係数

[削除](#)

をクリックすると表示されている単位換算が削除されます。

[戻る](#)

をクリックすると単位換算メンテナンス画面に戻ります。

24-15. 料金換算

24-15-1. 料金換算メンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、料金換算をクリックすると下記の画面が表示されます。

トップ画面
印刷プレビュー
データ復旧
メニュー閉じる
ログアウト

料金換算メンテナンス

換算元単位 抽出 クリア

新規登録

換算元		換算先		係数	適用開始日		
単位記号	単位名称	単位記号	単位名称				
kWh	有効電力量	円	料金	23.000	2009/01/01	変更	削除

画面にはすでに設定された料金換算の設定内容が表示されます。

- ・ 換算元/単位記号は、換算元の単位記号が表示されます。
- ・ 換算元/単位名称は、換算元の単位名称が表示されます。
- ・ 換算先/単位記号は、換算先の単位記号が表示されます。
- ・ 換算先/単位名称は、換算先の単位名称が表示されます。
- ・ 係数は、換算の際の係数が表示されます。
- ・ 適用開始年月は、換算が適用される年月が表示されます。

換算元単位には、換算元単位のうち一覧データに表示したい単位記号を入力して下さい。（半角 10 文字、全角 5 文字以内です。“<”、“>”、“&”は使用できません。）

抽出 をクリックすると、換算元単位に入力した単位記号を含むものを表示します。何も入力していない場合は、全てのデータを表示します。

クリア をクリックすると、換算元単位及び換算先単位の入力文字を削除します。表示している内容はそのまま表示されます。

新規登録 をクリックすると、登録画面となり、新たな料金換算係数の設定を行うことができます。

変更 をクリックすると、変更画面となり、設定された料金換算係数の変更を行うことができます。

削除 をクリックすると、削除画面となり、設定された料金換算係数の削除を行うことができます。

※ 変更、削除はボタンをクリックした行のデータに対して有効です。

※ 一つの換算元単位から登録換算可能な換算先単位は料金を含めて4種類までです。

24-15-2. 料金換算登録

新たな料金換算係数の設定を行います。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

料金換算登録

[戻る](#)
[登録](#)

換算元単位

換算先単位

適用開始日 年 月 日

係数(初期値) [空白係数に初期値を設定](#)

時	係数	時	係数
00		12	
01		13	
02		14	
03		15	
04		16	
05		17	
06		18	
07		19	
08		20	
09		21	
10		22	
11		23	

換算の基準となる換算元単位を選択します。

換算元単位の▼をクリックすると、登録してある単位が選択可能となります。

但し、『円:料金』を選択することはできません。

換算先単位は、『円:料金』です。

適用開始日を選択します。本日の日付が表示されますので、年月日を▼で変更するか、< > をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。指定した日付以降は新たな係数で換算をします。

カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

時間帯ごとの係数の欄に値を入力して下さい。(半角数字で整数 5 桁、小数 3 桁以内、マイナスは入力できません。)

係数(初期値)に値を入力し、[空白係数に初期値を設定](#) をクリックすると、係数が空白の時間帯に初期値が設定されます。係数(初期値)は半角数字で整数 5 桁、小数 3 桁以内、マイナスは入力できません。

※ 係数に空白欄が一つでも存在する場合は、登録ができません。

登録 をクリックすると、入力した内容で登録されます。

戻る をクリックすると、料金換算メンテナンス画面に戻ります。

※ 同じ換算元単位の場合、既に登録してある適用開始日では新たに登録することはできません。

※ 過去の日付を入力した場合は、自動集計処理依頼が行われます。

自動集計処理依頼につきましては「26-2. 集計処理依頼について(p.247)」をご参照下さい。

24-15-3. 料金換算変更

設定された料金換算係数の変更を行います。

トップ画面
印刷プレビュー
データ復旧
メニュー閉じる
ログアウト

料金換算変更

戻る
更新

換算元単位

換算先単位

適用開始日 年 月 日

係数(初期値) 空白係数に初期値を設定

時	係数	時	係数
00	23.000	12	23.000
01	23.000	13	23.000
02	23.000	14	23.000
03	23.000	15	23.000
04	23.000	16	23.000
05	23.000	17	23.000
06	23.000	18	23.000
07	23.000	19	23.000
08	23.000	20	23.000
09	23.000	21	23.000
10	23.000	22	23.000
11	23.000	23	23.000

変更したい時間帯の係数を修正して下さい。（半角数字で整数 5 桁、小数 3 桁以内、マイナスは入力できません。）

係数（初期値）に値を入力し 空白係数に初期値を設定 をクリックすると、係数が空白の時間帯に初期値が設定されます。係数（初期値）は半角数字で整数 5 桁、小数 3 桁以内、マイナスは入力できません。

更新 をクリックすると、入力した内容で更新されます。

戻る をクリックすると、料金換算メンテナンス画面に戻ります。

※ 適用開始日が過去の日付の場合は、自動集計処理依頼が行われます。

自動集計処理依頼につきましては「26-2. 集計処理依頼について(p.247)」をご参照下さい。

24-15-4. 料金換算削除

設定された料金換算係数の削除を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

料金換算削除

[戻る](#) [削除](#)

換算元単位
換算先単位
適用開始日 年 月 日

時	係数	時	係数
00	23.000	12	23.000
01	23.000	13	23.000
02	23.000	14	23.000
03	23.000	15	23.000
04	23.000	16	23.000
05	23.000	17	23.000
06	23.000	18	23.000
07	23.000	19	23.000
08	23.000	20	23.000
09	23.000	21	23.000
10	23.000	22	23.000
11	23.000	23	23.000

[削除](#) をクリックすると表示されている料金換算が削除されます。

[戻る](#) をクリックすると料金換算メンテナンス画面に戻ります。

24-16. 計測計量値データ

システムメニューのメンテナンスから、計測計量値をクリックすると下記の画面が表示されます。

開始日時、終了日時を選択します。

- 開始日時には本日の日付と現在の時間、終了日時には本日の日付と一時間後の時間が表示されますので、年月日または時間を▼で変更するか、< > をクリックして1日ずつ変更して下さい。また、📅 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。

※ 分は10分単位で選択が可能です。

📁 をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとポイント選択リストボックスが表示されますので▼をクリックして表示させたいポイントを選択して下さい。

開始日時、終了日時、ポイント名を指定し **表示** をクリックすると、計測計量値データを表示します。

以下の条件を変更した場合には、**表示** をクリックしてデータの表示条件の更新を行います。

- 開始日時、終了日時を▼で変更、または📅 でカレンダーから指定した場合。
- 表示するポイントを▼で変更した場合。
- 表示するグループをグループ選択ポップアップから変更した場合。

開始日時、終了日時を < > で変更した場合には、**表示** をクリックすることなく、指定された日付の計測計量データを表示します。

※ 指定した期間のデータが存在しない場合、空白行のみ表示されます。

※ 計測計量値データを修正しても日報、月報、年報の値は変更されません。日報、月報、年報の修正が必要な場合は集計処理依頼を行って下さい。集計処理依頼につきましては「24-1-3. サービス依頼設定(p.153)」をご参照下さい。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測計量値データメンテナンス

開始日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 09 00
 終了日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 09 30

ポイント名 1F照明A 電気系統>照明1F 6 表示

2009/11/11 09:00~2009/11/11 09:30
 電気系統>照明1F 1F照明A

[行追加](#) [更新](#)

削除	計測計量年月日	計測計量時分	1F照明A [kWh]
☐	2009/11/11	09:00	0.666
☐	2009/11/11	09:05	0.666
☐	2009/11/11	09:10	0.666
☐	2009/11/11	09:15	0.666
☐	2009/11/11	09:20	0.666
☐	2009/11/11	09:25	0.666
☐	2009/11/11	09:30	0.666

開始日時から終了日時までの期間の選択したポイントの計測計量データが表示されます。

- ・ 計測計量年月日には、計測した年月日が表示されます。
- ・ 計測計量時分には、計測した時分が表示されます。
- ・ 計測計量値には、計測計量値が表示されます。

表示しているデータの条件は、一覧の上の赤枠内に表示されます。

[行追加](#) をクリックすると、空白行が一行追加されます。

計測計量値データ一覧にて可能な作業は下記の通りです。

- ・ 既に登録してあるデータ行の場合は、計測計量値のみ編集することが可能です。
- ・ 新たなデータを登録する場合は、空白行に計測計量年月日、計測計量時分、計測計量値を入力して下さい。
- ・ 計測計量年月日は、『YYYY/MM/DD』形式で入力して下さい。開始日時で選択可能な範囲以前の年月日は入力できません。
- ・ 計測計量時分は、『HH:MM』形式で入力して下さい。
- ・ 計測計量値年月日、計測計量値時分が現在よりも未来の場合は登録できません。
- ・ 計測計量値は、半角数字で整数 7 桁以内、小数は単位の計算小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。計算小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

またデジタル入出力ポイントの場合は、”0”または”1”で入力して下さい。

- ・ 削除チェックボックスにチェックのついているデータは削除対象のデータとなります。

更新 をクリックすると、表示内容の登録、更新、削除を行います。

- ※ 一覧には最大 100 件までしか表示されません。
- ※ 計測計量値データを修正しても日報、月報、年報の値は変更されません。日報、月報、年報の修正が必要な場合は集計処理依頼を行って下さい。集計処理依頼につきましては「24-1-3. サービス依頼設定 (p.153)」をご参照下さい。

24-17. 計測計量値取込

システムメニューのメンテナンスから、計測計量値取込をクリックすると、下記の画面が表示されます。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測計量値データ取込

日時 2009 年 11 月 11 日 10 時

ポイント名

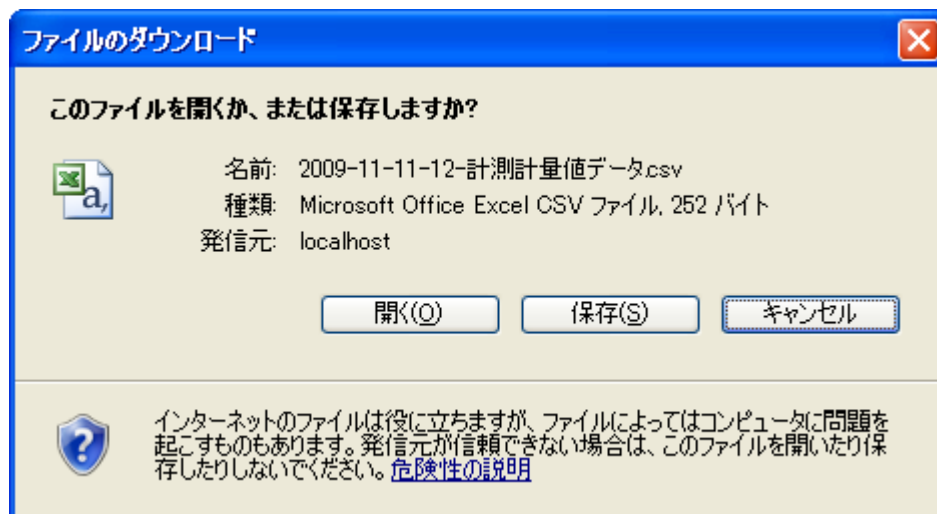
ファイル名

日時を選択します。

- ・ 日時には本日の日時が表示されますので、年月日は▼で変更するか、 をクリックして 1 日ずつ変更して下さい。また、 をクリックするとカレンダーから指定することが可能です。カレンダーアイコンにつきましては「11-5. カレンダーアイコン(p.60)」をご参照下さい。
- ・ 時間は▼をクリックし、変更して下さい。

をクリックすると、選択した日時の雛形が出力されます。

雛形が出力されると下記のダイアログが表示され、保存することが可能です。

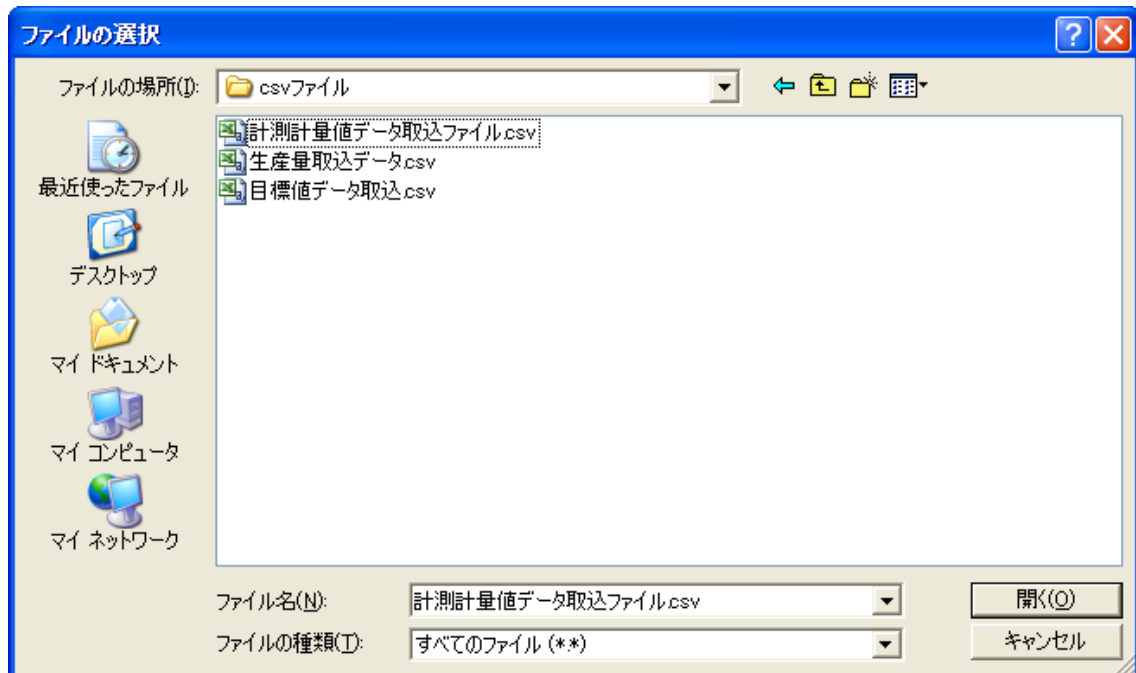


をクリックすると、グループ選択ポップアップが表示されます。

グループ選択ポップアップにつきましては、「11-6. グループ選択ポップアップ(p.61)」をご参照下さい。

ポップアップからグループを選択するとポイント選択リストボックスが表示されますので▼をクリックして表示させたいポイントを選択して下さい。

をクリックすると、下記のファイル選択ダイアログが表示されます。



取込を行うCSVファイルを選択し、開くボタンをクリックすると、ファイル名に設定されます。

取込 をクリックすると、選択したCSVファイルのデータを、選択したポイント名の計測計量値データとして登録します。

取込可能なCSVファイルのフォーマット例

年月日	時分	計測計量値
2009/04/01	00:00	261
2009/04/01	00:01	271
2009/04/01	00:02	281

“計測計量年月日”：『YYYY/MM/DD』形式のデータを入力して下さい。

“計測計量時分”：『HH:MM』形式のデータを入力して下さい。

“計測計量値”：計測計量値を半角数字で整数7桁以内、小数は単位の計算小数点桁数以内で入力して下さい。マイナスも入力可能です。計算小数点桁数につきましては、「24-13. 単位 (p.218)」をご参照下さい。

またデジタル入出力ポイントの場合は、“0”または“1”で入力して下さい。

以下のファイルは取込できません。

- ・ 計測計量年月日、計測計量時分、計測計量値が入力されていない場合
- ・ 計測計量年月日に日時で選択可能な範囲よりも過去が入力されていた場合
- ・ 計測計量年月日、計測計量時分が現在よりの未来の場合

- ※ CSVファイルの文字コードは SHIFT-JIS です。
- ※ 計測計量値データを修正しても日報、月報、年報の値は変更されません。日報、月報、年報の修正が必要な場合は集計処理依頼を行って下さい。集計処理依頼につきましては「24-1-3. サービス依頼設定 (p.153)」をご参照下さい。
- ※ 取込可能なファイルの容量は4MBまでです。4MBを超える場合はエラーとなります。

24-18. ログインユーザ

24-18-1. ログインユーザメンテナンス

システムメニューのメンテナンスから、ログインユーザをクリックすると下記の画面が表示されます。

トップ画面	印刷プレビュー	データ復旧	メニュー閉じる	ログアウト
ログインユーザメンテナンス				
			新規登録	
ユーザID	ユーザ名	ユーザグループ		
admin	admin	Administrator	変更	
admin1	管理ユーザ	Administrator	変更	削除
user1	一般ユーザ	User	変更	削除
user2	一般ユーザ	User	変更	削除
guest	閲覧ユーザ	Guest	変更	削除

画面にはすでに登録してあるユーザの情報が表示されます。

新規登録 をクリックすると、登録画面となり、新しいユーザを登録できます。

変更 をクリックすると、変更画面となり、登録済みユーザのユーザ名とパスワードの変更を行うことができます。

削除 をクリックすると、削除画面となり、登録済みのユーザを削除することができます。

※ 変更、削除はそれぞれボタンの押された行のユーザに対して有効です。

※ ログインしているユーザ ID は削除することができません。

24-18-2. ログインユーザ登録

新しいユーザの登録を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

ログインユーザ登録

戻る

登録

グループ

Guest

▼

閲覧権限のみのユーザ

ユーザID

Guest

ユーザ名

User

ユーザ名

Administrator

パスワード

確認用の為もう一度入力

グループの▼をクリックすると Administrator と User と Guest を選択可能です。

- ・ Administrator は、全ての設定を行うことができます。
- ・ User は、メンテナンス（システムメニュー）以外を行うことができます。
- ・ Guest は、データの閲覧のみを行うことができます。

ユーザ ID には、任意の ID を入力して下さい。（半角英数 40 文字以内）

ユーザ名には、任意の名称を入力して下さい。（半角 50 文字、全角 25 文字以内、“<”、“>”、“&”、“,” は使用できません。）

パスワードには、任意のパスワードを必ず大文字と小文字を区別して入力して下さい。（半角英数 40 文字以内、スペースが入力された場合は、登録することができません。）

確認用のパスワードを入力した後に [登録](#) をクリックすると、入力した内容で登録されます。

[戻る](#) をクリックするとログインユーザメンテナンス画面に戻ります。

※ ユーザの登録は、100 件まで可能ですが、OS のライセンス数をオーバーする使用はできません。

24-18-3. ログインユーザ変更

登録済みユーザのユーザ名とパスワードの変更を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

ログインユーザ変更

[戻る](#) [更新](#)

グループ	User	制限付きユーザ
ユーザID	user1	
ユーザ名	一般ユーザ	
パスワード		

確認用の為もう一度入力

※ パスワードを変更する場合は入力して下さい。

ユーザ名 : 選択したユーザ名が表示されています。修正したいユーザ名に変更します。
(半角 50 文字、全角 25 文字以内、“<”、“>”、“&”、“,”は使用できません。)

パスワード : パスワードを設定します。パスワードを変更する場合、入力して下さい。
パスワードを変更しない場合は入力する必要はありません。(半角英数 40 文字以内)
スペースが入力された場合は、設定することができません。

確認用のパスワードを入力した後に [更新](#) をクリックすると、入力した内容で更新されます。

[戻る](#) をクリックするとログインユーザメンテナンス画面に戻ります。

※ ID の変更はできませんので、ID の変更を行う場合は、ユーザの新規登録をして追加をした後に、今まで使用していた ID を削除して下さい。

24-18-4. ログインユーザ削除

登録済みのユーザの削除を行います。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

ログインユーザ削除

戻る

削除

グループ	Guest	閲覧権限のみのユーザ
ユーザID	guest	
ユーザ名	閲覧ユーザ	

削除 をクリックすると表示されているユーザが削除されます。

戻る をクリックするとログインユーザメンテナンス画面に戻ります。

24-19. 制限付きユーザメニュー

システムメニューのメンテナンスから、制限付きユーザメニューをクリックすると下記の画面が表示されます。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

制限付きユーザメニューメンテナンス

ユーザグループ

User

更新

メニュー名	使用する
目標値データ入力	☒
生産量／目標値取込	☒
〇〇手動制御	☒

制限付きユーザによる使用を許可する画面の場合は使用するチェックボックスにチェックをつけて下さい。

更新

をクリックすると入力した内容で更新されます。

25. バージョン情報

システムメニューのバージョン情報をクリックすると下記の画面を表示し、バージョンの確認ができます。

[トップ画面](#) [印刷プレビュー](#) [データ復旧](#) [メニュー閉じる](#) [ログアウト](#)

バージョン情報

EcoRiAL

Copyright (C) Since 2010 Watanabe Electric Industry Co., Ltd. All right reserved

Version x.xx

26. その他

26-1. サンプルング間隔について

計測計量値のデータ収集は各ポイントのサンプルング間隔ごとに行われます。計測ポイント設定で設定されているサンプルング間隔が“システム設定に従う”であればリアルタイムモニタグループ、計測グループで“リアルタイムトレンドで使用する”を選択したグループ、あるいはグラフィック監視に所属するポイントはシステム設定で選択したリアルタイムサンプルング間隔、その他のポイントはシステム設定の日報サンプルング間隔でデータ収集を行います。“システム設定に従う”以外であれば選択したサンプルング間隔でデータ収集が行われます。計算ポイントのサンプルング間隔は各加減算ポイントのサンプルング間隔によって決定します。各加減算ポイントのサンプルング間隔が全て一致している場合のみ、そのサンプルング間隔で正しい計測計量値が計算されますが、1つでもサンプルング間隔が不一致のものがあれば正しい値が得られないのでご注意ください。

計測ポイントメンテナンス、計測グループメンテナンス、リアルタイムモニタメンテナンスで設定時に計算ポイントのサンプルング間隔が一致していないものがあれば警告メッセージが表示されるので必ず加減算ポイントのサンプルング間隔は一致するように設定して下さい。

26-2. 集計処理依頼について

計算ポイントメンテナンスや料金換算メンテナンスで登録・変更・削除した場合、あるいは計測グループメンテナンスでコピー・移動、または設定の変更を行った場合に自動集計処理が行われます。集計処理はシステム設定で設定した自動集計処理時間に行われます。集計処理依頼した後に自動集計処理時間を変更しても依頼された集計処理は依頼時点で設定されていた時間に行われます。また集計処理は計算ポイントデータ集計⇒日報データ集計⇒グループデータ集計⇒月報データ集計⇒年報データ集計の順に行われます。集計を行う期間については下記の通りです。

計算ポイント登録・変更・削除 : 計算開始日～現在まで
料金換算登録・変更・削除 : 適用開始日～現在まで
計測グループメンテナンス : 月初～現在まで
(計測グループ設定変更・削除)

※ すでに集計処理依頼が行われている場合、重複して依頼することはありません。

※ 集計処理中は下記画面は表示できません。

- トップ画面
- ヒストリカルトレンドグラフグループ選択
- ヒストリカルトレンドグラフ
- ヒストリカルトレンド
- 日報・月報・年報グループ選択
- 日報
- 月報

-
- 年報
 - 日報・月報・年報グラフグループ選択
 - 日報グラフ
 - 月報グラフ
 - 年報グラフ
 - 日報比較メニュー
 - 月報比較メニュー
 - 年報比較メニュー
 - 日報比較グラフ(指定日比較)
 - 月報比較グラフ(指定月比較)
 - 年報比較グラフ(指定年比較)
 - 日報比較グラフ(グループ比較)
 - 月報比較グラフ(グループ比較)
 - 年報比較グラフ(グループ比較)
 - 日報比較グラフ(過去比較)
 - 月報比較グラフ(過去比較)
 - 年報比較グラフ(過去比較)
 - CSVデータグループ選択
 - CSVデータ出力
 - 散布図メニュー
 - 散布図(時間別)
 - 散布図(曜日別)
 - 目標値データー括作成
 - 生産量・目標値取込

26-3. EcoRiAL Win サービスについて

EcoRiAL Win サービス は EcoRiAL で表示するデータの収集や集計、または管理を行う機能です。EcoRiAL を表示していない間も常時起動しています。各サービスと主な処理は下記の通りです。

26-3-1. EcoRiAL タスク管理

EcoRiAL タスク管理では、以下の4機能を実行します。

1. データベースメンテナンス機能
2. 日報の印刷及びファイル保存
3. 月報の印刷及びファイル保存
4. メール再送機能

①データベースメンテナンス機能では、システム設定画面で設定されたデータベースメンテナンス時刻に、データベースバックアップフォルダへデータベースバックアップファイルを作成します。また、バックアップファイルが一定世代数を超過した場合、作成日時が古いバックアップファイルから順次削除を行います。データベースバックアップフォルダ及びデータベースバックアップ世代数は、システム設定画面で設定可能です。翌月の目標値が登録されていない場合、前年の目標値から翌月の目標値を生成します。

システムで設定されているデータ保存期間を超過するデータベースのデータを削除します。データ保存期間につきましては、「1. はじめに(p.5)」をご参照下さい。

データベースのパフォーマンスを向上させるために最適化を実行します。

システムが出力するログファイルを削除します。トレースログファイル・エラーログファイル・データベースログファイルの3種類のファイルを、作成日時が古いファイルから順次削除します。

②日報の印刷及びファイル保存では、帳票自動保存・印刷スケジュールメンテナンス画面で設定されている日報出力時刻に指定プリンタへ印刷処理を実行し、システム設定画面で設定されているレポート保存場所へ日報ファイルを保存します。

③月報の印刷及びファイル保存では、帳票自動保存・印刷スケジュールメンテナンス画面で設定されている月報出力時刻・出力日に指定プリンタへ印刷処理を実行し、システム設定画面で設定されているレポート保存場所へ月報ファイルを保存します。

④メール再送機能では、何らかの理由によってシステムがメールの送信を行えなかった場合の再送処理を実行しています。

26-3-2. EcoRiAL 集計処理

EcoRiAL 集計処理では、ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールから収集した計測計量値をもとに集計を行い、日報データ (30 分・60 分)・月報データ・年報データの作成を実行します。

定期的に行う集計処理は計算ポイントデータ集計⇒日報データ集計⇒グループデータ集計⇒月報データ集計⇒年報データ集計の順に行われます。集計を行う期間については現在から一定時間前倒した時間から～現在までとなります。

定期集計処理の他に、再集計処理が依頼される場合があります。集計処理依頼につきましては、「26-2. 集計処理依頼について(p.247)」をご参照下さい。

26-3-3. EcoRiAL 定期収集

EcoRiAL 定期収集では、計測モジュールから計測ポイントのサンプリング間隔で計測計量値を収集します。サンプリング間隔につきましては、「26-1. サンプリング間隔について(p.247)」をご参照下さい。

計測ポイントが計算ポイントの加減算ポイントである場合、収集処理と同時に計算ポイントの作成を行います。収集された計測ポイントまたは計算ポイントが、リアルタイムモニタグループポイントとして登録されている場合、計測計量値が各ポイントに設定されている閾値 (HH/H/L/LL) に達する、もしくは ON⇒OFF/OFF⇒ON の接点制御が行われると、リアルタイムモニタ画面及びアラームサマリー画面にてアラーム警報またはアラーム復旧をお知らせします。また、リアルタイムモニタグループ設定画面にて設定したメール送信パターンに該当するメールアドレスへアラーム警報メールまたはアラーム復旧メールを送信します。

デマンド監視を行っている計測モジュールから1分周期でデマンドグラフに表示するデータを収集します。デマンドグラフにつきましては、「17-2. デマンドグラフ(p.120)」をご参照下さい。

26-3-4. EcoRiAL 蓄積収集

EcoRiAL 蓄積収集では、計測ポイントの計測計量値が何らかの理由により収集できなかったために計測計量値が一定期間欠損していた場合、ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールが蓄積している計測計量値からデータの復旧処理を実行します。データ復旧方法及びデータの欠損判定周期は、システム設定画面の復旧モードにより変更可能です。システム設定については、「24-1-1. システム設定(p.147)」をご参照下さい。システム設定画面のデータ復旧依頼により、指定期間内のデータで欠損がある場合に復旧処理を実行します。復旧処理依頼については、「24-1-3. サービス依頼設定(p.153)」をご参照下さい。

データ復旧を実行しても、なお欠損が存在する計測ポイントについては、システム設定画面のデータ補完依頼により、指定期間内のデータ補完処理を実行します。データ補完依頼については、「24-1-3. サービス依頼設定(p.153)」をご参照下さい。

DO手動制御画面から「ON⇒OFF/OFF⇒ON/手動解除」の依頼内容で、指定モジュールの計測ポイントの状態を変更します。DO手動制御については、「22-2. DO手動制御(p.144)」をご参照下さい。DO手動制御した計測ポイントが、リアルタイムモニタグループポイントとして登録されている場合、ポイントの状態 (ON⇒OFF/OFF⇒ON) により、リアルタイムモニタ画面及びアラームサマリー画面にてアラーム警報またはアラーム復旧をお知らせします。また、リアルタイムモニタグループ設定画面にて設定したメール送信パターンに該当するメールアドレスへアラーム警報メールまたはアラーム復旧メールを送信します。

ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールとサーバの時刻を同期させるため、ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールとの時刻合わせを実行します。時刻合わせをする時間については、システム設定画面の日時補正時刻で設定可能です。

デマンド監視制御設定画面から「設定変更/設定削除」の依頼内容で、指定モジュールのデマンド監視設定を変更します。デマンド監視制御設定については、「24-4-2. デマンド監視制御設定(p.173)」をご参照下さい。

デマンド監視メール設定画面から「設定変更/設定削除」の依頼内容で、指定モジュールのデマンド監視メール設定を変更します。デマンド監視メール設定については、「24-4-3. デマンド監視メール設定(p.181)」をご参照下さい。

デマンド監視を行っているモジュールの警報履歴を収集します。収集した警報履歴はアラームサマリー画面 (アラーム種類: デマンド監視) に表示されます。アラームサマリーについては、「10-2. デマンド監視の場合(p.48)」をご参照下さい。

26-3-5. EcoRiAL リモート処理

EcoRiAL リモート処理では、システムからのメール送信依頼からメール送信処理を実行しています。システムからのレポート（日報・月報・年報）作成依頼から、レポートファイル出力または印刷処理を実行します。帳票自動保存・印刷スケジュールメンテナンス画面にて表示するプリンター名の取得処理を行っています。

26-3-6. システムイベント一覧

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
Web 画面名	システム	システム例外のメッセージ ※固定メッセージは表示されません。	システム想定外のエラーが発生した場合に出力されます。	再ログインして下さい。 再ログイン後も同様のメッセージが表示される場合、渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
DO手動制御	情報	DO手動制御を依頼しました。モジュール名:[モジュール名] ユニット名:[ユニット名] ポイント名:[ポイント名] 操作内容:[操作内容]	依頼が正常に完了した場合に出力されます。	対応不要
生産量・目標データ取込	情報	生産量データを取り込みました。ポイント名:[ポイント名] 件数:[N]	生産量データが正常に取り込まれた場合に出力されます。	対応不要
生産量・目標データ取込	情報	目標値データを取り込みました。ポイント名:[ポイント名] 件数:[N]	目標値データが正常に取り込まれた場合に出力されます。	対応不要
計測値メンテナンス	情報	計測値を修正しました。ポイント名:[ポイント名] 件数:[N]	計測値が正常に登録・修正・削除された場合に出力されます。	対応不要
計測値取込み	情報	計測値を取込みました。ポイント名:[ポイント名] 件数:[N]	計測値が正常に取り込まれた場合に出力されます。	対応不要
Windows サービス	システム	システム例外のメッセージ ※固定メッセージは表示されません。	システム想定外のエラーが発生した場合に出力されます。	パソコンの再起動が必要です。 パソコンの再起動後も同様のエラーが発生する場合、渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
定期データ収集	情報	EcoRIAL 定期収集サービスが開始しました。	サービス起動時に必ず出力されます。	対応不要
定期データ収集	情報	EcoRIAL 定期収集サービスが終了しました。	サービス停止時に必ず出力されます。	対応不要
定期データ収集	情報	定期収集の処理が開始しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス]	サービス起動時に必ず出力されます。	対応不要
定期データ収集	情報	定期収集の処理が終了しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス]	サービス停止時に必ず出力されます。	対応不要

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
定期データ収集	エラー	定期収集の通信の応答がありません。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] サブネット No:[サブネット No] モジュール No:[モジュール No] 機能ユニット No:[機能ユニット No] サブユニット No:[サブユニット No]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (RD コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
定期データ収集	情報	定期収集の通信が復旧しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] サブネット No:[サブネット No] モジュール No:[モジュール No] 機能ユニット No:[機能ユニット No] サブユニット No:[サブユニット No]	ネットワーク通信障害が復旧された場合に出力されます。 (前回 RD コマンド送信時にコマンドタイムアウトが発生し、今回 RD コマンド送信時に正常に計測値を取得できた場合に出力されます。)	対応不要
定期データ収集	エラー	計量値が有効範囲外です。収集日時:[収集日時] ポイント No:[ポイント No] ポイント名:[ポイント名] ユニット測定値:[ユニット測定値] 計測値:[計測値]	前回にデータ収集した計測値が、異常値の場合に出力されます。 (前回の計測値と今回の計測値の差分値が積算最大値の50パーセントを超過している場合に出力されます。)	対応方法を p.262 に記載しています。ご参照下さい。
定期データ収集	エラー	指定されたチャンネルの計測値を取得できませんでした。ネットワーク No:[ネットワーク No] サブネット No:[サブネット No] モジュール No:[モジュール No] 機能ユニット:[機能ユニット] サブユニット:[サブユニット] チャンネル:[チャンネル] 受信メッセージ数:[受信メッセージ数]	システムの設定に問題がある場合に出力されます。 (RD コマンドの受信メッセージと受信メッセージを指定するチャンネルが不一致の場合に出力されます。)	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
集計データ作成	情報	EcoRIAL 集計処理サービスが開始しました。	サービス起動時に必ず出力されます。	対応不要
集計データ作成	情報	EcoRIAL 集計処理サービスが終了しました。	サービス停止時に必ず出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	情報	EcoRIAL 蓄積収集サービスが開始しました。	サービス起動時に必ず出力されます。	対応不要

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
蓄積データ収集	情報	EcoRIAL 蓄積収集サービスが終了しました。	サービス停止時に必ず出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	エラー	データ制御出力の通信の応答がありません。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] 機能ユニット No:[機能ユニット No] 出力チャネル:[出力チャネル] 出力データ:[出力データ]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (PD コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	データ制御の通信でエラーが発生しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] 機能ユニット No:[機能ユニット No] 出力チャネル:[出力チャネル] 出力データ:[出力データ]	システムの設定に問題がある、もしくは計測機器との通信が正常に行われていない恐れがある場合に出力されます。 (PD コマンドを送信し、コマンドの応答がエラー応答(NAK)の場合に出力されます。)	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	接点情報収集の通信の応答がありません。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] 機能ユニット No:[機能ユニット No] チャネル:[チャネル]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (RD コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	情報	開始日時:[開始日時] から終了日時:[終了日時] のデータの復旧処理が終了しました。 件数:[件数]/[総件数] モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス]	ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールの蓄積データで欠損の復旧が完了した場合に出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	エラー	蓄積ステータスの通信の応答がありません。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (MS コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
蓄積データ収集	エラー	蓄積ステータスの取得でエラーが発生しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス]	システムの設定に問題がある、もしくは計測機器との通信が正常に行われていない恐れがある場合に出力されます。 「(MS コマンドを送信し、コマンドの応答がエラー応答 (NAK) の場合に出力されます。)」	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。 (p.271)
蓄積データ収集	エラー	M/I ステータスの通信の応答がありません。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (RO コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	情報	M/I ステータスの通信が復旧しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート]	ネットワーク通信障害が復旧された場合に出力されます。 (前回 RO コマンド送信時にコマンドタイムアウトが発生し、今回 RO コマンド送信時に正常に計測値を取得できた場合に出力されます。)	対応不要
蓄積データ収集	エラー	蓄積収集の通信の応答がありません。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (UL コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	情報	蓄積収集の通信が復旧しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート]	ネットワーク通信障害が復旧された場合に出力されます。 (前回 UL コマンド送信時にコマンドタイムアウトが発生し、今回 UL コマンド送信時に正常に計測値を取得できた場合に出力されます。)	対応不要
蓄積データ収集	警告	蓄積データが存在しません。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] 年月日時:[年月日時]	ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールが計測値を蓄積していない場合に出力されます。 「(UL コマンドを送信し、コマンドの応答が未蓄積シーケンス(9999 または-9999)の場合に出力されます。)」	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、計測機器が壊れている恐れがあります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
蓄積データ収集	エラー	時刻補正の通信の応答がありません。 モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接 続ポート]	ネットワーク通信で障害が発生した 場合に出力されます。 (AR コマンドを送信し、コマンドの応 答が一定期間返ってこない場合に 出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが 出力されている場合、ネットワーク 通信障害を手動で復旧する必要が あります。渡辺電機工業株式会 社の問い合わせ窓口までご連絡下さ い。(p.271)
蓄積データ収集	情報	時刻補正が終了しました。モジュール 名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] タイムスタンプ:[タイムスタ ンプ]	ジョイントモジュール、Web 対応エネ ルギー監視モジュールの時刻補正 が完了した場合に出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	エラー	時刻補正でエラーが発生しました。モ ジュール名称:[モジュール名称] IP ア ドレス:[IP アドレス] タイムスタンプ:[タ イムスタンプ]	システムの設定に問題がある、もし くは計測機器との通信が正常に行 われていない恐れがある場合に出力 されます。 「(AR コマンドを送信し、コマンドの 応答がエラー応答(NAK)の場合に 出力されます。)」	渡辺電機工業株式会社の問い合わ せ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	計測値が有効範囲外です。収集日時: [収集日時] ポイント No:[ポイント No] ポイント名:[ポイント名] ユニット測定 値:[ユニット測定値] 計測値:[計測値]	前回にデータ収集した計測値が、異 常値の場合に出力されます。 (前回の計測値と今回の計測値の 差分値が積算最大値の50パーセン トを超過している場合に出力されま す。)	対応方法を p.262 に記載していま す。ご参照下さい。
蓄積データ収集	エラー	接点情報制御に失敗しました。モジュ ール名称:[モジュール名称] IP アドレ ス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポ ート] 機能ユニット No:[機能ユニット No] チャンネル:[チャンネル] 出力デ ータ:[出力データ] 計測値:[計測値]	計測機器との通信が正常に行われ ていない恐れがある場合に出力さ れます。 (接点制御依頼の内容が正常にモ ジュールに反映されなかった場合に 出力されます。)	渡辺電機工業株式会社の問い合わ せ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	接点情報制御に失敗しました。モジュ ール名称:[モジュール名称] IP アドレ ス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポ ート] 機能ユニット No:[機能ユニット No] チャンネル:[チャンネル] 出力デ ータ:[出力データ] 計測値:[計測値]	計測機器との通信が正常に行われ ていない恐れがある場合に出力さ れます。 (接点制御依頼の内容が正常にモ ジュールに反映されなかった場合に 出力されます。)	渡辺電機工業株式会社の問い合わ せ窓口までご連絡下さい。(p.271)

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
蓄積データ収集	エラー	蓄積チャンネル数分の蓄積データを取得できませんでした。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] 収集日時:[収集日時] 蓄積チャンネル数:[蓄積チャンネル数] 蓄積データ数:[蓄積データ数]	システムの設定に問題がある場合に出力されます。 「(ジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールの蓄積チャンネル数と蓄積データ数(UL コマンドの受信メッセージ数)が不一致の場合に出力されます。)」	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。 (p.271)
蓄積データ収集	エラー	指定されたチャンネルの計測値を取得できませんでした。ネットワーク No:[ネットワーク No] サブネットワーク No:[サブネットワーク No] モジュール No:[モジュール No] 機能ユニット:[機能ユニット] サブユニット:[サブユニット] チャンネル:[チャンネル] 受信メッセージ数:[受信メッセージ数]	システムの設定に問題がある場合に出力されます。 (UL コマンドの受信メッセージと受信メッセージを指定するチャンネルが不一致の場合に出力されます。)	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。 (p.271)
タスク管理	情報	EcoRIAL タスク管理サービスが開始しました。	サービス起動時に必ず出力されます。	対応不要
タスク管理	情報	EcoRIAL タスク管理サービスが終了しました。	サービス停止時に必ず出力されます。	対応不要
タスク管理	情報	データベースのバックアップを実行しました。バックアップファイルパス:[バックアップファイルパス]	データベースのバックアップファイルの、指定フォルダへの保存が完了した場合に出力されます。	対応不要
タスク管理	情報	ポイントグループ名称:[ポイントグループ名称] 目標年月:[目標年月] のグループ目標を作成しました	翌月のグループ目標値が、前年度のグループ目標値を使用して作成された場合に出力されます。	対応不要
タスク管理	情報	データベース最適化を実行しました	データベースの最適化が完了した場合に出力されます。	対応不要
レポート出力	情報	ポイントグループ名称:[ポイントグループ名称] 日付:[日付] の日報をプリンタ:[プリンタ] で印刷しました。	日報の自動印刷が完了した場合に出力されます。	対応不要
レポート出力	情報	ポイントグループ名称:[ポイントグループ名称] 日付:[日付] の月報をプリンタ:[プリンタ] で印刷しました。	月報の自動印刷が完了した場合に出力されます。	対応不要
レポート出力	エラー	ファイル:[Excel テンプレートファイル名]が存在しません。	Excel テンプレートファイルを参照できなくなった場合に出力されます。	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。 (p.271)

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
レポート出力	エラー	[Excel ファイル名]または[Excel テンプレートファイル名]がオープンできません。	ファイルを参照できなくなった場合、またはファイルが壊れている場合に出力されます。	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
レポート出力	エラー	ポイントグループ名称:[ポイントグループ名称] 日付:[日付]の日報の作成に失敗しました。	日報の自動印刷または自動保存が、システムのエラーにより実行されなかった場合に出力されます。	印刷もしくは保存に失敗した日付の日報を、日報一覧画面で Excel ボタンを押下し、Excel ファイルから印刷もしくは保存を行う必要があります。またパソコンの再起動が必要です。パソコンの再起動後も日報の作成に失敗する場合、渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
レポート出力	エラー	ポイントグループ名称:[ポイントグループ名称] 日付:[日付]の月報の作成に失敗しました。	月報の自動印刷または自動保存が、システムのエラーにより実行されなかった場合に出力されます。	印刷もしくは保存に失敗した月の月報を、月報一覧画面で Excel ボタンを押下し、Excel ファイルから印刷もしくは保存を行う必要があります。またパソコンの再起動が必要です。パソコンの再起動後も月報の作成に失敗する場合、渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
リモートサービス	情報	EcoRiAL リモート処理サービスが開始しました。	サービス起動時に必ず出力されます。	対応不要
リモートサービス	情報	EcoRiAL リモート処理サービスが終了しました。	サービス停止時に必ず出力されます。	対応不要
レポート出力	エラー	プリンタ:[プリンタ]で[帳票ファイル]の印刷に失敗しました。	日報もしくは月報の自動印刷処理中に、システム想定外のエラーが発生し、印刷が正常に実行されなかった場合に出力されます。	パソコンの再起動が必要です。パソコンの再起動後も印刷に失敗する場合、渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
レポート出力	エラー	印刷プリンタが設定されていません。	帳票自動保存・印刷スケジュールメンテナンス画面でプリンタが未設定のまま、自動印刷処理が実行された場合に出力されます。	帳票自動保存・印刷スケジュールメンテナンス画面で、プリンタの設定をして下さい。
レポート出力	情報	ポイントグループ名称:[ポイントグループ名称] 日付:[日付]の日報を保存しました。	日報ファイルを、指定フォルダへ保存が完了した場合に出力されます。	対応不要

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
レポート出力	情報	ポイントグループ名称:[ポイントグループ名称] 日付:[日付]の月報を保存しました。	月報ファイルを、指定フォルダへ保存が完了した場合に出力されます。	対応不要
レポート出力	エラー	ファイル:[帳票ファイル名]をフォルダ:[レポート出力フォルダ]に保存できませんでした。	日報ファイルまたは月報ファイルが指定フォルダに保存されなかった場合に出力されます。	システム設定画面のレポート保存場所を、保存可能なフォルダに設定して下さい。
蓄積データ収集	情報	接点情報制御が終了しました。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] 機能ユニット No:[機能ユニット No] チャンネル:[チャンネル] 出力データ:[出力データ]	DO手動制御処理が完了した場合に出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	情報	データ補完処理が終了しました。ポイント No:[ポイント No] ポイント名:[ポイント名] 補完期間:[抽出開始日時] ~ [抽出終了日時] 件数:[N]	データ補完処理が完了した場合に出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	警告	蓄積データのタイムスタンプがコマンド年月日時の時間帯と異なります。モジュール名称:[モジュール名称] IP アドレス:[IP アドレス] 接続ポート:[接続ポート] 年月日時:[年月日時] タイムスタンプ:[タイムスタンプ]	計測機器の通信応答に問題がある場合に出力されます。 (UL コマンドで指定した年月日時とは異なる日時の蓄積データが取得された場合に出力されます。複数のEcoRIAL 蓄積収集サービスが起動していて、同じジョイントモジュール、Web 対応エネルギー監視モジュールに対して UL コマンドを実行した場合に出力される恐れがあります。)	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
定期データ収集	警告	定期収集の処理がリミット時間を超過しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [処理開始日時] [処理終了日時] [リミット時間] [処理時間] [リミット時間超過ユニット数]	リミット時間内に定期処理が完了しなかった場合に出力されます。	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、システムに負荷が掛かっている場合がありますので、パソコンの再起動が必要です。 また、パソコンの再起動後も同様のメッセージが表示される場合、渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
定期データ収集	エラー	デマンド状態収集の通信の応答がありません。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [サブネット No] [モジュール No] [デマンド監視 No] [デマンド監視名] [時限] [時限データ期間]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (DD コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。 (p.271)
定期データ収集	情報	デマンド状態収集の通信が復旧しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [サブネット No] [モジュール No] [デマンド監視 No] [デマンド監視名] [時限] [時限データ期間]	ネットワーク通信障害が復旧された場合に出力されます。 (前回 DD コマンド送信時にコマンドタイムアウトが発生し、今回 DD コマンド送信時に正常に計測値を取得できた場合に出力されます。)	対応不要
蓄積データ収集	情報	デマンド監視設定の[変更/削除]を完了しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [デマンド監視 No] [デマンド監視名称]	デマンド監視設定処理が完了した場合に出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	エラー	デマンド監視設定でエラーが発生しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [デマンド監視 No] [デマンド監視名称] [シーケンス]	システムの設定に問題がある、もしくは計測機器との通信が正常に行われていない恐れがある場合に出力されます。 「(DP コマンドを送信し、コマンドの応答がエラー応答(NAK)の場合に出力されます。)」	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	デマンド監視設定の通信の応答がありません。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [デマンド監視 No] [デマンド監視名称] [シーケンス]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (DP コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。 (p.271)
蓄積データ収集	エラー	デマンド監視設定の通信の応答がありません。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [デマンド監視 No] [デマンド監視名称] [シーケンス]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (DP コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。 (p.271)

機能名	イベント種類	内容	イベント出力条件	対応方法
蓄積データ収集	情報	デマンド監視メール設定の[変更/削除]を完了しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート]	デマンド監視メール設定処理が完了した場合に出力されます。	対応不要
蓄積データ収集	エラー	デマンド監視メール設定でエラーが発生しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [宛先メールアドレス シーケンス]	システムの設定に問題がある、もしくは計測機器との通信が正常に行われていない恐れがある場合に出力されます。 「(ML コマンドを送信し、コマンドの応答がエラー応答 (NAK) の場合に出力されます。)」	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	デマンド監視メール設定の通信の応答がありません。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート] [宛先メールアドレス シーケンス]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (ML コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	デマンドアラームログ収集でエラーが発生しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート]	システムの設定に問題がある、もしくは計測機器との通信が正常に行われていない恐れがある場合に出力されます。 「(EV コマンドを送信し、コマンドの応答がエラー応答 (NAK) の場合に出力されます。)」	渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	エラー	デマンドアラームログ収集の通信の応答がありません。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート]	ネットワーク通信で障害が発生した場合に出力されます。 (EV コマンドを送信し、コマンドの応答が一定期間返ってこない場合に出力されます。)	長時間に渡り、同様のメッセージが出力されている場合、ネットワーク通信障害を手動で復旧する必要があります。渡辺電機工業株式会社の問い合わせ窓口までご連絡下さい。(p.271)
蓄積データ収集	情報	デマンドアラームログ収集の通信が復旧しました。[モジュール名称] [IP アドレス] [接続ポート]	ネットワーク通信障害が復旧された場合に出力されます。 (前回 EV コマンド送信時にコマンドタイムアウトが発生し、今回 EV コマンド送信時に正常に計測値を取得できた場合に出力されます。)	対応不要

※前回にデータ収集した計測値が異常値の場合の対応方法について

“計測計量値が有効範囲外です。収集日時：[収集日時] ポイント No：[ポイント No] ポイント名：[ポイント名] ユニット測定値：[ユニット測定値] 計測値：[計測値]”

上記システムイベントが出力されるのは、前回にデータ収集した計測値が異常値により、今回データ収集したシステムイベントに表示されているユニット測定値が正常にデータベースに更新できないためです。前回に計測した値が異常値であるので、計測計量値データメンテナンス画面にて異常値の削除を行う必要があります。

計測計量値データメンテナンス画面につきましては、「24-16. 計測計量値データ(p.235)」をご参照下さい。

また、システムイベントに表示されている収集日時以降に計測した値についても正常にデータベースに更新できていない恐れがあるため、異常値削除の後にシステム設定メンテナンス画面のサービス依頼設定にあるデータ復旧依頼を行う必要があります。

データ復旧依頼につきましては、「24-1-3. サービス依頼設定(p.153)」をご参照下さい。

● 対応方法の手順

例) システムイベントで以下のメッセージが出力されている場合の対応

“計測値が有効範囲外です。収集日時：2009/11/11 10:15:00 ポイント No：85 ユニット測定値：1234.56
計測値：9999993.5800”

① 前回にデータ収集した計測値が異常値かどうか確認する

1. 表示条件を以下のように入力して下さい。

開始日時：2009 年 11 月 11 日 09 時（システムイベントに表示されている収集日時より前の日時）

終了日時：2009 年 11 月 11 日 11 時（システムイベントに表示されている収集日時より後の日時）

ポイント名：システムイベントに表示されているポイント名

2. 表示ボタンをクリックして下さい。

表示条件内の計測値が一覧に表示されます。

3. 計測値が異常値かどうかを確認して下さい。

システムイベントに表示されている収集日時（2009/11/11 10:15:00）より過去の計測計量時分の中で、直近にあたる計測計量時分の計測値が、過去の計測値の平均値より非常に大きい場合は、前回にデータ収集した計測値が異常値に当たります。

[トップ画面](#)
[印刷プレビュー](#)
[データ復旧](#)
[メニュー閉じる](#)
[ログアウト](#)

計測計量値データメンテナンス

開始日時 年 月 日 時 分

終了日時 年 月 日 時 分

ポイント名

2009/11/11 09:00~2009/11/11 11:00

電気系統>照明1F 1F照明A

削除	計測計量年月日	計測計量時分	1F照明A [kWh]
☐	2009/11/11	09:00	0.666
☐	2009/11/11	09:05	0.666
☐	2009/11/11	09:10	0.666
☐	2009/11/11	09:15	0.666
☐	2009/11/11	09:20	0.666
☐	2009/11/11	09:25	0.666
☐	2009/11/11	09:30	0.666
☐	2009/11/11	09:35	0.666
☐	2009/11/11	09:40	0.666
☐	2009/11/11	09:45	0.666
☐	2009/11/11	09:50	0.666
☐	2009/11/11	09:55	0.666
☐	2009/11/11	10:00	0.666
☐	2009/11/11	10:05	0.666
☐	2009/11/11	10:10	5.082

収集日時(2009/11/11 10:15:00)より直近過去の
時で、計測値が平均値より非常に大きい値(5.082)

② 異常値を削除する

1. 異常値に当たる計測値の行にある削除チェックを入れて下さい。

2. 更新ボタンをクリックして下さい。

「更新が完了しました。」というメッセージが表示されれば、異常値の削除が完了です。

トップ画面 印刷プレビュー 前へ戻る 後へ進む 閉じる 終了

計測計量値データメンテナンス

開始日時 2009 年 11 月 11 日 09:00

終了日時 2009 年 11 月 11 日 11:00

ポイント名 1F照明A 電気系統>照明1F 8

表示 行追加 更新

2009/11/11 09:00~2009/11/11 11:00
電気系統>照明1F 1F照明A

削除	計測計量年月日	計測計量時分	1F照明A [kWh]
☐	2009/11/11	09:00	0.666
☐	2009/11/11	09:05	0.666
☐	2009/11/11	09:10	0.666
☐	2009/11/11	09:15	0.666
☐	2009/11/11	09:20	0.666
☐	2009/11/11	09:25	0.666
☐	2009/11/11	09:30	0.666
☐	2009/11/11	09:35	0.666
☐	2009/11/11	09:40	0.666
☐	2009/11/11	09:45	0.666
☐	2009/11/11	09:50	0.666
☐	2009/11/11	09:55	0.666
☐	2009/11/11	10:00	0.666
☐	2009/11/11	10:05	0.666
☒	2009/11/11	10:10	5.082
☐			
☐			
☐			

トップ画面 印刷プレビュー 前へ戻る 後へ進む 閉じる 終了

計測計量値データメンテナンス

開始日時 2009 年 11 月 11 日 09:00

終了日時 2009 年 11 月 11 日 11:00

ポイント名 1F照明A 電気系統>照明1F 8

表示 行追加 更新

2009/11/11 09:00~2009/11/11 11:00
電気系統>照明1F 1F照明A

更新が完了しました。

削除	計測計量年月日	計測計量時分	1F照明A [kWh]
☐	2009/11/11	09:00	0.666
☐	2009/11/11	09:05	0.666
☐	2009/11/11	09:10	0.666
☐	2009/11/11	09:15	0.666
☐	2009/11/11	09:20	0.666
☐	2009/11/11	09:25	0.666
☐	2009/11/11	09:30	0.666
☐	2009/11/11	09:35	0.666
☐	2009/11/11	09:40	0.666
☐	2009/11/11	09:45	0.666
☐	2009/11/11	09:50	0.666
☐	2009/11/11	09:55	0.666
☐	2009/11/11	10:00	0.666
☐	2009/11/11	10:05	0.666
☐			
☐			
☐			

③ システム設定メンテナンス画面でデータ復旧依頼を行う

1. 依頼条件を以下のように入力して下さい。

開始日時：2009 年 11 月 11 日 09 時（システムイベントに表示されている収集日時より前の日時）

終了日時：2009 年 11 月 11 日 15 時（現在日時：2009/11/11 15:10:00）

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

システム設定メンテナンス

システム設定 メールサーバ設定 サービス依頼設定

データ復旧依頼

開始日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 09 時

終了日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 15 時 実行

2. 実行ボタンをクリックして下さい。

「サービスにデータ復旧を依頼しました。」というメッセージが表示されれば、データ復旧依頼が完了です。

トップ画面 印刷プレビュー データ復旧 メニュー閉じる ログアウト

システム設定メンテナンス

サービスにデータ復旧を依頼しました。

システム設定 メールサーバ設定 サービス依頼設定

データ復旧依頼

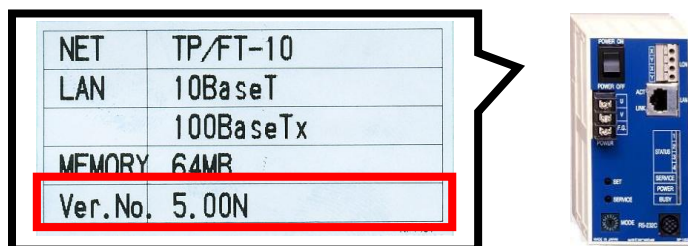
開始日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 09 時

終了日時 < 2009 年 11 月 11 日 > 15 時 実行

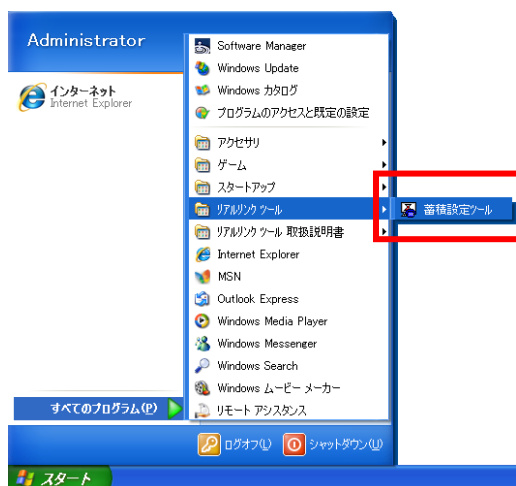
26-4. データ欠損修復手順について

ジョイントモジュールメインユニット(WJM口)のバージョンが5.00未満の場合、データの欠損が修復できない場合がありますので以下の操作手順でデータの修復を行って下さい。

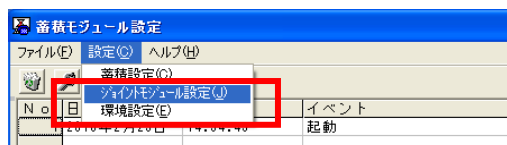
ジョイントモジュールのバージョンはメインユニット側面に貼付されているラベルの「Ver.No」の欄に記載されています。



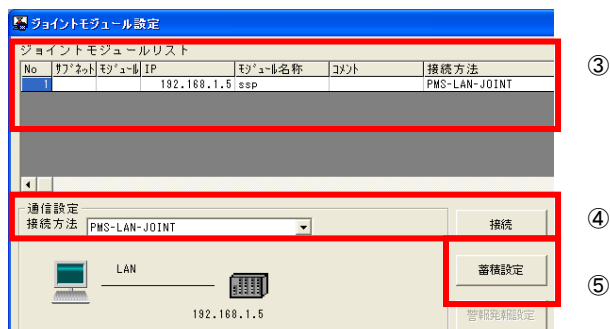
- ① 「スタートメニュー」の「すべてのプログラム(P)」の「リアルリンクツール」内にある「蓄積設定ツール」をクリックして蓄積設定ツールを起動して下さい。



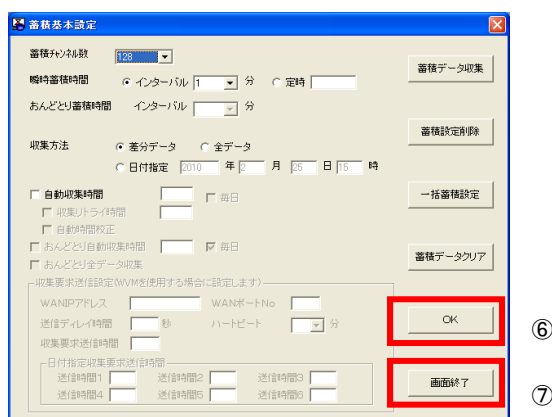
- ② 「設定(C)」の「ジョイントモジュール設定(J)」をクリックしてジョイントモジュール設定画面を開いて下さい。



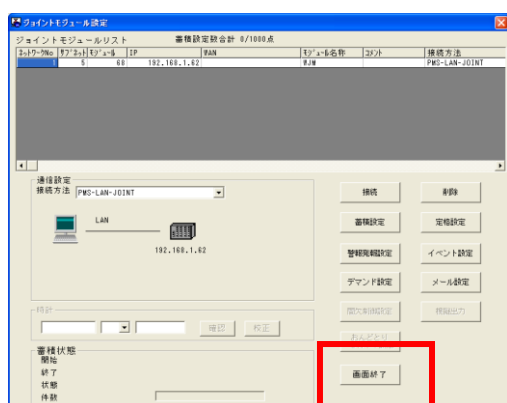
- ③ ジョイントモジュールリストからデータ欠損しているジョイントモジュールをクリックして選択して下さい。
- ④ 接続方法の欄で「PMS-LAN-JOINT」を選択し、「接続」ボタンをクリックして下さい。
- ⑤ 「蓄積設定」ボタンをクリックして蓄積基本設定画面を開いて下さい。



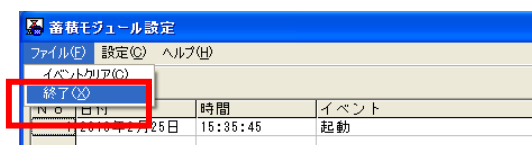
- ⑥ 設定内容は変更せずに「OK」ボタンをクリックして下さい。
- ⑦ 「画面終了」ボタンをクリックして蓄積基本画面を閉じて下さい。



- ⑧ 「画面終了」ボタンをクリックしてジョイントモジュール設定画面を閉じて下さい。



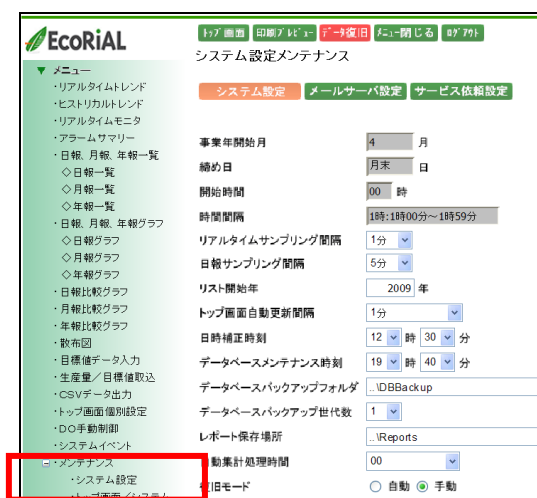
- ⑨ 「ファイル(F)」の「終了(X)」をクリックして蓄積設定ツールを終了して下さい。



- ⑩ ユーザ権限が「Administrator」のログインユーザの「ユーザID」と「パスワード」を入力して「ログイン」ボタンをクリックして下さい。



- ⑪ EcoRiAL システムメニューの「メンテナンス」をクリックしてメンテナンスメニューを開き、その中にある「システム設定」をクリックして下さい。



- ⑫ 「サービス依頼設定」ボタンをクリックしてサービス依頼設定画面を開いて下さい。
- ⑬ 最後にデータの欠損が発生している期間を設定して「実行」ボタンをクリックして下さい。

以上までが修復操作となります。データ復旧処理が完了しましたら帳票等でデータの欠損が修復されているかご確認下さい。

26-5. 集計処理の処理時間について

集計処理時間は、計測ポイント数、計算ポイント数、集計期間によって集計処理にかかる時間が異なります。

下記計算式でおおよその処理時間が算出できますが、コンピュータの環境により多少の誤差がありますのでご注意ください。

① グループの追加、変更による集計処理

グループ追加、変更時の処理時間(分)

$$= 70 + ((\text{計測ポイント数} + \text{計算ポイント数}) / 100 \times 46)$$

例えば計測ポイント 480 ポイント、計算ポイント 20 ポイントの場合は下記の通りとなります。

$$70 + ((500 + 20) / 100 \times 46) = 300 \text{ 分} = 5 \text{ 時間}$$

② 計算ポイントの変更による集計処理

計算ポイントの集計処理時間(分)

$$= (10 + \text{計測ポイント数} / 100 \times 3) + ((3 + \text{計測ポイント数} / 100) \times \text{計算開始日から今日までの日数})$$

例えば計測ポイント 500 ポイントで計算開始日を前月(日数=30)にした場合は下記の通りとなります。

$$(10 + 500 / 100 \times 3) + ((3 + 500 / 100) \times 30) = 256 \text{ 分} \approx 4 \text{ 時間半}$$

③ サービス設定の集計処理依頼による集計処理(分)

$$= 70 + ((\text{計測ポイント数} + \text{計算ポイント数}) / 100 \times 46) \times \text{指定期間(月)}$$

例えば、計測ポイント 480 ポイント、計算ポイント 20 ポイントで指定期間 2 カ月の場合は下記の通りとなります。

$$70 + ((480 + 20) / 100 \times 46) \times 2 = 600 \text{ 分} = 10 \text{ 時間}$$

watanabe

渡辺電機工業株式会社

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前 6-16-19

TEL:03-3400-6141 FAX:03-3409-3156

<http://www.watanabe-electric.co.jp>

support@watanabe-electric.co.jp